岸和田市
高齢者福祉施策・介護保険事業
アンケート調査
報　告　書

平成 26 年 3 月

岸和田市

目次

1　調査概要 1
（1）　調査目的 1
（2）　調査の実施について 1
（3）　調査票の回収状況 1
（4）　留意点 1
2　回答者の属性 2
（1）　圏域・性別・年齢構成 2
（2）　認定・該当状況 2
3　ご家族や生活状況について 3
（1）　世帯の状況 3
①　世帯構成 3
②　日中独居 5
③　年金の種類 6
（2）　暮らし・住まいの状況 7
①　暮らしの状況 7
②　住まいの状況 8
③　主に生活する部屋は２階以上にあるか 9
（3）　介護の状況 10
①　介護・介助の必要性 10
②　主な介護者 12
③　介護者の年齢 13
4　運動・外出について 14
（1）　運動・外出の状況 14
①　買物・散歩で外出する頻度 15
②　外出する際の交通手段 15
5　転倒について 16
6　口腔・栄養について 17
（1）　食事について 18
①　１日の食事回数 18
②　食事を抜くこと 18
③　自分一人ではなく、どなたかと食事をともにする機会 19
7　物忘れについて 19
8　社会参加について 20
（1）　社会参加の状況 20
（2）　趣味・生きがいについて 21
①　趣味の有無 21
②　生きがいの有無 22

③ 社会的活動への参加頻度 23
④ 社会参加活動や仕事の頻度 25
⑤ たすけあいの状況 27
⑥ 家族や友人・知人以外の相談相手 29
⑦ 友人関係について 30
９ 健康・疾病 31
（１） 健康について 31
① 主観的健康観 31
② 嗜好品 32
（２） 現在治療中、または後遺症のある病気 33
（３） 処方されている薬の種類 34
（４） 通院状況 34
１０ 介護保険制度及び介護（介護予防）サービスの利用について 35
（１） 介護保険制度について 35
① 介護保険制度への理解 35
② 介護保険制度について知りたいこと 36
③ 介護保険料に対する考え 37
④ 要介護認定の状況 38
⑤ 介護サービス利用の有無 40
⑥ 介護保険サービスの満足度 42
⑦ 介護保険サービスの利用を中止した理由 43
⑧ 介護保険サービスを利用していない理由 44
１１ 地域支援事業等について 45
（１） 介護予防サービス 45
① 地域包括支援センターの認知度と利用経験 45
② 今後参加してみたい介護予防教室 46
（２） 認知症になった時に希望する支援 48
（３） 成年後見制度の周知度について 49
１２ 地域のつながり 50
（１） お住まいの地域の状況 50
（２） 名簿共有の必要性 52
１３ 日常での困りごとや将来について 53
（１） 日常生活での困りごとや不安 53
（２） 自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービス 55
（３） 介護保険サービス以外で希望する支援やサービス 57
（４） 食事や家事について困った場合に必要な支援やサービス 59
（５） 今後、希望する生活 60
１４ 判定・評価 61
（１） 基本チェックリスト 61
（２） リスク判定・評価 62

（３） 性別のリスク判定・評価 64
① 男性 64
② 女性 65
（４） 独居高齢者のリスク判定・評価 66
（５） 圏域別のリスク判定・評価 67
１５ 心身機能 69
（１） 転倒リスク 69
（２） 認知機能障害程度（ＣＰＳ） 70
１６ 社会参加 72
（１） 知的能動性 72
（２） 社会的役割 73
１７ 日常生活 74
（１） 手段的日常生活自立度（ＩＡＤＬ） 74
（２） 日常生活動作（ＡＤＬ） 75
（３） 老研式活動能力指標 78
１８ 集計表 79
（１） 日常生活圏域ニーズ調査 79
（２） 認定者調査 91
岸和田市高齢者福祉施策・介護保険事業計画アンケート調査票 97

1　調査概要

（1）調査目的

本調査は、平成 27 年度からスタートする「岸和田市高齢者福祉計画・介護保険事業計画」を策定するにあたり、高齢者福祉の一層の充実と介護保険制度の円滑な実施に向け、高齢者及び認定者の状態や自立した生活をおくる上での課題、今後の意向等をより的確に把握することを目的として実施した。

（2）調査の実施について

以下の２種類の調査を実施した。

調査種類	日常生活圏域ニーズ調査	認定者調査
対象者	岸和田市内にお住まいの 65 歳以上（要介護３以上を除く）の高齢者 3,100 名を抽出	岸和田市内にお住まいの要介護３以上の高齢者 600 名を抽出
実施期間	平成 25 年 12 月 24 日（火）～平成 26 年 1 月 31 日（金）	
実施方法	郵送配布、郵送回収、（回収率向上のための礼状兼督促はがきを実施）	

※対象者：平成 25 年 12 月 1 日現在

（3）調査票の回収状況

	配布数	有効回収数	有効回答率
日常生活圏域ニーズ調査	3,098 件	2,279 件	73.6%
認定者調査	599 件	320 件	53.4%

（4）留意点

分析結果を見る際の留意点は以下の通りとなっている。

1．「n」は「number」の略で、比率算出の母数。

2．単数回答の場合、本文および図表の数字に関しては、すべて小数点第２位以下を四捨五入し、小数点第１位までを表記。このため、百分率の合計が 100.0%とならない場合がある。

3．複数回答の場合、図中に MA と記載し、数字はすべて人数表記している。また、不明（無回答）はグラフ・表から除いている場合がある。

2　回答者の属性

（1）圏域・性別・年齢構成

◎日常生活圏域ニーズ調査　　上段:人数、下段:%

		日常生活圏域ニーズ調査							
		全　体	都市中核	岸和田北部	葛城の谷	岸和田中部	久米田	牛滝の谷	無回答
全　体		2,279	555	306	612	158	257	281	110
		100.0	24.4	13.4	26.9	6.9	11.3	12.3	4.8
男性	65～74歳	553	139	71	156	39	56	72	20
		100.0	25.1	12.8	28.2	7.1	10.1	13.0	3.6
	75歳以上	362	91	46	90	27	50	46	12
		100.0	25.1	12.7	24.9	7.5	13.8	12.7	3.3
女性	65～74歳	729	165	115	209	50	89	80	21
		100.0	22.6	15.8	28.7	6.9	12.2	11.0	2.9
	75歳以上	560	153	69	147	39	58	80	14
		100.0	27.3	12.3	26.3	7.0	10.4	14.3	2.5

◎認定者調査　　上段:人数、下段:%

		認定者調査							
		全　体	都市中核	岸和田北部	葛城の谷	岸和田中部	久米田	牛滝の谷	無回答
全　体		320	68	47	88	18	30	41	28
		100.0	21.3	14.7	27.5	5.6	9.4	12.8	8.8
男性	65～74歳	30	6	3	10	3	6	1	1
		100.0	20.0	10.0	33.3	10.0	20.0	3.3	3.3
	75歳以上	80	15	11	23	5	8	15	3
		100.0	18.8	13.8	28.8	6.3	10.0	18.8	3.8
女性	65～74歳	18	4	4	6	3	1	-	-
		100.0	22.2	22.2	33.3	16.7	5.6	-	-
	75歳以上	180	40	28	49	7	15	25	16
		100.0	22.2	15.6	27.2	3.9	8.3	13.9	8.9

（2）認定・該当状況

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査　　上段:人数、下段:%

		日常生活圏域ニーズ調査・認定者調査							
		全　体	都市中核	岸和田北部	葛城の谷	岸和田中部	久米田	牛滝の谷	無回答
全　体		2,279	555	306	612	158	257	281	110
		100.0	24.4	13.4	26.9	6.9	11.3	12.3	4.8
認定・該当状況	一般高齢者	1226	292	181	339	82	137	142	53
		100.0	23.8	14.8	27.7	6.7	11.2	11.6	4.3
	二次予防	655	158	88	171	44	79	87	28
		100.0	24.1	13.4	26.1	6.7	12.1	13.3	4.3
	要支援１・２	188	58	14	45	12	21	21	17
		100.0	30.9	7.4	23.9	6.4	11.2	11.2	9.0
	要介護１・２	164	37	18	42	17	16	25	9
		100.0	22.6	11.0	25.6	10.4	9.8	15.2	5.5
	要介護３～５	320	68	47	88	18	30	41	28
		100.0	21.3	14.7	27.5	5.6	9.4	12.8	8.8

※二次予防事業対象者（表：二次予防）とは、基本チェックリスト（62 頁参照）の回答結果より「要支援･要介護状態となるおそれの高い状態にあると認められる 65 歳以上の者」とされる。また、二次予防事業対象者として判定されなかった主として活動的な状態にある一般高齢者に対しては、生活機能の維持・向上に向けた取り組み（一次予防）が行われる。

3　ご家族や生活状況について

（1）世帯の状況

①世帯構成

○世帯構成について、日常生活圏域ニーズ調査では「一人暮らし」16.9%、「家族などと同居（二世帯住宅を含む）」78.9%※、「その他（施設入居など）」1.4%、認定者調査では「一人暮らし」11.3%、「家族などと同居（二世帯住宅を含む）」50.9%※、「その他（施設入居など）」31.6%となっている。

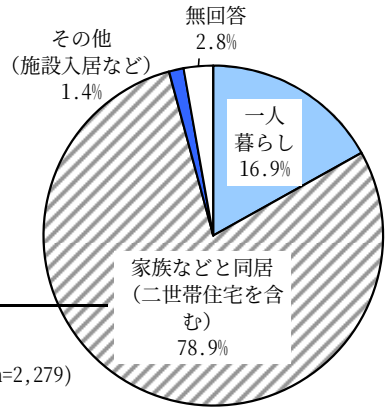
○「一人暮らし」、「家族などと同居（二世帯住宅を含む）」をあわせると、日常生活圏域ニーズ調査では 95.8%、認定者調査では 62.2%を占めている。

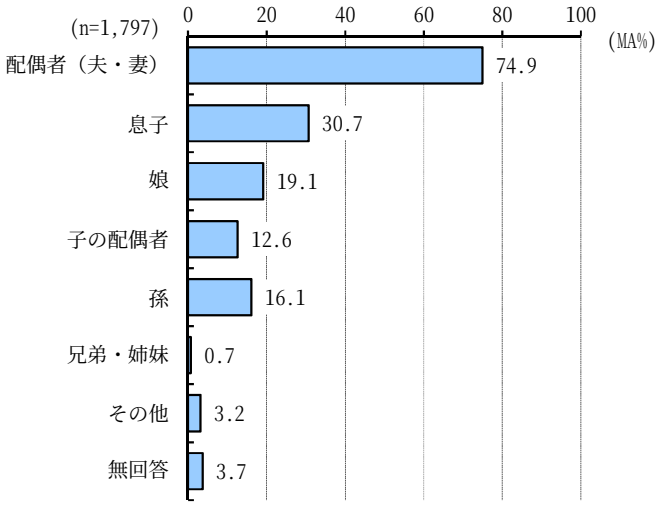
○同居人では、両調査ともに「配偶者（夫・妻）」の割合が最も高く、次いで「息子」の順となっている。

※同居人数不明者を除く

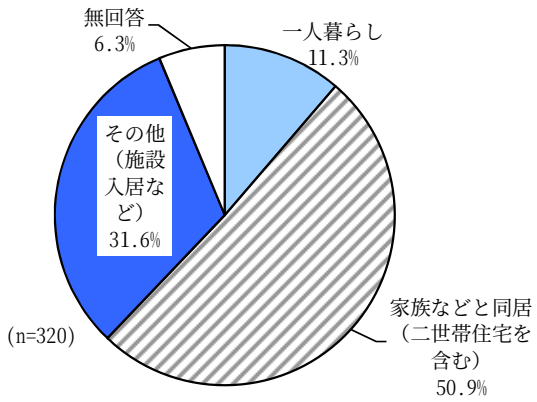
【世帯構成】

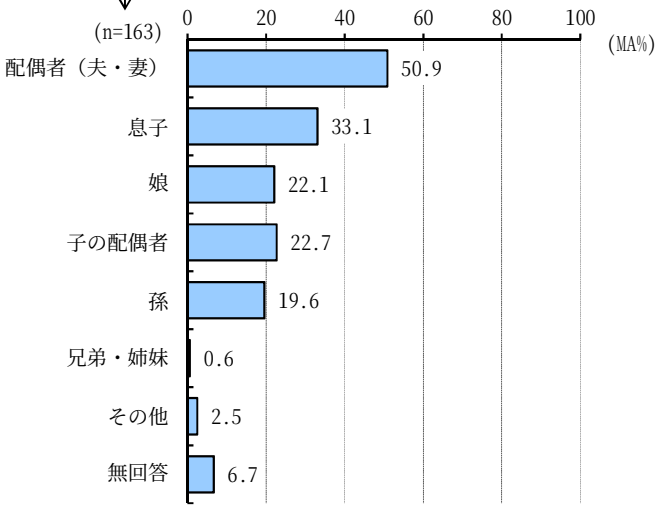
◎日常生活圏域ニーズ調査





◎認定者調査





○女性 75 歳以上では、「一人暮らし」、「同居（三人以上）」の割合が高く、その他の年齢階層では、「配偶者と二人暮らし」が高くなっている。
○久米田圏域では、「同居（三人以上）」の割合が最も高い。
○要支援１・２では、「一人暮らし」の割合が高く、また、要介護３～５では、「その他（施設入居など）」が高くなっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	世帯構成					
			一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者以外と二人暮らし	同居（三人以上）	その他（施設入居など）	無回答
全体		2,279	16.9	35.2	6.9	33.8	1.4	5.7
性・年齢	男性65～74歳	553	10.5	44.7	2.5	38.2	0.4	3.8
	男性75歳以上	362	12.2	44.5	1.7	33.1	2.2	6.4
	女性65～74歳	729	16.2	37.2	8.4	32.4	0.5	5.3
	女性75歳以上	560	27.9	18.0	12.7	33.6	3.2	4.6
圏域	都市中核	555	20.2	33.9	6.7	33.7	0.5	5.0
	岸和田北部	306	14.4	38.9	5.6	35.0	2.0	4.2
	葛城の谷	612	17.2	35.8	7.7	33.2	1.5	4.7
	岸和田中部	158	16.5	36.7	9.5	31.6	1.9	3.8
	久米田	257	14.4	35.4	7.4	36.6	0.4	5.8
	牛滝の谷	281	13.9	37.4	5.0	36.7	1.4	5.7

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

		母数(n)	世帯構成					
			一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者以外と二人暮らし	同居（三人以上）	その他（施設入居など）	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	14.2	39.3	5.2	34.7	0.6	6.0
	二次予防	655	15.7	34.8	7.2	36.0	0.9	5.3
	要支援１・２	188	35.1	25.0	11.7	22.9	1.6	3.7
	要介護１・２	164	18.3	20.7	11.0	32.9	9.8	7.3
	要介護３～５	320	11.3	17.2	7.5	22.8	31.6	9.7

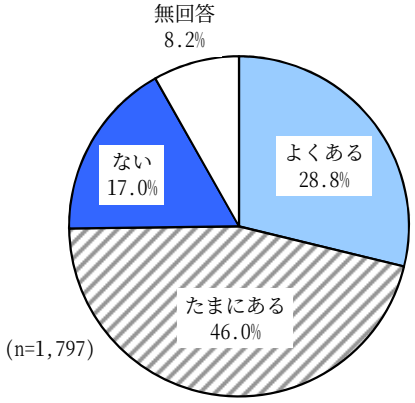
※二次予防事業対象者（表：二次予防）とは、基本チェックリスト（62 頁参照）の回答結果より「要支援・要介護状態となるおそれの高い状態にあると認められる 65 歳以上の者」。

②日中独居

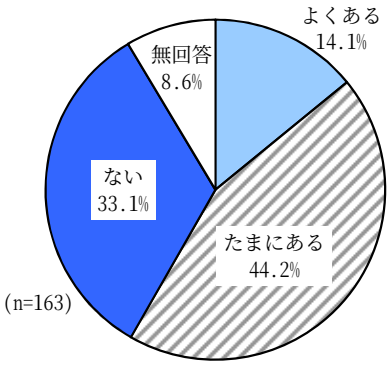
○日中、一人になることの有無について、両調査とも「たまにある」が４割強を占めている。
○日常生活圏域ニーズ調査では「よくある」、「たまにある」をあわせると 74.8%、認定者調査では 58.3%が“ 日中、一人になることがある ”と回答している。
○女性 75 歳以上、要支援１・２では「よくある」が比較的高くなっている。

【日中、一人になることの有無】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	日中、一人になることの有無				（再掲）よくある、たまにあるの合計
			よくある	たまにある	ない	無回答	
全体		1,797	28.8	46.0	17.0	8.2	74.8
性・年齢	男性65～74歳	488	25.4	46.1	21.5	7.0	71.5
	男性75歳以上	302	23.8	49.7	13.6	12.9	73.5
	女性65～74歳	589	30.7	47.0	15.8	6.5	77.7
	女性75歳以上	372	34.9	42.2	15.6	7.3	77.1
圏域	都市中核	433	27.7	47.6	16.6	8.1	75.3
	岸和田北部	252	30.2	45.2	16.3	8.3	75.4
	葛城の谷	486	29.6	45.1	17.1	8.2	74.7
	岸和田中部	125	23.2	46.4	20.8	9.6	69.6
	久米田	210	33.8	41.9	17.1	7.1	75.7
	牛滝の谷	231	26.0	51.9	14.7	7.4	77.9

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

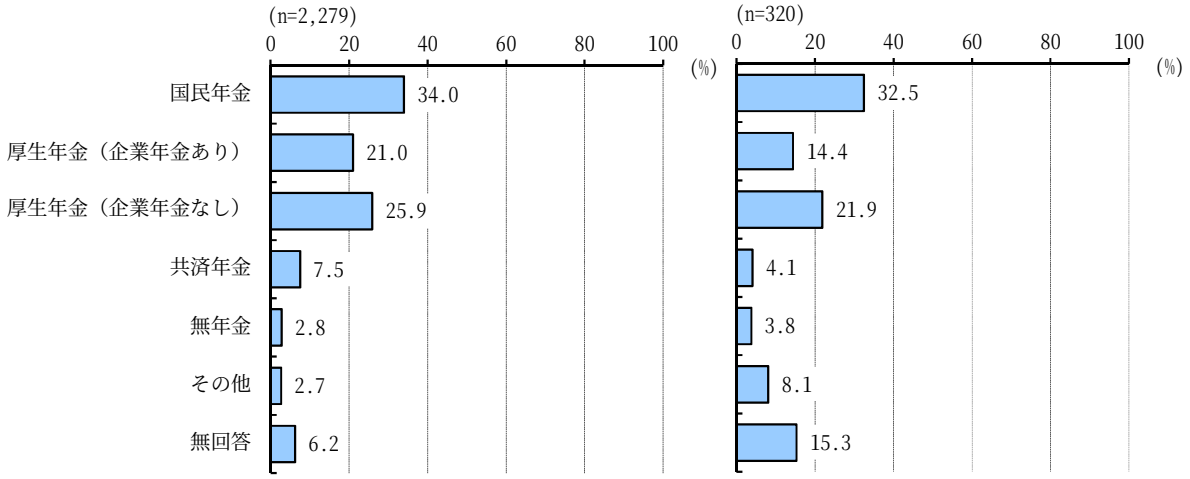
		母数(n)	日中、一人になることの有無				（再掲）よくある、たまにあるの合計
			よくある	たまにある	ない	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	1,006	25.4	45.8	20.2	8.5	71.2
	二次予防	532	32.0	47.0	14.1	7.0	79.0
	要支援１・２	115	41.7	44.3	5.2	8.7	86.0
	要介護１・２	113	30.1	47.8	13.3	8.8	77.9
	要介護３～５	163	14.1	44.2	33.1	8.6	58.3

③年金の種類

○年金の種類について、両調査とも「国民年金」が最も高く、次いで「厚生年金（企業年金なし）」、「厚生年金（企業年金あり）」の順に高くなっている。
○「国民年金」が女性 65～74 歳の 46.8%、また、都市中核圏域の 36.8%を占めている。

【年金の種類】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	年金の種類						
			国民年金	厚生年金(企業年金あり)	厚生年金(企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答
全体		2,279	34.0	21.0	25.9	7.5	2.8	2.7	6.2
性・年齢	男性65～74歳	553	16.8	30.6	34.7	8.7	3.4	1.6	4.2
	男性75歳以上	362	21.8	30.7	29.6	10.2	2.8	0.3	4.7
	女性65～74歳	729	46.8	14.1	22.4	4.3	2.5	4.3	5.8
	女性75歳以上	560	42.5	13.8	20.7	8.9	2.7	3.2	8.2
圏域	都市中核	555	36.8	22.0	24.3	7.9	2.3	2.2	4.5
	岸和田北部	306	35.9	18.3	26.8	9.2	2.0	2.6	5.2
	葛城の谷	612	32.7	21.9	27.0	6.0	2.3	4.2	5.9
	岸和田中部	158	25.9	23.4	28.5	8.9	3.8	2.5	7.0
	久米田	257	35.8	17.9	27.2	8.9	3.5	1.2	5.4
	牛滝の谷	281	34.5	18.9	26.3	6.8	4.3	2.1	7.1
世帯構成	一人暮らし	386	25.6	21.5	25.6	8.5	3.9	4.9	9.8
	配偶者と二人暮らし	803	36.6	23.7	26.2	6.6	2.9	0.6	3.5
	配偶者以外と二人暮らし	157	23.6	17.8	30.6	7.6	4.5	9.6	6.4
	同居（三人以上）	770	37.4	19.1	25.8	7.8	1.4	2.1	6.4
	その他（施設入居など）	32	43.8	6.3	34.4	3.1	-	3.1	9.4

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

		母数(n)	年金の種類						
			国民年金	厚生年金(企業年金あり)	厚生年金(企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	32.7	22.6	26.1	8.6	2.1	1.9	6.0
	二次予防	655	35.6	20.5	26.4	5.6	2.9	3.4	5.6
	要支援１・２	188	37.8	16.0	22.9	6.9	3.7	4.8	8.0
	要介護１・２	164	36.6	14.6	27.4	6.7	4.9	3.7	6.1
	要介護３～５	320	32.5	14.4	21.9	4.1	3.8	8.1	15.3

（２）暮らし・住まいの状況

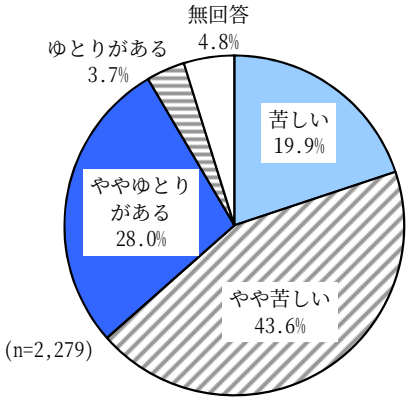
①暮らしの状況

○現在の暮らしの状況について、両調査とも「苦しい」、「やや苦しい」をあわせると５割以上が“経済的に苦しい”と回答している。

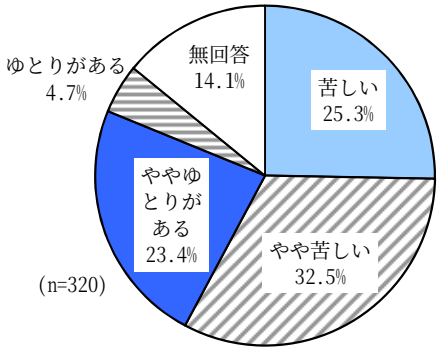
○「苦しい」と回答した割合は、岸和田中部圏域が他の圏域に比べが高く、また、“一人暮らし”や“その他（施設入居など）”、“二次予防”や“要介護３～５”で高くなっている。

【暮らしの状況】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	暮らしの状況					（再掲）苦しい、やや苦しいの合計
			苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	
全体		2,279	19.9	43.6	28.0	3.7	4.8	63.5
性・年齢	男性65～74歳	553	21.0	44.7	27.8	4.0	2.5	65.7
	男性75歳以上	362	16.0	43.6	34.3	2.5	3.6	59.6
	女性65～74歳	729	23.0	43.6	25.0	4.0	4.4	66.6
	女性75歳以上	560	16.1	44.6	28.8	3.4	7.1	60.7
圏域	都市中核	555	18.9	45.4	25.8	4.5	5.4	64.3
	岸和田北部	306	18.0	41.5	31.4	5.2	3.9	59.5
	葛城の谷	612	20.8	42.0	30.1	2.5	4.7	62.8
	岸和田中部	158	21.5	47.5	21.5	3.8	5.7	69.0
	久米田	257	18.7	47.5	26.5	3.1	4.3	66.2
	牛滝の谷	281	17.8	43.8	31.0	3.2	4.3	61.6
世帯構成	一人暮らし	386	24.9	42.2	23.3	2.3	7.3	67.1
	配偶者と二人暮らし	803	20.2	44.0	28.5	3.9	3.5	64.2
	配偶者以外と二人暮らし	157	23.6	36.3	29.3	4.5	6.4	59.9
	同居（三人以上）	770	14.9	46.1	30.0	4.8	4.2	61.0
	その他（施設入居など）	32	25.0	50.0	18.8	-	6.3	75.0

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

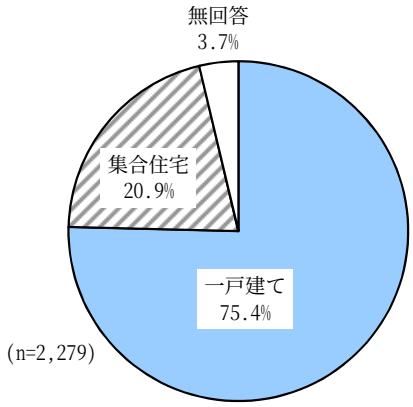
		母数(n)	暮らしの状況					（再掲）苦しい、やや苦しいの合計
			苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	16.1	40.4	33.5	5.1	5.0	56.5
	二次予防	655	26.7	47.8	19.8	2.4	3.2	74.5
	要支援１・２	188	18.1	47.3	27.1	1.1	6.4	65.4
	要介護１・２	164	20.1	45.1	24.4	3.0	7.3	65.2
	要介護３～５	320	25.3	32.5	23.4	4.7	14.1	57.8

②住まいの状況

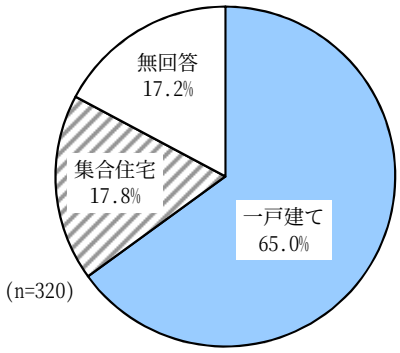
○住宅の形態について、日常生活圏域ニーズ調査では「一戸建て」75.4%、「集合住宅」20.9%、認定者調査では「一戸建て」65.0%、「集合住宅」17.8%となっている。
○住まいの種類について、日常生活圏域ニーズ調査では「持家」76.3%が最も高く、次いで「公営賃貸住宅（市・府営、都市機構、公社等）」10.0%、「民間賃貸住宅」8.2%、認定者調査では「持家」61.6%が最も高く、次いで「公営賃貸住宅（市・府営、都市機構、公社等）」8.4%、「民間賃貸住宅」7.2%の順になっている。

【住宅の形態】

◎日常生活圏域ニーズ調査

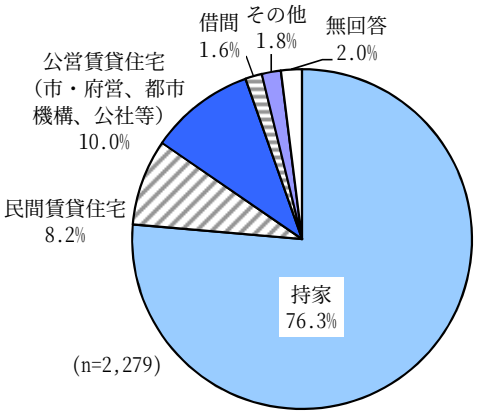


◎認定者調査

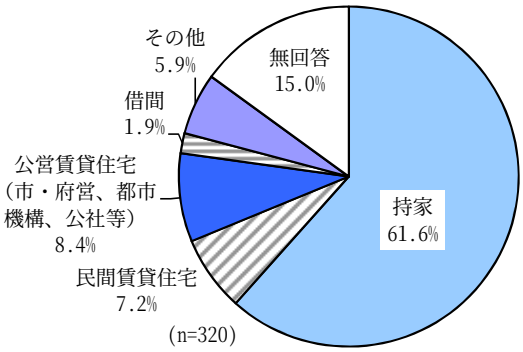


【住まいの種類】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査

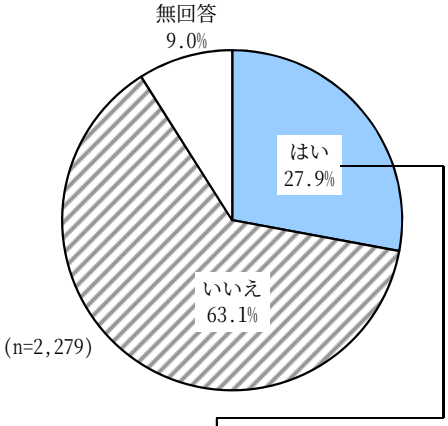


③主に生活する部屋は２階以上にあるか

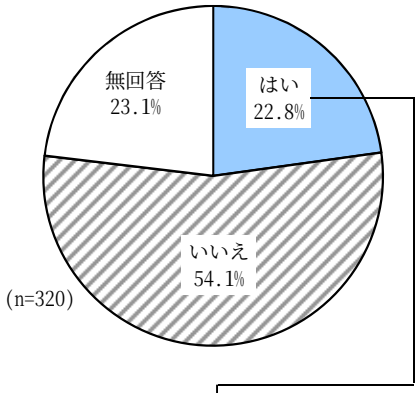
○主に生活する部屋について、日常生活圏域ニーズ調査では 27.9%、認定者調査では 22.8 が“ ２階以上にある ”と回答している。
○主に生活する部屋が２階以上にあり、エレベーターが設置されていないのは日常生活圏域ニーズ調査では 66.8%、認定者調査では 58.9%であった。

【主に生活する部屋は２階以上】

◎日常生活圏域ニーズ調査

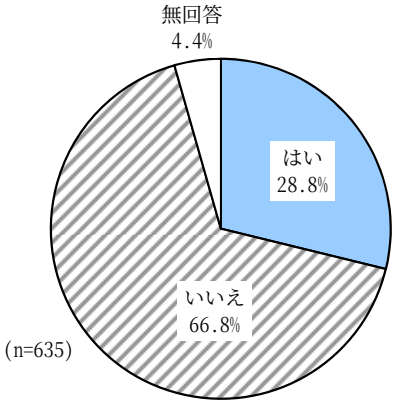


◎認定者調査

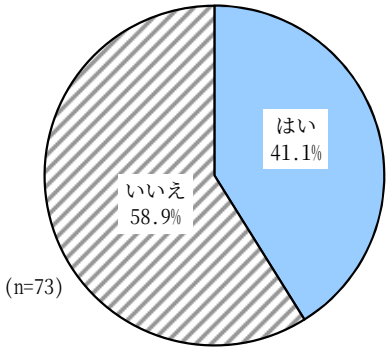


【エレベーターの設置状況】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



（３）介護の状況

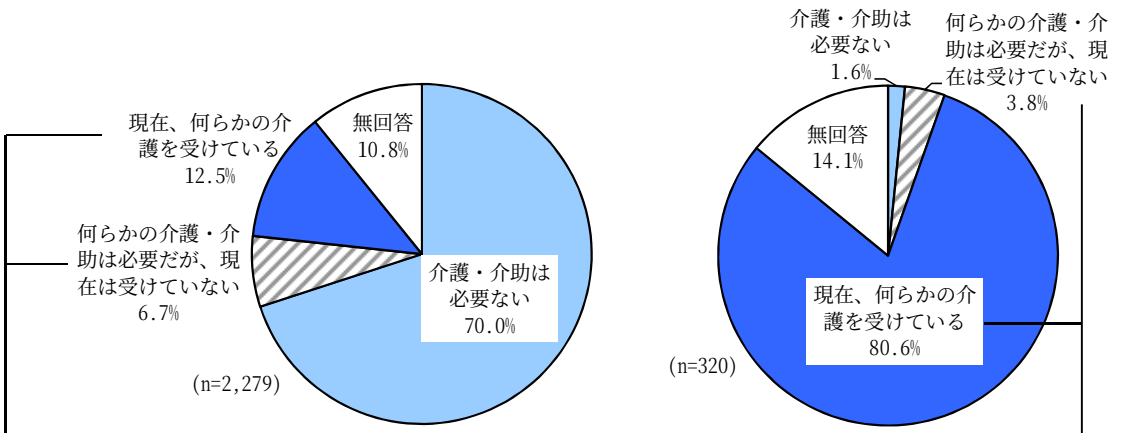
①介護・介助の必要性

○介護・介助の必要性について、日常生活圏域ニーズ調査では「何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない」、「現在、何らかの介護を受けている」をあわせると 19.2%、認定者調査では 84.4%が“介護が必要”と回答している。

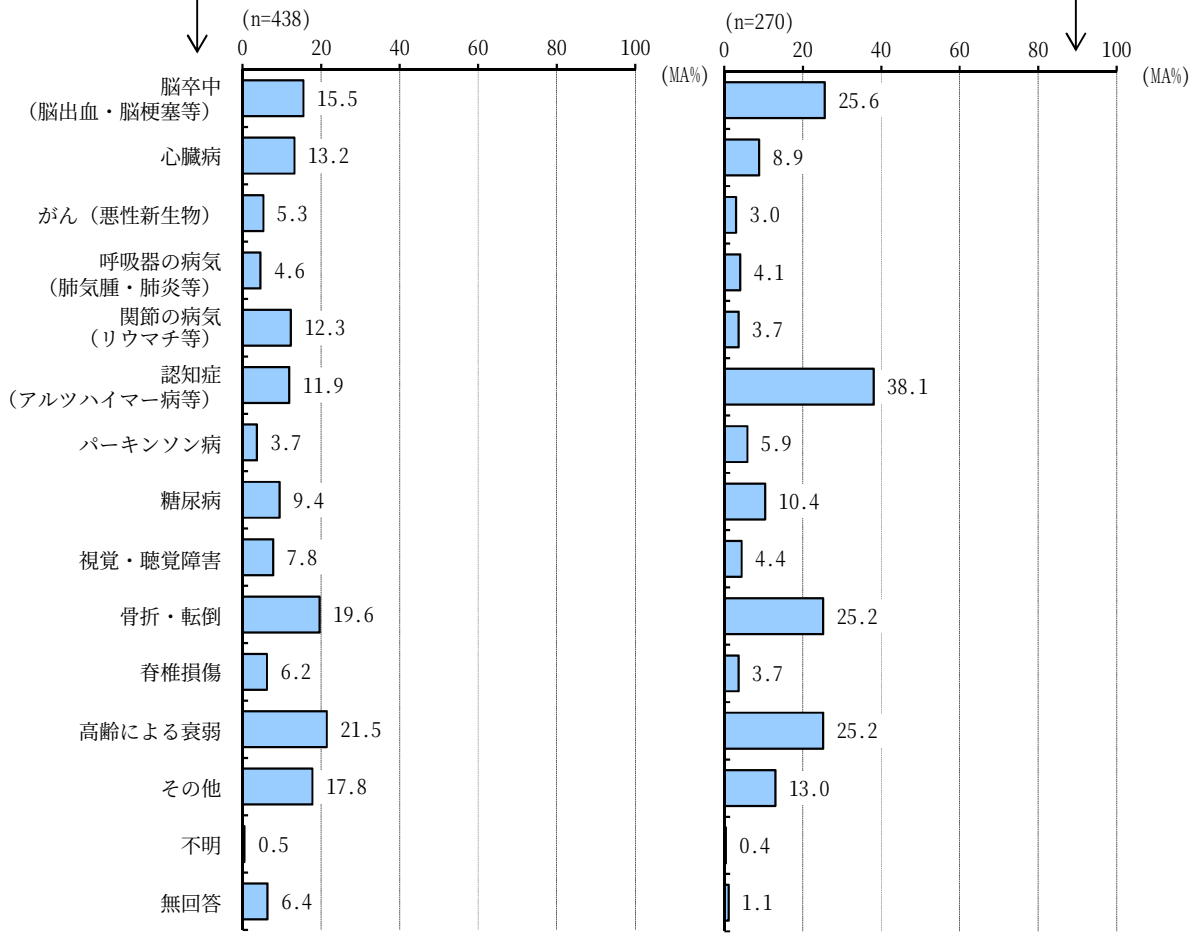
○介護・介助が必要になった主な原因について、日常生活圏域ニーズ調査では「高齢による衰弱」、「骨折・転倒」の割合が高く、認定者調査では「認知症」、「脳卒中」、「骨折・転倒」、「高齢による衰弱」が高い。

【介護・介助の必要性】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



【介護・介助が必要になった主な原因】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：％

		母数(n)	介護・介助が必要になった主な原因（MA）														
			脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
全体		438	15.5	13.2	5.3	4.6	12.3	11.9	3.7	9.4	7.8	19.6	6.2	21.5	17.8	0.5	6.4
性・年齢	男性65～74歳	41	36.6	9.8	9.8	4.9	12.2	7.3	-	19.5	9.8	7.3	4.9	9.8	17.1	2.4	-
	男性75歳以上	88	22.7	21.6	5.7	6.8	9.1	22.7	8.0	9.1	8.0	11.4	4.5	22.7	14.8	-	5.7
	女性65～74歳	78	14.1	16.7	9.0	3.8	12.8	7.7	5.1	16.7	7.7	12.8	6.4	7.7	17.9	1.3	14.1
	女性75歳以上	216	9.7	8.8	3.2	3.2	13.4	10.2	1.9	4.6	7.4	28.2	7.4	28.7	17.6	-	5.1
圏域	都市中核	116	8.6	10.3	5.2	4.3	18.1	11.2	1.7	7.8	6.9	26.7	7.8	19.0	17.2	-	6.0
	岸和田北部	46	10.9	4.3	2.2	8.7	8.7	15.2	-	-	6.5	10.9	6.5	15.2	23.9	-	4.3
	葛城の谷	121	17.4	14.9	7.4	3.3	12.4	8.3	5.8	14.9	9.1	18.2	5.8	27.3	14.9	0.8	6.6
	岸和田中部	33	24.2	12.1	3.0	3.0	15.2	15.2	9.1	9.1	9.1	27.3	9.1	30.3	3.0	-	6.1
	久米田	43	20.9	11.6	4.7	7.0	2.3	11.6	-	14.0	7.0	11.6	9.3	25.6	27.9	2.3	4.7
	牛滝の谷	57	21.1	22.8	3.5	3.5	7.0	14.0	5.3	7.0	7.0	15.8	1.8	17.5	21.1	-	10.5
世帯構成	一人暮らし	106	10.4	10.4	5.7	7.5	14.2	5.7	1.9	5.7	8.5	22.6	6.6	25.5	19.8	-	12.3
	配偶者と二人暮らし	106	17.9	14.2	4.7	4.7	15.1	10.4	6.6	13.2	9.4	17.0	3.8	14.2	19.8	1.9	6.6
	配偶者以外と二人暮らし	43	18.6	20.9	9.3	9.3	16.3	14.0	-	16.3	4.7	11.6	7.0	25.6	11.6	-	7.0
	同居（三人以上）	135	16.3	11.9	5.2	2.2	8.9	14.1	1.5	9.6	6.7	20.0	5.2	21.5	18.5	-	3.7
	その他（施設入居など）	25	12.0	4.0	-	-	8.0	20.0	8.0	-	4.0	28.0	8.0	32.0	16.0	-	-

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：％

		母数(n)	介護・介助が必要になった主な原因（MA）														
			脳卒中（脳出血・脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	39	7.7	15.4	2.6	2.6	10.3	12.8	-	10.3	7.7	-	2.6	5.1	20.5	-	15.4
	二次予防	111	17.1	16.2	5.4	1.8	11.7	8.1	4.5	9.9	7.2	12.6	8.1	26.1	14.4	-	9.9
	要支援１・２	130	11.5	16.2	4.6	5.4	16.9	5.4	4.6	7.7	12.3	25.4	6.2	20.0	17.7	0.8	5.4
	要介護１・２	146	20.5	7.5	6.2	6.2	8.2	21.2	3.4	8.9	4.8	24.7	6.2	24.7	19.9	-	2.1
	要介護３～５	270	25.6	8.9	3.0	4.1	3.7	38.1	5.9	10.4	4.4	25.2	3.7	25.2	13.0	0.4	1.1

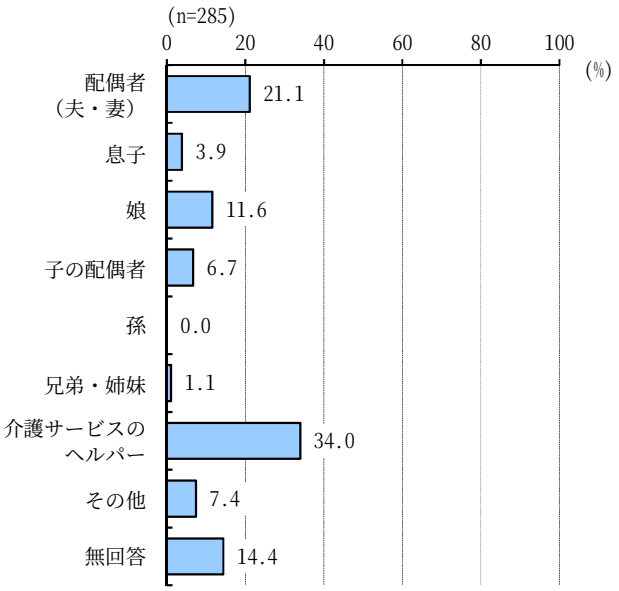
②主な介護者

○主な介護者について、日常生活圏域ニーズ調査では「介護サービスのヘルパー」34.0%が最も高く、次いで「配偶者（夫・妻）」21.1%、「娘」11.6%の順になっている。認定者調査では「介護サービスのヘルパー」26.7%が最も高く、次いで「その他」20.9%、「配偶者（夫・妻）」17.1%の順になっている。

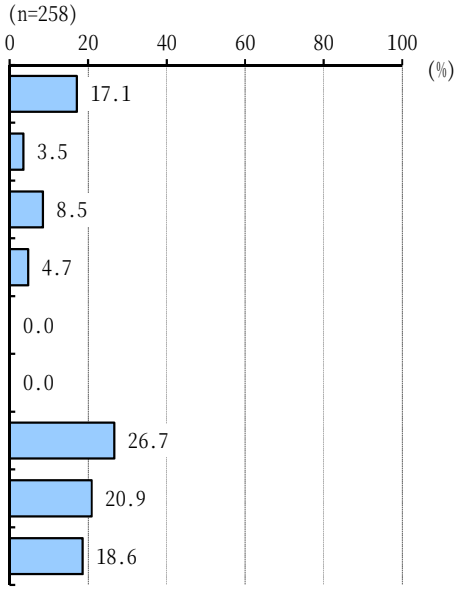
○認定・該当状況をみると、一般高齢者や二次予防の主な介護者は「配偶者（夫・妻）」が高く、要支援１から要介護２では「介護サービスのヘルパー」の割合が高くなっている。

【主な介護者】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	主な介護者								
			配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
全体		285	21.1	3.9	11.6	6.7	-	1.1	34.0	7.4	14.4
性・年齢	男性65～74歳	18	33.3	-	-	-	-	-	27.8	27.8	11.1
	男性75歳以上	60	45.0	3.3	10.0	6.7	-	1.7	18.3	8.3	6.7
	女性65～74歳	48	29.2	2.1	6.3	2.1	-	-	31.3	2.1	27.1
	女性75歳以上	149	6.7	4.7	15.4	9.4	-	1.3	41.6	6.0	14.8
圏域	都市中核	70	24.3	7.1	12.9	8.6	-	1.4	31.4	2.9	11.4
	岸和田北部	33	18.2	6.1	9.1	6.1	-	-	30.3	9.1	21.2
	葛城の谷	75	18.7	2.7	8.0	9.3	-	2.7	32.0	9.3	17.3
	岸和田中部	26	23.1	-	11.5	3.8	-	-	46.2	7.7	7.7
	久米田	29	24.1	-	20.7	-	-	-	31.0	6.9	17.2
	牛滝の谷	35	25.7	2.9	14.3	8.6	-	-	28.6	5.7	14.3
世帯構成	一人暮らし	76	-	5.3	6.6	2.6	-	2.6	64.5	7.9	10.5
	配偶者と二人暮らし	63	55.6	1.6	3.2	-	-	-	25.4	4.8	9.5
	配偶者以外と二人暮らし	27	-	11.1	37.0	-	-	-	29.6	11.1	11.1
	同居（三人以上）	80	23.8	2.5	16.3	21.3	-	-	12.5	2.5	21.3
	その他（施設入居など）	23	4.3	-	4.3	-	-	-	43.5	26.1	21.7

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

		母数(n)	主な介護者								
			配偶者（夫・妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	12	50.0	-	8.3	-	-	-	16.7	25.0	-
	二次予防	42	35.7	9.5	11.9	4.8	-	2.4	11.9	7.1	16.7
	要支援１・２	97	7.2	3.1	11.3	9.3	-	1.0	46.4	6.2	15.5
	要介護１・２	131	23.7	3.1	12.2	6.1	-	0.8	33.6	6.9	13.7
	要介護３～５	258	17.1	3.5	8.5	4.7	-	-	26.7	20.9	18.6

③介護者の年齢

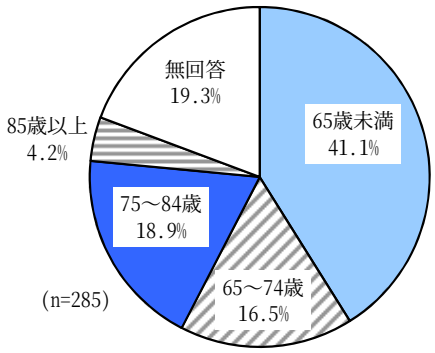
○介護者の年齢について、日常生活圏域ニーズ調査では「65 歳未満」41.1%が最も高く、次いで「75～84 歳」18.9%、「65～74 歳」16.5%、「85 歳以上」4.2%、認定者調査では「65 歳未満」39.9%が最も高く、次いで「65～74 歳」17.8%、「75～84 歳」13.2%、「85 歳以上」6.2%となっている。

○65 歳以上が日常生活圏域ニーズ調査では 39.6%、認定者調査では 37.2%を占めている。

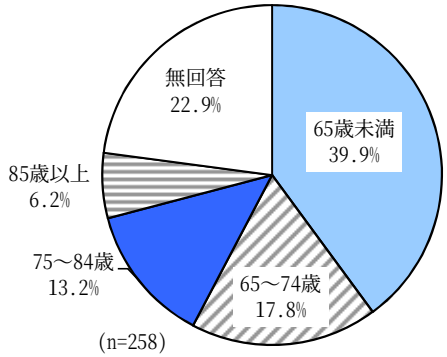
○日常生活圏域ニーズ調査では、男性の介護者の年齢は 65 歳以上が半数以上を占め、女性の介護者は 65 歳未満が高くなっている。認定者調査では、男女ともに 65～74 歳の介護者の半数が 65 歳以上となっている。

【介護者の年齢】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	介護者の年齢					（再掲）65歳以上の合計
			65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	無回答	
全体		285	41.1	16.5	18.9	4.2	19.3	39.6
性・年齢	男性65～74歳	18	16.7	50.0	-	5.6	27.8	55.6
	男性75歳以上	60	35.0	15.0	40.0	3.3	6.7	58.3
	女性65～74歳	48	29.2	25.0	12.5	-	33.3	37.5
	女性75歳以上	149	50.3	10.1	13.4	6.0	20.1	29.5
圏域	都市中核	70	42.9	17.1	20.0	2.9	17.1	40.0
	岸和田北部	33	36.4	12.1	12.1	12.1	27.3	36.3
	葛城の谷	75	40.0	18.7	17.3	5.3	18.7	41.3
	岸和田中部	26	38.5	11.5	26.9	-	23.1	38.4
	久米田	29	31.0	24.1	27.6	3.4	13.8	55.1
	牛滝の谷	35	42.9	11.4	22.9	2.9	20.0	37.2

◎認定者調査

単位：%

		母数(n)	介護者の年齢					（再掲）65歳以上の合計
			65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	無回答	
全体		258	39.9	17.8	13.2	6.2	22.9	37.2
性・年齢	男性65～74歳	24	25.0	54.2	4.2	4.2	12.5	62.6
	男性75歳以上	61	26.2	13.1	26.2	6.6	27.9	45.9
	女性65～74歳	12	8.3	66.7	8.3	8.3	8.3	83.3
	女性75歳以上	158	50.6	10.1	9.5	6.3	23.4	25.9

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

		母数(n)	介護者の年齢					（再掲）65歳以上の合計
			65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	12	33.3	25.0	16.7	16.7	8.3	58.4
	二次予防	42	31.0	31.0	23.8	-	14.3	54.8
	要支援１・２	97	46.4	8.2	15.5	5.2	24.7	28.9
	要介護１・２	131	42.0	16.8	19.8	3.8	17.6	40.4
	要介護３～５	258	39.9	17.8	13.2	6.2	22.9	37.2

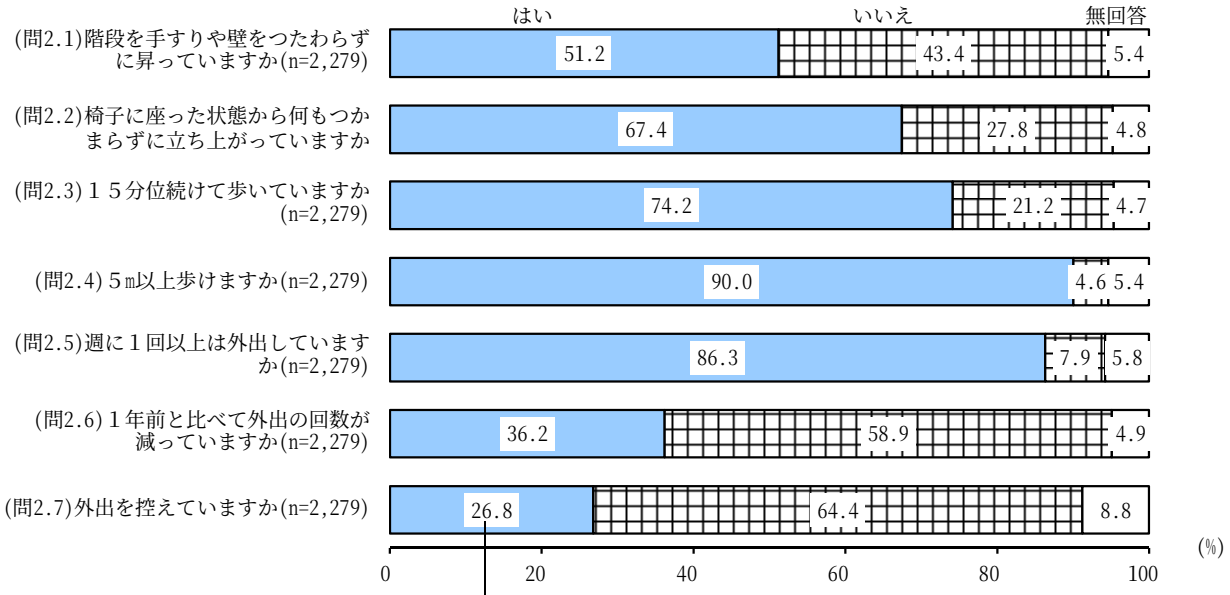
4　運動・外出について

（1）運動・外出の状況

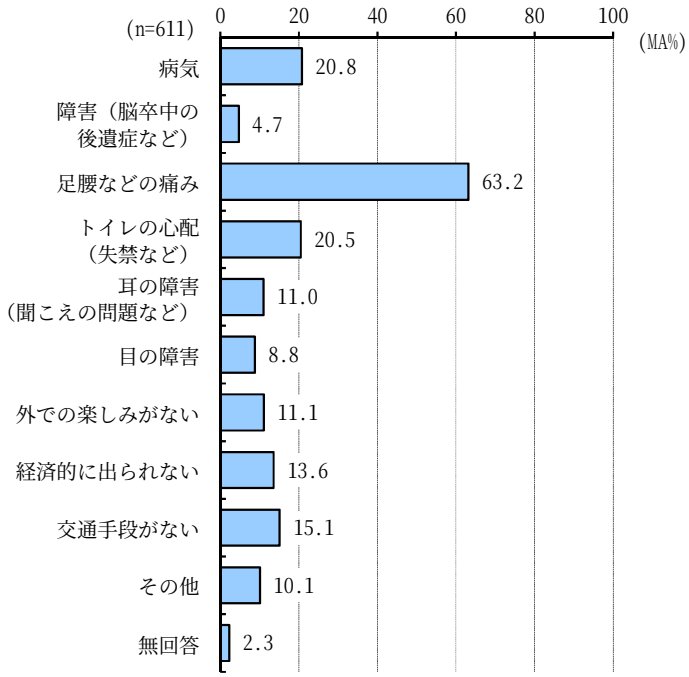
○「階段を手すりや壁をつたわらずに昇れる」のは 51.2%と半数を占めている。
○「週に１回以上は外出している」のは 86.3%と多数であったが、一方、「１年前と比べて外出の回数が減っている」が 36.2%みられる。
○「週に１回以上は外出していない」のうち、「５m以上歩けない」のは 26.0%であった。
○「外出を控えている」のは 26.8%であり、理由としては「足腰の痛み」63.2%が最も高く、次いで「病気」20.8%、「トイレの心配（失禁など）」20.5%の順になっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【運動器の機能向上・外出に関する設問】



【外出を控えている理由】



◎日常生活圏域ニーズ調査　単位:%

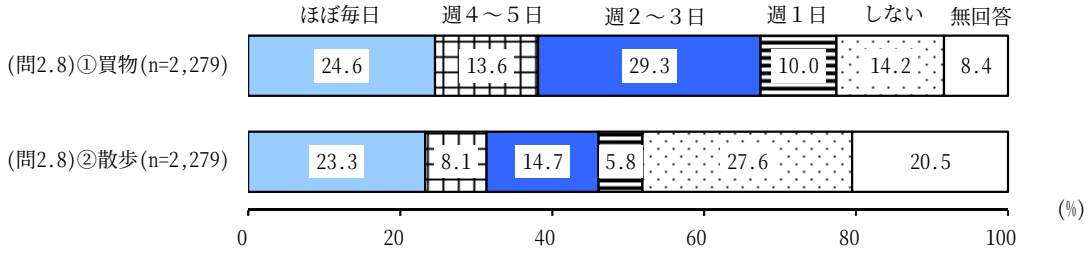
		母数(n)	（問2.4）５m 以上歩けますか		
			はい	いいえ	無回答
（問2.5）週に１回以上は外出していますか	はい	3,555	95.4	2.9	1.7
	いいえ	593	72.4	26.0	1.7
（問2.7）外出を控えていますか	はい	1,993	82.8	11.8	5.4
	いいえ	2,407	96.7	1.4	2.0

①買物・散歩で外出する頻度

○買物・散歩で外出する頻度について、買物では「週２～３日」29.3%が最も高く、次いで「ほぼ毎日」24.6%、「しない」14.2%、散歩では「しない」27.6%が最も高く、次いで「ほぼ毎日」23.3%、「週２～３日」14.7%の順になっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【買物・散歩で外出する頻度】

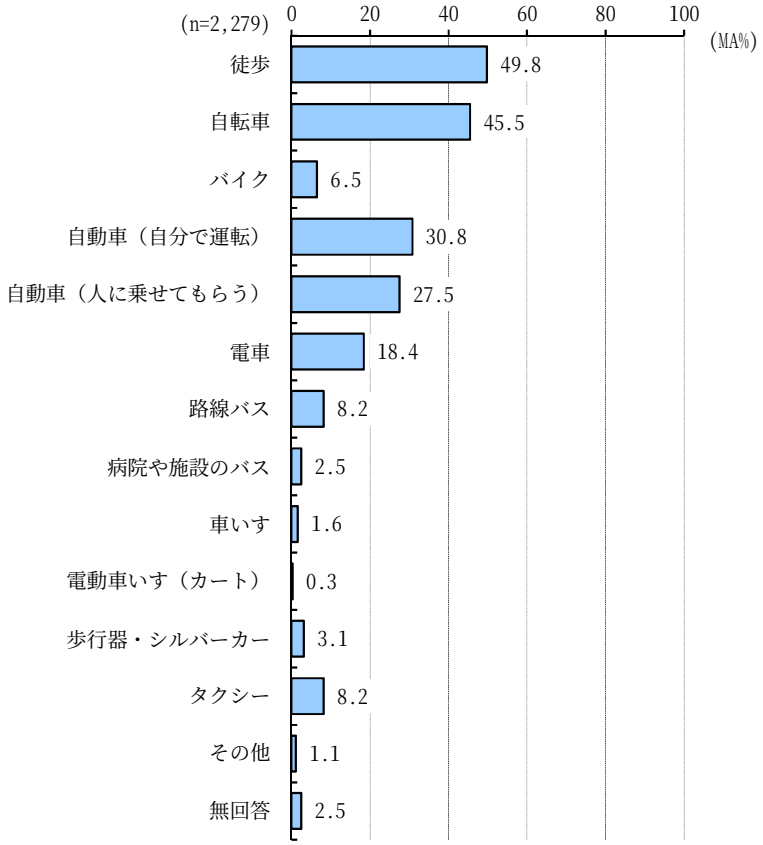


②外出する際の交通手段

○外出する際の交通手段について、「徒歩」49.8%が最も高く、次いで「自転車」45.5%、「自動車（自分で運転）」30.8%の順になっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【外出する際の交通手段】

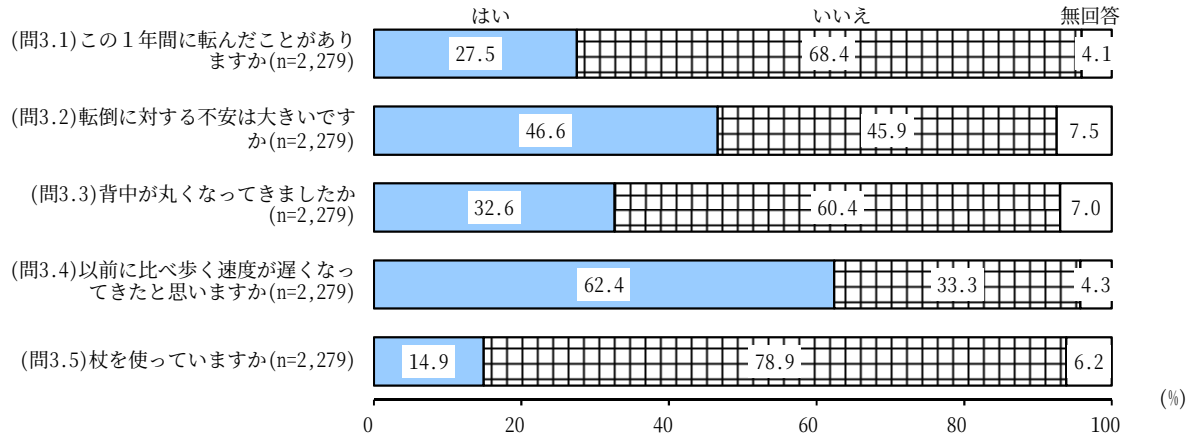


5　転倒について

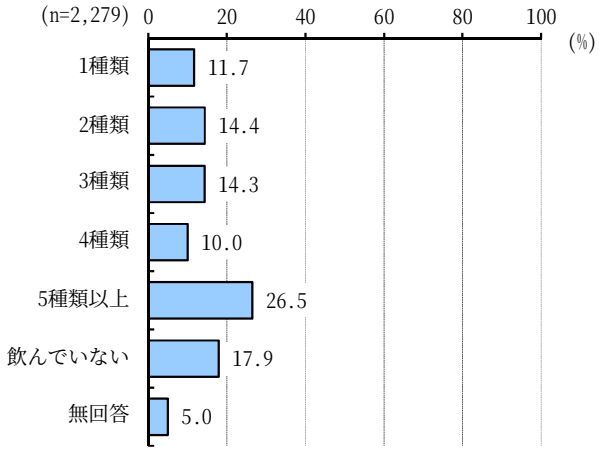
○「この１年間に転倒したことがある」のは 27.5%であった。
○「転倒に対する不安は大きい」のは 46.6%と、約５割の方が転倒に対して不安を抱いている。
○「この１年間に転倒したことがあり、転倒に対する不安は大きい」のは 73.6%であった。
○「この１年間に転倒したことがあり、杖を使っている」のは 28.4%であった。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【転倒予防に関する設問】



(問 8.3)現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか(n=2,279)



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	(問3.2) 転倒に対する不安は大きいですか		
			はい	いいえ	無回答
(問3.1) この１年間に転んだことがありますか	はい	626	73.6	21.1	5.3
	いいえ	1,559	37.6	58.7	3.7
(問3.5) 杖を使っていますか	はい	340	87.4	6.2	6.5
	いいえ	1,798	41.0	56.8	2.2

単位：%

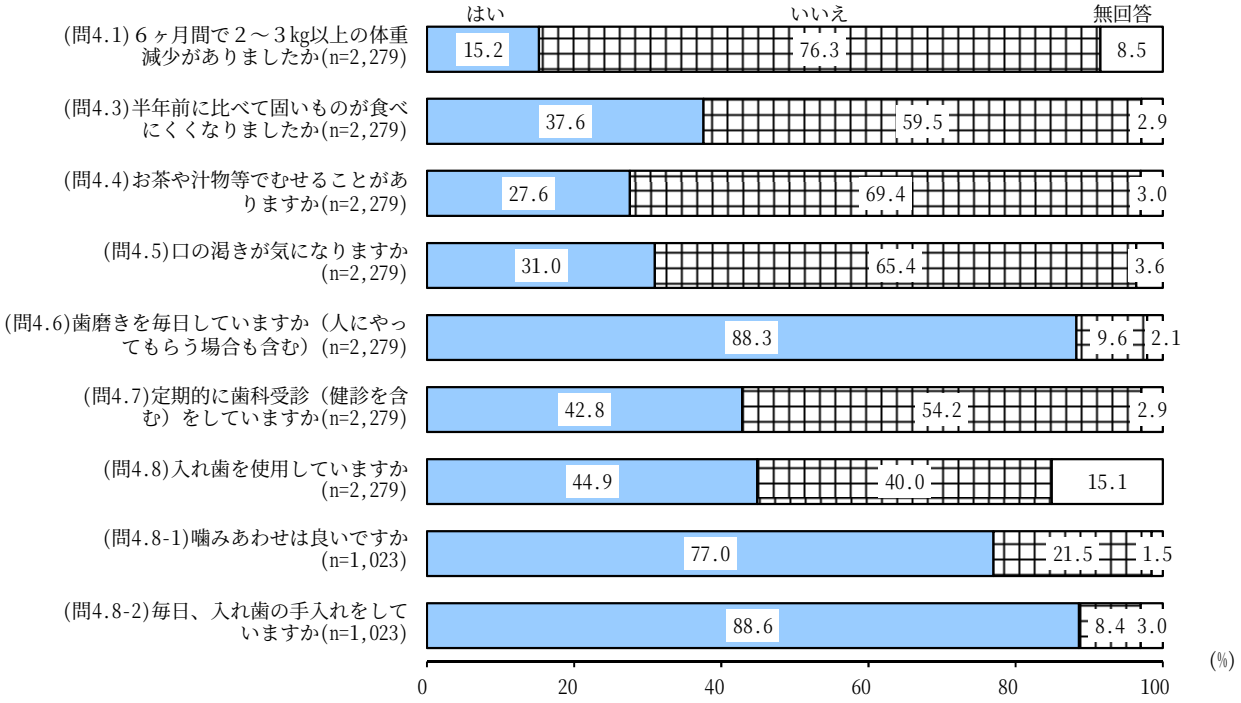
		(問3.5) 杖を使っていますか		
		はい	いいえ	無回答
(問3.1) この１年間に転んだことがありますか	はい	28.4	65.7	5.9
	いいえ	9.4	88.4	2.2

6　口腔・栄養について

○「６ヶ月間で２～３kg 以上の体重減少があった」のは 15.2%であった。
○「半年前に比べて固い物が食べにくくなった」のは 37.6%であった。
○「お茶や汁物等でむせることがある」のは 27.6%であった。
○「口の渇きが気になる」のは 31.0%であった。
○「定期的に歯科受診（健診を含む）をしていない」のは 54.2%と、過半数が“歯科受診をしていない”と回答している。
○「入れ歯を使用している」のは 44.9%であった。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【口腔機能向上・栄養改善に関する設問】



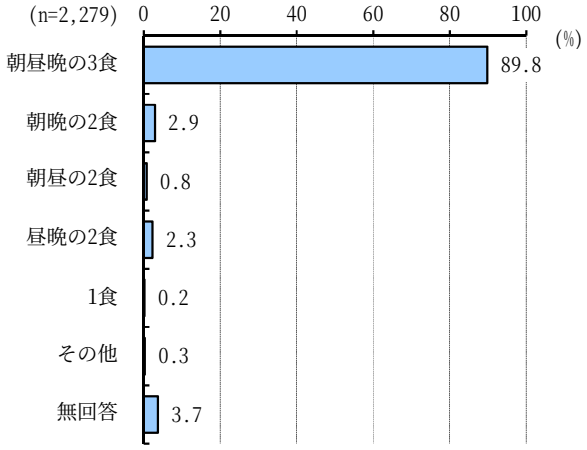
（１）食事について

①１日の食事回数

○１日の食事回数について、「朝昼晩の３食」が多数を占めている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【１日の食事回数】

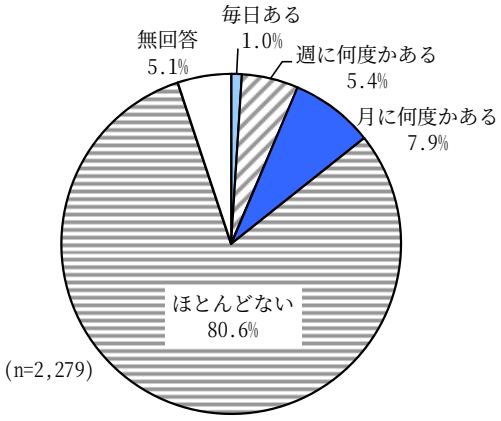


②食事を抜くこと

○食事を抜くことについて、「ほとんどない」80.6%が最も高く、次いで「月に何度かある」7.9%、「週に何度かある」5.4%の順になっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【食事を抜くこと】

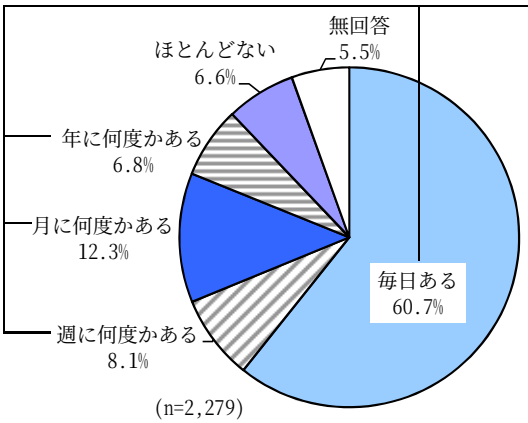


③自分一人ではなく、どなたかと食事をともにする機会

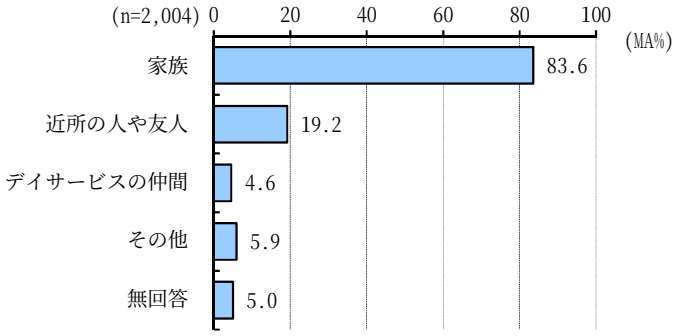
○自分一人ではなく、どなたかと食事をともにする機会があるかについて、「毎日ある」60.7%が最も高く、次いで「月に何度かある」12.3%、「週に何度かある」8.1%の順になっている。一方、「ほとんどない」が 6.6%みられた。
○食事の相手は、「家族」が多数を占めている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【自分一人ではなく、どなたかと食事をともにする機会】



【食事の相手】

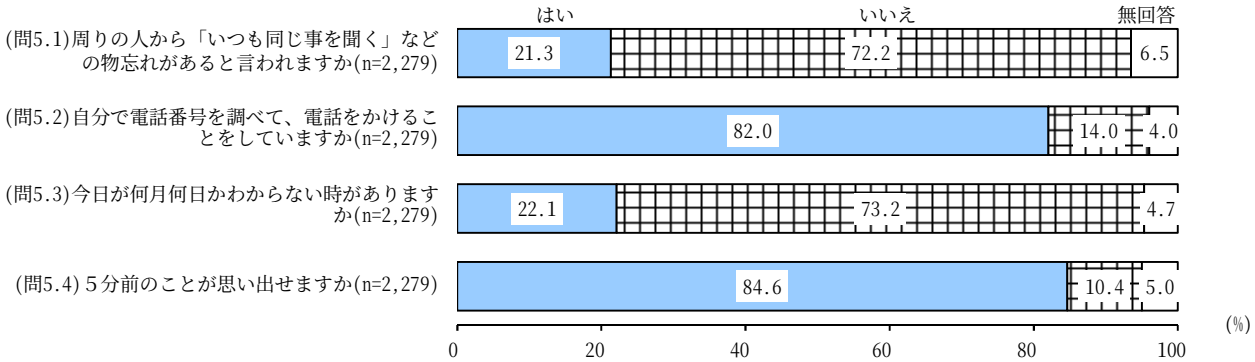


7　物忘れについて

○「周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われる」のは 21.3%である。
○「自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていない」のは 14.0%である。
○「今日が何月何日かわからない時がある」のは 22.1%である。
○「５分前のことを思い出せない」のは 10.4%である。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【物忘れに関する設問】



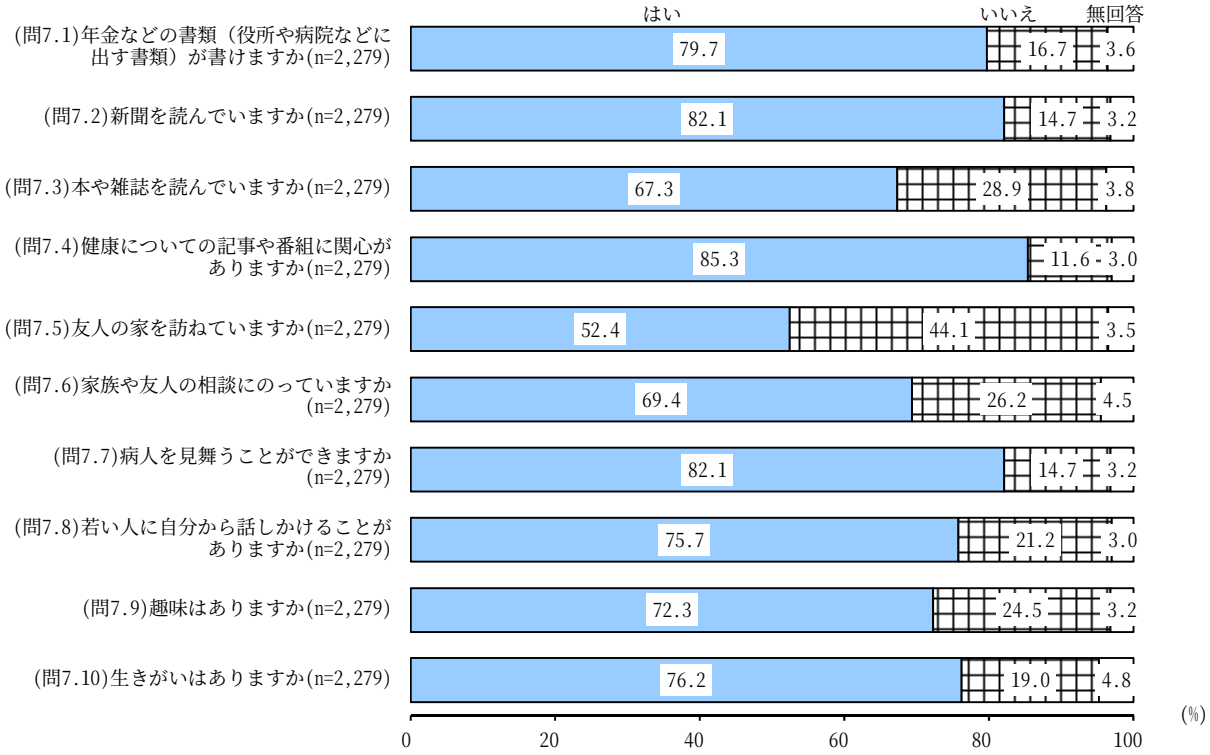
8　社会参加について

（1）社会参加の状況

○「健康についての記事や番組に関心がある」のは 85.3%である。
○「友人の家を訪ねている」のは 52.4%にとどまっているが、一方、「家族や友人の相談にのっている」は 69.4%と約７割を占めている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【社会参加に関する設問】



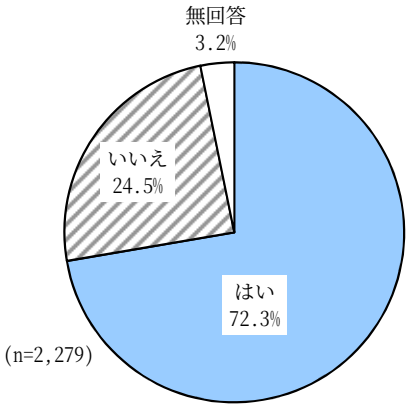
（２）趣味・生きがいについて

①趣味の有無

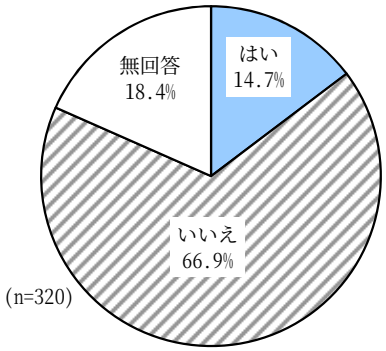
○趣味があるが、日常生活圏域ニーズ調査では 72.3%、認定者調査では 14.7%を占めている。
○一方、趣味がないでは、要介護１～５で割合が高くなっている。

【趣味の有無】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	趣味の有無		
			ある	ない	無回答
全体		2,279	72.3	24.5	3.2
性・年齢	男性65～74歳	553	80.1	18.1	1.8
	男性75歳以上	362	70.7	25.7	3.6
	女性65～74歳	729	77.0	20.4	2.6
	女性75歳以上	560	62.0	34.8	3.2
圏域	都市中核	555	72.8	24.5	2.7
	岸和田北部	306	74.8	22.5	2.6
	葛城の谷	612	70.4	26.0	3.6
	岸和田中部	158	74.7	22.8	2.5
	久米田	257	74.3	24.9	0.8
	牛滝の谷	281	74.7	21.7	3.6

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

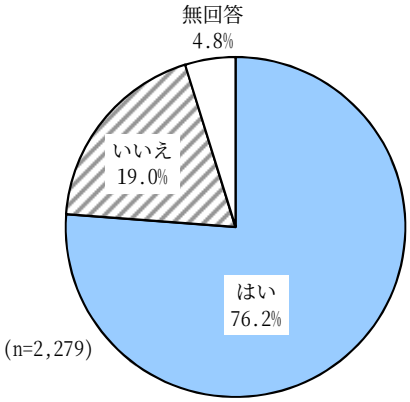
		母数(n)	趣味の有無		
			ある	ない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	82.8	14.0	3.2
	二次予防	655	67.9	29.2	2.9
	要支援１・２	188	58.0	40.4	1.6
	要介護１・２	164	32.9	62.8	4.3
	要介護３～５	320	14.7	66.9	18.4

②生きがいの有無

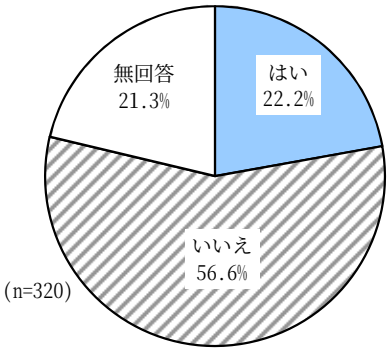
○生きがいがあるが、日常生活圏域ニーズ調査では 76.2%、認定者調査では 22.2%を占めている。
○一方、要介護１～５では「生きがいなし」が高くなっている。

【生きがいの有無】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	生きがいの有無		
			ある	ない	無回答
全体		2,279	76.2	19.0	4.8
性・年齢	男性65～74歳	553	83.2	13.7	3.1
	男性75歳以上	362	73.2	21.3	5.5
	女性65～74歳	729	80.5	15.5	4.0
	女性75歳以上	560	67.5	27.5	5.0
圏域	都市中核	555	76.4	18.9	4.7
	岸和田北部	306	78.4	18.3	3.3
	葛城の谷	612	75.5	19.1	5.4
	岸和田中部	158	78.5	19.0	2.5
	久米田	257	82.1	15.2	2.7
	牛滝の谷	281	73.7	21.4	5.0

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

		母数(n)	生きがいの有無		
			ある	ない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	86.2	9.6	4.2
	二次予防	655	71.1	23.8	5.0
	要支援１・２	188	56.9	36.7	6.4
	要介護１・２	164	46.3	47.6	6.1
	要介護３～５	320	22.2	56.6	21.3

③社会的活動への参加頻度

○社会的活動への参加頻度について、「（参加）している」では、“趣味関係のグループ”31.4%が最も高く、次いで“町内会・自治会”23.0%となっている。

○「週１～４回以上」では“ボランティアのグループ”、“スポーツ関係のグループやクラブ”、“趣味関係のグループ”が高くなっている。

【社会的活動への参加頻度】

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

全体	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	2,279	5.2	4.3	4.6	67.6	18.3	14.1
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	2,279	16.2	3.2	2.8	61.3	16.4	22.2
③趣味関係のグループの参加頻度	2,279	15.5	11.2	4.7	54.3	14.3	31.4
④老人クラブの参加頻度	2,279	4.4	5.2	8.2	67.5	14.6	17.8
⑤町内会・自治会の参加頻度	2,279	2.0	5.5	15.5	60.6	16.4	23.0
⑥学習・教養サークルの参加頻度	2,279	3.4	4.4	3.8	71.1	17.3	11.6
⑦その他の団体や会の参加頻度	2,279	4.4	5.9	11.0	62.8	15.9	21.3

男性	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	915	6.1	5.8	5.7	69.3	13.1	17.6
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	915	14.7	4.4	5.1	64.4	11.5	24.2
③趣味関係のグループの参加頻度	915	14.8	9.7	7.0	57.0	11.4	31.5
④老人クラブの参加頻度	915	4.0	5.2	6.2	73.7	10.9	15.4
⑤町内会・自治会の参加頻度	915	2.6	7.4	16.3	63.2	10.6	26.3
⑥学習・教養サークルの参加頻度	915	2.9	3.1	4.2	77.6	12.2	10.2
⑦その他の団体や会の参加頻度	915	4.4	6.4	14.0	63.8	11.3	24.8

女性	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	1,289	4.6	3.5	3.9	67.0	21.1	12.0
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	1,289	17.7	2.6	1.2	59.8	18.8	21.5
③趣味関係のグループの参加頻度	1,289	16.1	12.6	3.3	52.7	15.2	32.0
④老人クラブの参加頻度	1,289	4.7	5.3	9.9	63.8	16.3	19.9
⑤町内会・自治会の参加頻度	1,289	1.5	4.2	15.3	59.6	19.5	21.0
⑥学習・教養サークルの参加頻度	1,289	3.7	5.4	3.7	67.3	19.9	12.8
⑦その他の団体や会の参加頻度	1,289	4.4	5.6	9.1	62.8	18.2	19.1

都市中核	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	555	5.4	5.6	4.3	67.7	16.9	15.3
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	555	17.8	2.7	2.5	61.6	15.3	23.0
③趣味関係のグループの参加頻度	555	15.7	10.3	4.1	57.3	12.6	30.1
④老人クラブの参加頻度	555	4.7	2.5	11.9	67.6	13.3	19.1
⑤町内会・自治会の参加頻度	555	1.2	6.7	13.0	65.4	13.7	20.9
⑥学習・教養サークルの参加頻度	555	3.8	4.5	3.2	72.4	16.0	11.5
⑦その他の団体や会の参加頻度	555	4.5	5.6	13.2	63.2	13.5	23.3

岸和田北部	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	306	3.9	4.2	5.2	69.3	17.3	13.3
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	306	18.0	6.2	2.0	58.2	15.7	26.2
③趣味関係のグループの参加頻度	306	17.0	13.1	4.2	52.6	13.1	34.3
④老人クラブの参加頻度	306	2.3	8.8	8.8	69.0	11.1	19.9
⑤町内会・自治会の参加頻度	306	1.6	6.9	17.6	59.2	14.7	26.1
⑥学習・教養サークルの参加頻度	306	4.6	4.2	4.6	70.9	15.7	13.4
⑦その他の団体や会の参加頻度	306	5.2	7.2	9.8	65.0	12.7	22.2

葛城の谷	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	612	5.4	4.4	5.1	66.5	18.6	14.9
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	612	16.7	2.8	3.1	61.6	15.7	22.6
③趣味関係のグループの参加頻度	612	16.7	10.0	4.6	53.6	15.2	31.3
④老人クラブの参加頻度	612	4.7	5.1	6.7	67.6	15.8	16.5
⑤町内会・自治会の参加頻度	612	2.2	4.9	13.4	61.4	18.1	20.5
⑥学習・教養サークルの参加頻度	612	3.5	4.4	3.4	70.8	18.0	11.3
⑦その他の団体や会の参加頻度	612	3.6	5.6	10.3	63.2	17.3	19.5

岸和田中部	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	158	6.4	4.4	2.5	69.0	17.7	13.3
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	158	16.4	5.7	3.2	58.2	16.5	25.3
③趣味関係のグループの参加頻度	158	16.5	11.4	5.1	50.6	16.5	33.0
④老人クラブの参加頻度	158	6.3	2.5	7.0	69.6	14.6	15.8
⑤町内会・自治会の参加頻度	158	1.9	6.3	20.9	56.3	14.6	29.1
⑥学習・教養サークルの参加頻度	158	2.5	8.2	4.4	69.0	15.8	15.1
⑦その他の団体や会の参加頻度	158	4.5	9.5	9.5	60.1	16.5	23.5

久米田	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	257	6.2	4.3	3.9	68.1	17.5	14.4
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	257	14.4	1.6	3.1	63.4	17.5	19.1
③趣味関係のグループの参加頻度	257	13.6	15.2	5.4	53.3	12.5	34.2
④老人クラブの参加頻度	257	2.8	6.2	1.9	73.2	16.0	10.9
⑤町内会・自治会の参加頻度	257	2.0	3.5	17.1	59.5	17.9	22.6
⑥学習・教養サークルの参加頻度	257	2.4	2.3	5.1	73.9	16.3	9.8
⑦その他の団体や会の参加頻度	257	4.3	7.0	11.7	62.3	14.8	23.0

牛滝の谷	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①ボランティアのグループの参加頻度	281	6.1	3.2	6.8	61.9	22.1	16.1
②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度	281	14.9	3.2	3.9	59.1	18.9	22.0
③趣味関係のグループの参加頻度	281	15.3	11.4	7.1	49.8	16.4	33.8
④老人クラブの参加頻度	281	7.1	8.9	12.8	55.9	15.3	28.8
⑤町内会・自治会の参加頻度	281	3.6	5.0	23.1	50.2	18.1	31.7
⑥学習・教養サークルの参加頻度	281	3.2	4.6	5.0	66.2	21.0	12.8
⑦その他の団体や会の参加頻度	281	5.0	4.3	12.5	58.0	20.3	21.8

④社会参加活動や仕事の頻度

○社会参加活動や仕事の頻度について、「（参加）している」では、“地域の生活環境の改善（美化）活動”21.7%が最も高く、次いで“収入のある仕事”17.3%となっている。

○「週１～４回以上」では“収入のある仕事”が高くなっている。

【社会参加活動や仕事の頻度】

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

全体	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	2,279	3.0	2.2	1.7	79.7	13.4	6.9
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	2,279	2.7	1.1	1.1	81.3	13.8	4.9
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	2,279	2.4	1.7	1.7	79.8	14.4	5.8
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	2,279	2.0	3.1	16.6	64.9	13.4	21.7
⑤収入のある仕事の頻度	2,279	14.4	1.3	1.6	70.5	12.3	17.3

男性	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	915	2.1	2.5	1.9	83.9	9.5	6.5
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	915	2.6	1.0	1.4	85.5	9.6	5.0
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	915	1.7	1.6	2.0	84.4	10.3	5.3
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	915	2.3	3.6	19.3	65.0	9.7	25.2
⑤収入のある仕事の頻度	915	20.9	1.9	2.1	66.4	8.6	24.9

女性	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	1,289	3.5	2.0	1.6	77.8	15.1	7.1
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	1,289	3.1	1.1	0.9	79.1	15.9	5.1
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	1,289	2.8	1.8	1.5	77.4	16.5	6.1
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	1,289	1.8	2.9	15.1	65.1	15.1	19.8
⑤収入のある仕事の頻度	1,289	10.0	0.9	1.2	73.8	14.0	12.1

都市中核	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	555	3.2	4.1	1.6	80.0	11.0	8.9
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	555	3.6	2.0	1.3	81.6	11.5	6.9
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	555	1.1	1.6	1.4	83.1	12.8	4.1
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	555	1.5	3.2	14.1	69.4	11.9	18.8
⑤収入のある仕事の頻度	555	16.4	1.1	1.6	70.5	10.5	19.1

岸和田北部	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	306	3.6	1.3	2.0	80.4	12.7	6.9
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	306	3.6	1.0	0.7	82.4	12.4	5.3
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	306	3.9	1.6	1.6	79.4	13.4	7.1
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	306	2.3	2.9	17.6	64.7	12.4	22.8
⑤収入のある仕事の頻度	306	14.7	2.3	2.0	69.9	11.1	19.0

葛城の谷	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	612	2.4	2.0	2.1	79.1	14.4	6.5
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	612	2.2	1.1	1.1	80.7	14.9	4.4
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	612	2.3	2.1	1.8	78.6	15.2	6.2
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	612	2.6	3.6	16.0	63.7	14.1	22.2
⑤収入のある仕事の頻度	612	12.8	0.7	1.5	72.2	12.9	15.0

岸和田中部	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	158	3.2	3.2	0.6	79.1	13.9	7.0
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	158	3.2	0.0	0.6	82.3	13.9	3.8
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	158	6.3	3.8	0.0	75.3	14.6	10.1
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	158	1.2	3.2	21.5	60.8	13.3	25.9
⑤収入のある仕事の頻度	158	14.6	3.2	1.9	66.5	13.9	19.7

久米田	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	257	2.4	0.4	1.2	81.7	14.4	4.0
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	257	2.0	0.0	0.8	82.1	15.2	2.8
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	257	1.6	0.4	3.1	79.8	15.2	5.1
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	257	2.8	1.2	18.3	63.0	14.8	22.3
⑤収入のある仕事の頻度	257	15.6	1.2	2.3	67.3	13.6	19.1

牛滝の谷	母数(n)	週１～４回以上	月１～３回	年に数回	していない	無回答	（再掲）している
①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度	281	1.8	2.1	2.5	79.7	13.9	6.4
②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度	281	1.8	1.4	2.1	79.7	14.9	5.3
③子どもを育てている親を支援する活動の頻度	281	2.6	1.4	2.5	78.6	14.9	6.5
④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度	281	1.8	4.3	21.7	58.7	13.5	27.8
⑤収入のある仕事の頻度	281	13.9	1.1	1.1	71.9	12.1	16.1

⑤たすけあいの状況

○たすけあいの状況について、「配偶者」では“病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人”が高くなっている。「別居の子ども」では“病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人”、「友人」では“心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人”、“反対に心配事や愚痴を聞いてあげる人”が高くなってる。

【たすけあいの状況】

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

全体	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	2,279	48.5	21.1	32.0	27.7	9.2	34.7	2.1	7.9	4.8
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	2,279	42.3	17.1	28.0	28.1	11.9	36.8	1.4	12.5	6.5
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	2,279	56.3	27.5	33.8	14.7	2.1	4.7	2.9	5.9	4.6
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	2,279	51.8	17.9	19.8	19.6	2.8	5.4	2.0	21.6	7.6

男性	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	915	66.7	14.3	22.7	18.6	5.2	25.4	2.0	10.6	4.6
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	915	61.3	14.1	23.0	21.4	7.1	27.7	1.3	14.1	5.9
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	915	76.5	19.8	28.1	10.8	0.8	2.5	2.4	5.7	4.0
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	915	67.5	14.5	17.0	14.4	1.6	2.5	2.1	18.3	6.3

女性	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	1,289	36.2	26.2	39.2	35.1	12.2	42.0	2.2	5.5	4.1
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	1,289	29.5	19.5	32.1	33.6	15.7	43.9	1.5	10.7	6.0
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	1,289	42.4	33.4	38.5	18.1	2.9	6.1	3.3	5.7	4.1
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	1,289	41.4	20.8	22.1	23.9	3.6	7.6	1.9	23.8	7.6

都市中核	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	555	47.7	20.7	33.2	30.5	9.0	37.1	2.3	6.3	4.0
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	555	40.7	15.9	27.0	31.5	10.1	37.5	2.0	11.4	5.9
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	555	52.8	27.6	34.2	17.8	2.9	4.9	3.1	5.6	4.1
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	555	49.9	17.5	20.4	20.2	3.6	4.9	2.3	21.4	7.6

岸和田北部	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	306	53.6	21.6	38.9	26.8	7.5	35.6	1.6	6.2	3.3
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	306	47.4	19.9	35.0	29.1	11.8	35.9	1.0	11.4	4.2
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	306	64.1	29.7	39.2	13.7	2.0	4.9	1.6	2.6	2.0
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	306	58.5	20.3	22.9	20.6	2.6	6.2	1.6	17.0	5.6

葛城の谷	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	612	48.0	22.1	31.0	28.9	10.1	33.8	1.5	8.5	5.2
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	612	41.2	17.8	28.6	27.0	13.2	37.7	1.1	11.1	7.0
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	612	57.8	28.1	33.2	15.0	2.1	4.4	2.3	5.9	4.7
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	612	51.1	19.8	19.6	20.9	3.4	5.7	1.6	20.9	9.2

岸和田中部	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	158	47.5	21.5	36.1	27.8	13.9	39.9	3.2	6.3	5.1
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	158	43.7	19.0	29.7	28.5	15.2	40.5	0.6	9.5	6.3
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	158	53.8	23.4	39.2	12.0	1.9	5.1	1.9	6.3	7.0
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	158	48.7	19.6	29.1	17.1	3.8	9.5	1.3	22.8	6.3

久米田	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	257	51.8	23.3	30.4	26.1	9.3	32.7	0.8	9.3	3.5
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	257	45.1	16.7	26.5	27.6	12.8	35.0	0.4	14.4	3.5
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	257	56.4	28.8	31.5	13.2	1.6	5.8	2.3	8.6	2.7
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	257	53.3	16.3	14.8	19.1	0.4	5.4	2.3	25.3	5.4

牛滝の谷	母数(n)	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)	1,092	48.4	18.9	27.8	24.9	9.6	33.5	2.1	9.3	5.7
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)	1,092	44.1	14.9	26.0	24.9	13.5	37.7	1.8	15.3	7.8
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)	1,092	58.0	26.7	32.7	13.9	1.8	4.3	3.2	6.0	4.6
④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)	1,092	56.2	14.9	18.9	19.2	2.5	4.6	2.5	19.9	5.7

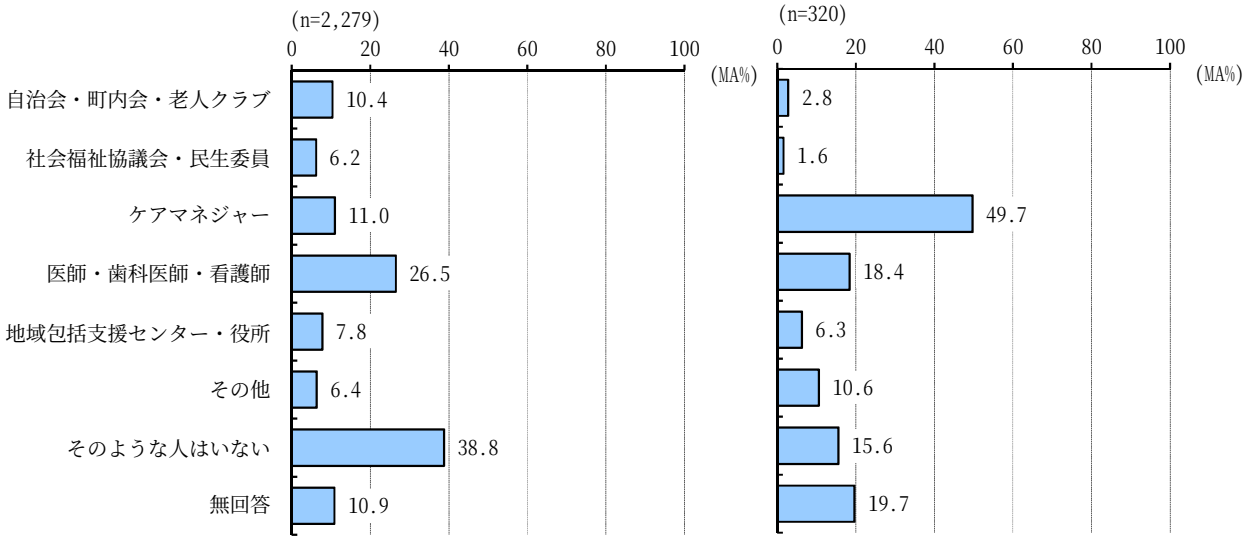
⑥家族や友人・知人以外の相談相手

○家族や友人・知人以外の相談相手について、日常生活圏域ニーズ調査では「そのような人はいない」38.8%が最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」26.5%、「ケアマネジャー」11.0%、認定者調査では「ケアマネジャー」49.7%が最も高く、次いで「医師・歯科医師・看護師」18.4%、「そのような人はいない」15.6%の順になっている。また、「地域包括支援センター・役所」や「社会福祉協議会・民生委員」は低位という結果である。

○認定・該当状況をみると、認定者では「ケアマネジャー」の割合が高く、非認定者は「そのような人はいない」、「医師・歯科医師・看護師」が高くなっている。

【家族や友人・知人以外の相談相手】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	家族や友人・知人以外で相談する相手（MA）							
			自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所	その他	そのような人はいない	無回答
全体		2,279	10.4	6.2	11.0	26.5	7.8	6.4	38.8	10.9
性・年齢	男性65～74歳	553	13.7	8.3	4.3	21.7	7.1	7.1	46.1	8.0
	男性75歳以上	362	12.7	4.1	11.0	31.2	6.6	5.8	35.9	10.5
	女性65～74歳	729	8.5	6.4	7.4	28.9	9.1	6.9	40.2	10.0
	女性75歳以上	560	8.4	5.5	22.5	27.0	7.9	5.5	32.7	12.5
圏域	都市中核	555	9.4	5.2	10.3	27.6	6.3	6.7	37.8	11.9
	岸和田北部	306	10.1	5.2	9.5	29.1	7.5	4.6	41.8	8.8
	葛城の谷	612	9.5	6.5	11.4	28.8	7.7	5.1	39.4	11.9
	岸和田中部	158	15.8	7.6	11.4	31.0	7.6	7.6	34.2	8.2
	久米田	257	10.9	7.0	10.5	21.8	10.1	8.9	41.2	8.6
	牛滝の谷	281	13.5	6.0	12.1	22.1	9.6	7.5	35.9	10.0

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

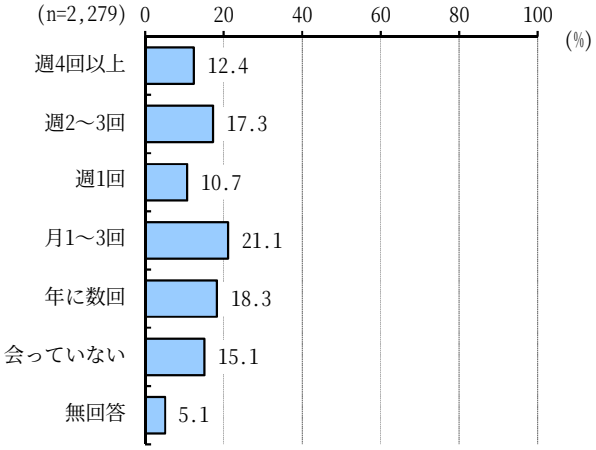
		母数(n)	家族や友人・知人以外で相談する相手（MA）							
			自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所	その他	そのような人はいない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	12.2	6.2	3.2	25.5	7.7	6.0	41.8	11.7
	二次予防	655	9.9	6.4	4.4	27.6	7.0	7.3	41.4	11.5
	要支援１・２	188	6.4	6.4	45.2	31.4	14.9	4.3	25.0	5.3
	要介護１・２	164	4.3	4.3	58.5	26.8	5.5	7.3	21.3	7.9
	要介護３～５	320	2.8	1.6	49.7	18.4	6.3	10.6	15.6	19.7

⑦友人関係について

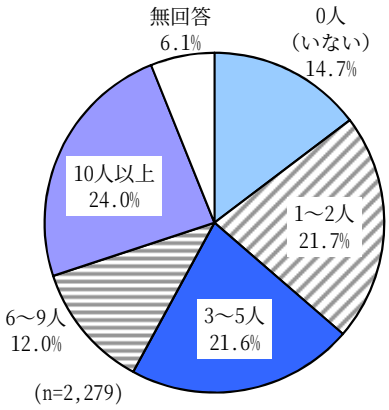
○友人関係について、友人・知人と会う頻度では「月１～３回」21.1%が最も高く、次いで「年に数回」18.3%、「週２～３回」17.3%の順になっている。
○１ヶ月間で会った友人の数では「０人（いない）」14.7%、「１～２人」21.7%、「３～５人」21.6%、「６～９人」12.0%、「10 人以上」24.0%となっている。
○よく会う友人・知人との関係では「近所・同じ地域の人」50.0%が半数を占めている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

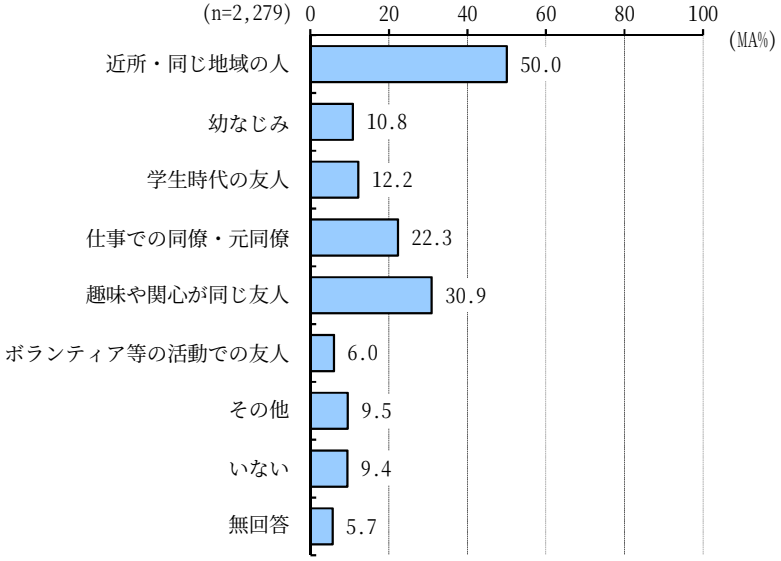
【友人・知人と会う頻度】



【１ヶ月間で会った友人の数】



【よく会う友人・知人との関係】

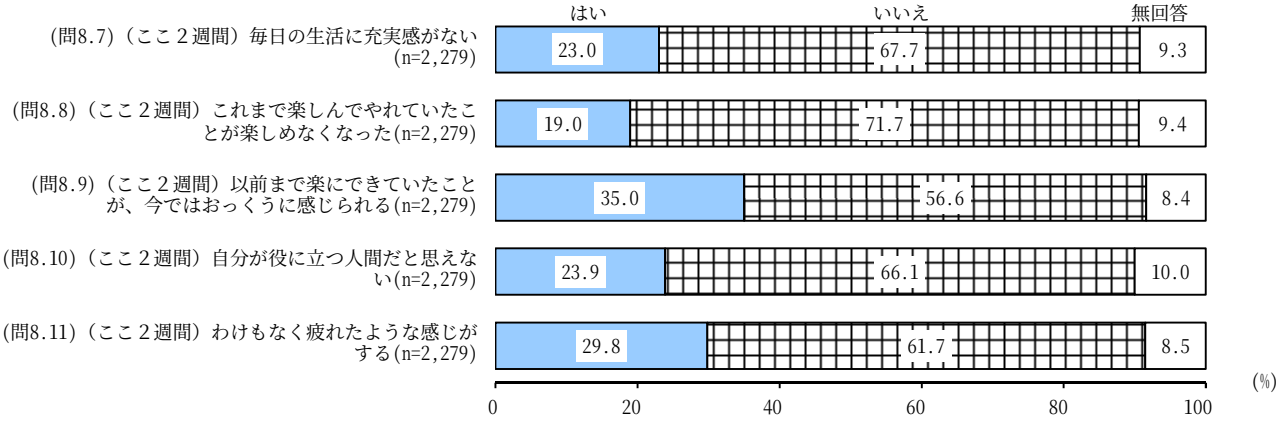


9　健康・疾病

○「（ここ２週間）以前まで楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる」のは 35.0%であった。
○「（ここ２週間）自分が役に立つ人間だと思えない」のは 23.9%であった。
○「（ここ２週間）わけもなく疲れたような感じがする」のは 29.8%であった。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【うつに関する設問】



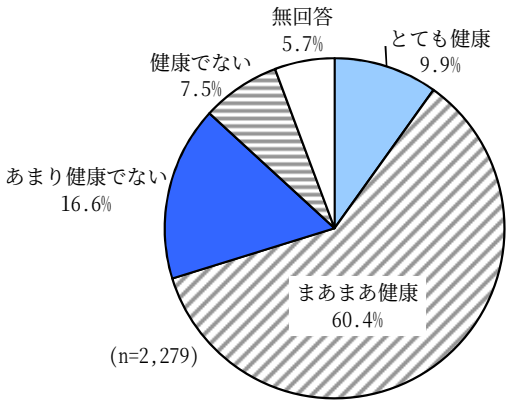
（１）健康について

①主観的健康観

○主観的健康観について、「（とても・まあまあ）健康」とする肯定的な回答（健康群）が 70.3%、「（あまり）健康でない」とする否定的な回答（不健康群）が 24.1%となっている。
○認定・該当状況をみると、一般高齢者では「（とても・まあまあ）健康」（健康群）が 85.3%であったのに対し、二次予防では 61.3%と健康観に大きな差がみられる。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【主観的健康観】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	健康観					（再掲）とても健康、まあまあ健康の合計
			とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答	
全体		2,279	9.9	60.4	16.6	7.5	5.7	70.3
性・年齢	男性65～74歳	553	11.9	63.8	15.9	4.3	4.0	75.7
	男性75歳以上	362	8.0	54.4	18.5	10.5	8.6	62.4
	女性65～74歳	729	10.3	66.8	13.9	6.0	3.0	77.1
	女性75歳以上	560	7.7	55.2	20.5	10.2	6.4	62.9
圏域	都市中核	555	10.8	61.4	16.8	6.5	4.5	72.2
	岸和田北部	306	7.5	65.4	17.6	4.9	4.6	72.9
	葛城の谷	612	8.8	60.9	16.7	8.5	5.1	69.7
	岸和田中部	158	10.1	58.9	19.6	3.8	7.6	69.0
	久米田	257	9.7	61.9	11.3	11.7	5.4	71.6
	牛滝の谷	281	11.7	57.3	17.4	7.1	6.4	69.0
該当状況（認定）	一般高齢者	1,226	15.6	69.7	7.6	2.0	5.1	85.3
	二次予防	655	4.0	57.3	24.0	8.4	6.4	61.3
	要支援１・２	188	1.6	35.6	35.6	19.1	8.0	37.2
	要介護１・２	164	1.2	35.4	29.3	29.3	4.9	36.6

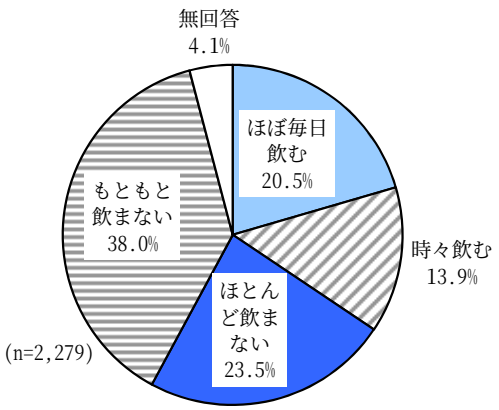
②嗜好品

○嗜好品の摂取状況について、飲酒状況では「ほぼ毎日飲む」20.5%、「時々飲む」13.9%、あわせて 34.4%が“飲む”と回答している。

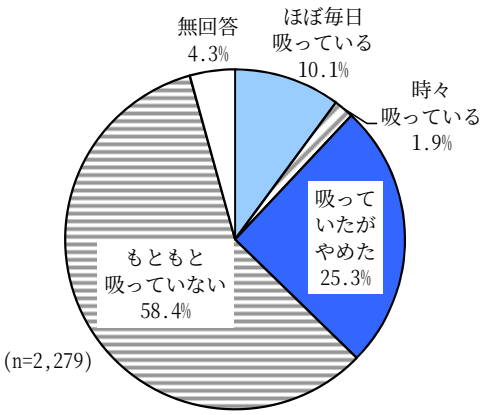
○喫煙状況では「ほぼ毎日吸っている」10.1%、「時々吸っている」1.9%、あわせて 12.0%が“吸う”と回答している。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【飲酒状況】



【喫煙状況】

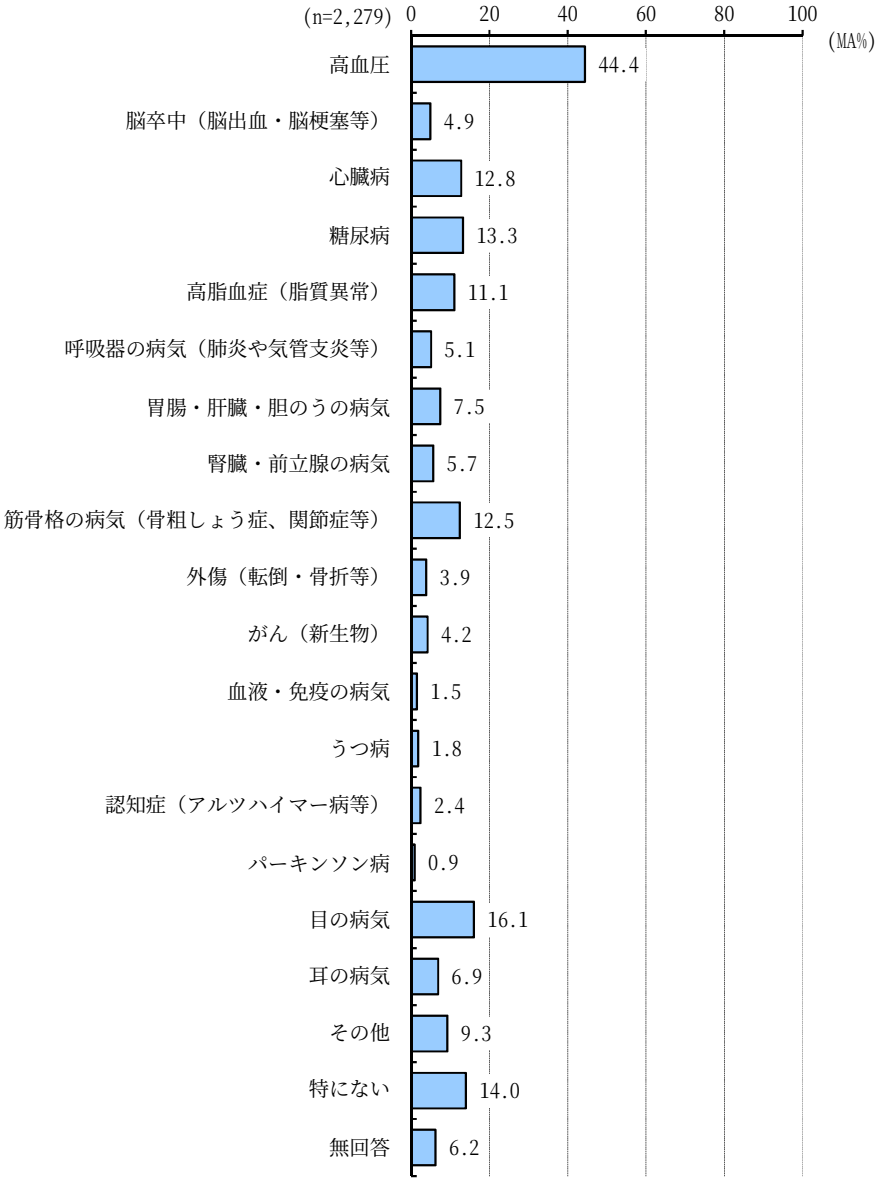


（２）現在治療中、または後遺症のある病気

○現在治療中、または後遺症のある病気について、「高血圧」44.4%が最も高く、次いで「目の病気」16.1%、「特にない」14.0%の順になっている。
○「心臓病」や「糖尿病」といった生活習慣病は低位という結果である。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【現在治療中、または後遺症のある病気】

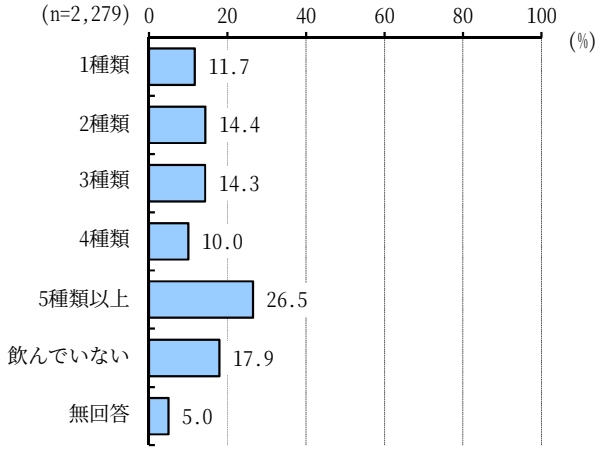


（３）処方されている薬の種類

○処方されている薬の種類について、「１種類」11.7%、「２種類」14.4%、「３種類」14.3%、「４種類」10.0%、「５種類以上」26.5%となっている。
○一方、「飲んでいない」は約２割となっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【処方されている薬の種類】

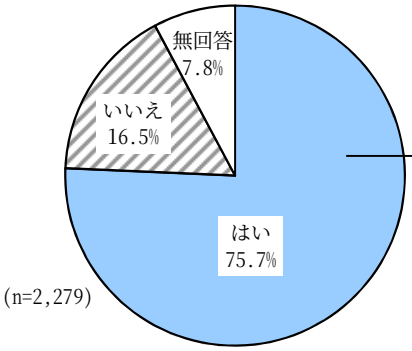


（４）通院状況

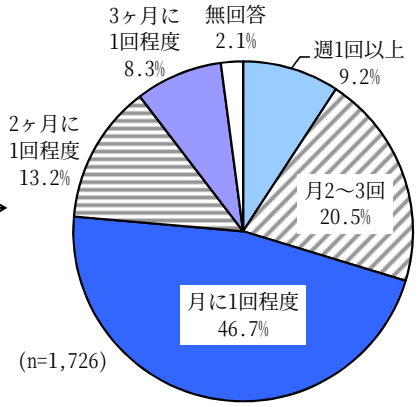
○通院状況について、「はい（通院している）」は 75.7%であった。
○通院の頻度と通院の際の介助の有無について、通院の頻度は「月に１回程度」46.7%が最も高く、また、通院の際の介助は必要ないが 68.8%と過半数を占めている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

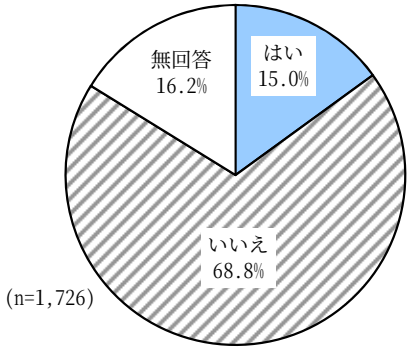
【通院の有無】



【通院の頻度】



【通院の際の介助の有無】



１０　介護保険制度及び介護（介護予防）サービスの利用について

（１）介護保険制度について

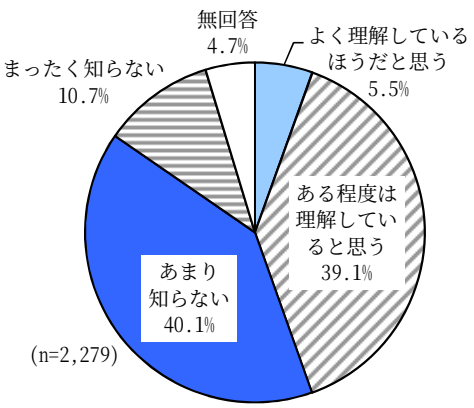
①介護保険制度への理解

○介護保険制度への理解について、日常生活圏域ニーズ調査では「よく理解しているほうだと思う」、「ある程度は理解していると思う」をあわせて 44.6%、認定者調査では 41.6%が“理解している”と回答している。

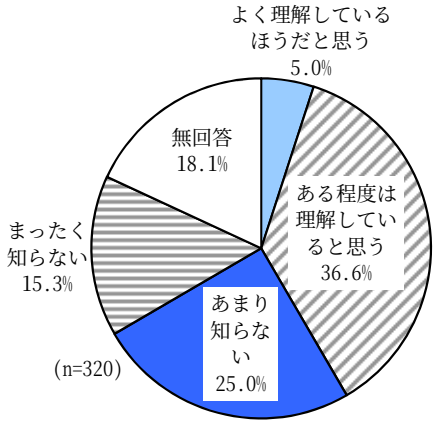
○両調査ともに「よく理解しているほうだと思う」と回答された方は５%程度にとどまっている。

【介護保険制度への理解】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	介護保険制度への理解					（再掲）よく理解している、あれ程度理解しているの合計
			よく理解しているほうだと思う	ある程度は理解していると思う	あまり知らない	まったく知らない	無回答	
全体		2,279	5.5	39.1	40.1	10.7	4.7	44.6
性・年齢	男性65～74歳	553	4.5	38.9	42.1	11.2	3.3	43.4
	男性75歳以上	362	6.9	37.6	40.6	10.5	4.4	44.5
	女性65～74歳	729	6.6	41.7	38.5	10.0	3.2	48.3
	女性75歳以上	560	4.3	37.5	41.6	10.2	6.4	41.8
圏域	都市中核	555	6.8	37.7	42.0	10.1	3.4	44.5
	岸和田北部	306	4.9	40.2	36.6	12.1	6.2	45.1
	葛城の谷	612	5.2	39.1	40.7	10.6	4.4	44.3
	岸和田中部	158	4.4	45.6	37.3	8.9	3.8	50.0
	久米田	257	5.4	38.5	38.1	14.8	3.1	43.9
	牛滝の谷	281	4.6	39.9	42.0	7.5	6.0	44.5

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

		母数(n)	介護保険制度への理解					（再掲）よく理解している、あれ程度理解しているの合計
			よく理解しているほうだと思う	ある程度は理解していると思う	あまり知らない	まったく知らない	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	6.4	39.7	39.4	10.0	4.6	46.1
	二次予防	655	3.4	35.0	44.3	12.1	5.3	38.4
	要支援１・２	188	9.0	50.0	31.9	5.3	3.7	59.0
	要介護１・２	164	4.9	42.7	36.6	12.2	3.7	47.6
	要介護３～５	320	5.0	36.6	25.0	15.3	18.1	41.6

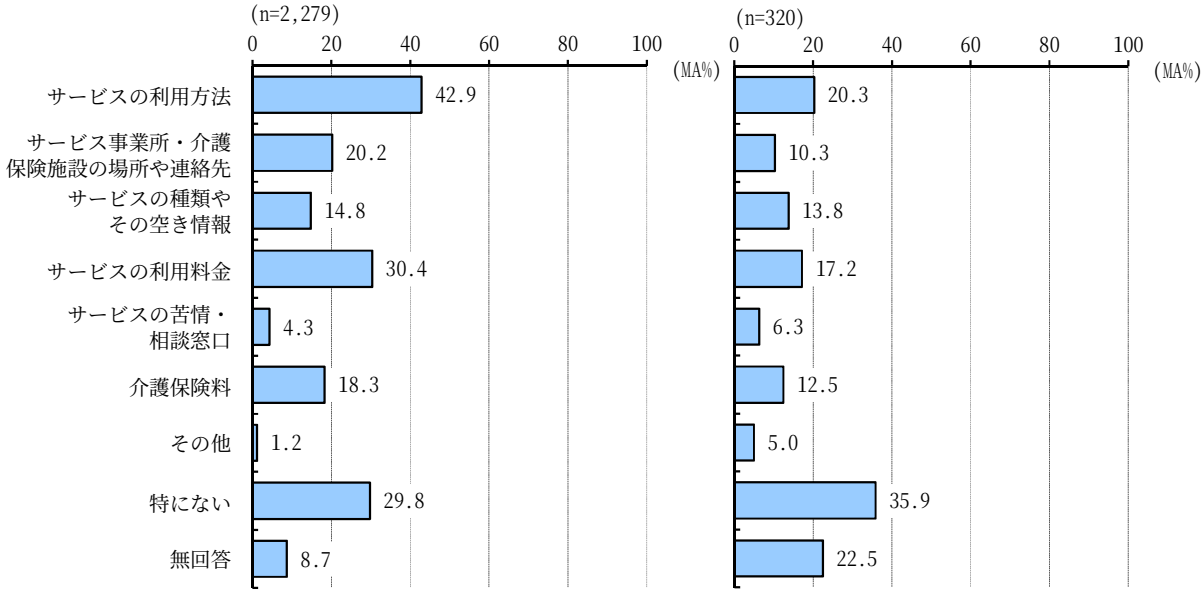
②介護保険制度について知りたいこと

○介護保険制度に関することで知りたいことについて、日常生活圏域ニーズ調査では「サービスの利用方法」42.9%が高く、一方、認定者調査では「特にない」35.9%が高くなっている。

○認定・該当状況をみると、一般高齢者、二次予防では「サービスの利用方法」、要支援１・２、要介護１～５では「特にない」の割合が高くなっている。

【介護保険制度について知りたいこと】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	介護保険制度について知りたいこと								
			サービスの利用方法	サービス事業所・介護保険施設の場所や連絡先	サービスの種類やその空き情報	サービスの利用料金	サービスの苦情・相談窓口	介護保険料	その他	特にない	無回答
全体		2,279	42.9	20.2	14.8	30.4	4.3	18.3	1.2	29.8	8.7
性・年齢	男性65～74歳	553	47.0	19.3	15.0	30.9	4.2	21.9	0.9	29.7	5.1
	男性75歳以上	362	42.3	19.6	16.0	29.3	4.1	20.2	0.6	28.2	9.7
	女性65～74歳	729	45.4	22.6	14.4	33.6	4.1	17.3	1.2	30.3	5.9
	女性75歳以上	560	37.7	19.1	14.5	27.5	4.6	15.2	1.6	30.7	12.7
圏域	都市中核	555	44.0	18.0	13.7	31.2	3.2	19.6	0.9	29.9	8.3
	岸和田北部	306	43.1	21.9	14.4	30.4	5.2	16.3	1.0	30.1	10.1
	葛城の谷	612	42.3	21.1	14.9	28.6	4.1	18.3	1.5	31.0	8.8
	岸和田中部	158	44.9	24.7	21.5	33.5	7.6	19.6	1.3	29.1	3.8
	久米田	257	39.3	16.0	12.5	29.2	3.9	19.8	1.9	34.2	7.0
	牛滝の谷	281	48.4	23.5	17.1	33.1	4.3	16.4	1.1	21.4	8.9

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

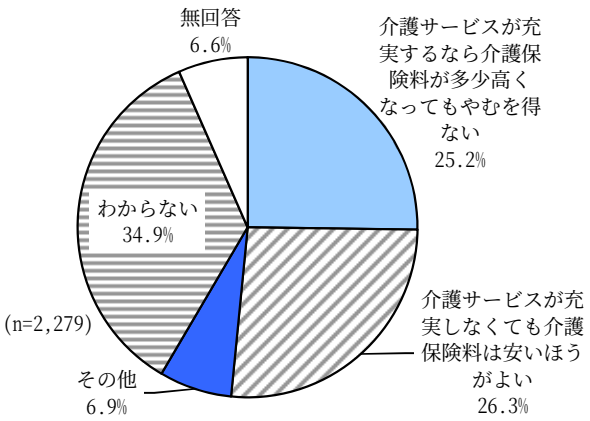
		母数(n)	介護保険制度について知りたいこと								
			サービスの利用方法	サービス事業所・介護保険施設の場所や連絡先	サービスの種類やその空き情報	サービスの利用料金	サービスの苦情・相談窓口	介護保険料	その他	特にない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	42.9	19.9	14.5	29.6	3.8	17.2	0.9	32.2	7.5
	二次予防	655	50.5	25.6	16.2	36.3	6.1	22.7	1.4	21.1	9.8
	要支援１・２	188	29.8	10.6	10.1	23.9	3.7	16.5	1.6	33.5	11.2
	要介護１・２	164	31.1	12.2	17.1	22.6	2.4	10.4	1.8	40.2	9.1
	要介護３～５	320	20.3	10.3	13.8	17.2	6.3	12.5	5.0	35.9	22.5

③介護保険料に対する考え

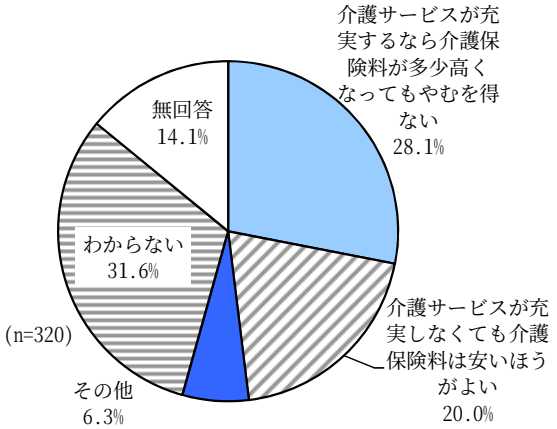
○介護保険料に対する考えについて、両調査とも「わからない」が３割を占めている。
○認定・該当状況をみると、二次予防で「介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい」の割合が高くなっている。

【介護保険料に対する考え】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	介護保険料に対する考え				
			介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもやむを得ない	介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい	その他	わからない	無回答
全体		2,279	25.2	26.3	6.9	34.9	6.6
性・年齢	男性65～74歳	553	26.6	30.7	8.5	28.9	5.2
	男性75歳以上	362	30.4	29.0	4.4	29.3	6.9
	女性65～74歳	729	21.7	23.7	8.4	41.7	4.5
	女性75歳以上	560	25.0	23.9	5.7	37.1	8.2
圏域	都市中核	555	26.3	25.2	8.1	34.8	5.6
	岸和田北部	306	25.8	27.8	4.6	34.3	7.5
	葛城の谷	612	24.3	26.1	6.4	35.9	7.2
	岸和田中部	158	25.3	23.4	5.7	37.3	8.2
	久米田	257	25.3	23.3	9.7	36.2	5.4
	牛滝の谷	281	26.0	28.8	6.8	34.5	3.9

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

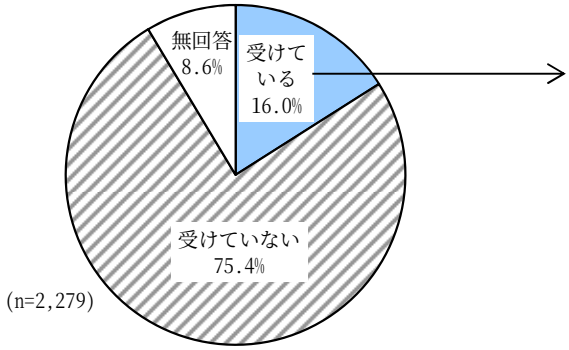
		母数(n)	介護保険料に対する考え				
			介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもやむを得ない	介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい	その他	わからない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	26.8	26.3	7.3	33.6	6.1
	二次予防	655	22.4	27.0	6.4	36.9	7.2
	要支援１・２	188	27.1	22.9	8.5	33.0	8.5
	要介護１・２	164	28.0	23.8	4.3	38.4	5.5
	要介護３～５	320	28.1	20.0	6.3	31.6	14.1

④要介護認定の状況

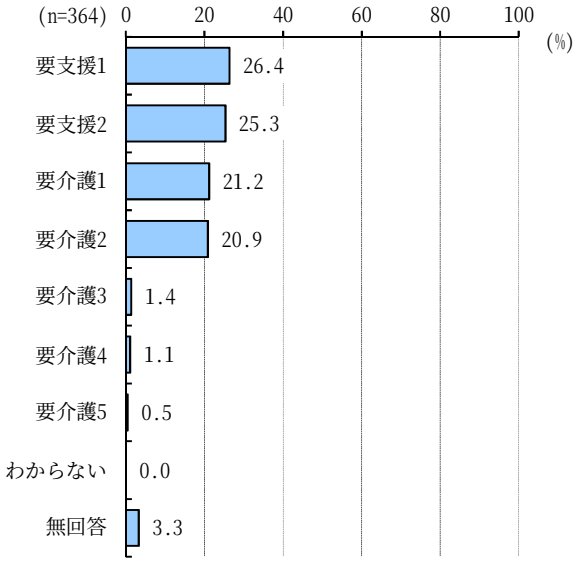
○要介護認定について、「受けている」16.0%、「受けていない」75.4%となっている。
○要介護認定を申請した理由について、日常生活圏域ニーズ調査では「必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから」32.4%、認定者調査では「介護サービスを利用するため（福祉用具購入・住宅改修のみの利用は除く）」33.1%が最も高くなっている。
○圏域別をみると、久米田圏域では「人から申請するように勧められた」が高くなっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【要介護認定の有無】

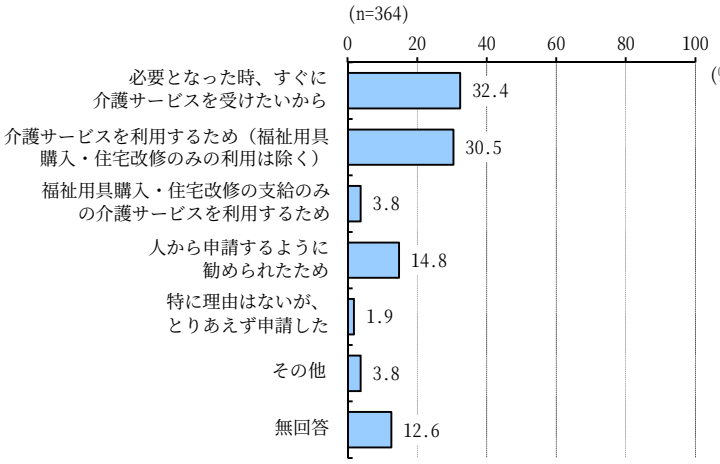


【現在の要介護度】

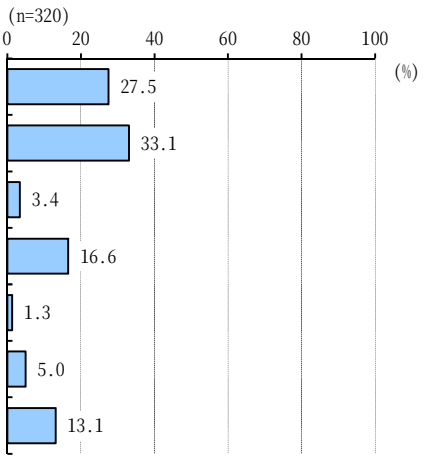


【要介護認定を申請した理由】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	要介護認定を申請した理由						
			必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから	介護サービスを利用するため（住宅改修、福祉用具の購入のみの利用は除く）	住宅改修、福祉用具の購入のみの介護サービスを利用するため	人から申請するように勧められたため	特に理由はないが、とりあえず申請した	その他	無回答
全体		364	32.4	30.5	3.8	14.8	1.9	3.8	12.6
性・年齢	男性65～74歳	20	35.0	30.0	-	15.0	5.0	5.0	10.0
	男性75歳以上	66	31.8	31.8	4.5	12.1	3.0	4.5	12.1
	女性65～74歳	53	39.6	24.5	3.8	17.0	1.9	5.7	7.5
	女性75歳以上	212	31.1	33.0	3.8	15.6	1.4	2.8	12.3
圏域	都市中核	95	31.6	26.3	5.3	15.8	4.2	5.3	11.6
	岸和田北部	34	29.4	47.1	2.9	14.7	-	2.9	2.9
	葛城の谷	92	37.0	22.8	2.2	18.5	1.1	5.4	13.0
	岸和田中部	29	41.4	44.8	-	6.9	-	3.4	3.4
	久米田	40	30.0	22.5	2.5	22.5	-	5.0	17.5
	牛滝の谷	47	25.5	44.7	10.6	2.1	4.3	-	12.8

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

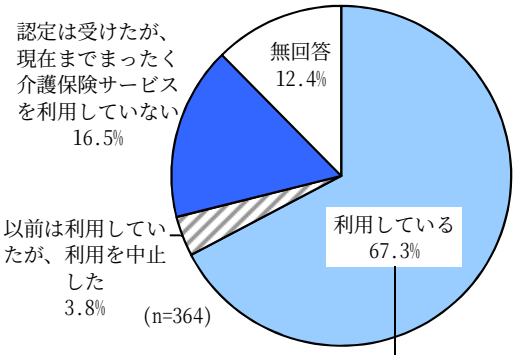
		母数(n)	要介護認定を申請した理由						
			必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから	介護サービスを利用するため（住宅改修、福祉用具の購入のみの利用は除く）	住宅改修、福祉用具の購入のみの介護サービスを利用するため	人から申請するように勧められたため	特に理由はないが、とりあえず申請した	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	-	-	-	-	-	-	-	-
	二次予防	12	8.3	8.3	8.3	16.7	8.3	16.7	33.3
	要支援１・２	188	39.4	22.3	4.3	13.8	1.6	3.7	14.9
	要介護１・２	164	26.2	41.5	3.0	15.9	1.8	3.0	8.5
	要介護３～５	320	27.5	33.1	3.4	16.6	1.3	13.1	-

⑤介護サービス利用の有無

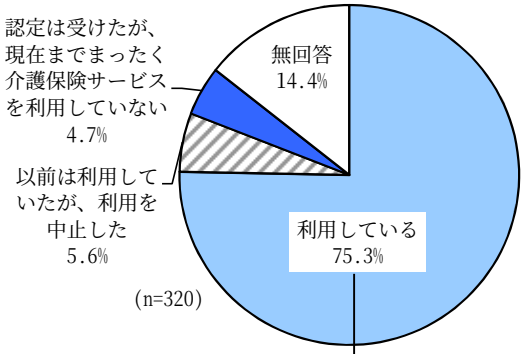
○介護保険サービスの利用状況について、「利用している」が日常生活圏域ニーズ調査では 67.3%、認定者調査では 75.3%となっている。
○利用している在宅サービスについて、両調査ともに「通所介護（デイサービス）」が最も高く、次いで「訪問介護」が高くなっている。

【介護サービス利用の有無】

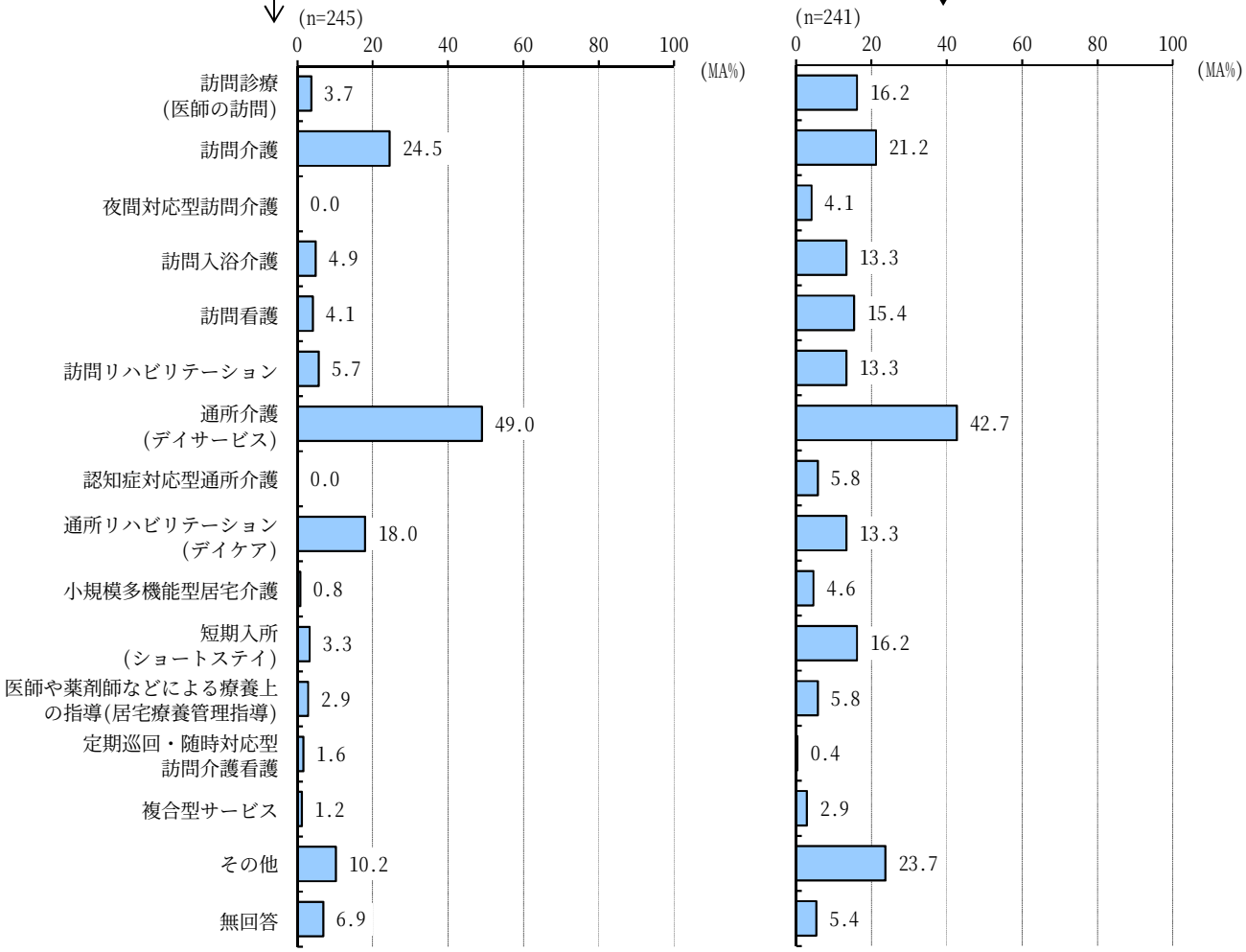
◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



【利用している在宅サービス】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	介護サービスの利用の有無			
			利用している	以前は利用していたが、利用を中止した	認定は受けたが、現在まで全く介護保険サービスを利用していない	無回答
全体		364	67.3	3.8	16.5	12.4
性・年齢	男性65～74歳	20	60.0	10.0	25.0	5.0
	男性75歳以上	66	68.2	4.5	22.7	4.5
	女性65～74歳	53	66.0	-	22.6	11.3
	女性75歳以上	212	69.3	3.8	12.7	14.2
圏域	都市中核	95	60.0	1.1	21.1	17.9
	岸和田北部	34	70.6	5.9	8.8	14.7
	葛城の谷	92	71.7	1.1	18.5	8.7
	岸和田中部	29	72.4	10.3	13.8	3.4
	久米田	40	70.0	7.5	10.0	12.5
	牛滝の谷	47	70.2	2.1	14.9	12.8

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

		母数(n)	介護サービスの利用の有無			
			利用している	以前は利用していたが、利用を中止した	認定は受けたが、現在まで全く介護保険サービスを利用していない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	-	-	-	-	-
	二次予防	12	83.3	-	8.3	8.3
	要支援１・２	188	58.5	3.7	22.3	15.4
	要介護１・２	164	76.2	4.3	10.4	9.1
	要介護３～５	320	75.3	5.6	4.7	14.4

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	利用している在宅サービス（MA）															
			訪問診療（医師の訪問）	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護（デイサービス）	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション（デイケア）	小規模多機能型居宅介護	短期入所（ショートステイ）	医師や薬剤師などによる療養上の指導（居宅療養管理指導）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	複合型サービス	その他	無回答
全体		245	3.7	24.5	-	4.9	4.1	5.7	49.0	-	18.0	0.8	3.3	2.9	1.6	1.2	10.2	6.9
性・年齢	男性65～74歳	12	-	25.0	-	-	8.3	16.7	50.0	-	33.3	-	-	8.3	-	-	-	8.3
	男性75歳以上	45	4.4	17.8	-	4.4	2.2	6.7	48.9	-	26.7	4.4	4.4	2.2	4.4	2.2	11.1	8.9
	女性65～74歳	35	2.9	31.4	-	2.9	8.6	5.7	34.3	-	20.0	-	2.9	2.9	-	-	8.6	5.7
	女性75歳以上	147	4.1	23.8	-	6.1	3.4	4.8	53.7	-	14.3	-	3.4	2.7	1.4	1.4	10.9	6.1
圏域	都市中核	57	5.3	31.6	-	5.3	3.5	8.8	50.9	-	15.8	1.8	1.8	3.5	3.5	-	8.8	5.3
	岸和田北部	24	8.3	16.7	-	8.3	4.2	8.3	50.0	-	4.2	-	4.2	-	-	4.2	20.8	8.3
	葛城の谷	66	4.5	19.7	-	4.5	4.5	6.1	45.5	-	18.2	-	3.0	4.5	-	-	3.0	9.1
	岸和田中部	21	-	33.3	-	9.5	9.5	4.8	42.9	-	14.3	-	-	-	4.8	4.8	9.5	9.5
	久米田	28	3.6	25.0	-	-	3.6	3.6	42.9	-	28.6	-	-	-	-	-	17.9	7.1
	牛滝の谷	33	-	18.2	-	6.1	-	3.0	66.7	-	27.3	3.0	12.1	6.1	3.0	-	12.1	-

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

		母数(n)	利用している在宅サービス（MA）															
			訪問診療（医師の訪問）	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護（デイサービス）	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション（デイケア）	小規模多機能型居宅介護	短期入所（ショートステイ）	医師や薬剤師などによる療養上の指導（居宅療養管理指導）	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	複合型サービス	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	二次予防	10	-	20.0	-	-	-	-	40.0	-	20.0	10.0	-	10.0	10.0	-	10.0	20.0
	要支援１・２	110	1.8	22.7	-	2.7	1.8	4.5	42.7	-	15.5	-	-	1.8	1.8	0.9	10.0	10.0
	要介護１・２	125	5.6	26.4	-	7.2	6.4	7.2	55.2	-	20.0	0.8	6.4	3.2	0.8	1.6	10.4	3.2
	要介護３～５	241	16.2	21.2	4.1	13.3	15.4	13.3	42.7	5.8	13.3	4.6	16.2	5.8	0.4	2.9	23.7	5.4

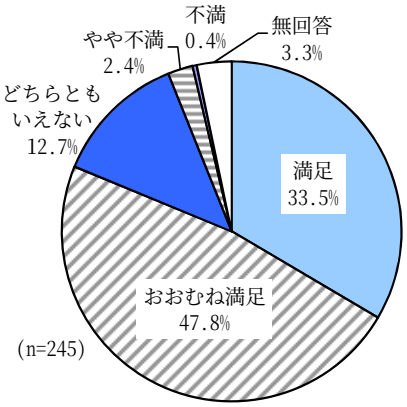
⑥介護保険サービスの満足度

○現在利用されているサービスの満足度について、「（おおむね）満足」が日常生活圏域ニーズ調査では 81.3%、認定者調査では 78.9%となっており、「（やや）不満」の回答は両調査ともに１割未満となっている。

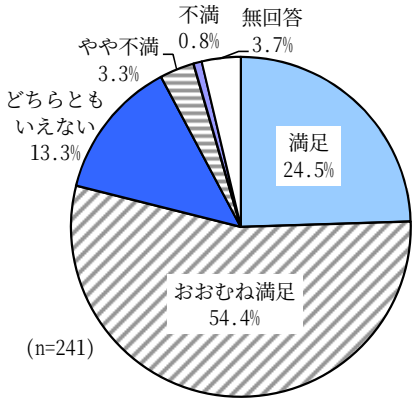
○認定・該当状況をみると、要支援１・２、要介護１・２では「（おおむね）満足」が８割を占めている。

【介護保険サービスの満足度】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	介護保険サービスの満足度						（再掲）満足、おおむね満足の合計
			満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	
全体		245	33.5	47.8	12.7	2.4	0.4	3.3	81.3
性・年齢	男性65～74歳	12	41.7	41.7	-	8.3	-	8.3	83.4
	男性75歳以上	45	31.1	46.7	15.6	4.4	-	2.2	77.8
	女性65～74歳	35	37.1	42.9	8.6	2.9	-	8.6	80.0
	女性75歳以上	147	34.0	49.7	12.9	1.4	0.7	1.4	83.7
圏域	都市中核	57	40.4	38.6	14.0	1.8	-	5.3	79.0
	岸和田北部	24	45.8	41.7	8.3	4.2	-	-	87.5
	葛城の谷	66	28.8	53.0	16.7	1.5	-	-	81.8
	岸和田中部	21	42.9	47.6	9.5	-	-	-	90.5
	久米田	28	21.4	50.0	10.7	-	-	17.9	71.4
	牛滝の谷	33	24.2	54.5	12.1	6.1	3.0	-	78.7

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

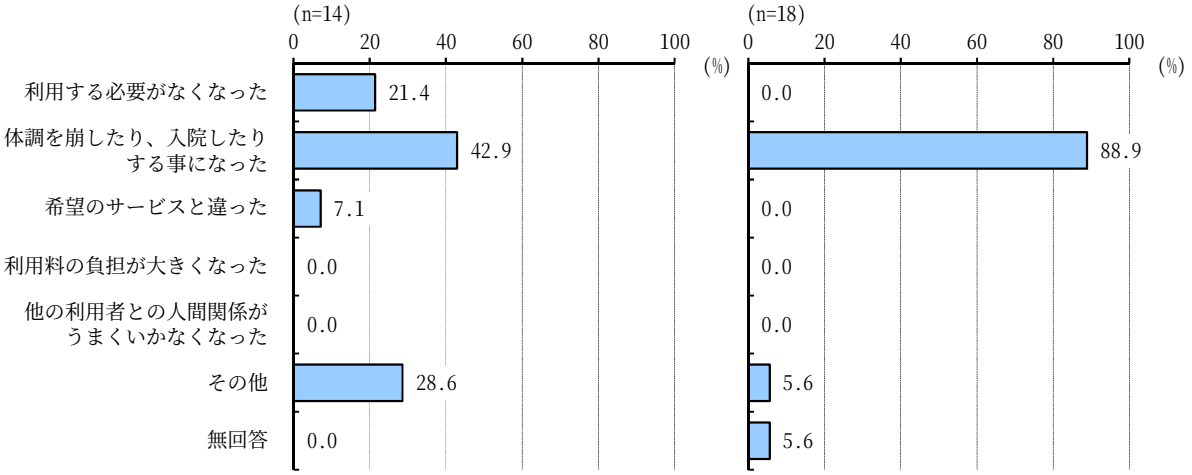
		母数(n)	介護保険サービスの満足度						（再掲）満足、おおむね満足の合計
			満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	-	-	-	-	-	-	-	-
	二次予防	10	10.0	40.0	30.0	20.0	-	-	50.0
	要支援１・２	110	36.4	44.5	10.9	1.8	-	6.4	80.9
	要介護１・２	125	32.8	51.2	12.8	1.6	0.8	0.8	84.0
	要介護３～５	241	24.5	54.4	13.3	3.3	0.8	3.7	78.9

⑦介護保険サービスの利用を中止した理由

○介護保険サービスの利用を中止した理由について、両調査ともに「体調を崩したり、入院したりする事になった」が高くなっている。
○認定・該当状況をみると、要介護３～５では「体調を崩したり、入院したりすることになった」が88.9%と高くなっている。

【介護保険サービスの利用を中止した理由】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	介護保険サービスの利用を中止した理由					
			利用する必要がなくなった	体調を崩したり、入院したりする事になった	希望のサービスと違った	利用料の負担が大きくなった	他の利用者との人間関係がうまくいかなくなった	その他
全体		14	21.4	42.9	7.1	-	-	28.6
性・年齢	男性65～74歳	2	-	-	50.0	-	-	50.0
	男性75歳以上	3	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	女性65～74歳	-	-	-	-	-	-	-
	女性75歳以上	8	25.0	62.5	-	-	-	12.5
圏域	都市中核	1	-	-	-	-	-	100.0
	岸和田北部	2	-	100.0	-	-	-	-
	葛城の谷	1	100.0	-	-	-	-	-
	岸和田中部	3	33.3	33.3	-	-	-	33.3
	久米田	3	33.3	33.3	33.3	-	-	-
	牛滝の谷	1	-	-	-	-	-	100.0

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

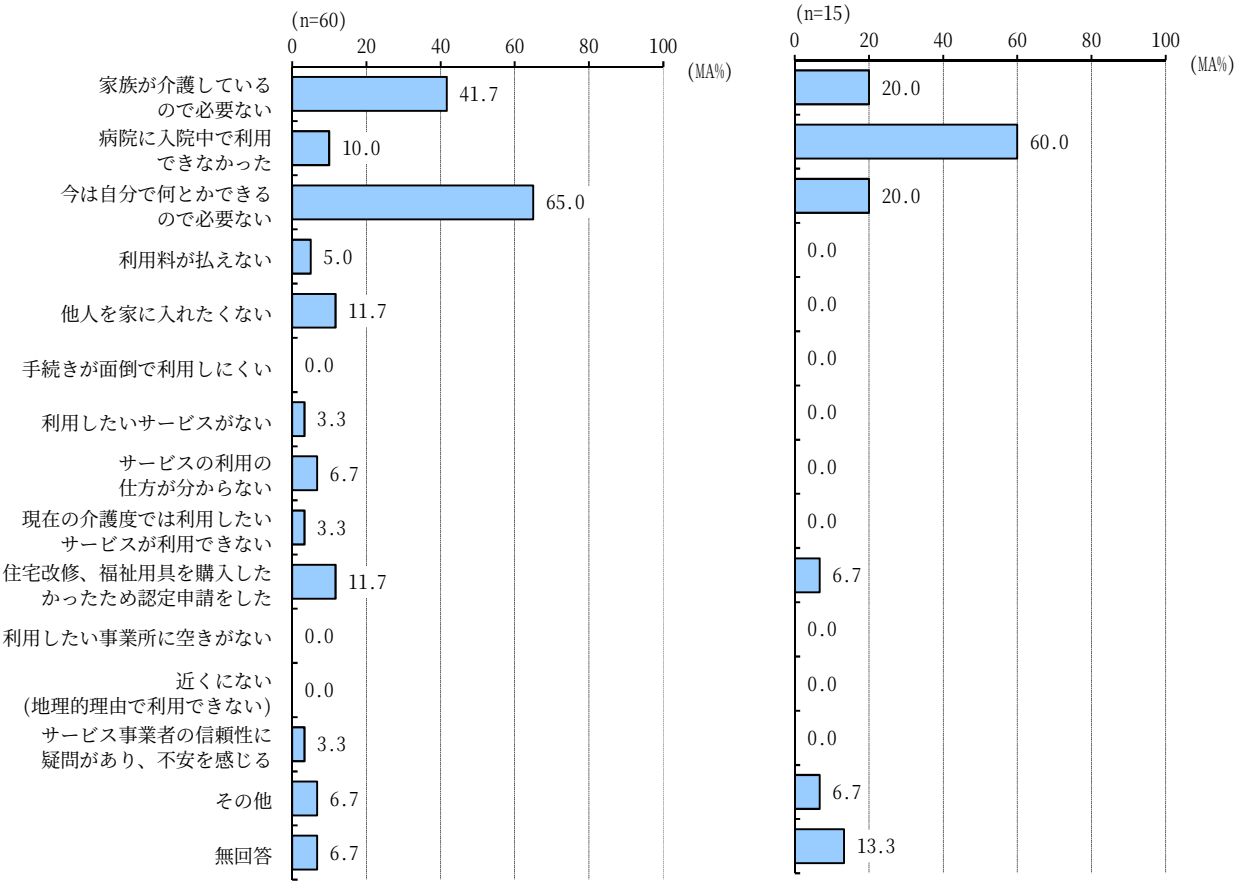
		母数(n)	介護保険サービスの利用を中止した理由					
			利用する必要がなくなった	体調を崩したり、入院したりする事になった	希望のサービスと違った	利用料の負担が大きくなった	他の利用者との人間関係がうまくいかなくなった	その他
認定・該当状況	一般高齢者	-	-	-	-	-	-	-
	二次予防	-	-	-	-	-	-	-
	要支援１・２	7	28.6	28.6	14.3	-	-	28.6
	要介護１・２	7	14.3	57.1	-	-	-	28.6
	要介護３～５	18	-	88.9	-	-	-	5.6

⑧介護保険サービスを利用していない理由

○介護保険サービスを利用していない理由について、日常生活圏域ニーズ調査では「今は自分で何とかできるので必要ない」65.0%、「家族が介護しているので必要ない」41.7%が高くなっている。認定者調査では「病院に入院中で利用できなかった」が60.0%で最も高く、次いで「家族が介護しているので必要ない」、「今は自分で何とかできるので必要ない」が同率で 20.0%の順になっている。

【介護保険サービスを利用していない理由】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	家族が介護しているので必要ない	病院に入院中で利用できなかった	今は自分で何とかできるので必要ない	利用料が払えない	他人を家に入れたくない	手続きが面倒で利用しにくい	利用したいサービスがない	サービスの利用の仕方が分からない	現在の介護度では利用したいサービスが利用できない	住宅改修、福祉用具を購入したかったため認定申請をした	利用したい事業所に空きがない	近くにない(地理的理由で利用できない)	サービス事業者の信頼性に疑問があり、不安を感じる	その他	無回答
全体		60	41.7	10.0	65.0	5.0	11.7	-	3.3	6.7	3.3	11.7	-	-	3.3	6.7	6.7
性・年齢	男性65～74歳	5	60.0	-	40.0	-	-	-	20.0	-	-	-	-	-	-	-	-
	男性75歳以上	15	46.7	33.3	46.7	6.7	13.3	-	-	6.7	-	20.0	-	-	-	6.7	6.7
	女性65～74歳	12	41.7	-	91.7	-	16.7	-	-	-	-	16.7	-	-	8.3	8.3	8.3
	女性75歳以上	27	37.0	3.7	66.7	7.4	11.1	-	3.7	11.1	7.4	7.4	-	-	3.7	7.4	7.4
圏域	都市中核	20	50.0	20.0	60.0	-	25.0	-	-	5.0	5.0	10.0	-	-	-	10.0	5.0
	岸和田北部	3	66.7	-	33.3	-	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	-	-
	葛城の谷	17	35.3	-	70.6	5.9	5.9	-	-	11.8	-	11.8	-	-	5.9	5.9	17.6
	岸和田中部	4	50.0	-	75.0	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-
	久米田	4	25.0	-	100.0	-	-	-	-	-	-	25.0	-	-	-	-	-
	牛滝の谷	7	42.9	-	85.7	14.3	14.3	-	-	-	-	28.6	-	-	14.3	-	-

１１　地域支援事業等について

（１）介護予防サービス

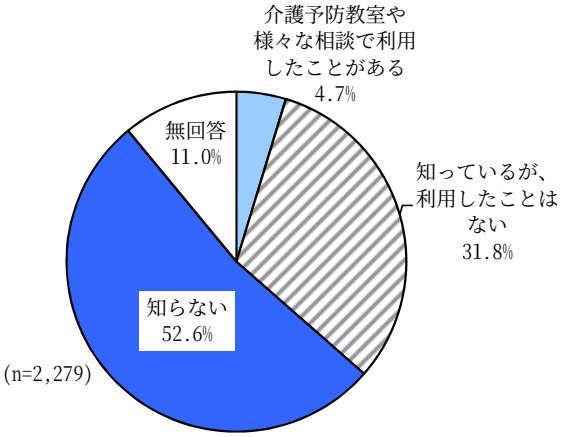
①地域包括支援センターの認知度と利用経験

○地域包括支援センターの認知度と利用経験について、両調査ともに「知らない」が高くなっている。

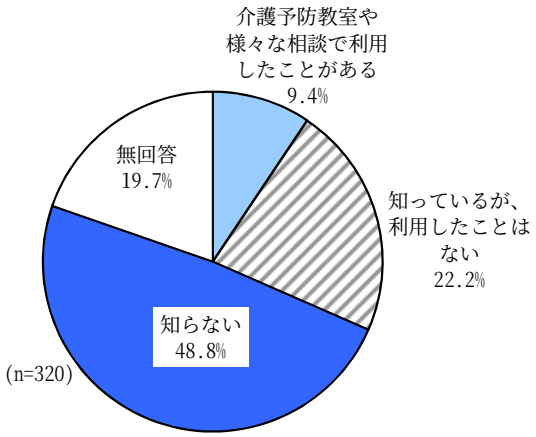
○「介護予防教室や様々な相談で利用したことがある」、「知っているが、利用したことはない」をあわせると、日常生活圏域ニーズ調査では 36.5%、認定者調査では 31.6%が“知っている”と回答している。また、認定・該当状況をみると、要支援１・２が最も高く、圏域では牛滝の谷圏域が高くなっている。

【地域包括支援センターの認知度と利用経験】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	地域包括支援センターの認知度と利用経験				（再掲）利用したことがある、知っているが、利用したことはないの合計
			介護予防教室や様々な相談で利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答	
全体		2,279	4.7	31.8	52.6	11.0	36.5
性・年齢	男性65～74歳	553	2.2	28.8	63.1	6.0	31.0
	男性75歳以上	362	4.4	31.8	53.6	10.2	36.2
	女性65～74歳	729	4.5	35.4	50.9	9.2	39.9
	女性75歳以上	560	7.9	30.7	45.0	16.4	38.6
圏域	都市中核	555	5.4	30.5	54.1	10.1	35.9
	岸和田北部	306	2.9	34.6	50.7	11.8	37.5
	葛城の谷	612	3.6	28.9	57.7	9.8	32.5
	岸和田中部	158	3.2	26.6	58.2	12.0	29.8
	久米田	257	5.4	32.7	50.2	11.7	38.1
	牛滝の谷	281	8.5	43.1	35.9	12.5	51.6

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

		母数(n)	地域包括支援センターの認知度と利用経験				（再掲）利用したことがある、知っているが、利用したことはないの合計
			介護予防教室や様々な相談で利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	2.4	32.9	54.9	9.9	35.3
	二次予防	655	2.4	32.4	54.2	11.0	34.8
	要支援１・２	188	20.7	29.8	31.4	18.1	50.5
	要介護１・２	164	13.4	28.7	50.0	7.9	42.1
	要介護３～５	320	9.4	22.2	48.8	19.7	31.6

②今後参加してみたい介護予防教室

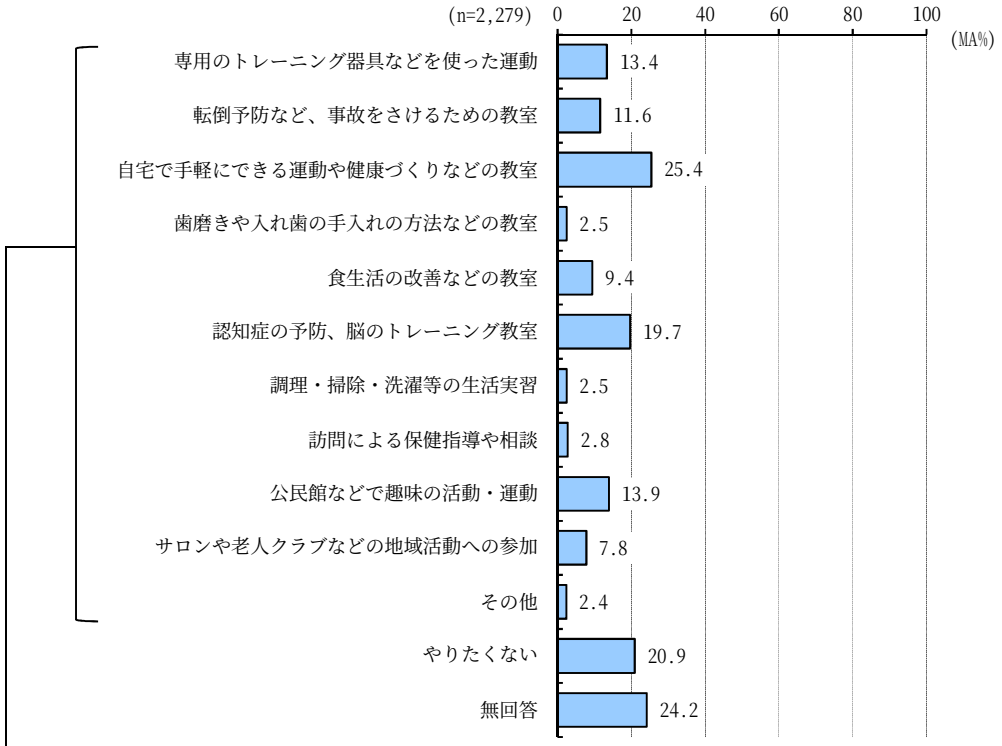
○今後参加してみたい介護予防教室について、「自宅で手軽にできる運動や健康づくりなどの教室」25.4%が最も高く、次いで「やりたくない」20.9%、「認知症の予防、脳のトレーニング教室」19.7%の順になっている。

○一人暮らしでは「認知症の予防、脳のトレーニング教室」が高く、配偶者と二人暮らし、配偶者以外と二人暮らしでは「自宅で手軽にできる運動や健康づくりなどの教室」が高くなっている。

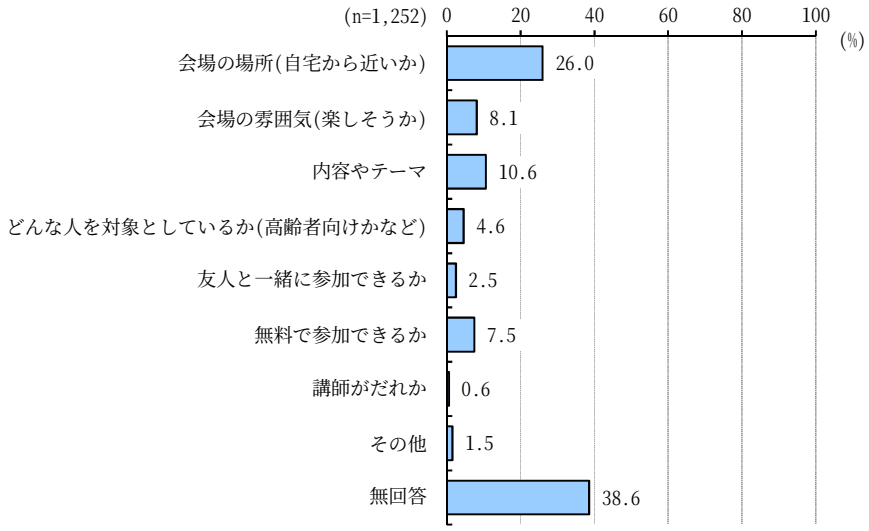
○参加する際に重視するポイントについて、「会場の場所（自宅から近いか）」26.0%が最も高く、次いで「内容やテーマ」10.6%、「会場の雰囲気（楽しそうか）」8.1%の順になっている。

◎日常生活圏域ニーズ調査

【今後参加してみたい介護予防教室】



【参加する際に重視するポイント】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	今後参加してみたい介護予防教室（MA）												
			専用のトレーニング器具などを使った運動	転倒予防など、事故をさけるための教室	自宅で手軽にできる運動や健康づくりなどの教室	歯磨きや入れ歯の手入れの方法などの教室	食生活の改善などの教室	認知症の予防、脳のトレーニング教室	調理・掃除・洗濯等の生活実習	訪問による保健指導や相談	公民館などで趣味の活動・運動	サロンや老人クラブなどの地域活動への参加	その他	やりたくない	無回答
全体		2,279	13.4	11.6	25.4	2.5	9.4	19.7	2.5	2.8	13.9	7.8	2.4	20.9	24.2
性・年齢	男性65～74歳	553	21.5	7.1	27.7	2.9	9.9	16.8	4.2	3.4	13.2	7.6	2.5	23.3	16.3
	男性75歳以上	362	15.2	13.5	26.5	3.9	9.1	16.0	2.5	4.7	13.3	10.8	2.2	19.1	27.3
	女性65～74歳	729	12.6	13.4	30.0	2.2	11.4	25.0	1.6	1.6	19.8	6.7	2.5	18.8	19.1
	女性75歳以上	560	6.8	13.4	17.9	2.1	7.0	19.3	2.0	2.7	8.4	7.9	2.0	22.9	33.2
圏域	都市中核	555	13.3	12.4	24.7	2.9	8.1	21.4	3.1	3.1	11.4	7.9	2.2	23.6	21.8
	岸和田北部	306	14.1	14.7	25.5	2.0	11.4	22.5	2.3	2.9	14.7	8.5	1.6	21.2	23.5
	葛城の谷	612	14.1	10.9	26.8	2.6	10.9	18.8	2.3	1.8	15.5	7.7	2.6	20.4	21.6
	岸和田中部	158	15.8	12.0	33.5	0.6	9.5	20.3	1.9	1.9	13.9	6.3	3.8	14.6	24.1
	久米田	257	13.6	8.2	20.6	3.1	8.9	14.4	1.9	5.1	17.9	6.2	3.1	21.0	27.6
	牛滝の谷	281	13.2	11.7	27.4	3.2	9.6	22.1	2.8	3.9	12.5	10.7	1.1	18.5	26.3
世帯構成	一人暮らし	386	11.4	10.9	19.9	2.8	9.6	23.3	3.9	4.4	13.0	8.3	2.3	16.3	29.8
	配偶者と二人暮らし	803	17.4	12.1	31.0	3.0	11.3	21.4	3.0	2.9	15.6	7.8	2.4	17.9	21.5
	配偶者以外と二人暮らし	157	7.6	12.1	22.3	1.3	8.3	17.2	2.5	3.2	10.2	8.9	4.5	21.7	25.5
	同居（三人以上）	770	11.9	11.9	23.8	2.2	8.4	17.4	1.7	2.2	13.9	8.1	1.9	25.5	21.4
	その他（施設入居など）	32	-	6.3	9.4	3.1	3.1	9.4	-	-	6.3	-	6.3	28.1	34.4

◎日常生活圏域ニーズ調査

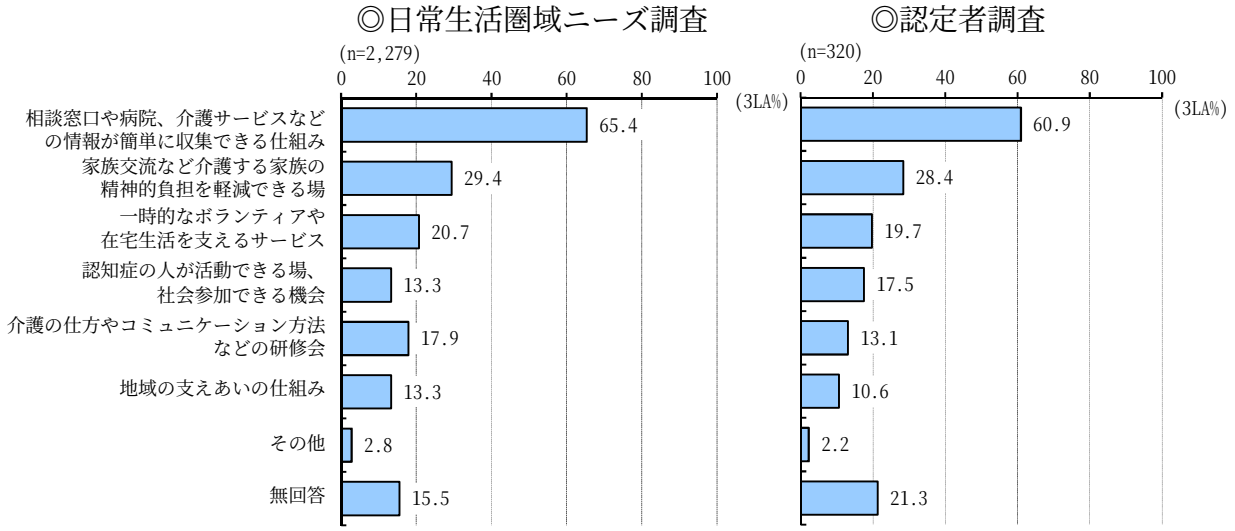
単位：%

		母数(n)	参加する際に重視するポイント								
			会場の場所（自宅から近いか）	会場の雰囲気（楽しそうか）	内容やテーマ	どんな人を対象としているか（高齢者向けかなど）	友人と一緒に参加できるか	無料で参加できるか	講師がだれか	その他	無回答
全体		1,252	26.0	8.1	10.6	4.6	2.5	7.5	0.6	1.5	38.6
性・年齢	男性65～74歳	334	21.6	9.9	16.2	6.3	1.8	6.6	0.9	1.5	35.3
	男性75歳以上	194	24.7	4.1	9.3	4.1	1.5	7.2	0.5	-	48.5
	女性65～74歳	453	29.4	8.4	11.0	3.8	2.4	7.7	0.2	1.3	35.8
	女性75歳以上	246	28.0	8.1	3.3	4.5	4.5	8.5	1.2	2.8	39.0
圏域	都市中核	303	23.8	7.9	14.5	5.0	2.0	6.6	1.3	1.7	37.3
	岸和田北部	169	30.2	9.5	11.2	3.0	3.6	8.3	1.2	0.6	32.5
	葛城の谷	355	24.5	9.6	9.9	3.7	2.3	10.4	-	1.7	38.0
	岸和田中部	97	34.0	6.2	7.2	7.2	3.1	4.1	1.0	2.1	35.1
	久米田	132	23.5	6.1	7.6	5.3	-	5.3	0.8	3.0	48.5
	牛滝の谷	155	27.1	7.1	9.0	5.8	4.5	5.2	-	0.6	40.6
世帯構成	一人暮らし	208	23.1	8.2	10.6	3.4	4.3	12.0	0.5	1.4	36.5
	配偶者と二人暮らし	486	26.5	6.2	11.3	6.0	1.9	7.0	0.6	1.6	38.9
	配偶者以外と二人暮らし	83	33.7	12.0	10.8	1.2	2.4	6.0	1.2	1.2	31.3
	同居（三人以上）	409	24.9	9.5	10.3	4.2	2.4	6.1	0.7	1.5	40.3
	その他（施設入居など）	12	25.0	8.3	8.3	8.3	8.3	-	-	8.3	33.3

（２）認知症になった時に希望する支援

○認知症になった時に希望する支援について、両調査ともに「相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み」が最も高く、次いで「家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場」、「一時的なボランティアや在宅生活を支えるサービス」の順になっている。

【認知症になった時に希望する支援】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：％

		母数(n)	認知症になった時に希望する支援（3LA）							
			相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み	家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場	一時的なボランティアや在宅生活を支えるサービス	認知症の人が活動できる場、社会参加できる機会	介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会	地域の支えあいの仕組み	その他	無回答
全体		2,279	65.4	29.4	20.7	13.3	17.9	13.3	2.8	15.5
性・年齢	男性65～74歳	553	74.3	30.2	21.3	15.7	20.3	15.6	2.7	8.5
	男性75歳以上	362	62.7	26.8	17.7	12.7	18.8	13.3	2.5	17.7
	女性65～74歳	729	68.9	34.7	20.7	14.7	20.4	12.5	2.6	12.9
	女性75歳以上	560	56.4	24.3	23.0	10.9	12.3	13.2	3.0	21.8
圏域	都市中核	555	64.7	27.9	18.7	14.4	16.0	15.0	2.5	16.2
	岸和田北部	306	70.9	33.3	22.2	13.1	24.8	14.7	2.6	11.4
	葛城の谷	612	67.0	31.5	22.7	12.9	17.3	10.0	3.4	14.7
	岸和田中部	158	67.1	31.0	19.0	12.0	22.2	14.6	0.6	17.1
	久米田	257	64.2	22.6	23.7	10.9	14.8	13.2	3.9	16.7
	牛滝の谷	281	63.0	30.6	18.1	14.9	17.4	14.6	1.8	13.9
認知機能障害	0 レベル：障害なし	1,616	68.9	29.8	21.5	13.1	19.9	14.0	2.5	12.9
	1 レベル：境界的	315	61.9	31.1	16.2	14.0	15.9	10.5	4.4	17.8
	2 レベル：軽度の障害	140	60.7	31.4	28.6	12.9	13.6	12.9	1.4	17.1
	3 レベル：中等度の障害	48	47.9	27.1	22.9	14.6	12.5	12.5	8.3	18.8
	4 レベル：やや重度の障害	12	41.7	41.7	16.7	16.7	33.3	-	-	8.3
	5 レベル：重度の障害	12	66.7	50.0	16.7	8.3	-	16.7	-	16.7
	6 レベル：最重度の障害	2	100.0	50.0	-	100.0	-	-	-	-

◎認定者調査

単位：％

認知機能障害	0 レベル：障害なし	21	52.4	38.1	4.8	9.5	9.5	9.5	4.8	14.3
	1 レベル：境界的	24	43.3	17.2	14.2	13.4	6.7	13.4	3.0	39.6
	2 レベル：軽度の障害	35	80.0	22.9	22.9	5.7	8.6	8.6	2.9	11.4
	3 レベル：中等度の障害	44	70.5	38.6	25.0	27.3	6.8	15.9	4.5	9.1
	4 レベル：やや重度の障害	21	66.7	38.1	38.1	38.1	14.3	9.5	-	14.3
	5 レベル：重度の障害	70	60.0	35.7	22.9	22.9	18.6	12.9	4.3	18.6
	6 レベル：最重度の障害	47	48.9	23.4	10.6	17.0	17.0	10.6	-	23.4

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：％

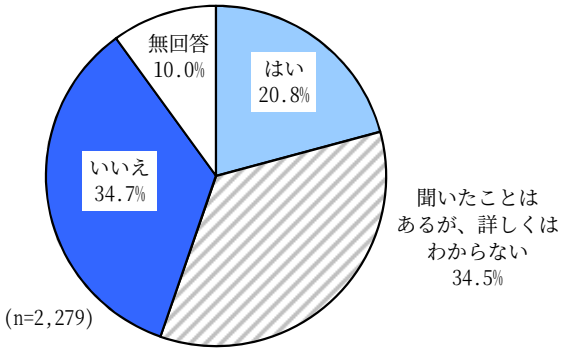
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	69.0	30.6	20.7	12.9	20.6	13.1	2.3	14.3
	二次予防	655	66.4	29.5	19.8	14.5	16.0	14.7	3.7	13.9
	要支援１・２	188	53.7	29.8	26.6	14.4	12.8	12.8	1.1	21.3
	要介護１・２	164	53.7	24.4	20.1	13.4	15.9	12.8	5.5	16.5
	要介護３～５	320	60.9	28.4	19.7	17.5	13.1	10.6	2.2	21.3

（３）成年後見制度の周知度について

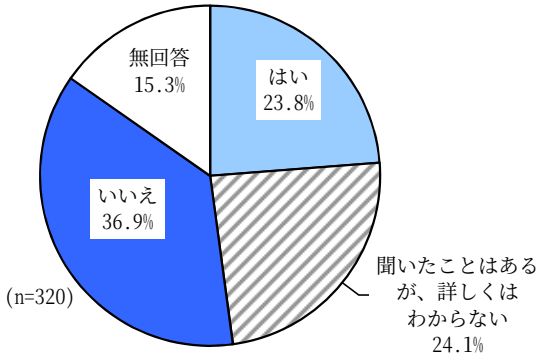
○成年後見制度の周知度について、日常生活圏域ニーズ調査では「はい」20.8%、認定者調査では 23.8%と、両調査ともに２割強を占めている。また、「いいえ」「聞いたことはあるが、詳しくはわからない」をあわせると、両調査とも過半数を占めている。

【成年後見制度の周知度】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	成年後見制度の周知度			
			はい	聞いたことはあるが、詳しくはわからない	いいえ	無回答
全体		2,279	20.8	34.5	34.7	10.0
性・年齢	男性65～74歳	553	22.2	38.3	33.8	5.6
	男性75歳以上	362	21.3	32.0	36.5	10.2
	女性65～74歳	729	22.9	37.3	31.4	8.4
	女性75歳以上	560	17.5	29.1	38.6	14.8
圏域	都市中核	555	22.2	35.5	33.2	9.2
	岸和田北部	306	25.2	31.7	32.4	10.8
	葛城の谷	612	19.3	34.6	36.3	9.8
	岸和田中部	158	16.5	40.5	32.9	10.1
	久米田	257	23.3	34.2	36.2	6.2
	牛滝の谷	281	19.6	33.5	34.5	12.5
認知機能障害	0 レベル：障害なし	1,616	22.8	35.2	33.8	8.2
	1 レベル：境界的	315	17.1	35.9	35.9	11.1
	2 レベル：軽度の障害	140	12.9	29.3	43.6	14.3
	3 レベル：中等度の障害	48	10.4	37.5	47.9	4.2
	4 レベル：やや重度の障害	12	41.7	25.0	33.3	-
	5 レベル：重度の障害	12	16.7	25.0	50.0	8.3
	6 レベル：最重度の障害	2	-	-	100.0	-

◎認定者調査

単位:%

認知機能障害	0 レベル：障害なし	21	14.3	23.8	52.4	9.5
	1 レベル：境界的	24	12.5	12.5	66.7	8.3
	2 レベル：軽度の障害	35	20.0	40.0	34.3	5.7
	3 レベル：中等度の障害	44	20.5	22.7	54.5	2.3
	4 レベル：やや重度の障害	21	14.3	28.6	42.9	14.3
	5 レベル：重度の障害	70	31.4	21.4	31.4	15.7
	6 レベル：最重度の障害	47	38.3	29.8	17.0	14.9

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

認定・該当状況	一般高齢者	1,226	25.0	36.3	29.5	9.2
	二次予防	655	15.6	34.5	38.6	11.3
	要支援１・２	188	16.0	28.7	43.1	12.2
	要介護１・２	164	22.0	31.7	42.1	4.3
	要介護３～５	320	23.8	24.1	36.9	15.3

１２　地域のつながり

（1）お住まいの地域の状況

○近所とのつきあいについて、日常生活圏域ニーズ調査では「地域活動や行事が活発だ」では“どちらかといえばあてはまる”が高くなっている。「介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある」では“どちらかといえばあてはまらない”が高くなっている。

【お住まいの地域の状況】

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

全体	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	2,279	14.0	29.7	19.8	14.7	21.8	43.7
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	2,279	6.5	19.3	27.2	21.6	25.3	25.8

男性	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	915	16.0	30.1	20.9	16.1	17.0	46.1
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	915	7.0	20.7	29.0	23.4	20.0	27.7

女性	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	1,289	12.9	30.3	19.5	13.7	23.7	43.2
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	1,289	6.1	19.2	26.8	20.2	27.7	25.3

都市中核	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	555	17.3	28.3	20.0	13.5	20.9	45.6
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	555	6.8	23.4	27.2	18.7	23.8	30.2

岸和田北部	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	306	16.0	36.6	18.3	13.4	15.7	52.6
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	306	8.2	21.2	24.5	25.5	20.6	29.4

葛城の谷	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	612	11.8	29.6	21.2	14.9	22.5	41.4
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	612	7.2	17.3	27.6	21.2	26.6	24.5

岸和田中部	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	158	16.5	27.8	19.6	18.4	17.7	44.3
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	158	5.1	23.4	27.2	21.5	22.8	28.5

久米田	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	257	9.7	25.3	23.0	15.2	26.8	35.0
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	257	4.7	15.2	32.3	19.8	28.0	19.9

牛滝の谷	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	281	15.3	34.9	16.4	12.5	21.0	50.2
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	281	6.4	19.6	28.1	22.1	23.8	26.0

◎認定者調査

単位：%

全体	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	320	9.1	26.3	18.1	21.3	25.3	35.4
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	320	4.4	19.7	24.7	25.3	25.9	24.1

男性	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	110	8.2	25.5	20.0	25.5	20.9	33.7
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	110	2.7	21.8	23.6	29.1	22.7	24.5

女性	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	198	9.6	26.3	17.7	19.7	26.8	35.9
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	198	5.6	18.7	25.8	23.2	26.8	24.3

都市中核	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	68	5.9	29.4	14.7	17.6	32.4	35.3
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	68	1.5	25.0	20.6	22.1	30.9	26.5

岸和田北部	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	47	10.6	25.5	17.0	25.5	21.3	36.1
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	47	-	29.8	25.5	23.4	21.3	29.8

葛城の谷	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	88	11.4	22.7	18.2	21.6	26.1	34.1
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	88	5.7	19.3	21.6	27.3	26.1	25.0

岸和田中部	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	18	16.7	16.7	27.8	27.8	11.1	33.4
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	18	11.1	16.7	33.3	27.8	11.1	27.8

久米田	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	30	6.7	23.3	33.3	23.3	13.3	30.0
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	30	10.0	10.0	26.7	30.0	23.3	20.0

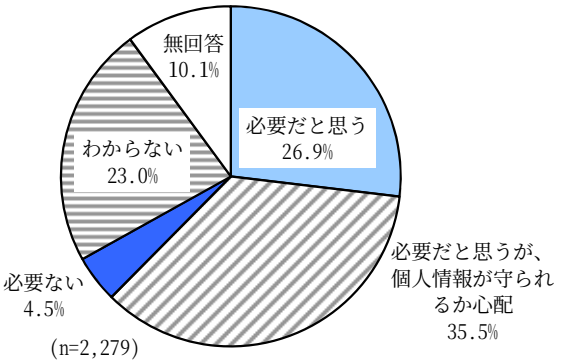
牛滝の谷	母数(n)	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答	（再掲）あてはまる、どちらかといえばあてはまるの合計
①地域活動や行事が活発だ	41	9.8	34.1	12.2	22.0	22.0	43.9
②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある	41	4.9	12.2	31.7	24.4	26.8	17.1

（２）名簿共有の必要性

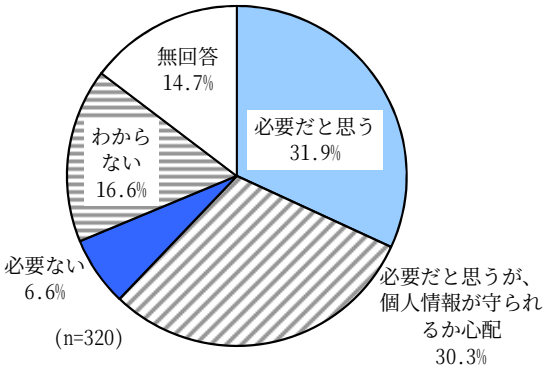
○名簿共有の必要性について、両調査ともに「必要だと思う」、「必要だと思うが、個人情報が守られるか心配」をあわせて６割が“必要”と回答している。

【名簿共有の必要性】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	名簿共有の必要性					(再掲)必要の合計
			必要だと思う	必要だと思うが、個人情報が守られるか心配	必要ない	わからない	無回答	
全体		2,279	26.9	35.5	4.5	23.0	10.1	62.4
性・年齢	男性65～74歳	553	31.3	37.3	5.6	21.3	4.5	68.6
	男性75歳以上	362	35.1	30.9	2.8	20.2	11.0	66.0
	女性65～74歳	729	22.9	39.6	5.1	25.0	7.4	62.5
	女性75歳以上	560	23.2	33.4	3.6	24.3	15.5	56.6
圏域	都市中核	555	29.9	38.0	1.4	21.6	9.0	67.9
	岸和田北部	306	26.1	36.9	8.2	20.9	7.8	63.0
	葛城の谷	612	26.0	35.0	4.1	25.7	9.3	61.0
	岸和田中部	158	24.7	38.0	2.5	22.8	12.0	62.7
	久米田	257	24.5	34.2	7.4	26.1	7.8	58.7
	牛滝の谷	281	29.9	34.2	5.0	18.9	12.1	64.1

◎認定者調査

単位：%

		母数(n)	名簿共有の必要性					(再掲)必要の合計
			必要だと思う	必要だと思うが、個人情報が守られるか心配	必要ない	わからない	無回答	
性・年齢	男性65～74歳	30	30.0	33.3	16.7	10.0	10.0	63.3
	男性75歳以上	80	33.8	35.0	5.0	15.0	11.3	68.8
	女性65～74歳	18	16.7	38.9	11.1	16.7	16.7	55.6
	女性75歳以上	180	33.9	26.7	5.6	17.8	16.1	60.6

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

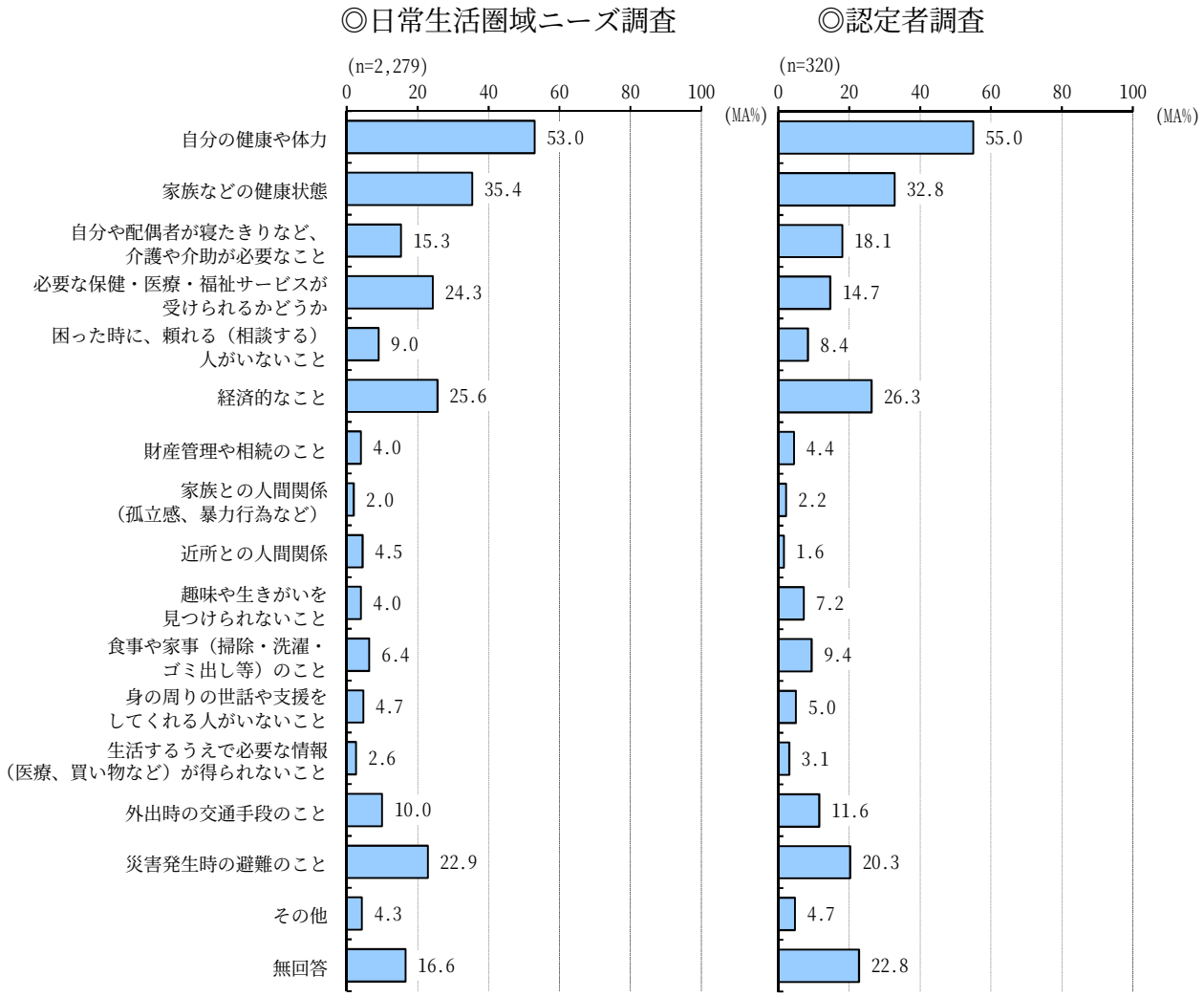
		母数(n)	名簿共有の必要性					(再掲)必要の合計
			必要だと思う	必要だと思うが、個人情報が守られるか心配	必要ない	わからない	無回答	
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	27.7	36.5	4.8	22.3	8.7	64.2
	二次予防	655	25.6	35.3	4.9	22.7	11.5	60.9
	要支援１・２	188	27.1	35.6	2.7	20.2	14.4	62.7
	要介護１・２	164	26.8	33.5	2.4	30.5	6.7	60.3
	要介護３～５	320	31.9	30.3	6.6	16.6	14.7	62.2

１３　日常での困りごとや将来について

（1）日常生活での困りごとや不安

○日常生活での困りごとや不安について、両調査ともに「自分の健康や体力」が最も高く、次いで「家族などの健康状態」、「経済的なこと」の順になっている。

【日常生活での困りごとや不安】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	日常生活での困りごとや不安（MA）																
			自分の健康や体力	家族などの健康状態	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと	必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるかどうか	困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと	経済的なこと	財産管理や相続のこと	家族との人間関係（孤立感、暴力行為など）	近所との人間関係	趣味や生きがいを見つけられないこと	食事や家事（掃除・洗濯・ゴミ出し等）のこと	身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと	生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと	外出時の交通手段のこと	災害発生時の避難のこと	その他	無回答
全体		2,279	53.0	35.4	15.3	24.3	9.0	25.6	4.0	2.0	4.5	4.0	6.4	4.7	2.6	10.0	22.9	4.3	16.6
性・年齢	男性65～74歳	553	50.5	42.9	14.1	24.4	11.8	32.4	4.7	1.6	4.3	4.9	5.1	3.4	2.2	3.6	18.6	5.1	12.3
	男性75歳以上	362	57.7	43.1	22.7	24.6	12.2	24.3	6.4	2.5	6.6	3.3	10.8	6.9	3.0	12.7	21.5	2.5	15.2
	女性65～74歳	729	49.0	34.4	12.2	25.0	6.7	26.1	3.2	1.6	4.3	3.3	3.0	2.7	2.5	9.2	22.6	5.3	18.0
	女性75歳以上	560	58.9	24.6	16.1	23.9	6.6	19.3	3.0	2.1	3.6	4.5	8.6	7.1	2.9	15.4	28.9	3.2	17.7
圏域	都市中核	555	52.1	33.9	13.5	25.4	6.7	25.9	3.8	2.2	4.7	4.5	5.9	5.0	1.6	6.7	23.1	4.0	14.1
	岸和田北部	306	52.9	37.3	17.3	27.1	7.8	25.2	5.2	2.3	3.9	3.9	5.9	2.9	3.6	10.1	19.9	4.2	17.6
	葛城の谷	612	51.6	36.9	14.7	24.0	9.2	25.0	4.1	1.1	4.1	3.3	6.0	4.1	2.1	8.3	25.5	4.7	17.8
	岸和田中部	158	59.5	39.2	17.7	27.2	7.0	24.1	2.5	1.9	5.1	4.4	6.3	5.1	3.2	10.8	21.5	5.7	13.3
	久米田	257	55.3	34.2	13.2	18.3	12.1	27.6	5.1	1.6	3.5	3.1	6.6	6.2	2.3	14.0	23.3	3.5	18.3
	牛滝の谷	281	54.4	34.5	19.2	26.0	11.4	23.8	3.2	3.2	4.6	4.6	7.1	6.0	4.3	14.6	22.1	3.6	15.7
世帯構成	一人暮らし	386	58.0	6.7	5.7	26.9	14.2	28.0	3.9	1.3	6.7	3.1	11.4	11.4	5.2	14.2	29.0	4.7	14.8
	配偶者と二人暮らし	803	50.7	47.3	20.5	25.4	11.2	26.8	5.5	1.2	5.1	3.5	7.0	4.4	2.4	10.6	24.0	4.5	14.4
	配偶者以外と二人暮らし	157	53.5	31.2	9.6	21.7	8.3	21.7	3.8	3.8	2.5	6.4	5.7	5.7	3.2	9.6	26.8	7.6	21.7
	同居（三人以上）	770	53.6	38.1	15.1	24.0	5.1	23.9	2.7	2.3	3.0	4.5	2.9	1.7	1.4	7.5	19.2	3.2	17.5
	その他（施設入居など）	32	62.5	21.9	18.8	15.6	6.3	34.4	6.3	6.3	3.1	3.1	6.3	6.3	3.1	6.3	9.4	6.3	15.6

◎認定者調査

単位:%

		母数(n)	日常生活での困りごとや不安（MA）																
			自分の健康や体力	家族などの健康状態	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと	必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるかどうか	困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと	経済的なこと	財産管理や相続のこと	家族との人間関係（孤立感、暴力行為など）	近所との人間関係	趣味や生きがいを見つけられないこと	食事や家事（掃除・洗濯・ゴミ出し等）のこと	身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと	生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと	外出時の交通手段のこと	災害発生時の避難のこと	その他	無回答
性・年齢	男性65～74歳	30	66.7	53.3	30.0	16.7	16.7	33.3	-	-	-	6.7	13.3	10.0	-	10.0	23.3	-	13.3
	男性75歳以上	80	50.0	33.8	25.0	12.5	6.3	26.3	7.5	1.3	1.3	13.8	12.5	3.8	2.5	18.8	27.5	7.5	16.3
	女性65～74歳	18	77.8	50.0	16.7	38.9	22.2	50.0	-	5.6	5.6	5.6	11.1	-	-	5.6	22.2	-	11.1
	女性75歳以上	180	53.9	26.1	13.3	12.8	6.7	21.7	3.9	2.8	1.7	5.0	7.2	5.0	3.9	9.4	16.1	5.0	27.8

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

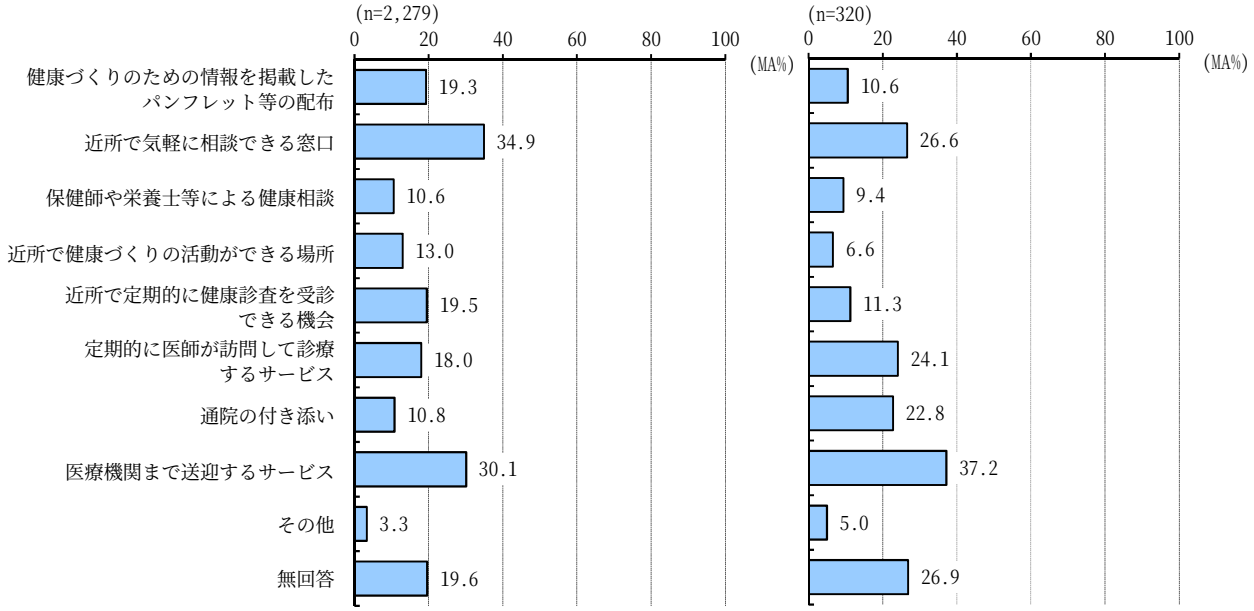
		母数(n)	日常生活での困りごとや不安（MA）																
			自分の健康や体力	家族などの健康状態	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと	必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるかどうか	困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと	経済的なこと	財産管理や相続のこと	家族との人間関係（孤立感、暴力行為など）	近所との人間関係	趣味や生きがいを見つけられないこと	食事や家事（掃除・洗濯・ゴミ出し等）のこと	身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと	生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと	外出時の交通手段のこと	災害発生時の避難のこと	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	41.4	34.3	11.8	22.8	7.7	21.0	3.8	0.5	3.7	2.1	3.3	3.3	1.6	5.0	19.4	5.7	20.1
	二次予防	655	64.9	40.5	18.5	27.2	10.7	35.0	4.3	3.7	6.0	6.3	8.1	5.5	3.7	12.4	21.5	2.1	12.5
	要支援１・２	188	69.1	28.7	19.1	24.5	11.7	21.8	3.7	1.6	3.2	6.4	15.4	9.0	4.8	27.1	45.7	3.7	12.8
	要介護１・２	164	74.4	31.1	24.4	25.6	7.9	26.8	3.7	6.1	4.3	6.7	11.0	6.7	3.0	17.1	29.9	3.0	7.9
	要介護３～５	320	55.0	32.8	18.1	14.7	8.4	26.3	4.4	2.2	1.6	7.2	9.4	5.0	3.1	11.6	20.3	4.7	22.8

（２）自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービス

○自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービスについて、日常生活圏域ニーズ調査では「近所で気軽に相談できる窓口」34.9%が最も高く、次いで「医療機関まで送迎するサービス」30.1%、「近所で定期的に健康診査を受診できる機会」19.5%、認定者調査では「医療機関まで送迎するサービス」37.2%が最も高く、次いで「近所で気軽に相談できる窓口」26.6%、「定期的に医師が訪問して診療するサービス」24.1%の順になっている。

【自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービス】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービス（MA）									
			健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布	近所で気軽に相談できる窓口	保健師や栄養士等による健康相談	近所で健康づくりの活動ができる場所	近所で定期的に健康診査を受診できる機会	定期的に医師が訪問して診療するサービス	通院の付き添い	医療機関まで送迎するサービス	その他	無回答
全体		2,279	19.3	34.9	10.6	13.0	19.5	18.0	10.8	30.1	3.3	19.6
性・年齢	男性65～74歳	553	24.4	42.5	11.8	16.5	27.5	20.3	6.3	23.0	3.3	12.3
	男性75歳以上	362	18.8	39.8	13.3	11.3	18.5	18.2	9.9	29.3	3.9	21.0
	女性65～74歳	729	20.0	34.4	10.6	14.4	19.1	16.3	10.4	30.7	3.4	18.5
	女性75歳以上	560	14.8	27.3	8.4	9.5	14.3	18.2	16.4	37.3	2.7	24.6
圏域	都市中核	555	18.4	34.4	8.8	13.0	19.5	18.4	12.4	29.4	3.4	18.4
	岸和田北部	306	17.3	37.3	11.8	12.1	21.6	17.3	9.5	31.0	4.2	18.6
	葛城の谷	612	20.6	35.5	10.6	13.1	18.6	17.5	9.8	28.4	3.3	19.0
	岸和田中部	158	23.4	39.9	17.1	14.6	20.9	20.9	11.4	29.7	1.9	17.7
	久米田	257	16.7	36.2	10.9	12.8	22.2	18.7	11.3	33.5	3.9	21.0
	牛滝の谷	281	23.5	29.9	10.0	14.9	19.2	18.5	12.5	32.4	1.8	19.6
世帯構成	一人暮らし	386	14.5	35.5	9.8	13.2	14.8	13.0	13.7	31.1	2.8	19.9
	配偶者と二人暮らし	803	20.7	40.3	13.2	13.2	22.9	20.5	10.6	32.9	3.1	16.3
	配偶者以外と二人暮らし	157	21.7	27.4	5.7	10.2	17.8	14.6	10.2	27.4	3.8	25.5
	同居（三人以上）	770	19.6	31.4	9.9	13.5	19.4	18.8	10.1	28.2	3.2	20.4
	その他（施設入居など）	32	3.1	40.6	3.1	3.1	15.6	21.9	6.3	31.3	15.6	25.0

◎認定者調査

単位:%

		母数(n)	自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービス（MA）									
			健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布	近所で気軽に相談できる窓口	保健師や栄養士等による健康相談	近所で健康づくりの活動ができる場所	近所で定期的に健康診査を受診できる機会	定期的に医師が訪問して診療するサービス	通院の付き添い	医療機関まで送迎するサービス	その他	無回答
性・年齢	男性65～74歳	30	20.0	30.0	10.0	3.3	13.3	13.3	16.7	26.7	6.7	20.0
	男性75歳以上	80	7.5	20.0	7.5	5.0	5.0	20.0	26.3	43.8	8.8	23.8
	女性65～74歳	18	22.2	33.3	22.2	5.6	16.7	27.8	33.3	33.3	-	16.7
	女性75歳以上	180	8.9	27.8	8.3	7.8	12.8	26.7	20.6	37.2	3.9	29.4

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

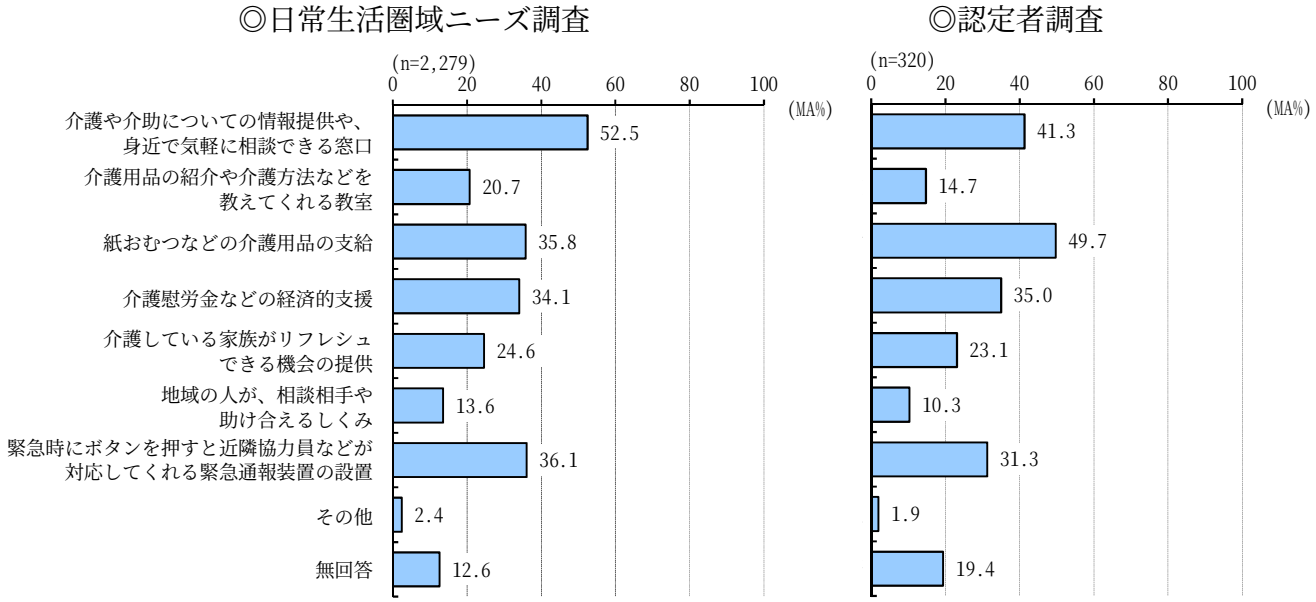
単位:%

		母数(n)	自分や家族などが健康状態に困った場合に必要な支援やサービス（MA）									
			健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布	近所で気軽に相談できる窓口	保健師や栄養士等による健康相談	近所で健康づくりの活動ができる場所	近所で定期的に健康診査を受診できる機会	定期的に医師が訪問して診療するサービス	通院の付き添い	医療機関まで送迎するサービス	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	19.7	36.4	12.5	13.8	20.0	16.9	6.5	26.1	3.3	19.2
	二次予防	655	21.1	35.9	9.6	13.1	22.3	20.6	11.1	29.6	3.5	19.1
	要支援１・２	188	15.4	28.7	6.9	12.8	14.4	17.0	22.9	47.9	2.7	20.7
	要介護１・２	164	13.4	29.3	6.7	7.9	10.4	20.7	26.2	44.5	4.3	17.7
	要介護３～５	320	10.6	26.6	9.4	6.6	11.3	24.1	22.8	37.2	5.0	26.9

（３）介護保険サービス以外で希望する支援やサービス

○介護保険サービス以外で希望する支援やサービスについて、日常生活圏域ニーズ調査では「介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口」52.5%が最も高く、次いで「緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置」36.1%、「紙おむつなどの介護用品の支給」35.8%、認定者調査では「紙おむつなどの介護用品の支給」49.7%が最も高く、次いで「介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口」41.3%、「介護慰労金などの経済的支援」35.0%の順になっている。

【介護保険サービス以外で希望する支援やサービス】



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位:%

		母数(n)	介護保険サービス以外で希望する支援やサービス（MA）								
			介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口	介護用品の紹介や介護方法などを教えてくれる教室	紙おむつなどの介護用品の支給	介護慰労金などの経済的支援	介護している家族がリフレシュできる機会の提供	地域の人が、相談相手や助け合えるしくみ	緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置	その他	無回答
全体		2,279	52.5	20.7	35.8	34.1	24.6	13.6	36.1	2.4	12.6
性・年齢	男性65～74歳	553	59.9	22.8	29.7	39.6	28.6	14.3	35.8	2.4	6.1
	男性75歳以上	362	58.0	20.7	31.5	34.5	20.2	17.1	32.3	3.0	14.6
	女性65～74歳	729	52.9	23.6	41.3	33.9	26.7	11.9	38.4	2.2	10.7
	女性75歳以上	560	42.7	14.8	38.4	28.6	21.4	13.9	37.3	2.5	18.2
圏域	都市中核	555	49.4	19.1	36.6	33.7	25.0	13.0	37.7	2.3	11.7
	岸和田北部	306	58.5	22.2	37.9	36.6	24.2	13.7	38.2	2.9	10.1
	葛城の谷	612	53.6	23.7	35.6	32.5	27.6	12.7	33.7	2.6	11.9
	岸和田中部	158	59.5	24.7	38.0	38.6	25.9	17.1	35.4	1.3	12.0
	久米田	257	49.0	19.8	35.8	35.4	21.4	14.4	35.8	3.5	15.6
	牛滝の谷	281	52.7	18.1	33.8	32.4	23.5	16.0	40.2	1.4	12.1
世帯構成	一人暮らし	386	41.5	12.2	30.1	28.5	14.5	15.8	49.0	3.1	16.3
	配偶者と二人暮らし	803	58.0	25.9	37.2	35.6	27.1	14.9	38.1	2.2	10.0
	配偶者以外と二人暮らし	157	45.9	15.9	29.9	31.2	18.5	10.2	33.8	3.8	14.0
	同居（三人以上）	770	54.3	20.9	38.4	36.4	28.4	12.9	29.4	1.6	11.9
	その他（施設入居など）	32	40.6	9.4	37.5	25.0	21.9	6.3	34.4	6.3	18.8

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位:%

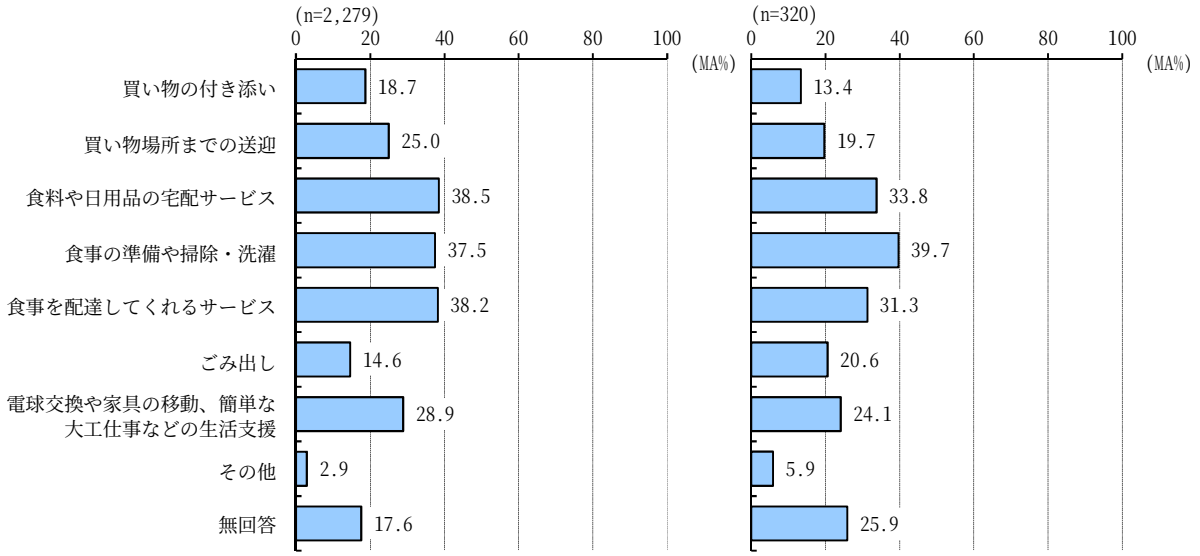
		母数(n)	介護保険サービス以外で希望する支援やサービス（MA）								
			介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口	介護用品の紹介や介護方法などを教えてくれる教室	紙おむつなどの介護用品の支給	介護慰労金などの経済的支援	介護している家族がリフレシュできる機会の提供	地域の人が、相談相手や助け合えるしくみ	緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置	その他	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	54.2	22.3	32.3	32.6	26.3	13.5	31.7	2.5	12.4
	二次予防	655	54.4	22.1	37.9	36.8	23.2	13.7	40.5	2.0	13.4
	要支援１・２	188	42.6	15.4	48.4	31.4	23.9	16.0	45.2	2.7	12.2
	要介護１・２	164	45.7	11.6	42.1	39.6	22.0	12.2	41.5	3.0	9.1
	要介護３～５	320	41.3	14.7	49.7	35.0	23.1	10.3	31.3	1.9	19.4

（４）食事や家事について困った場合に必要な支援やサービス

○食事や家事について困った場合に必要な支援やサービスについて、両調査とも「食料や日用品や宅配サービス」、「食事の準備や掃除・洗濯」、「食事を配達してくれるサービス」が３割以上を占めている。

【食事や家事について困った場合に必要な支援やサービス】

◎日常生活圏域ニーズ調査　　◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：％

		母数(n)	買い物の付き添い	買い物場所までの送迎	食料や日用品の宅配サービス	食事の準備や掃除・洗濯	食事を配達してくれるサービス	ごみ出し	電球交換や家具の移動、簡単な大工仕事などの生活支援	その他	無回答
			食事や家事について困った場合に必要な支援やサービス（MA）								
全体		2,279	18.7	25.0	38.5	37.5	38.2	14.6	28.9	2.9	17.6
性・年齢	男性65～74歳	553	16.5	20.1	44.5	44.5	43.6	13.0	24.1	3.4	12.8
	男性75歳以上	362	15.5	23.2	34.8	37.3	42.3	13.3	23.2	3.3	20.4
	女性65～74歳	729	19.5	28.0	41.3	35.0	37.9	16.6	36.5	2.3	13.9
	女性75歳以上	560	20.9	26.8	33.8	35.5	32.3	14.8	27.7	2.9	23.2
圏域	都市中核	555	15.9	23.4	39.8	37.3	37.5	12.4	29.4	3.4	17.3
	岸和田北部	306	20.9	24.8	45.1	39.9	43.1	19.9	32.7	2.3	13.4
	葛城の谷	612	19.6	23.9	38.9	37.1	34.8	15.0	27.5	2.8	17.8
	岸和田中部	158	20.3	27.2	39.9	40.5	38.6	13.9	32.9	0.6	17.1
	久米田	257	17.9	27.6	33.5	40.5	41.2	15.2	31.5	3.5	17.1
	牛滝の谷	281	18.5	27.8	36.3	35.6	44.5	12.5	23.5	2.5	17.4

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：％

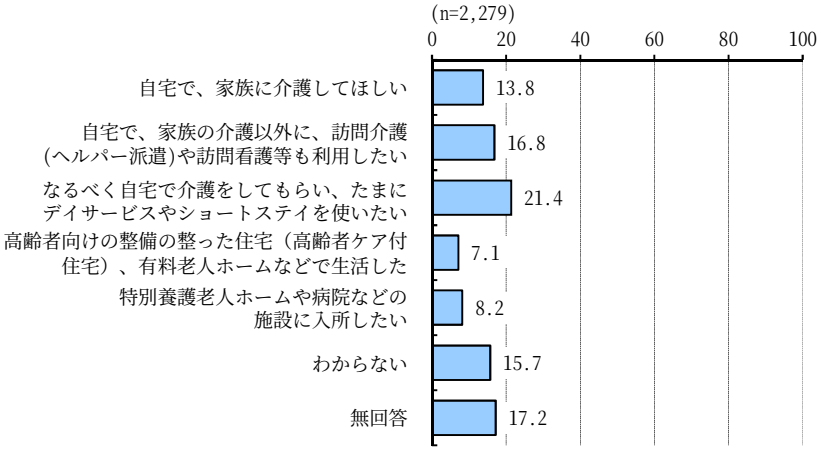
		母数(n)	買い物の付き添い	買い物場所までの送迎	食料や日用品の宅配サービス	食事の準備や掃除・洗濯	食事を配達してくれるサービス	ごみ出し	電球交換や家具の移動、簡単な大工仕事などの生活支援	その他	無回答
			食事や家事について困った場合に必要な支援やサービス（MA）								
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	16.8	22.7	41.5	35.4	41.1	13.8	27.7	2.4	17.0
	二次予防	655	19.4	27.0	37.9	40.6	34.7	14.8	29.9	3.5	16.6
	要支援１・２	188	27.1	34.0	32.4	41.0	32.4	19.1	39.9	2.1	18.6
	要介護１・２	164	21.3	25.6	32.9	39.6	42.7	15.9	27.4	4.3	17.1
	要介護３～５	320	13.4	19.7	33.8	39.7	31.3	20.6	24.1	5.9	25.9

（5）今後、希望する生活

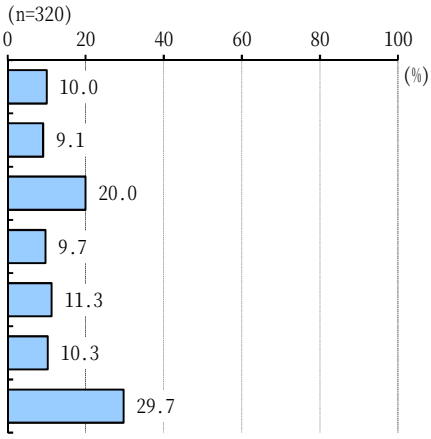
○今後、希望する生活について、両調査ともに「なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい」が最も高くなっている。
○要介護３～５では「特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい」が高くなっている。

【今後、希望する生活】

◎日常生活圏域ニーズ調査



◎認定者調査



◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数(n)	今後、希望する生活						
			自宅で、家族に介護してほしい	自宅で、家族の介護以外に、訪問介護（ヘルパー派遣）や訪問看護等も利用したい	なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい	高齢者向けの整備の整った住宅（高齢者ケア付住宅）、有料老人ホームなどで生活したい	特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい	わからない	無回答
全体		2,279	13.8	16.8	21.4	7.1	8.2	15.7	17.2
性・年齢	男性65～74歳	553	13.7	18.6	25.0	8.3	6.3	15.0	13.0
	男性75歳以上	362	21.8	14.1	19.9	5.5	7.2	11.0	20.4
	女性65～74歳	729	8.8	18.2	23.3	8.1	9.2	18.2	14.1
	女性75歳以上	560	15.0	15.7	17.7	6.1	8.8	16.1	20.7
圏域	都市中核	555	13.7	16.8	22.0	7.7	9.2	13.5	17.1
	岸和田北部	306	14.1	14.7	23.9	9.8	9.2	15.0	13.4
	葛城の谷	612	13.6	16.5	22.4	6.7	7.4	17.0	16.5
	岸和田中部	158	12.7	20.9	24.1	4.4	5.7	12.0	20.3
	久米田	257	12.5	16.7	21.4	6.2	7.0	19.1	17.1
	牛滝の谷	281	15.7	19.6	17.4	7.5	8.9	13.5	17.4
世帯構成	一人暮らし	386	3.6	16.1	18.4	9.8	10.6	23.3	18.1
	配偶者と二人暮らし	803	15.3	17.9	21.8	7.0	8.7	13.3	15.9
	配偶者以外と二人暮らし	157	14.6	19.7	24.2	7.6	3.8	15.3	14.6
	同居（三人以上）	770	16.2	16.5	22.7	6.2	6.9	14.5	16.9
	その他（施設入居など）	32	15.6	3.1	6.3	9.4	21.9	21.9	21.9

◎日常生活圏域ニーズ調査･認定者調査

単位：%

		母数(n)	今後、希望する生活						
			自宅で、家族に介護してほしい	自宅で、家族の介護以外に、訪問介護（ヘルパー派遣）や訪問看護等も利用したい	なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい	高齢者向けの整備の整った住宅（高齢者ケア付住宅）、有料老人ホームなどで生活したい	特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい	わからない	無回答
認定・該当状況	一般高齢者	1,226	12.8	17.1	21.1	8.2	7.8	16.4	16.5
	二次予防	655	13.3	16.0	22.7	5.8	8.2	15.6	18.3
	要支援１・２	188	18.6	18.6	22.3	5.3	11.2	11.7	12.2
	要介護１・２	164	15.9	17.7	20.7	5.5	7.3	12.2	20.7
	要介護３～５	320	10.0	9.1	20.0	9.7	11.3	10.3	29.7

１４　判定・評価

（1）基本チェックリスト

基本チェックリストとは、高齢者の生活機能を評価し、要介護状態となるリスクを予測することを目的に開発された 25 項目の質問票。判定方法は、以下の通りとなる。

基本チェックリスト		
調査設問	質問項目	該当する回答
問6－1	バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）	できるけどしていない、できない
問6－2	日用品の買い物をしていますか	できるけどしていない、できない
問6－5	預貯金の出し入れをしていますか	できるけどしていない、できない
問7－5	友人の家を訪ねていますか	いいえ
問7－6	家族や友人の相談にのっていますか	いいえ
問2－1	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか	いいえ
問2－2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか	いいえ
問2－3	１5分位続けて歩いていますか	いいえ
問3－1	この1年間に転んだことはありますか	はい
問3－2	転倒に対する不安は大きいですか	はい
問4－1	6ヶ月間で2～3ｋｇ以上の体重減少がありましたか	はい
問4－2	身長（　　cm）　体重（　　kg）（＊BMI18.5未満なら該当） BMIの判定方法：＊BMI（＝体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)）	BMIが18.5未満
問4－3	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか	はい
問4－4	お茶や汁物等でむせることがありますか	はい
問4－5	口の渇きが気になりますか	はい
問2－5	週に1回以上は外出していますか	いいえ
問2－6	1年前と比べて外出の回数が減っていますか	はい
問5－1	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか	はい
問5－2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか	いいえ
問5－3	今日が何月何日かわからない時がありますか	はい
問8－7	(ここ2週間)毎日の生活に充実感がない	はい
問8－8	(ここ2週間)これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった	はい
問8－9	(ここ2週間)以前まで楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる	はい
問8－10	(ここ2週間)自分が役に立つ人間だと思えない	はい
問8－11	(ここ2週間)わけもなく疲れたような感じがする	はい

＜基本チェックリストの判定方法＞

● **運動器機能について**
判定方法…問2－1～問3－2の5項目のうち、3項目以上に該当する方は、運動機能が低下していると判定

● **閉じこもり状態について**
判定方法…問2－5、問2－6の2項目のうち、問2－5に該当する方は、閉じこもり状態と判定

● **栄養不足について**
判定方法…問4－1、問4－2の2項目すべてに該当するする方は、栄養が不足していると判定

● **口腔機能について**
判定方法…問4－3～問4－5の3項目のうち、2項目に該当する方は、口腔機能が低下していると判定

● **認知能力について**
判定方法…問5－1～問5－3の3項目のうち、1項目以上に該当する方は、認知能力が低下していると判定

● **うつの可能性について**
判定方法…問8－7～問8－11の5項目のうち、2項目以上に該当する方は、うつの可能性があると判定

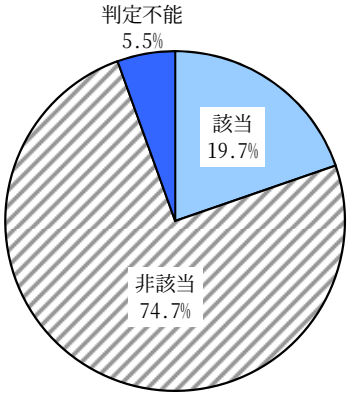
● **虚弱の可能性について**
判定方法…上記設問のうち、問8－7～問8－11を除いた20項目のうち、10項目以上に該当する方は、
虚弱の可能性があると判定

※各設問1点の合計得点により上記を判定しています。

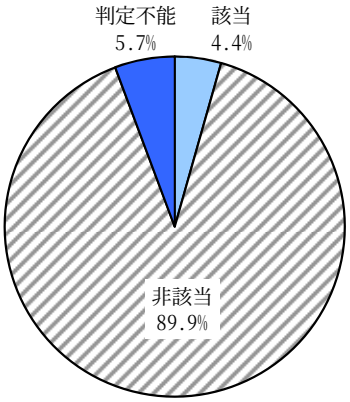
（２）リスク判定・評価

○非認定者の各リスクの判定結果（介護予防事業対象者）は以下の通り。
○基本チェックリストの判定に基づく生活機能の低下リスクの評価結果をみると、「口腔機能の向上」22.2%、「運動器の機能向上」19.7%、「虚弱」7.5%、「栄養改善」1.2%となっており、４項目のいずれかに該当した二次予防（事業対象者）は 34.8%であった。
○その他、関連する評価項目として「認知症予防・支援」32.9%、「うつ予防・支援」27.9%、「閉じこもり予防・支援」4.4%であった。

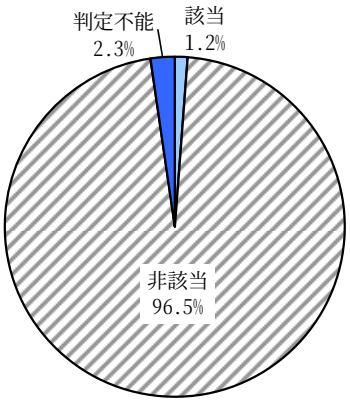
【運動器の機能向上】



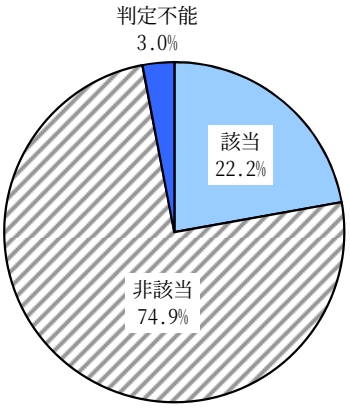
【閉じこもり予防・支援】



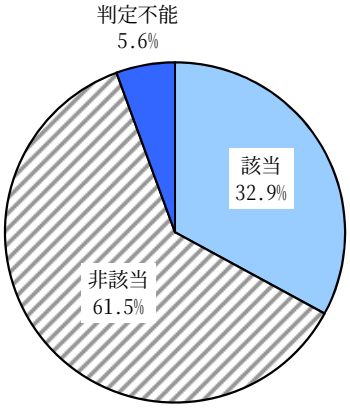
【栄養改善】



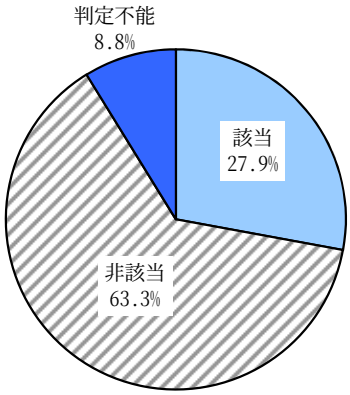
【口腔機能の向上】



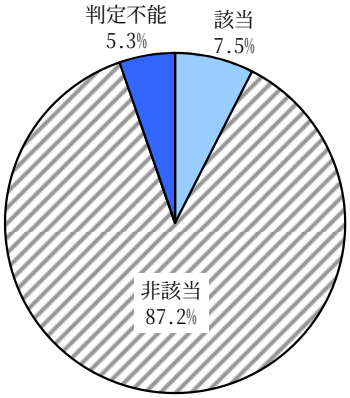
【認知症予防・支援】



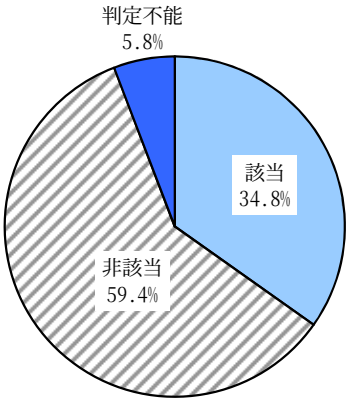
【うつ予防・支援】



【虚弱】



【二次予防】



（n=1,881）
認定者を除く

【運動器の機能向上】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問２－１ 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか(いいえ)	40.0	
	20.1	64.7
問２－２ 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか(いいえ)	20.0	
	4.2	44.0
問２－３ １５分位続けて歩いていますか(いいえ)	10.0	
	4.6	29.6
問３－１ この１年間に転んだことがありますか(はい)	20.0	
	11.5	41.2
問３－２ 転倒に対する不安は大きいですか(はい)	40.0	
	24.1	68.7

【閉じこもり予防・支援】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問２－５ 週に１回以上は外出していますか(いいえ)	4.4	
	2.0	9.0

【栄養改善】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問４－１ ６カ月で２～３ｋｇ以上の体重減少がありましたか(はい)	12.2	
	8.4	19.2
問４－２ 身長、体重（BMI=体重／(身長×身長)<18.5）	6.6	
	5.1	9.6

【口腔機能の向上】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問４－３ 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか(はい)	32.5	
	17.0	61.5
問４－４ お茶や汁物等でむせることがありますか(はい)	23.4	
	8.0	52.2
問４－５ 口の渇きが気になりますか(はい)	27.4	
	12.2	55.9

【認知症予防・支援】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問５－１ 周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか（はい）	16.2	
	9.0	29.8
問５－２ 自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか(いいえ)	10.6	
	8.6	14.2
問５－３ 今日が何月何日かわからない時がありますか(はい)	17.1	
	11.5	27.6

【うつ予防・支援】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問８－８ (ここ２週間) 毎日の生活に充実感がない(はい)	18.2	
	12.1	29.8
問８－９ (ここ２週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった(はい)	13.5	
	6.9	25.8
問８－10 (ここ２週間) 以前は楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる(はい)	28.5	
	16.8	50.4
問８－11 (ここ２週間) 自分が役に立つ人間だと思えない(はい)	19.1	
	13.3	29.9
問８－12 (ここ２週間) わけもなく疲れたような感じがする(はい)	24.3	
	13.8	44.0

【虚弱】

単位：%

設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)	
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)
問６－１ バスや電車で一人で外出していますか（「できるけどしていない」または「できない」）	18.6	
	12.3	30.2
問６－２ 日用品の買物をしていますか（「できるけどしていない」または「できない」）	13.7	
	10.6	19.4
問６－５ 預貯金の出し入れをしていますか（「できるけどしていない」または「できない」）	18.8	
	16.0	24.0
問７－５ 友人の家を訪ねていますか(いいえ)	40.0	
	32.1	49.3
問７－６ 家族や友人の相談にのっていますか(いいえ)	20.0	
	13.5	30.1

※閉じこもりとは、週に１回以上外出していない状態をいう。身体機能の低下や寝たきりなどの原因にもなっている。

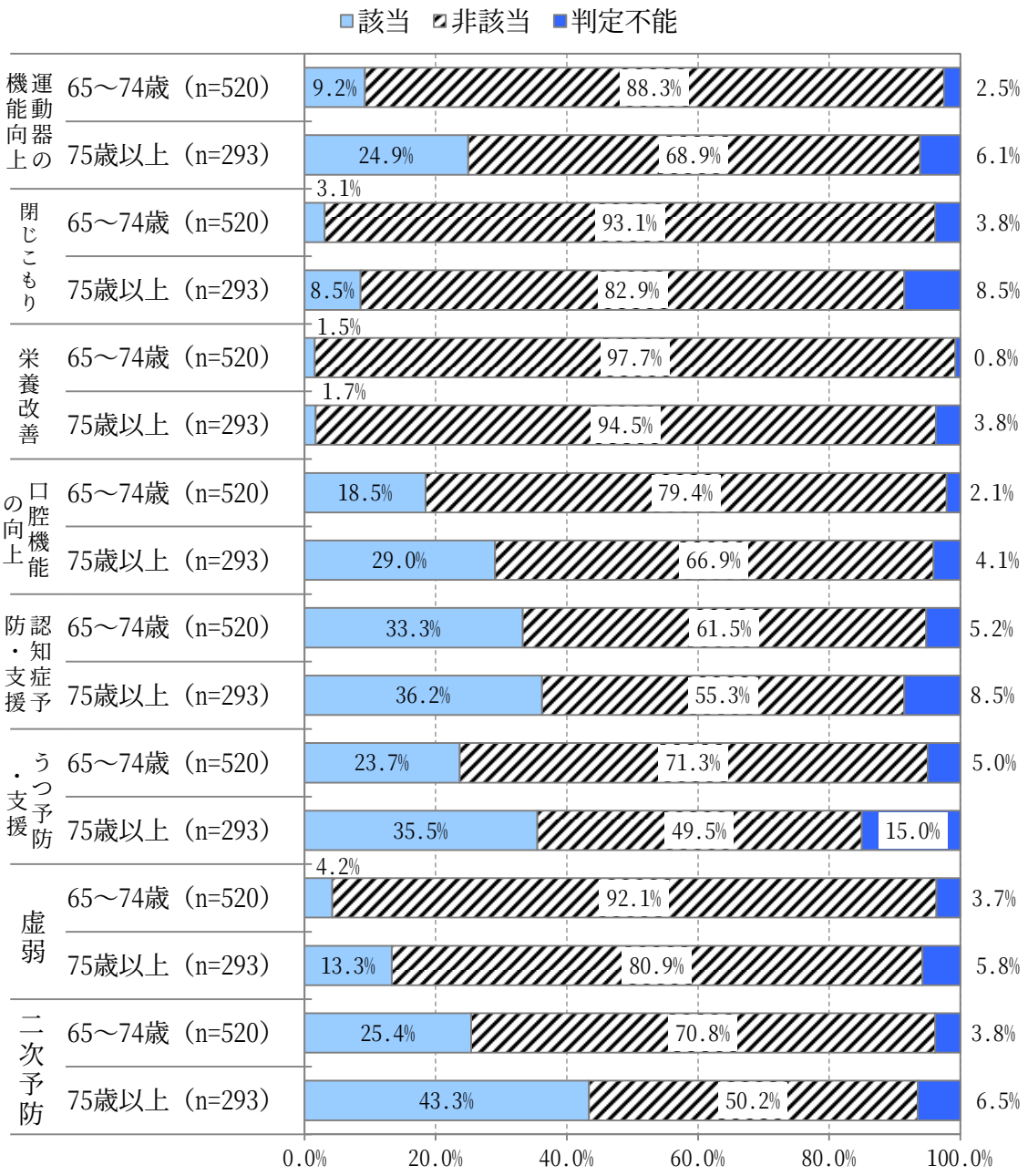
（３）性別のリスク判定・評価

①男性

○男性のリスク判定結果について「二次予防」をみると、65～74 歳では 25.4%、75 歳以上では 43.3%が該当しており、加齢に伴い 17.9 ポイント増加している。

○項目別に 75 歳以上では、「認知症予防・支援」36.2%が最も高く、次いで「うつ予防・支援」35.5%、「口腔機能の向上」29.0%の順に高くなっている。

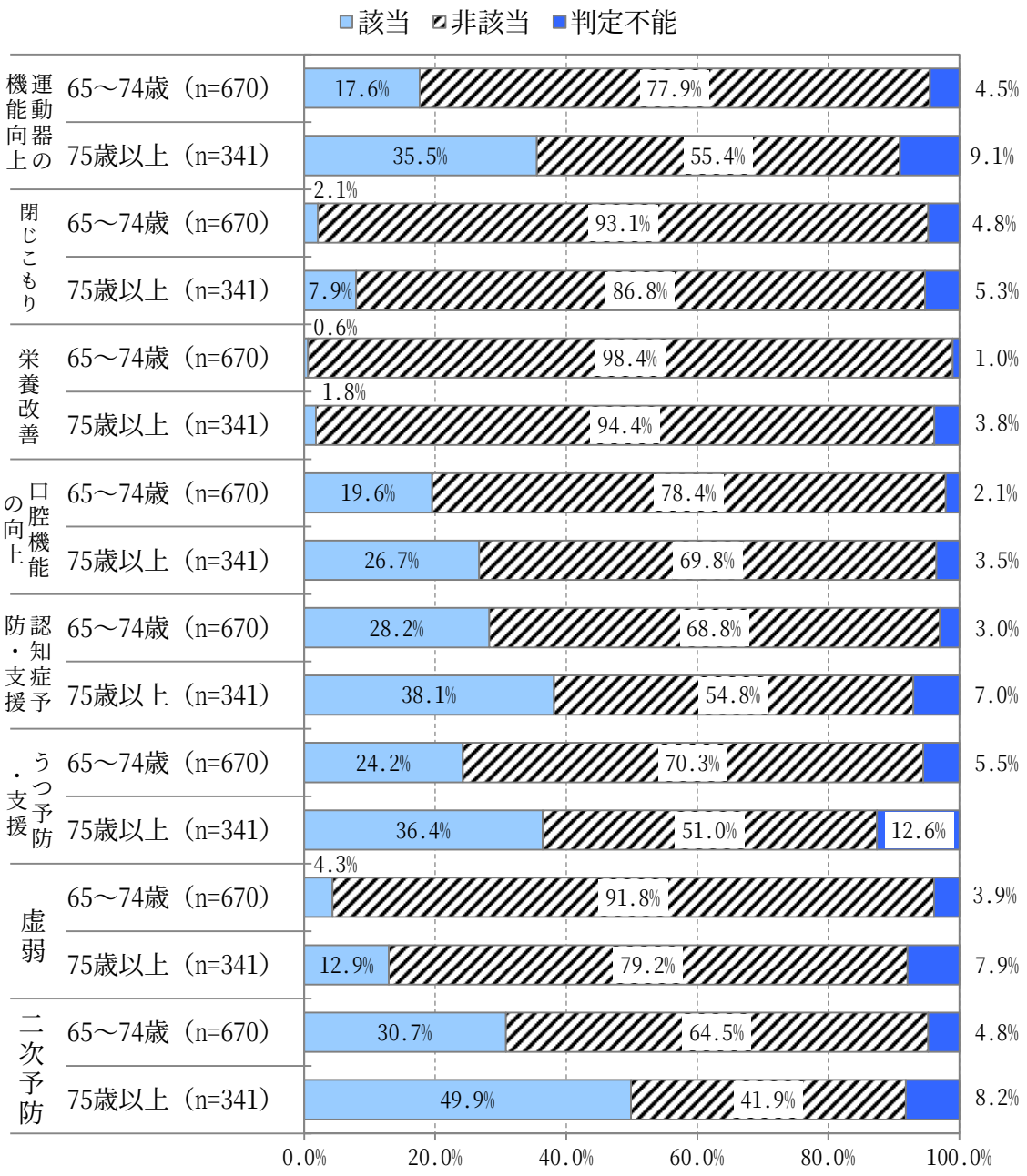
【男性】



②女性

○女性のリスク判定結果について「二次予防」をみると、65～74 歳では 30.7%、75 歳以上では 49.9%と 19.2 ポイント増加しており、約半数を占めている。
○75 歳以上では、「認知症予防・支援」38.1%、「うつ予防・支援」36.4%、「運動器の機能向上」35.5%の順に高い。

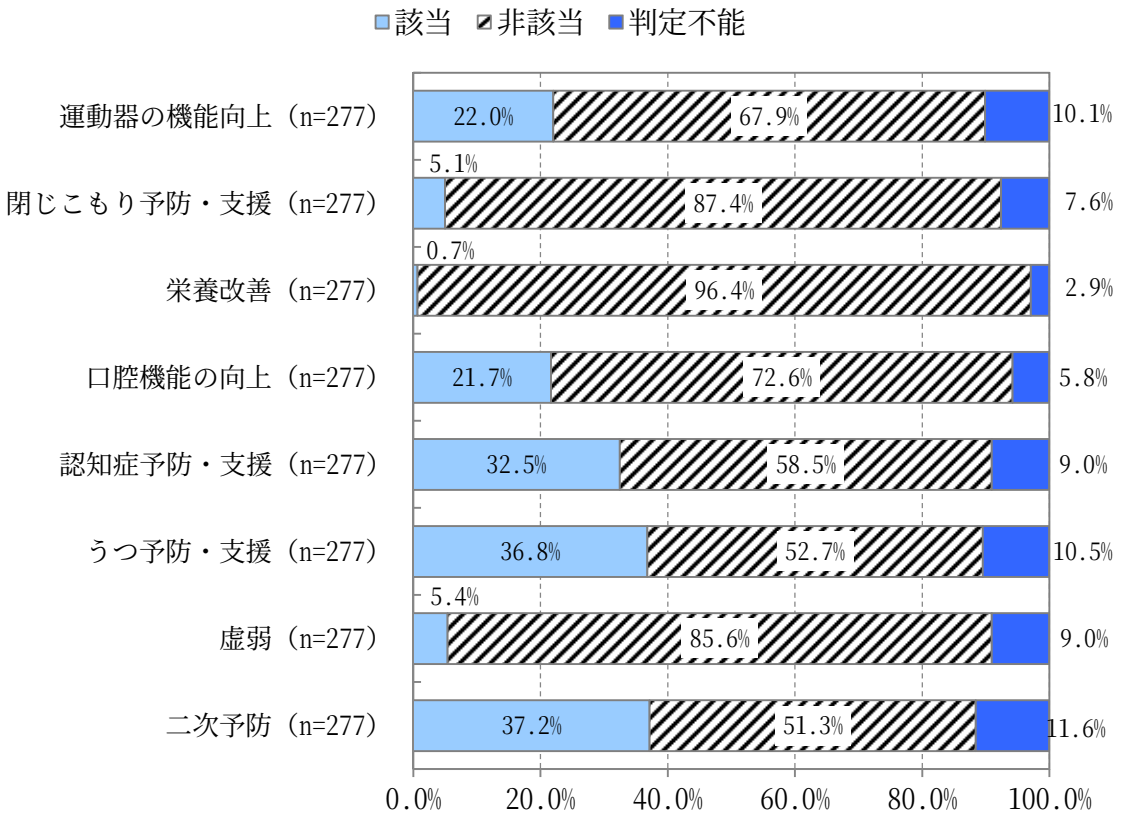
【女性】



（４）独居高齢者のリスク判定・評価

○独居高齢者のリスク判定結果をみると、「二次予防」は 37.2%となっている。
○項目別にみると、「うつ予防・支援」36.8%、「認知症予防・支援」32.5%、「運動器の機能向上」22.0%の順に高くなっている。

【独居高齢者のリスク判定】

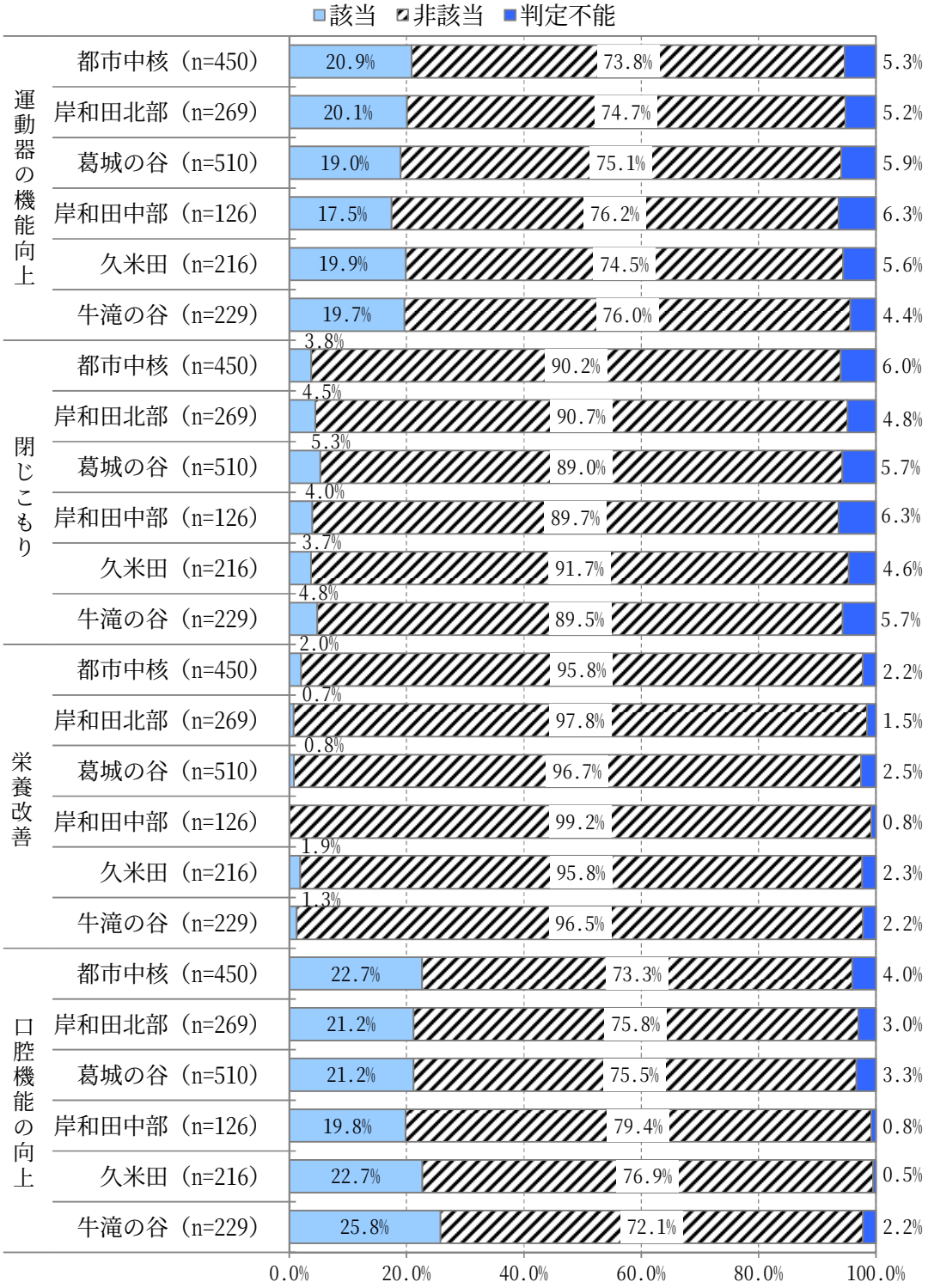


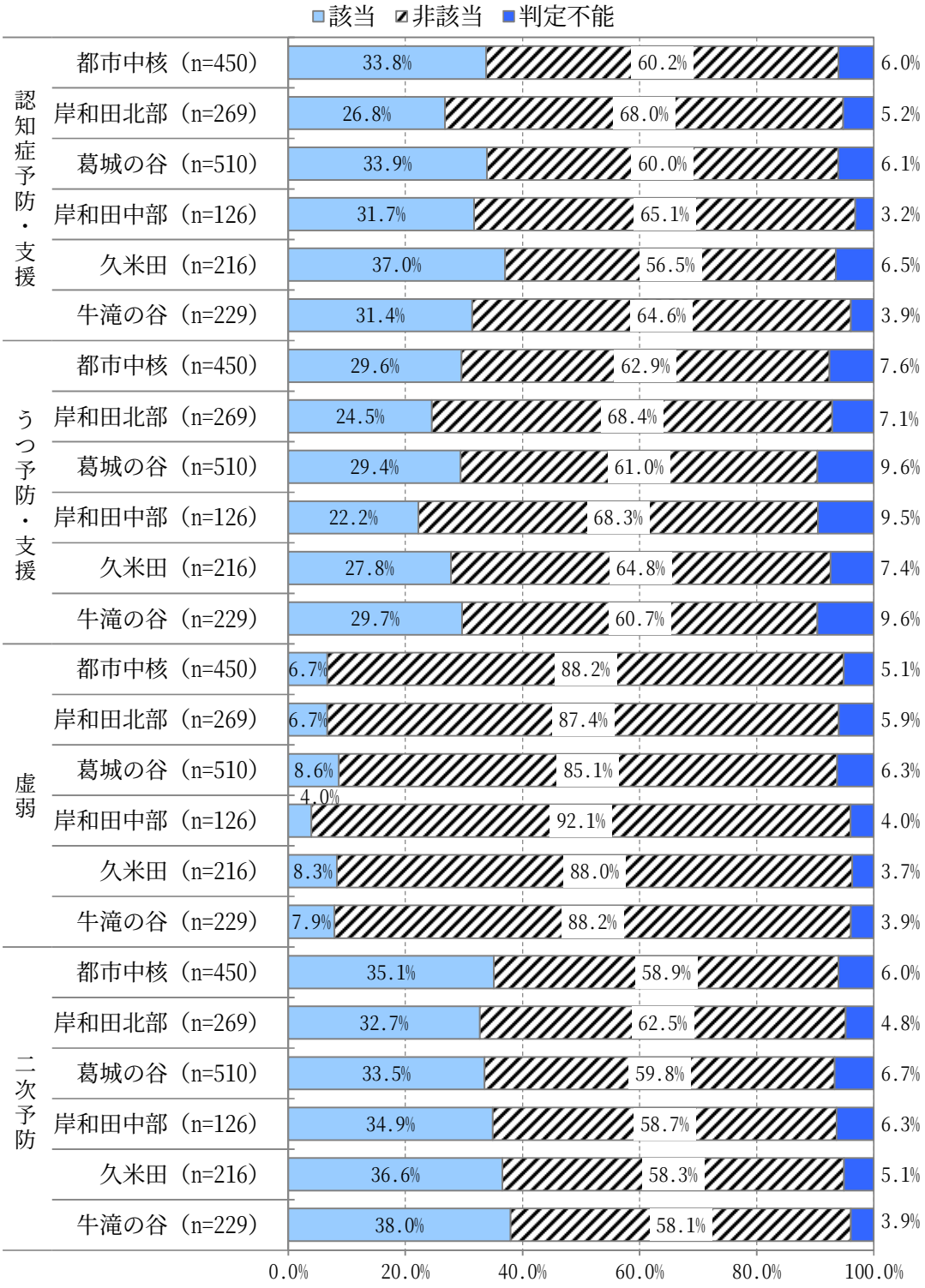
（５）圏域別のリスク判定・評価

○圏域別のリスク判定結果をみると、「二次予防」は牛滝の谷圏域 38.0%が最も高くなっている。

○「運動器の機能向上」「栄養改善」では都市中核圏域、「閉じこもり」「虚弱」では葛城の谷圏域、「口腔機能の向上」「うつ予防・支援」では牛滝の谷圏域、「認知症予防・支援」では久米田圏域が高くなっている。

【圏域別のリスク判定】




該当
非該当
判定不能
認知症予防・支援
都市中核（n=450） 33.8% 60.2% 6.0%
岸和田北部（n=269） 26.8% 68.0% 5.2%
葛城の谷（n=510） 33.9% 60.0% 6.1%
岸和田中部（n=126） 31.7% 65.1% 3.2%
久米田（n=216） 37.0% 56.5% 6.5%
牛滝の谷（n=229） 31.4% 64.6% 3.9%
うつ予防・支援
都市中核（n=450） 29.6% 62.9% 7.6%
岸和田北部（n=269） 24.5% 68.4% 7.1%
葛城の谷（n=510） 29.4% 61.0% 9.6%
岸和田中部（n=126） 22.2% 68.3% 9.5%
久米田（n=216） 27.8% 64.8% 7.4%
牛滝の谷（n=229） 29.7% 60.7% 9.6%
虚弱
都市中核（n=450） 6.7% 88.2% 5.1%
岸和田北部（n=269） 6.7% 87.4% 5.9%
葛城の谷（n=510） 8.6% 85.1% 6.3%
岸和田中部（n=126） 4.0% 92.1% 4.0%
久米田（n=216） 8.3% 88.0% 3.7%
牛滝の谷（n=229） 7.9% 88.2% 3.9%
二次予防
都市中核（n=450） 35.1% 58.9% 6.0%
岸和田北部（n=269） 32.7% 62.5% 4.8%
葛城の谷（n=510） 33.5% 59.8% 6.7%
岸和田中部（n=126） 34.9% 58.7% 6.3%
久米田（n=216） 36.6% 58.3% 5.1%
牛滝の谷（n=229） 38.0% 58.1% 3.9%
0.0%
20.0%
40.0%
60.0%
80.0%
100.0%

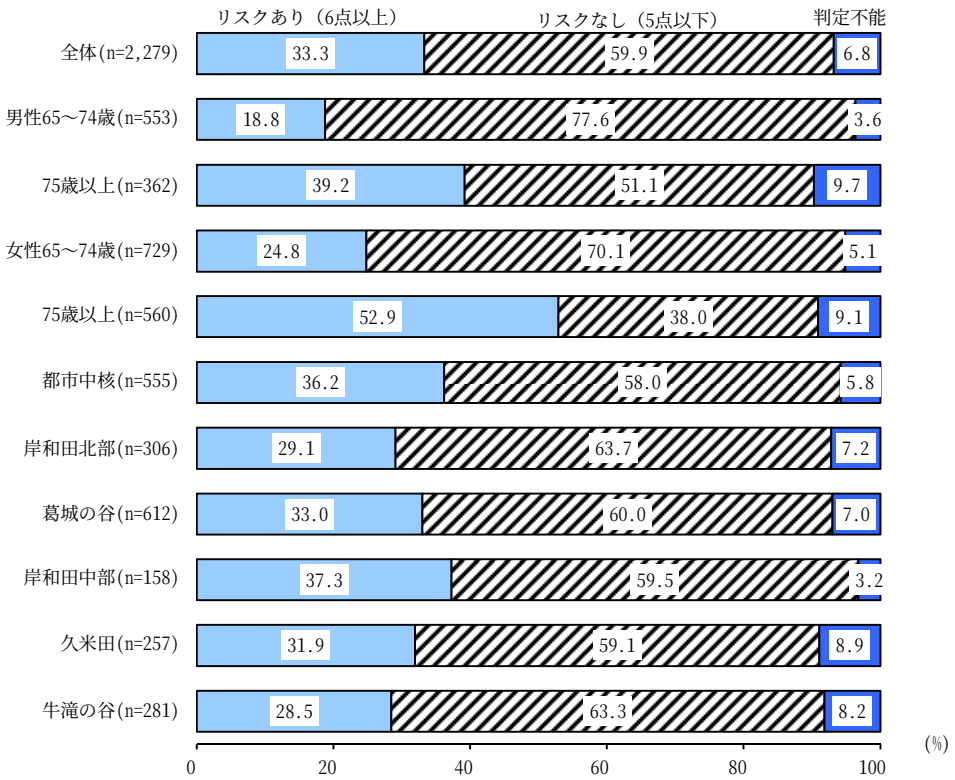
１５　心身機能

（１）転倒リスク

○基本チェックリストに基づく運動評価に加え、転倒リスクについても評価ができるよう調査票の問３－１、問３－３～問３－５、問８－３の５問が設定されている。転倒経験が５点、その他の設問を各２点で配点。「リスクあり（６点以上）」、「リスクなし（５点以下）」と評価。

○転倒リスク判定について、「リスクあり（６点以上）」33.3%、「リスクなし（５点以下）」59.9%となっている。女性 75 歳以上では５割以上の該当率となっている。

【転倒リスク判定】



単位：%

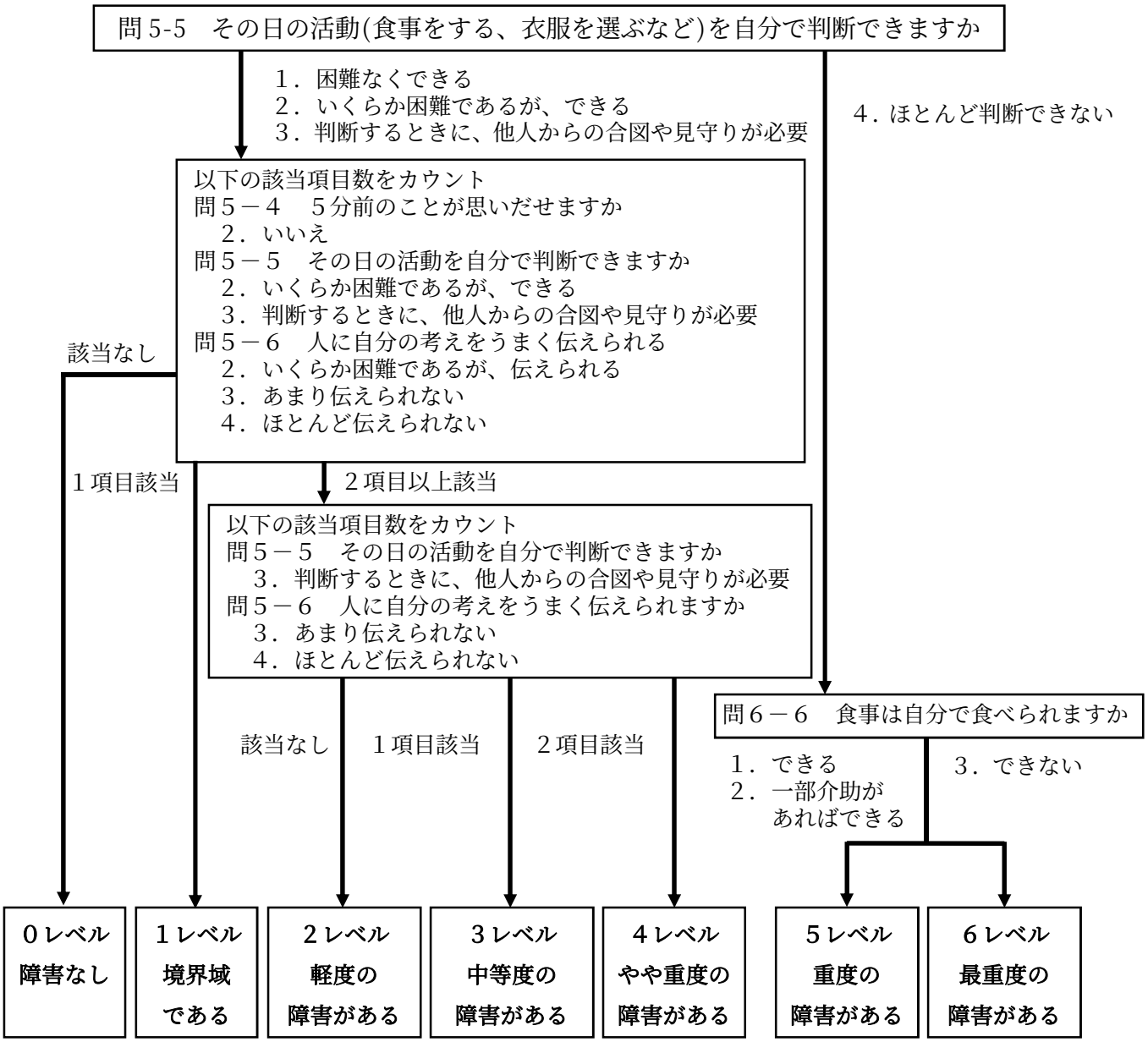
設問（該当する回答）	非認定者(n=1,881)		認定者(n=352)		差
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)	要支援(n=188)	要介護(n=164)	
問３－１　この１年間に転んだことがありますか(はい)	21.9		57.1		(35.2)
	11.5	41.2	57.4	56.7	
問３－３　背中が丸くなってきましたか(はい)	27.3		59.9		(32.6)
	20.0	41.1	58.0	62.2	
問３－４　以前と比べて歩く速度が遅くなってきたと思いますか(はい)	57.6		86.9		(29.3)
	44.3	82.6	85.1	89	
問３－５　杖を使っていますか(はい)	6.1		61.4		(55.3)
	2	13.9	60.6	62.2	
問８－３　現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか（５種類以上）	20.5		58.5		(38.0)
	14.6	31.6	54.8	62.8	

（２）認知機能障害程度（ＣＰＳ）

認知機能の障害程度の指標として有用とされるＣＰＳ（Cognitive Performance Scale）に準じた設問が、問５－４～６、問６－６に設けられている。

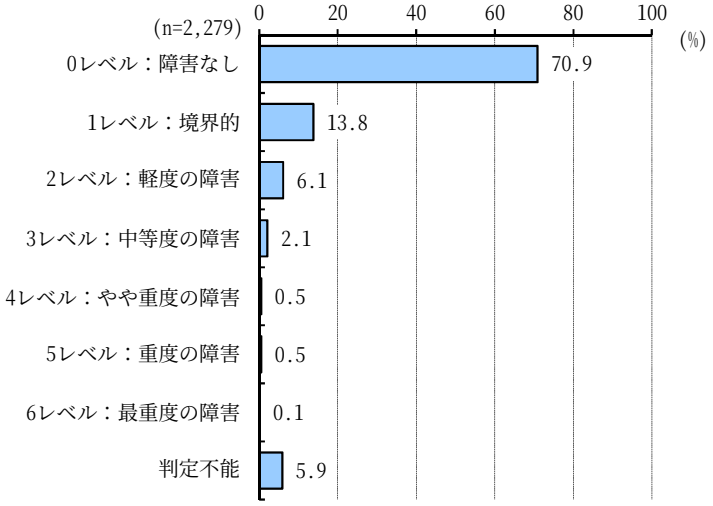
内容的には要介護認定調査の主治医意見欄にある内容となっており、本来は観察者による評価で客観的な指標となっている。今回は自記式の調査であるが、下図にあるように比較的簡易に認知機能の障害程度の評価が可能なことから調査票に盛り込まれている。設問に対する回答内容により、０レベル（障害なし）から６レベル（最重度の障害がある）まで評価可能となっている。

認知機能の障害程度の評価方法



○認知機能障害程度（CPS）のリスク判定について、「０レベル：障害なし」70.9%、「１レベル：境界的」13.8%、「２レベル：軽度の障害」6.1%、「３レベル：中等度の障害」2.1%、「４レベル：やや重度の障害」0.5%、「５レベル：重度の障害」0.5%、「６レベル：最重度の障害」0.1%となっている。
○世帯構成をみると、「配偶者と二人暮らし」、「同居（三人以上）」の割合が高い。

【認知機能障害程度（ＣＰＳ）】



単位：%

	非認定者(n=1,881)		認定者(n=352)		差
	一般 (n=1,226)	二次予防 (n=655)	要支援 (n=188)	要介護 (n=164)	
問５－４　５分前のことが思い出せますか(いいえ)	8.0		23.0		(15.0)
	6.9	10.1	17.6	29.3	
問５－５　その日の活動を自分で判断できますか（いくらか困難である～ほとんど判断できない）	5.6		40.3		(34.7)
	1.9	12.7	25.0	57.9	
問５－６　人に自分の考えをうまく伝えられますか（いくらか困難である～ほとんど伝えられない）	10.2		40.3		(30.1)
	4.6	20.8	33.0	48.8	
問６－６　食事は自分で食べられますか（一部介助があればできる、できない）	0.5		6.5		(6.0)
	0.1	3.0	1.6	12.2	

◎日常生活圏域ニーズ調査

単位：%

		母数 (n)	世帯構成					
			一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者以外と二人暮らし	同居（三人以上）	その他（施設入居など）	無回答
全体		2,279	16.9	35.2	6.9	33.8	1.4	5.7
認知機能障害	0 レベル：障害なし	1,616	15.8	37.6	6.9	34.3	0.6	4.8
	1 レベル：境界的	315	16.8	34.0	6.3	34.3	1.0	7.6
	2 レベル：軽度の障害	140	19.3	27.1	4.3	36.4	3.6	9.3
	3 レベル：中等度の障害	48	12.5	16.7	12.5	35.4	10.4	12.5
	4 レベル：やや重度の障害	12	-	33.3	16.7	41.7	8.3	-
	5 レベル：重度の障害	12	33.3	25.0	8.3	25.0	8.3	-
	6 レベル：最重度の障害	2	50.0	-	-	-	-	50.0

◎認定者調査

単位：%

		母数 (n)	世帯構成					
			一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者以外と二人暮らし	同居（三人以上）	その他（施設入居など）	無回答
全体		320	11.3	17.2	7.5	22.8	31.6	9.7
認知機能障害	0 レベル：障害なし	21	28.6	4.8	4.8	42.9	4.8	14.3
	1 レベル：境界的	24	20.8	20.8	4.2	29.2	16.7	8.3
	2 レベル：軽度の障害	35	22.9	28.6	11.4	11.4	22.9	2.9
	3 レベル：中等度の障害	44	11.4	13.6	11.4	31.8	27.3	4.5
	4 レベル：やや重度の障害	21	9.5	38.1	4.8	9.5	23.8	14.3
	5 レベル：重度の障害	70	4.3	15.7	14.3	22.9	34.3	8.6
	6 レベル：最重度の障害	47	-	10.6	2.1	19.1	53.2	14.9

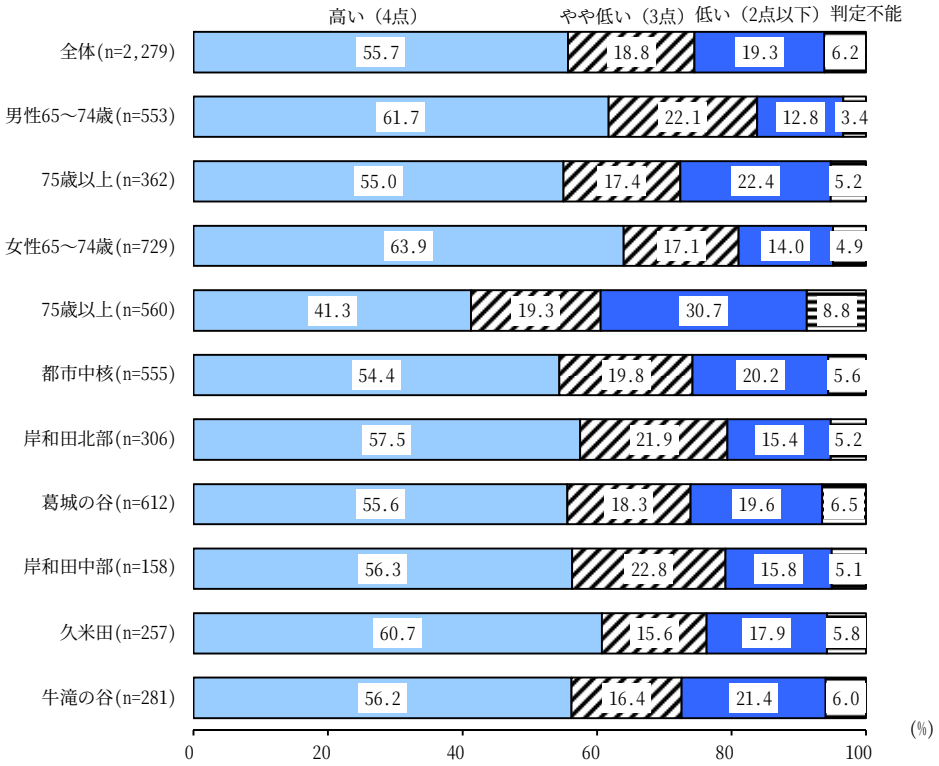
１６　社会参加

（１）知的能動性

○高齢者の知的活動に関する設問が４問設定されており「知的能動性」として尺度化されている。各設問を１点で配点。「高い（４点）」、「やや低い（３点）」、「低い（２点以下）」と判定し、３点以下を低下者と評価。

○知的能動性の判定について、「高い（４点）」55.7%、「やや低い（３点）」18.8%、「低い（２点以下）」19.3%となっている。男女ともに 65～74 歳では６割以上の該当率となっている。

【知的能動性】



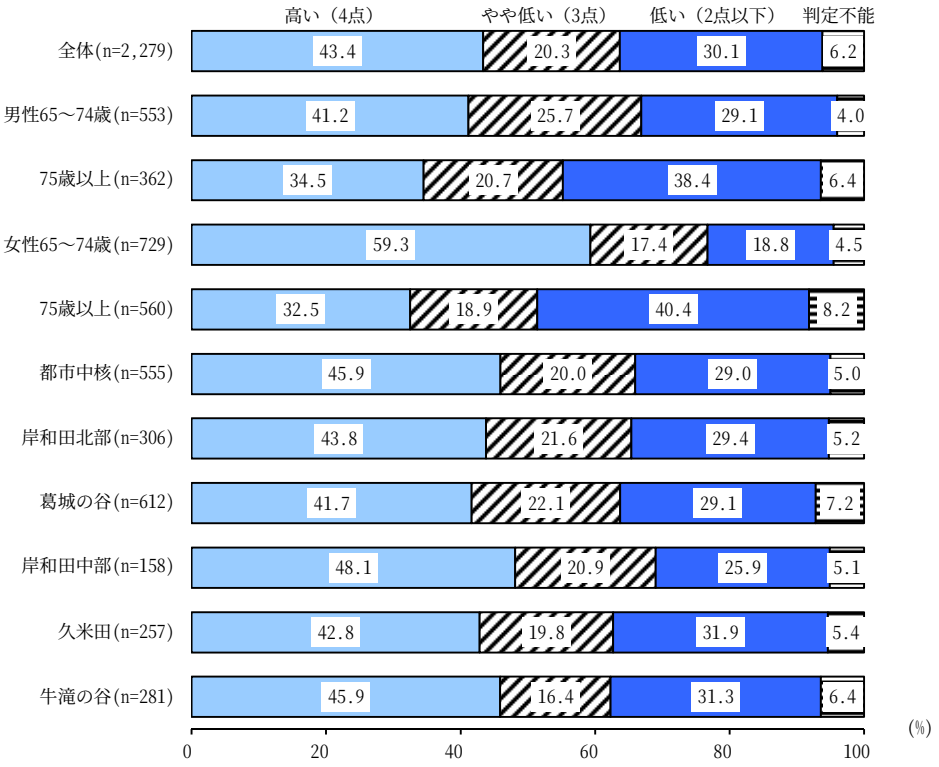
単位：%

	非認定者(n=1,881)		認定者(n=352)		差
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)	要支援(n=188)	要介護(n=164)	
問７－１　年金などの書類が書けますか（はい）	87.0		42.3		(44.7)
	92.0	77.6	54.3	28.7	
問７－２　新聞を読んでいますか（はい）	86.4		60.8		(25.6)
	89.1	81.4	69.1	51.2	
問７－３　本や雑誌を読んでいますか（はい）	72.6		42.3		(30.3)
	77.8	62.7	48.4	35.4	
問７－４　健康についての記事や番組に関心がありますか（はい）	88.4		69.6		(18.8)
	89.2	86.9	80.9	56.7	

（２）社会的役割

○高齢者の社会活動に関する設問が４問設定されており、「社会的活動」として尺度化されている。各設問を１点で配点。「高い（４点）」、「やや低い（３点）」、「低い（２点以下）」と判定し、３点以下を低下者と評価。
○社会的役割の判定について、「高い（４点）」43.4%、「やや低い（３点）」20.3%、「低い（２点以下）」30.1%となっている。
○女性 65～74 歳では「高い（４点）」59.3%で半数を占めている。

【社会的役割】



単位：%

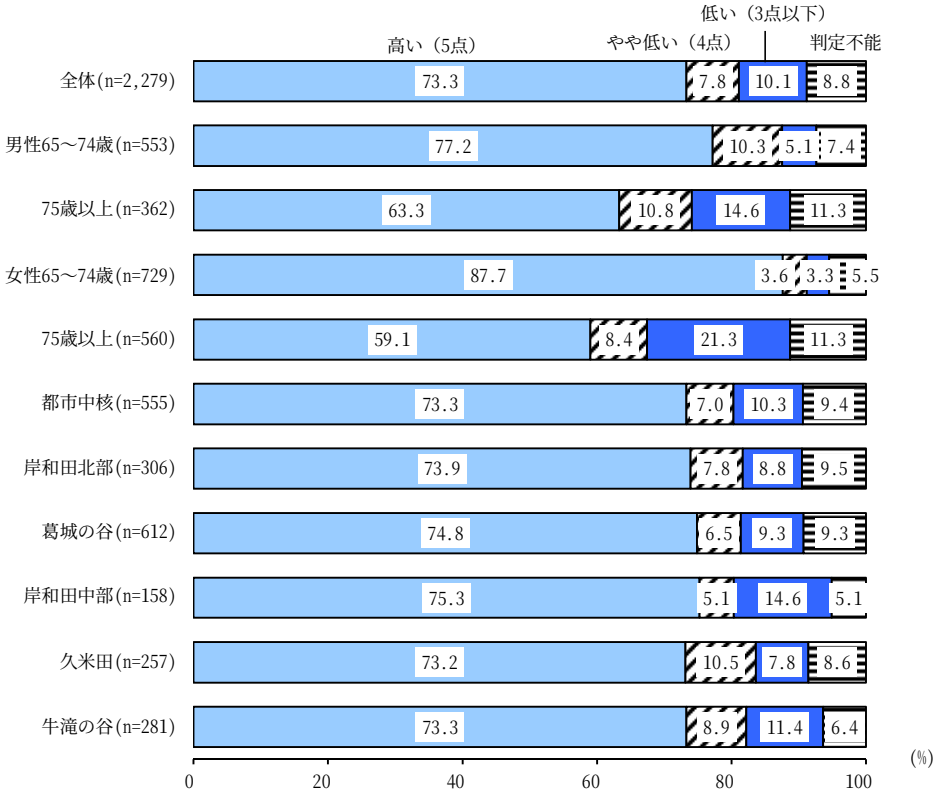
	非認定者(n=1,881)		認定者(n=352)		差
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)	要支援(n=188)	要介護(n=164)	
問７－５　友人の家を訪ねていますか（はい）	58.5		21.3		(37.2)
	64.6	47.2	27.7	14.0	
問７－６　家族や友人の相談にのっていますか（はい）	76.6		34.7		(41.9)
	82.4	65.6	41.0	27.4	
問７－７　病人を見舞うことができますか（はい）	90.4		40.1		(50.3)
	94.2	83.4	51.6	26.8	
問７－８　若い人に自分から話しかけることがありますか（はい）	79.3		58.2		(21.1)
	83.4	71.6	66.5	48.8	

１７　日常生活

（１）手段的日常生活自立度（ＩＡＤＬ）

○手段的日常生活自立度（ＩＡＤＬ）に関する設問が５問設定されており、各設問を１点で配点。「高い（５点）」、「やや低い（４点）」、「低い（３点以下）」と判定し、４点以下を低下者と評価。
○手段的日常生活自立度（ＩＡＤＬ）の判定について、「高い（５点）」73.3%、「やや低い（４点）」7.8%、「低い（３点以下）」10.1%となっている。
○女性 65～74 歳では「高い（５点）」87.7%が多数を占めている。

【手段的日常生活自立度（ＩＡＤＬ）】



単位：%

	非認定者(n=1,881)		認定者(n=352)		差
	一般(n=1,226)	二次予防(n=655)	要支援(n=188)	要介護(n=164)	
問６－１　バスや電車で一人で外出していますか（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	92.0		35.8		(56.2)
	95.1	86.1	51.1	18.3	
問６－２　日用品の買物をしていますか（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	94.1		50.0		(44.1)
	95.9	90.7	70.7	26.2	
問６－３　自分で食事の用意をしていますか（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	89.3		55.1		(34.2)
	91.4	85.5	76.1	31.1	
問６－４　請求書の支払をしていますか（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	94.1		68.8		(25.3)
	94.8	92.8	84.6	50.6	
問６－５　預貯金の出し入れをしていますか（「できるし、している」または「できるけどしていない」）	92.8		60.5		(32.3)
	94.5	89.5	79.8	38.4	

（２）日常生活動作（ＡＤＬ）

日常生活動作（ＡＤＬ）に関する設問が、食事、移動、整容、トイレ動作、入浴、歩行、階段昇降、着替え、排便、排尿の 10 項目あり、ＡＤＬ評価指標として広く用いられるバーセルインデックス（※）に準じた設問内容となっている。

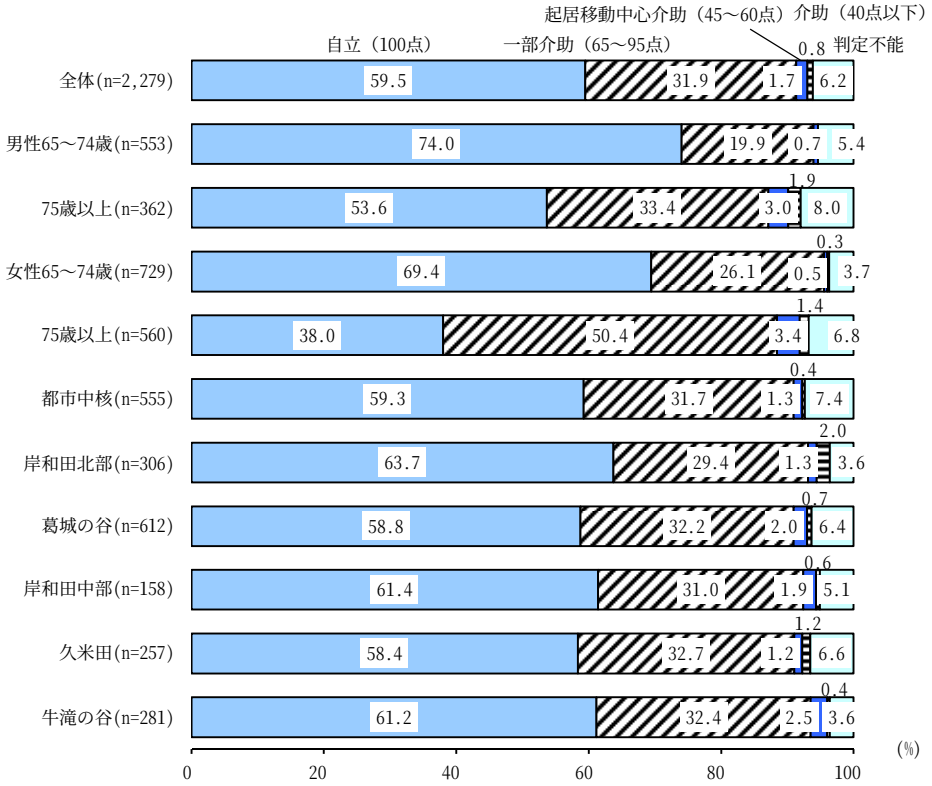
各設問ごとの配点はバーセルインデックスの評価方法に従って、各設問で自立を５～15 点とし、10 項目の合計が 100 点満点となるように判定する。

設問	配点	選択肢
問 6-6 食事は自分で食べられますか	10： 5： 0：	「１．できるし、している」 「２．一部介助があればできる」 「３．できない」
問 6-7 寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか	15： 10： 5： 0：	「１．受けない」 「２．一部介助があればできる」 「３．全面的な介助が必要」（問 6-8 の回答が「1,2」） 「３．全面的な介助が必要」（問 6-8 の回答が「3」）
問 6-9 自分で洗面や歯磨きができますか	5： 0：	「１．できる」 「２．一部介助があればできる」または「３．できない」
問 6-10 自分でトイレができますか	10： 5： 0：	「１．できる」 「２．一部介助があればできる」 「３．できない」
問 6-11 自分で入浴ができますか	5： 0：	「１．できる」 「２．一部介助があればできる」または「３．できない」
問 6-12 50m以上歩けますか	15： 10： 0：	「１．できる」 「２．一部介助があればできる」 「３．できない」
問 6-13 階段を昇り降りできますか	10： 5： 0：	「１．できる」 「２．介助があればできる」 「３．できない」
問 6-14 自分で着替えができますか	10： 5： 0：	「１．できる」 「２．介助があればできる」 「３．できない」
問 6-15 大便の失敗がありますか	10： 5： 0：	「１．ない」 「２．ときどきある」 「３．よくある」
問 6-16 尿もれや尿失禁がありますか	10： 5： 0：	「１．ない」 「２．ときどきある」 「３．よくある」

※日常生活動作における障害者や高齢者の機能的評価を数値化したもの。

○日常生活動作（ＡＤＬ）の判定について、「自立（100 点）」59.5%、「一部介助（65～95 点）」31.9%、「起居移動中心介助（45～60 点）」1.7%、「介助（40 点以下）」0.8%となっている。

【日常生活動作（ＡＤＬ）】



単位：％

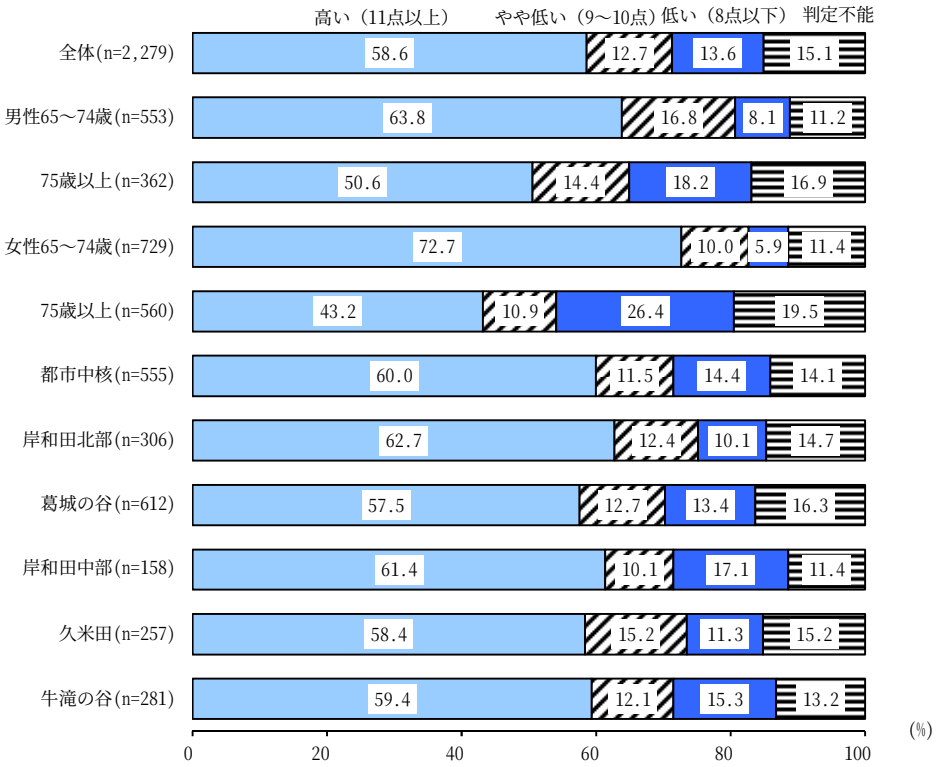
設問（自立と評価できる回答）	非認定者(n=1,881)		認定者(n=352)		差
	一般 (n=1,226)	二次予防 (n=655)	要支援 (n=188)	要介護 (n=164)	
問６－６　食事は自分で食べられますか (できる)	96.1		89.8		(6.3)
	96.2	95.9	96.8	81.7	
問６－７　寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか (受けない)	95.5		81.0		(14.5)
	96.1	94.5	90.4	70.1	
問６－８　座っていることができますか (できる)	93.8		77.0		(16.8)
	94.9	91.6	79.3	74.4	
問６－９　自分で洗面や歯磨きができますか (できる)	96.3		86.9		(9.4)
	96	96.9	93.6	79.3	
問６－10　自分でトイレができますか (できる)	96.3		90.1		(6.2)
	95.9	96.9	96.8	82.3	
問６－11　自分で入浴ができますか (できる)	95.4		61.1		(34.3)
	96.2	94.0	79.3	40.2	
問６－12　５０m以上歩けますか (できる)	93.8		56.8		(37.0)
	95.8	90.1	71.3	40.2	
問６－13　階段を昇り降りできますか (できる)	93.4		48.0		(45.4)
	95.9	88.7	61.7	32.3	
問６－14　自分で着替えができますか (できる)	96.9		81.5		(15.4)
	97.3	96	92.6	68.9	
問６－15　大便の失敗がありますか (ない)	93.4		62.5		(30.9)
	95.6	89.2	70.7	53.0	
問６－16　尿もれや尿失禁がありますか (ない)	73.3		34.9		(38.4)
	80.5	59.7	39.4	29.9	

（３）老研式活動能力指標

○手段的日常生活自立度（ＩＡＤＬ）に、知的能動性、社会的役割を加えた老研式活動能力指標 13 項目は、各設問を１点で配点。「高い（11 点以上）」、「やや低い（９～10 点）」、「低い（８点以下）」と判定し、10 点以下を低下者と評価。

○老研式活動能力指標の判定について、「高い（11 点以上）」58.6%、「やや低い（９～10 点）」12.7%、「低い（８点以下）」13.6%となっている。

【老研式活動能力指標】



１８　集計表

（１）日常生活圏域ニーズ調査

上段：人数　下段：割合 (%)

圏域

全体	都市中核	岸和田北部	葛城の谷	岸和田中部	久米田	牛滝の谷	無回答
2,279	555	306	612	158	257	281	110
100.0	24.4	13.4	26.9	6.9	11.3	12.3	4.8

要介護度

全体	なし	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	不明
2,279	1,881	96	92	77	87	12
100.0	82.5	4.2	4.0	3.4	3.8	0.5

記入者

全体	あて名のご本人	ご本人の配偶者（夫または妻）	子ども	子どもの配偶者	ケアマネジャーや施設、病院職員	その他	無回答
2,279	1,801	146	133	37	17	19	126
100.0	79.0	6.4	5.8	1.6	0.7	0.8	5.5

性別

全体	男性	女性	女性
2,279	915	1,289	1,289
100.0	40.1	56.6	56.6

年齢別

全体	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
2,214	646	639	455	287	187
100.0	29.2	28.9	20.6	13.0	8.4

性年齢別

全体	男性 65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
2,204	291	262	189	119	54
100.0	13.2	11.9	8.6	5.4	2.5
	女性 65～69歳	70～74歳	75～79歳	80～84歳	85歳以上
	353	376	264	166	130
	16.0	17.1	12.0	7.5	5.9

認定・該当状況

全体	一般高齢者	二次予防	要支援	要介護	無回答
2,279	1,226	655	188	164	46
100.0	53.8	28.7	8.2	7.2	2.0

住宅の所有関係

全体	持家	借家・借間	その他	無回答
2,279	1,740	453	41	45
100.0	76.3	19.9	1.8	2.0

問1.1　家族構成

全体	一人暮らし	家族などと同居	その他	無回答
2,279	386	1,797	32	64
100.0	16.9	78.9	1.4	2.8

問1.1-1　同居人数

全体	2人	3人	4人	5人以上	無回答
1,797	960	377	156	237	67
100.0	53.4	21.0	8.7	13.2	3.7

問1.1-1　同居している人(MA)

全体	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	その他	無回答
1,797	1,346	551	344	226	290	13	57	67
100.0	74.9	30.7	19.1	12.6	16.1	0.7	3.2	3.7

世帯構成（N）

全体	一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者以外と二人暮らし	同居（三人以上）	その他（施設入居等）	無回答
2,279	386	803	157	770	32	131
100.0	16.9	35.2	6.9	33.8	1.4	5.7

問1.1-2 日中、一人になることの有無

全体	よくある	たまにある	ない	無回答
1,797	518	827	305	147
100.0	28.8	46.0	17.0	8.2

問1.2 普段の生活での介護・介助の必要性

全体	介護・介助は必要ない	何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護・介助を受けている	無回答
2,279	1,596	153	285	245
100.0	70.0	6.7	12.5	10.8

問1.2-1 介護・介助が必要になった主な原因(MA)

全体	脳卒中(脳出血・脳梗塞等)	心臓病	がん(悪性新生物)	呼吸器の病気(肺気腫・肺炎等)	関節の病気(リウマチ等)	認知症(アルツハイマー病等)	パーキンソン病	糖尿病
438	68	58	23	20	54	52	16	41
100.0	15.5	13.2	5.3	4.6	12.3	11.9	3.7	9.4

視覚・聴覚障害	骨折・転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
34	86	27	94	78	2	28
7.8	19.6	6.2	21.5	17.8	0.5	6.4

問1.2-2 主に介護・介助を受けている人

全体	配偶者(夫・妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟・姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
285	60	11	33	19	-	3	97	21	41
100.0	21.1	3.9	11.6	6.7	-	1.1	34.0	7.4	14.4

問1.2-3 主に介護・介助をしている人の年齢

全体	65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	無回答
285	117	47	54	12	55
100.0	41.1	16.5	18.9	4.2	19.3

問1.3 年金の種類

全体	国民年金	厚生年金(企業年金あり)	厚生年金(企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答
2,279	775	478	590	170	63	61	142
100.0	34.0	21.0	25.9	7.5	2.8	2.7	6.2

問1.4 現在の暮らしの経済的状況

全体	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
2,279	453	993	639	85	109
100.0	19.9	43.6	28.0	3.7	4.8

問1.5 お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

全体	一戸建て	集合住宅	無回答
2,279	1,718	477	84
100.0	75.4	20.9	3.7

問1.6 お住まいの種類

全体	持家	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅(市・府営、都市機構、公社等)	借間	その他	無回答
2,279	1,740	187	229	37	41	45
100.0	76.3	8.2	10.0	1.6	1.8	2.0

問1.7 お住まい(主に生活する部屋)は2階以上にありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	635	1,439	205
100.0	27.9	63.1	9.0

問1.7-1 お住まいにエレベーターは設置されていますか

全体	はい	いいえ	無回答
635	183	424	28
100.0	28.8	66.8	4.4

問2.1 階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,166	989	124
100.0	51.2	43.4	5.4

問2.2 椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,536	634	109
100.0	67.4	27.8	4.8

問2.3 15分位続けて歩いていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,690	483	106
100.0	74.2	21.2	4.7

問2.4 5m以上歩けますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	2,052	105	122
100.0	90.0	4.6	5.4

問2.5 週に1回以上は外出していますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,966	181	132
100.0	86.3	7.9	5.8

問2.6 昨年と比べて外出の回数が減っていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	824	1,343	112
100.0	36.2	58.9	4.9

問2.7 外出を控えていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	611	1,468	200
100.0	26.8	64.4	8.8

問2.7-1 外出を控えている理由(MA)

全体	病気	障害(脳卒中の後遺症など)	足腰などの痛み	トイレの心配(失禁など)	耳の障害(聞こえの問題など)	目の障害
611	127	29	386	125	67	54
100.0	20.8	4.7	63.2	20.5	11.0	8.8

外での楽しみがない	経済的に出られない	交通手段がない	その他	無回答
68	83	92	62	14
11.1	13.6	15.1	10.1	2.3

問2.8 ①買物

全体	ほぼ毎日	週4～5日	週2～3日	週1日	しない	無回答
2,279	560	310	667	227	323	192
100.0	24.6	13.6	29.3	10.0	14.2	8.4

問2.8 ②散歩

全体	ほぼ毎日	週4～5日	週2～3日	週1日	しない	無回答
2,279	531	185	335	133	628	467
100.0	23.3	8.1	14.7	5.8	27.6	20.5

問2.9 外出する際の移動手段(MA)

全体	徒歩	自転車	バイク	自動車(自分で運転)	自動車(人に乗せてもらう)	電車	路線バス
2,279	1,134	1,036	148	703	626	419	187
100.0	49.8	45.5	6.5	30.8	27.5	18.4	8.2

病院や施設のバス	車いす	電動車いす(カート)	歩行器・シルバーカー	タクシー	その他	無回答
56	37	7	70	187	25	56
2.5	1.6	0.3	3.1	8.2	1.1	2.5

問3.1 この1年間に転んだことがありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	626	1,559	94
100.0	27.5	68.4	4.1

問3.2 転倒に対する不安は大きいですか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,061	1,047	171
100.0	46.6	45.9	7.5

問3.3 背中が丸くなってきましたか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	742	1,377	160
100.0	32.6	60.4	7.0

問3.4 以前に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,421	759	99
100.0	62.4	33.3	4.3

問3.5 杖を使っていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	340	1,798	141
100.0	14.9	78.9	6.2

問4.1 6ヶ月間で2～3kg以上の体重減少がありましたか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	347	1,739	193
100.0	15.2	76.3	8.5

BMI

全体	やせ(18.5未満)	標準(18.5以上25.0未満)	肥満(25.0以上)	無回答
2,279	168	1,448	534	129
100.0	7.4	63.5	23.4	5.7

問4.3 半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	858	1,356	65
100.0	37.6	59.5	2.9

問4.4 お茶や汁物等でむせることがありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	628	1,582	69
100.0	27.6	69.4	3.0

問4.5 口の渇きが気になりますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	706	1,490	83
100.0	31.0	65.4	3.6

問4.6 歯磨きを毎日していますか(人にやってもらう場合も含む)

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	2,013	218	48
100.0	88.3	9.6	2.1

問4.7 定期的に歯科受診(健診を含む)をしていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	976	1,236	67
100.0	42.8	54.2	2.9

問4.8 入れ歯を使用していますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,023	912	344
100.0	44.9	40.0	15.1

問4.8-1 噛みあわせは良いですか

全体	はい	いいえ	無回答
1,023	788	220	15
100.0	77.0	21.5	1.5

問4.8-2 毎日、入れ歯の手入れをしていますか

全体	はい	いいえ	無回答
1,023	906	86	31
100.0	88.6	8.4	3.0

問4.9　1日の食事の回数は何回ですか

全体	朝昼晩の3食	朝晩の2食	朝昼の2食	昼晩の2食	1食	その他	無回答
2,279	2,047	67	18	52	4	7	84
100.0	89.8	2.9	0.8	2.3	0.2	0.3	3.7

問4.10　食事を抜くことがありますか

全体	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	ほとんどない	無回答
2,279	23	123	179	1,838	116
100.0	1.0	5.4	7.9	80.6	5.1

問4.11　自分一人ではなく、どなたかと食事をともにする機会はありますか

全体	毎日ある	週に何度かある	月に何度かある	年に何度かある	ほとんどない	無回答
2,279	1,384	184	280	156	150	125
100.0	60.7	8.1	12.3	6.8	6.6	5.5

問4.11-1　食事をともにする人(MA)

全体	家族	近所の人や友人	ディサービスの仲間	その他	無回答
2,004	1,676	385	92	118	100
100.0	83.6	19.2	4.6	5.9	5.0

問5.1　周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	486	1,645	148
100.0	21.3	72.2	6.5

問5.2　自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,868	319	92
100.0	82.0	14.0	4.0

問5.3　今日が何月何日かわからない時がありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	504	1,668	107
100.0	22.1	73.2	4.7

問5.4　5分前のことが思い出せますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,929	236	114
100.0	84.6	10.4	5.0

問5.5　その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

全体	困難なくできる	いくらか困難であるが、できる	判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	ほとんど判断できない	無回答
2,279	1,936	204	38	14	87
100.0	84.9	9.0	1.7	0.6	3.8

問5.6　人に自分の考えをうまく伝えられますか

全体	伝えられる	いくらか困難であるが、伝えられる	あまり伝えられない	ほとんど伝えられない	無回答
2,279	1,844	282	54	12	87
100.0	80.9	12.4	2.4	0.5	3.8

問6.1　バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）

全体	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
2,279	1,549	341	297	92
100.0	68.0	15.0	13.0	4.0

問6.2　日用品の買い物をしていますか

全体	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
2,279	1,690	294	198	97
100.0	74.2	12.9	8.7	4.3

問6.2-1　日用品の買物をする人は主にどなたですか

全体	同居の家族	別居の家族	ヘルパー	配達を依頼	その他	無回答
492	348	43	33	11	13	44
100.0	70.7	8.7	6.7	2.2	2.6	8.9

問6.3　自分で食事の用意をしていますか

全体	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
2,279	1,440	468	245	126
100.0	63.2	20.5	10.8	5.5

問6.3-1　食事の用意をする人は主にどなたですか

全体	同居の家族	別居の家族	ヘルパー	配食サービス利用	その他	無回答
713	619	13	16	13	25	27
100.0	86.8	1.8	2.2	1.8	3.5	3.8

問6.4　請求書の支払いをしていますか

全体	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
2,279	1,724	326	125	104
100.0	75.6	14.3	5.50	4.60

問6.5　預貯金の出し入れをしていますか

全体	できるし、している	できるけどしていない	できない	無回答
2,279	1,629	364	193	93
100.0	71.5	16.0	8.5	4.1

問6.6　食事は自分で食べられますか

全体	できる	一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる	できない	無回答
2,279	2,165	31	2	81
100.0	95.0	1.4	0.1	3.6

問6.7　寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか

全体	受けない	一部介助があればできる	全面的な介助が必要	無回答
2,279	2,122	55	8	94
100.0	93.1	2.4	0.4	4.1

問6.8　座っていることができますか

全体	できる	支えが必要	できない	無回答
2,279	2,070	73	40	96
100.0	90.8	3.2	1.8	4.2

問6.9　自分で洗面や歯磨きができますか

全体	できる	一部介助があればできる	できない	無回答
2,279	2,160	33	6	80
100.0	94.8	1.4	0.3	3.5

問6.10　自分でトイレができますか

全体	できる	一部介助があればできる（他人に支えてもらうなど）	できない	無回答
2,279	2,169	26	4	80
100.0	95.2	1.1	0.2	3.5

問6.11　自分で入浴ができますか

全体	できる	一部介助があればできる（他人に支えてもらうなど）	できない	無回答
2,279	2,050	112	37	80
100.0	90.0	4.9	1.6	3.5

問6.12　50m以上歩けますか

全体	できる	一部介助があればできる（他人に支えてもらうなど）	できない	無回答
2,279	2,001	101	86	91
100.0	87.8	4.4	3.8	4.0

問6.13　階段を昇り降りできますか

全体	できる	介助があればできる	できない	無回答
2,279	1,961	112	125	81
100.0	86.0	4.9	5.5	3.6

問6.14　自分で着替えができますか

全体	できる	介助があればできる	できない	無回答
2,279	2,152	62	12	53
100.0	94.4	2.7	0.5	2.3

問6.15　大便の失敗がありますか

全体	ない	ときどきある	よくある	無回答
2,279	2,012	183	23	61
100.0	88.3	8.0	1.0	2.7

問6.16　尿もれや尿失禁がありますか

全体	ない	ときどきある	よくある	無回答
2,279	1,528	606	79	66
100.0	67.0	26.6	3.5	2.9

問6.17　家事全般ができていますか

全体	できている	できていない	無回答
2,279	1,751	444	84
100.0	76.8	19.5	3.7

問7.1　年金などの書類（市役所や病院などに出す書類）が書けますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,817	381	81
100.0	79.7	16.7	3.6

問7.2　新聞を読んでいますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,870	335	74
100.0	82.1	14.7	3.2

問7.3　本や雑誌を読んでいますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,534	659	86
100.0	67.3	28.9	3.8

問7.4　健康についての記事や番組に関心がありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,945	265	69
100.0	85.3	11.6	3.0

問7.5　友人の家を訪ねていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,195	1,004	80
100.0	52.4	44.1	3.5

問7.6　家族や友人の相談にのっていますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,581	596	102
100.0	69.4	26.2	4.5

問7.7　病人を見舞うことができますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,871	335	73
100.0	82.1	14.7	3.2

問7.8　若い人に自分から話しかけることがありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,726	484	69
100.0	75.7	21.2	3.0

問7.9　趣味はありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,647	559	73
100.0	72.3	24.5	3.2

問7.10　生きがいはありますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,736	434	109
100.0	76.2	19.0	4.8

問7.11　①ボランティアのグループの参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	19	38	62	99	104	1,540	417
100.0	0.8	1.7	2.7	4.3	4.6	67.6	18.3

問7.11　②スポーツ関係のグループやクラブの参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	93	142	135	74	64	1,398	373
100.0	4.1	6.2	5.9	3.2	2.8	61.3	16.4

問7.11　③趣味関係のグループの参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	56	134	161	256	108	1,237	327
100.0	2.5	5.9	7.1	11.2	4.7	54.3	14.3

問7.11　④老人クラブの参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	20	39	42	119	188	1,538	333
100.0	0.9	1.7	1.8	5.2	8.2	67.5	14.6

問7.11　⑤町内会･自治会の参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	9	15	21	125	353	1,382	374
100.0	0.4	0.7	0.9	5.5	15.5	60.6	16.4

問7.11　⑥学習･教養サークルの参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	7	25	45	100	87	1,620	395
100.0	0.3	1.1	2.0	4.4	3.8	71.1	17.3

問7.11　⑦その他の団体や会の参加頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	参加していない	無回答
2,279	20	38	41	135	250	1,432	363
100.0	0.9	1.7	1.8	5.9	11.0	62.8	15.9

問7.12　①見守りが必要な高齢者を支援する活動の頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
2,279	28	24	15	51	39	1,817	305
100.0	1.2	1.1	0.7	2.2	1.7	79.7	13.4

問7.12　②介護が必要な高齢者を支援する活動の頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
2,279	26	21	16	25	25	1,852	314
100.0	1.1	0.9	0.7	1.1	1.1	81.3	13.8

問7.12 ③子どもを育てている親を支援する活動の頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
2,279	18	18	18	38	39	1,819	329
100.0	0.8	0.8	0.8	1.7	1.7	79.8	14.4

問7.12 ④地域の生活環境の改善（美化）活動の頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
2,279	9	10	27	71	378	1,478	306
100.0	0.4	0.4	1.2	3.1	16.6	64.9	13.4

問7.12 ⑤収入のある仕事の頻度

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	していない	無回答
2,279	208	97	22	30	36	1,606	280
100.0	9.1	4.3	1.0	1.3	1.6	70.5	12.3

問7.13 ①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)

全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
2,279	1,106	481	730	632	209	791	47	179	109
100.0	48.5	21.1	32.0	27.7	9.2	34.7	2.1	7.9	4.8

問7.13 ②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人(MA)

全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
2,279	965	389	638	640	272	838	31	284	149
100.0	42.3	17.1	28.0	28.1	11.9	36.8	1.4	12.5	6.5

問7.13 ③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)

全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
2,279	1,282	627	770	336	47	106	66	134	104
100.0	56.3	27.5	33.8	14.7	2.1	4.7	2.9	5.9	4.6

問7.13 ④反対に看病や世話をしてあげる人(MA)

全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
2,279	1,180	409	451	446	63	124	45	492	174
100.0	51.8	17.9	19.8	19.6	2.8	5.4	2.0	21.6	7.6

問7.14 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手(MA)

全体	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・市役所
2,279	238	14	251	605	178
100.0	10.4	6.2	11.0	26.5	7.8

その他	そのような人はいない	無回答
145	884	249
6.4	38.8	10.9

問7.15 ①友人・知人と会う頻度はどれくらいですか

全体	週4回以上	週2～3回	週1回	月1～3回	年に数回	会っていない	無回答
2,279	283	395	244	480	416	344	117
100.0	12.4	17.3	10.7	21.1	18.3	15.1	5.1

問7.15 ②この1ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか

全体	0人（いない）	1～2人	3～5人	6～9人	10人以上	無回答
2,279	334	495	492	273	547	138
100.0	14.7	21.7	21.6	12.0	24.0	6.1

問7.15 ③よく会う友人・知人は、どんな関係の人ですか(MA)

全体	近所・同じ地域の人	幼なじみ	学生時代の友人	仕事での同僚・元同僚	趣味や関心が同じ友人	ボランティア等の活動での友人	その他	いない
2,279	1,139	247	279	508	704	137	217	215
100.0	50.0	10.8	12.2	22.3	30.9	6.0	9.5	9.4

無回答
130
5.7

問8.1 普段、ご自分で健康だと思いますか

全体	とても健康	まあまあ健康	あまり健康でない	健康でない	無回答
2,279	225	1,376	378	170	130
100.0	9.9	60.4	16.6	7.5	5.7

問8.2　現在治療中、または後遺症のある病気はありますか(MA)

全体	高血圧	脳卒中 (脳出血・脳梗塞等)	心臓病	糖尿病	高脂血症 (脂質異常)	呼吸器の病気 (肺炎や気管支炎等)
2,279	1,012	112	291	303	252	117
100.0	44.4	4.9	12.8	13.3	11.1	5.1

胃腸・肝臓・胆のうの病気	腎臓・前立腺の病気	筋骨格の病気 (骨粗しょう症、関節症等)	外傷 (転倒・骨折等)	がん (新生物)	血液・免疫の病気	うつ病
172	131	286	90	96	35	41
7.5	5.7	12.5	3.9	4.2	1.5	1.8

認知症 (アルツハイマー病等)	パーキンソン病	目の病気	耳の病気	その他	特にない	無回答
54	20	368	157	212	318	142
2.4	0.9	16.1	6.9	9.3	14.0	6.2

問8.3　現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか

全体	1種類	2種類	3種類	4種類	5種類以上	飲んでいない	無回答
2,279	267	328	327	229	605	409	114
100.0	11.7	14.4	14.3	10.0	26.5	17.9	5.0

問8.4　現在、病院・医院 (診療所、クリニック) に通院していますか

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	1,726	376	177
100.0	75.7	16.5	7.8

問8.4-1　通院の頻度は次のどれですか

全体	週1回以上	月2～3回	月に1回程度	2ヶ月に1回程度	3ヶ月に1回程度	無回答
1,726	159	354	806	227	227	36
100.0	9.2	20.5	46.7	13.2	13.2	2.1

問8.4-2　通院に介助が必要ですか

全体	はい	いいえ	無回答
1,726	259	1,187	280
100.0	15.0	68.8	16.2

問8.5　お酒は飲みますか

全体	ほぼ毎日飲む	時々飲む	ほとんど飲まない	飲まない	無回答
2,279	468	316	536	866	93
100.0	20.5	13.9	23.5	38.0	4.1

問8.6　タバコは吸っていますか

全体	ほぼ毎日吸っている	時々吸っている	吸っていたがやめた	吸っていない	無回答
2,279	231	43	576	1,331	98
100.0	10.1	1.9	25.3	58.4	4.3

問8.7　(ここ2週間) 毎日の生活に充実感がない

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	524	1,542	213
100.0	23.0	67.7	9.3

問8.8　(ここ2週間) これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	432	1,633	214
100.0	19.0	71.7	9.4

問8.9　(ここ2週間) 以前まで楽にできていたことが今ではおっくうに感じられる

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	798	1,290	191
100.0	35.0	56.6	8.4

問8.10　(ここ2週間) 自分が役に立つ人間だと思えない

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	545	1,507	227
100.0	23.9	66.1	10.0

問8.11　(ここ2週間) わけもなく疲れたような感じがする

全体	はい	いいえ	無回答
2,279	679	1,406	194
100.0	29.8	61.7	8.5

問9.1　介護保険制度について、どの程度内容を知っていますか

全体	よく理解しているほうだと思う	ある程度は理解していると思う	あまり知らない	まったく知らない	無回答
2,279	125	890	913	244	107
100.0	6.5	39.1	40.1	10.7	4.7

問9.2 介護保険制度に関連することについて、どのようなことが知りたいですか(MA)

全体	サービスの利用方法	サービス事業所･介護保険施設の場所や連絡先	サービスの種類やその空き情報	サービスの利用料金	サービスの苦情･相談窓口	介護保険料
2,279	978	460	337	692	98	417
100.0	42.9	20.2	14.8	30.4	4.3	18.3

その他	特にない	無回答
27	680	198
1.2	29.8	8.7

問9.3 保険料の金額とサービスの充実の関係についてあなたのお考えはどれですか

全体	介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもやむを得ない	介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい	その他	わからない	無回答
2,279	575	600	158	795	151
100.0	25.2	26.3	6.9	34.9	6.6

問9.4 現在、要介護認定を受けていますか

全体	受けている	受けていない	無回答
2279	364	1,719	196
100.0	16.0	75.4	8.6

問9.4-1 現在の介護度

全体	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	無回答
364	96	92	77	76	5	4	2	-	12
100.0	26.4	25.3	21.2	20.9	1.4	1.1	0.5	-	3.3

問9.4-2 ご本人が要介護認定を申請した理由

全体	必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから	介護サービスを利用するため（福祉用具購入･住宅改修のみの利用は除く）	福祉用具購入･住宅改修の支給のみの介護サービスを利用するため	人から申請するように勧められたため
364	118	111	14	54
100.0	32.4	30.5	3.8	14.8

特に理由はないが、とりあえず申請した	その他	無回答
7	14	46
1.9	3.8	12.6

問9.5 介護保険サービスを利用していますか

全体	利用している	以前は利用していたが、利用を中止した	認定は受けたが、現在までまったく介護保険サービスを利用していない	無回答
364	245	14	60	45
100.0	67.3	3.8	16.5	12.4

問9.5-1 在宅サービスを利用していますか(MA)

全体	訪問診療(医師の訪問)	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護(デイサービス)	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション(デイケア)
245	9	60	-	12	10	14	120	-	44
100.0	3.7	24.5	-	4.9	4.1	5.7	49.0	-	18.0

小規模多機能型居宅介護	短期入所(ショートステイ)	医師や薬剤師などによる療養上の指導(居宅療養管理指導)	定期巡回･随時対応型訪問介護看護	複合型サービス	その他	無回答
2	8	7	4	3	25	17
0.8	3.3	2.9	1.6	1.2	10.2	6.9

問9.5-2 全体として現在利用されているサービスに満足していますか

全体	満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
245	82	117	31	6	1	8
100.0	33.5	47.8	12.7	2.4	0.4	3.3

問9.5-3 利用を中止した理由

全体	利用する必要がなくなった	体調を崩したり、入院したりする事になった	希望のサービスと違った	利用料の負担が大きくなった	他の利用者との人間関係がうまくいかなくなった	その他
14	3	6	1	-	-	4
100.0	21.4	42.9	7.1	-	-	28.6

問9.5-4 現在、介護保険サービスを利用していない理由(MA)

全体	家族が介護しているので必要ない	病院に入院中で利用できなかった	今は自分で何とかできるので必要ない	利用料が払えない	他人を家に入れたくない	手続きが面倒で利用しにくい	利用したいサービスがない	サービスの利用の仕方が分からない
60	25	6	39	3	7	-	2	4
100.0	41.7	10.0	65.0	5.0	11.7	-	3.3	6.7

現在の介護度では利用したいサービスが利用できない	住宅改修、福祉用具の購入のみが目的だった	利用したい事業所に空きがない	近くにない(地理的理由で利用できない)	サービス事業者の信頼性に疑問があり、不安を感じる	その他	無回答
2	7	-	-	2	4	4
3.3	11.7	-	-	3.3	6.7	6.7

問10.1 介護予防について今後やってみたいこと

全体	専用のトレーニング器具などを使った運動	転倒予防など、事故をさけるための教室	自宅で手軽にできる運動や健康づくりなどの教室	歯磨きや入れ歯の手入れの方法などの教室
2,279	306	265	579	58
100.0	13.4	11.6	25.4	2.5

食生活の改善などの教室	認知症の予防、脳のトレーニング教室	調理･掃除･洗濯等の生活実習	訪問による保健指導や相談	公民館などで趣味の活動･運動
215	450	56	64	316
9.4	19.7	2.5	2.8	13.9

サロンや老人クラブなどの地域活動への参加	その他	やりたくない	無回答
177	54	476	551
7.8	2.4	20.9	24.2

問10.1-1 参加する際に最も重視するポイント

全体	会場の場所(自宅から近いか)	会場の雰囲気(楽しそうか)	内容やテーマ	どんな人を対象としているか(高齢者向けかなど)	友人と一緒に参加できるか	無料で参加できるか	講師がだれか	その他	無回答
1,252	326	101	133	57	31	94	8	19	483
100.0	26.0	8.1	10.6	4.6	2.5	7.5	0.6	1.5	38.6

問10.2 地域包括支援センターを知っていますか。また利用したことがありますか

全体	介護予防教室や様々な相談で利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
2,279	106	724	1,198	251
100.0	4.7	31.8	52.6	11.0

問10.3 ご自身や家族が認知症になった時に、どの支援があればよいですか(MA)

全体	相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み	家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場	一時的なボランティアや在宅生活を支えるサービス	認知症の人が活動できる場、社会参加できる機会
2,279	1,490	671	472	304
100.0	65.4	29.4	20.7	13.3

介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会	介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会	その他	無回答
409	303	64	353
17.9	13.3	2.8	15.5

問10.4 成年後見制度をご存知ですか

全体	はい	いいえ	聞いたことはあるが、詳しくはわからない	無回答
2,279	475	791	786	227
100.0	20.8	34.7	34.5	10.0

問11.1 ①地域活動や行事が活発だ

全体	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
2,279	319	678	451	335	496
100.0	14.0	29.7	19.8	14.7	21.8

問11.1 ②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある

全体	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
2,279	149	440	621	493	576
100.0	6.5	19.3	27.2	21.6	25.3

問11.2 緊急時に援護が必要な方の名簿を地域の方で共有することをどう思いますか

全体	必要だと思う	必要だと思うが、個人情報が守られるか心配	必要ない	わからない	無回答
2,279	614	808	102	525	230
100.0	26.9	35.5	4.5	23.0	10.1

問12.1 日常生活で、困っていることや不安なことはありますか(MA)

全体	自分の健康や体力	家族などの健康状態	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと	必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるかどうか	困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと	経済的なこと
2,279	1,207	806	348	554	204	583
100.0	53.0	35.4	15.3	24.3	9.0	25.6

財産管理や相続のこと	家族との人間関係（孤立感、暴力行為など）	近所との人間関係	趣味や生きがいを見つけられないこと	食事や家事（掃除・洗濯・ゴミ出し等）のこと	身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと
91	45	102	92	145	108
4.0	2.0	4.5	4.0	6.4	4.7

生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと	外出時の交通手段のこと	災害発生時の避難のこと	その他	無回答
60	228	523	98	379
2.6	10.0	22.9	4.3	16.6

問12.2 自分や家族などの健康状態について困ったり、不安になったりした場合、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか(MA)

全体	健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布	近所で気軽に相談できる窓口	保健師や栄養士等による健康相談	近所で健康づくりの活動ができる場所	近所で定期的に健康診査を受診できる機会	定期的に医師が訪問して診療するサービス	通院の付き添い	医療機関まで送迎するサービス
2,279	439	795	242	296	444	411	246	685
100.0	19.3	34.9	10.6	13.0	19.5	18.0	10.8	30.1

その他	無回答
76	447
3.3	19.6

問12.3 自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要になった場合に、介護保険サービス以外でどのような支援やサービスがあれば助かると思いますか(MA)

全体	介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口	介護用品の紹介や介護方法などを教えてくれる教室	紙おむつなどの介護用品の支給	介護慰労金などの経済的支援	介護している家族がリフレシュできる機会の提供
2,279	1,196	471	815	777	560
100.0	52.5	20.7	35.8	34.1	24.6

地域の人が、相談相手や助け合えるしくみ	緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置	その他	無回答
309	823	55	288
13.6	36.1	2.4	12.6

問12.4 食事や家事について困ることになった場合、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか(MA)

全体	買い物の付き添い	買い物場所までの送迎	食料や日用品の宅配サービス	食事の準備や掃除・洗濯	食事を配達してくれるサービス	ごみ出し	電球交換や家具の移動、簡単な大工仕事などの生活支援
2,279	426	569	877	854	870	333	659
100.0	18.7	25.0	38.5	37.5	38.2	14.6	28.9

その他	無回答
65	401
2.9	17.6

問12.5 今後どのように生活したいと考えていますか

全体	自宅で、家族に介護してほしい	自宅で、家族の介護以外に、訪問介護（ヘルパー派遣）や訪問看護等も利用したい	なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい	高齢者向けの整備の整った住宅（高齢者ケア付住宅）、有料老人ホームなどで生活したい
2,279	314	383	487	161
100.0	13.8	16.8	21.4	7.1

特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい	わからない	無回答
186	357	391
8.2	15.7	17.2

虚弱（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	141	1,640	100
100.0	7.5	87.2	5.3

運動器の機能向上（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	371	1,406	104
100.0	19.7	74.7	5.5

栄養改善（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	23	1,815	43
100.0	1.2	96.5	2.3

口腔機能の向上（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	417	1,408	56
100.0	22.2	74.9	3.0

閉じこもり予防・支援（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	83	1,691	107
100.0	4.4	89.9	5.7

認知症予防・支援（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	618	1,157	106
100.0	32.9	61.5	5.6

うつ予防・支援（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	525	1,190	166
100.0	27.9	63.3	8.8

二次予防（非認定者）

全体	該当	非該当	判定不能
1,881	655	1,117	109
100.0	34.8	59.4	5.8

転倒

全体	リスクあり（6点以上）	リスクなし（5点以下）	判定不能
2,279	759	1,364	156
100.0	33.3	59.9	6.8

ADL

全体	自立（100点）	一部介助（65～95点）	起居移動中心介助（45～60点）	介助（40点以下）	判定不能
2,279	1,355	726	38	18	142
100.0	59.5	31.9	1.7	0.8	6.2

IADL

全体	高い（5点）	やや低い（4点）	低い（3点以下）	判定不能
2,279	1,674	177	230	201
100.0	73.3	7.8	10.1	8.8

知的能動性

全体	高い（4点）	やや低い（3点）	低い（2点以下）	判定不能
2,279	1,270	429	439	141
100.0	55.7	18.8	19.3	6.2

社会的役割

全体	高い（4点）	やや低い（3点）	低い（2点以下）	判定不能
2,279	989	463	685	142
100.0	43.4	20.3	30.1	6.2

老研式活動能力指標

全体	高い（11点以上）	やや低い（9～10点）	低い（8点以下）	判定不能
2,279	1,336	290	309	344
100.0	58.6	12.7	13.6	15.1

認知症外自立度

全体	0レベル：障害なし	1レベル：境界的	2レベル：軽度の障害	3レベル：中等度の障害	4レベル：やや重度の障害	5レベル：重度の障害	6レベル：最重度の障害	判定不能
2,279	1,616	315	140	48	12	12	2	134
100.0	70.9	13.8	6.1	2.1	0.5	0.5	0.1	5.9

（2）認定者調査

上段:人数　下段:割合(%)

圏域

全体	都市中核	岸和田北部	葛城の谷	岸和田中部	久米田	牛滝の谷	無回答
320	68	47	88	18	30	41	28
100.0	21.3	14.7	27.5	5.6	9.4	12.8	8.8

要介護度

全体	要介護3	要介護4	要介護5	わからない	無回答
320	119	98	83	2	18
100.0	37.2	30.6	25.9	0.6	5.6

記入者

全体	あて名のご本人	ご本人の配偶者(夫または妻)	子ども	子どもの配偶者	ケアマネジャーや施設、病院職員	その他	無回答
320	32	76	132	31	12	17	20
100.0	10.0	23.8	41.3	9.7	3.8	5.3	6.3

性別

全体	男性	女性	無回答
320	110	198	12
100.0	34.4	61.9	3.8

年齢区分

全体	60歳～64歳	65歳～74歳	75歳以上	無回答
320	2	46	262	10
100.0	0.6	14.8	84.5	3.2

性年齢別

全体	男性･女性 60～64歳	男性 65～74歳	75歳以上	女性 65～74歳	75歳以上	無回答
320	2	30	80	18	180	10
100.0	0.6	9.4	25.0	5.6	56.3	3.1

問1.1　家族構成

全体	一人暮らし	家族などと同居 (二世帯住宅を含む)	その他 (施設入居など)	無回答
320	36	163	101	20
100.0	11.3	50.9	31.6	6.3

問1.1-1　同居人数

全体	2人	3人	4人	5人以上	無回答
163	79	36	14	23	11
100.0	48.5	22.1	8.6	14.1	6.7

問1.1-1　同居している人(MA)

全体	配偶者 (夫･妻)	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟･姉妹	その他	無回答
163	83	54	36	37	32	1	4	11
100.0	50.9	33.1	22.1	22.7	19.6	0.6	2.5	6.7

世帯構成(N)

全　体	一人暮らし	配偶者と二人暮らし	配偶者以外と二人暮らし	同居 (三人以上)	その他 (施設入居等)	無回答
320	36	55	24	73	101	31
100.0	11.3	17.2	7.5	22.8	31.6	9.7

問1.1-2　日中、一人になることの有無

全体	よくある	たまにある	ない	無回答
163	23	72	54	14
100.0	14.1	44.2	33.1	8.6

問1.2　普段の生活での介護･介助の必要性

全体	介護･介助は必要ない	何らかの介護･介助は必要だが、現在は受けていない	現在、何らかの介護･介助を受けている	無回答
320	5	12	258	45
100.0	1.6	3.8	80.6	14.1

問1.2-1　介護･介助が必要になった主な原因(MA)

全体	脳卒中（脳出血･脳梗塞等）	心臓病	がん（悪性新生物）	呼吸器の病気（肺気腫･肺炎等）	関節の病気（リウマチ等）	認知症（アルツハイマー病等）	パーキンソン病	糖尿病	視覚･聴覚障害
264	69	24	8	11	10	103	16	28	12
100.0	25.6	8.9	3.0	4.1	3.7	38.1	5.9	10.4	4.4

骨折･転倒	脊椎損傷	高齢による衰弱	その他	不明	無回答
68	10	68	35	1	3
25.2	3.7	25.2	13.0	0.4	1.1

問1.2-2　主に介護･介助を受けている人

全体	配偶者（夫･妻）	息子	娘	子の配偶者	孫	兄弟･姉妹	介護サービスのヘルパー	その他	無回答
258	44	9	22	12	-	-	69	54	48
100.0	17.1	3.5	8.5	4.7	-	-	26.7	20.9	18.6

問1.2-3　主に介護･介助をしている人の年齢

全体	65歳未満	65～74歳	75～84歳	85歳以上	無回答
258	103	46	34	16	59
100.0	39.9	17.8	13.2	6.2	22.9

問1.3　年金の種類

全体	国民年金	厚生年金(企業年金あり)	厚生年金(企業年金なし)	共済年金	無年金	その他	無回答
320	104	46	70	13	12	26	49
100.0	32.5	14.4	21.9	4.1	3.8	8.1	15.3

問1.4　現在の暮らしの経済的状況

全体	苦しい	やや苦しい	ややゆとりがある	ゆとりがある	無回答
320	81	104	75	15	45
100.0	25.3	32.5	23.4	4.7	14.1

問1.5　お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか

全体	一戸建て	集合住宅	無回答
320	208	57	55
100.0	65.0	17.8	17.2

問1.6　お住まいの種類

全体	持家	民間賃貸住宅	公営賃貸住宅（市･府営、都市機構、公社等）	借間	その他	無回答
320	197	23	27	6	19	48
100.0	61.6	7.2	8.4	1.9	5.9	15.0

問1.7　お住まい（主に生活する部屋）は2階以上にありますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	73	173	74
100.0	22.8	54.1	23.1

問1.7-1　お住まいにエレベーターは設置されていますか

全体	はい	いいえ
73	30	43
100.0	41.1	58.9

問2.1　周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	173	80	67
100.0	54.1	25.0	20.9

問2.2　自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	43	227	50
100.0	13.4	70.9	15.6

問2.3　今日が何月何日かわからない時がありますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	200	67	53
100.0	62.5	20.9	16.6

問2.4　5分前のことが思い出せますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	103	157	60
100.0	32.2	49.1	18.8

問2.5 その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか

全体	困難なくできる	いくらか困難であるが、できる	判断するときに、他人からの合図や見守りが必要	ほとんど判断できない	無回答
320	28	63	56	118	55
100.0	8.8	19.7	17.5	36.9	17.2

問2.6 人に自分の考えをうまく伝えられますか

全体	伝えられる	いくらか困難であるが、伝えられる	あまり伝えられない	ほとんど伝えられない	無回答
320	55	86	54	82	43
100.0	17.2	26.9	16.9	25.6	13.4

問2.7 食事は自分で食べられますか

全体	できる	一部介助（おかずを切ってもらうなど）があればできる	できない	無回答
320	106	115	56	43
100.0	33.1	35.9	17.5	13.4

問3.1 趣味はありますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	47	214	59
100.0	14.7	66.9	18.4

問3.2 生きがいはありますか

全体	はい	いいえ	無回答
320	71	181	68
100.0	22.2	56.6	21.3

問3.3 ①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人(MA)

全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
320	80	89	78	55	11	14	49	21	65
100.0	25.0	27.8	24.4	17.2	3.4	4.4	15.3	6.6	20.3

問3.3 ②あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人(MA)

全体	配偶者	同居の子ども	別居の子ども	兄弟姉妹・親戚・親・孫	近隣	友人	その他	そのような人はいない	無回答
320	83	92	64	27	3	4	54	21	63
100.0	25.9	28.8	20.0	8.4	0.9	1.3	16.9	6.6	19.7

問3.4 家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手(MA)

全体	自治会・町内会・老人クラブ	社会福祉協議会・民生委員	ケアマネジャー	医師・歯科医師・看護師	地域包括支援センター・役所	その他	そのような人はいない	無回答
320	9	5	159	59	20	34	50	63
100.0	2.8	1.6	49.7	18.4	6.3	10.6	15.6	19.7

問4.1 介護保険制度について、どの程度内容を知っていますか

全体	よく理解しているほうだと思う	ある程度は理解していると思う	あまり知らない	まったく知らない	無回答
320	16	117	80	49	58
100.0	5.0	36.6	25.0	15.3	18.1

問4.2 介護保険制度に関連することについて、どのようなことが知りたいですか(MA)

全体	サービスの利用方法	サービス事業所・介護保険施設の場所や連絡先	サービスの種類やその空き情報	サービスの利用料金	サービスの苦情・相談窓口	介護保険料
320	65	33	44	55	20	40
100.0	20.3	10.3	13.8	17.2	6.3	12.5

その他	特にない	無回答
16	115	72
5.0	35.9	22.5

問4.3 保険料の金額とサービスの充実の関係についてあなたのお考えはどれですか

全体	介護サービスが充実するなら介護保険料が高くなってもやむを得ない	介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい	その他	わからない	無回答
320	90	64	20	101	45
100.0	28.1	20.0	6.3	31.6	14.1

問4.4 ご本人が要介護認定を申請した理由

全体	必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから	介護サービスを利用するため（福祉用具購入・住宅改修のみの利用は除く）	福祉用具購入・住宅改修の支給のみの介護サービスを利用するため	人から申請するように勧められたため	特に理由はないが、とりあえず申請した	その他	無回答
320	88	106	11	53	4	16	42
100.0	27.5	33.1	3.4	16.6	1.3	5.0	13.1

問4.5 介護保険サービスを利用していますか

全体	利用している	以前は利用していたが、利用を中止した	認定は受けたが、現在までまったく介護保険サービスを利用していない	無回答
320	241	18	15	46
100.0	75.3	5.6	4.7	14.4

問4.5-1 在宅サービスを利用していますか(MA)

全体	訪問診療(医師の訪問)	訪問介護	夜間対応型訪問介護	訪問入浴介護	訪問看護	訪問リハビリテーション	通所介護(デイサービス)	認知症対応型通所介護	通所リハビリテーション(デイケア)
241	39	51	10	32	37	32	103	14	32
100.0	16.2	21.2	4.1	13.3	15.4	13.3	42.7	5.8	13.3

小規模多機能型居宅介護	短期入所(ショートステイ)	医師や薬剤師などによる療養上の指導(居宅療養管理指導)	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	複合型サービス	その他	無回答
11	39	14	1	7	57	13
4.6	16.2	5.8	0.4	2.9	23.7	5.4

問4.5-2 全体として現在利用されているサービスに満足していますか

全体	満足	おおむね満足	どちらともいえない	やや不満	不満	無回答
241	59	131	32	8	2	9
100.0	24.5	54.4	13.3	3.3	0.8	3.7

問4.5-3 利用を中止した理由

全体	利用する必要がなくなった	体調を崩したり、入院したりする事になった	希望のサービスと違った	利用料の負担が大きくなった	他の利用者との人間関係がうまくいかなくなった	その他	無回答
18	-	16	-	-	-	1	1
100.0	-	88.9	-	-	-	5.6	5.6

問4.5-4 現在、介護保険サービスを利用していない理由(MA)

全体	家族が介護しているので必要ない	病院に入院中で利用できなかった	今は自分で何とかできるので必要ない	利用料が払えない	他人を家に入れたくない	手続きが面倒で利用しにくい	利用したいサービスがない	サービスの利用の仕方が分からない
15	3	9	3	-	-	-	-	-
100.0	20.0	60.0	20.0	-	-	-	-	-

現在の介護度では利用したいサービスが利用できない	住宅改修、福祉用具の購入のみが目的だった	利用したい事業所に空きがない	近くにない(地理的理由で利用できない)	サービス事業者の信頼性に疑問があり、不安を感じる	その他	無回答
-	1	-	-	-	1	2
-	6.7	-	-	-	6.7	13.3

問5.1 地域包括支援センターの認知度と利用経験

全体	介護予防教室や様々な相談で利用したことがある	知っているが、利用したことはない	知らない	無回答
320	30	71	156	63
100.0	9.4	22.2	48.8	19.7

問5.2 ご自身や家族が認知症になった時に、どの支援があればよいですか(MA)

全体	相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み	家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場	一時的なボランティアや在宅生活を支えるサービス	認知症の人が社会参加できる場	介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会	地域の支えあいの仕組み	その他	無回答
320	195	91	63	56	42	34	7	68
100.0	60.9	28.4	19.7	17.5	13.1	10.6	2.2	21.3

問5.3　成年後見制度をご存じですか

全体	はい	いいえ	聞いたことはあるが、詳しくはわからない	無回答
320 100.0	76 23.8	118 36.9	77 24.1	49 15.3

問6.1　①地域活動や行事が活発だ

全体	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
320 100.0	29 9.1	84 26.3	58 18.1	68 21.3	81 25.3

問6.1　②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある

全体	あてはまる	どちらかといえばあてはまる	どちらかといえばあてはまらない	あてはまらない	無回答
320 100.0	14 4.4	63 19.7	79 24.7	81 25.3	83 25.9

問6.2　緊急時に援護が必要な方の名簿を地域の方で共有することをどう思いますか

全体	必要だと思う	必要だと思うが、個人情報が守られるか心配	必要ない	わからない	無回答
320 100.0	102 31.9	97 30.3	21 6.6	53 16.6	47 14.7

問7.1　日常生活で、困っていることや不安なことはありますか(MA)

全体	自分の健康や体力	家族などの健康状態	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと	必要な保健･医療･福祉サービスが受けられるかどうか	困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと	経済的なこと
320 100.0	176 55.0	105 32.8	58 18.1	47 14.7	27 8.4	84 26.3

財産管理や相続のこと	家族との人間関係（孤立感、暴力行為など）	近所との人間関係	趣味や生きがいを見つけられないこと	食事や家事（掃除･洗濯･ゴミ出し等）のこと	身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと
14 4.4	7 2.2	5 1.6	23 7.2	30 9.4	16 5.0

生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと	外出時の交通手段のこと	災害発生時の避難のこと	その他	無回答
10 3.1	37 11.6	65 20.3	15 4.7	73 22.8

問7.2　自分や家族などの健康状態について困ったり、不安になったりした場合、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか(MA)

全体	健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布	近所で気軽に相談できる窓口	保健師や栄養士等による健康相談	近所で健康づくりの活動ができる場所	近所で定期的に健康診査を受診できる機会	定期的に医師が訪問して診療するサービス	通院の付き添い	医療機関まで送迎するサービス
320 100.0	34 10.6	85 26.6	30 9.4	21 6.6	36 11.3	77 24.1	73 22.8	119 37.2

その他	無回答
16 5.0	86 26.9

問7.3　自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要になった場合に、介護保険サービス以外で
どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか(MA)

全体	介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口	介護用品の紹介や介護方法などを教えてくれる教室	紙おむつなどの介護用品の支給	介護慰労金などの経済的支援	介護している家族がリフレシュできる機会の提供
320 100.0	132 41.3	47 14.7	159 49.7	112 35.0	74 23.1

地域の人が、相談相手や助け合えるしくみ	緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置	その他	無回答
33 10.3	100 31.3	6 1.9	62 19.4

問7.4 食事や家事について困ることになった場合、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか(MA)

全体	買い物の付き添い	買い物場所までの送迎	食料や日用品の宅配サービス	食事の準備や掃除･洗濯	食事を配達してくれるサービス	ごみ出し	電球交換や家具の移動、簡単な大工仕事などの生活支援
320	43	63	108	127	100	66	77
100.0	13.4	19.7	33.8	39.7	31.3	20.6	24.1

その他	無回答
19	83
5.9	25.9

問7.5 今後どのように生活したいと考えていますか

全体	自宅で、家族に介護してほしい	自宅で、家族の介護以外に、訪問介護(ヘルパー派遣) や訪問看護等も利用したい	なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい	高齢者向けの整備の整った住宅（高齢者ケア付住宅）、有料老人ホームなどで生活したい
320	32	29	64	31
100.0	10.0	9.1	20.0	9.7

特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい	わからない	無回答
36	33	95
11.3	10.3	29.7

認知機能障害

全 体	0レベル：障害なし	1レベル：境界的	2レベル：軽度の障害	3レベル：中等度の障害	4レベル：やや重度の障害	5レベル：重度の障害	6レベル：最重度の障害	判定不能
320	21	24	35	44	21	70	47	58
100.0	6.6	7.5	10.9	13.8	6.6	21.9	14.7	18.1

岸和田市
高齢者福祉施策・介護保険事業計画
アンケート調査票
（日常生活圏域ニーズ調査・認定者調査）

岸和田市高齢者福祉施策・介護保険事業
アンケート調査

アンケート調査へのご協力のお願い

日頃から本市福祉行政にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本市では、平成 25 年 10 月現在、65 歳以上の第一号被保険者が約 47,500 人、うち要介護認定者は 10,100 人となっており、5 人に 1 人以上が要介護認定を受けておられます。今後も高齢化が進む中、独居や高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者の増加が予測されており、地域全体で介護が必要な高齢者を支える仕組みづくりが課題となっています。

本市としましても現在、高齢者福祉のいっそうの充実と介護保険制度の円滑な実施に向けて、高齢者福祉計画と介護保険事業計画の見直しを行っており、市民の皆様のご意見やご要望を計画に反映できるよう、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、今後の本市の高齢者福祉施策及び介護保険事業のための基礎資料とするため、岸和田市内にお住まいの 65 歳以上（要介護３以上を除く）の方から無作為に抽出して、生活の状況や介護保険サービスに関する状況、福祉サービスへのご要望などをお聞かせいただこうとするものです。

皆様方にご回答いただきました内容につきましては、この調査の目的にのみ使用するものであり、ご回答の内容を調査目的以外に使用したり、個人情報が他に漏れることなど、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。多数の項目についてご回答をお願いする調査であり、お忙しいところ誠に恐縮でございますが、趣旨をご理解いただきアンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

岸和田市長　信貴　芳則

ご回答いただいた調査票は、平成２６年１月１４日（火）までに、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままご返送をお願いします。

お問い合わせ先

※記入方法等についてわかりにくい点などございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

岸和田市役所　介護保険課　介護保険担当
電話（直通）　０７２－４２３－９４７５

A

記入に際してのお願い

1．各設問には、平成25年12月1日現在の状況をお答えください。

2．宛名のご本人に直接ご回答いただくことが難しい場合（病院に入院中など）は、ご家族の方などがご本人の意思を聞き取ってご記入くださいますようお願いいたします。

3．ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、数字を記入する欄は右詰め（ 例. | 0 | 6 | 2 | kg)でご記入ください。

4．この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。

介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態

介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

5．ふだんの皆様の状況や思っておられることを、ありのままにお答えください。

以下の設問にお答えください。

■この調査票の記入者　（1つだけ）

1．あて名のご本人	2．ご本人の配偶者（夫または妻）
3．子ども	4．子どもの配偶者
5．ケアマネジャーや施設、病院職員	6．その他（　　）

あて名のご本人のことについてお聞きします。

■ご本人の性別　（1つだけ）

1．男性	2．女性

■ご本人の年齢

[　　] 歳

■ご本人のお住まいの地域　（1つだけ）

1．中央	2．城内	3．浜	4．朝陽	5．東光
6．大宮	7．春木	8．大芝	9．城北	10．新条
11．旭	12．太田	13．天神山	14．修斉	15．東葛城
16．常盤	17．光明	18．八木北	19．八木	20．八木南
21．山直北	22．城東	23．山直南	24．山滝	

問１　あなたのご家族や生活状況について

1　家族構成をお教えください。（１つだけ）

1．一人暮らし　⇒2へ
2．家族などと同居（二世帯住宅を含む）　⇒1-1　1-2へ
3．その他（ 施設入居など ）　⇒2へ

1で「2」と答えた方（ 家族などと同居されている方）のみ、お答えください。

1－1　ご自分を含めて何人で暮らしていますか。　□□ 人

また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）

1．配偶者（夫・妻）　2．息子　3．娘　4．子の配偶者
5．孫　6．兄弟・姉妹　7．その他

1－2　日中、一人になることがありますか。（１つだけ）

1．よくある　2．たまにある　3．ない

2　あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（１つだけ）

1．介護・介助は必要ない　⇒3へ
2．何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない　⇒2－1 へ
3．現在、何らかの介護を受けている　⇒2－1　2－2　2－3 へ
（ 介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）

2で「2」または「3」と答えた方（介護・介助が必要な方）のみ、お答えください。

2－1　介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（いくつでも）

1．脳卒中（脳出血・脳梗塞等）　2．心臓病
3．がん（悪性新生物）　4．呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）
5．関節の病気（リウマチ等）　6．認知症（アルツハイマー病等）
7．パーキンソン病　8．糖尿病
9．視覚・聴覚障害　10．骨折・転倒
11．脊椎損傷　12．高齢による衰弱
13．その他（　　）　14．不明

2で「3」と答えた方（介護・介助を受けている方）のみ、お答えください。

2－2　“主に”どなたの介護・介助を受けていますか。（１つだけ）

1．配偶者（夫・妻）　2．息子　3．娘　4．子の配偶者　5．孫
6．兄弟・姉妹　7．介護サービスのヘルパー　8．その他（　　）

2－3　“主に”介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。（１つだけ）

1．65 歳未満　2．65～74 歳　3．75～84 歳　4．85 歳以上

3	年金の種類は次のどれですか。（最も金額の大きいもの１つだけ）
	１．国民年金　２．厚生年金（企業年金あり）　３．厚生年金（企業年金なし） ４．共済年金　５．無年金　６．その他
4	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（１つだけ）
	１．苦しい　２．やや苦しい　３．ややゆとりがある　４．ゆとりがある
5	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（１つだけ）
	１．一戸建て　２．集合住宅
6	お住まいは、次のどれにあたりますか。（１つだけ）
	１．持家　２．民間賃貸住宅　３．公営賃貸住宅（市・府営、都市機構、公社等） ４．借間　５．その他

7	お住まい（主に生活する部屋）は２階以上にありますか。（１つだけ）
	１．はい　⇒7－1へ　２．いいえ　⇒問2へ

7で「1」と答えた方（お住まいが２階以上の方）のみ、お答えください。

7－1　お住まいにエレベーターは設置されていますか。（１つだけ）

１．はい　２．いいえ

問２　運動・外出について

1	階段を手すりや壁をつたわらずに昇っていますか。	１．はい　２．いいえ
2	椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか。	１．はい　２．いいえ
3	１５分位続けて歩いていますか。	１．はい　２．いいえ
4	5m以上歩けますか。	１．はい　２．いいえ
5	週に１回以上は外出していますか。	１．はい　２．いいえ
6	昨年と比べて外出の回数が減っていますか	１．はい（減っている）　２．いいえ（減っていない）

7	外出を控えていますか。
	１．はい（控えている）　⇒　7－1へ　２．いいえ（控えていない）　⇒　8へ

7で「1」と答えた方（外出を控えている方）のみ、お答えください。

7－1　外出を控えている理由は、次のどれですか。（いくつでも）

１．病気　２．障害（脳卒中の後遺症など）
３．足腰などの痛み　４．トイレの心配（失禁など）
５．耳の障害（聞こえの問題など）　６．目の障害
７．外での楽しみがない　８．経済的に出られない
９．交通手段がない　10．その他（　　）

8	買物・散歩で外出する頻度はどのくらいですか。（それぞれ１つ）
①買物	１．ほぼ毎日　２．週４～５日　３．週２～３日 ４．週１日　５．週１日未満（しないを含む）
②散歩	１．ほぼ毎日　２．週４～５日　３．週２～３日 ４．週１日　５．週１日未満（しないを含む）
9	外出する際の移動手段は何ですか。（いくつでも）
	１．徒歩　２．自転車　３．バイク　４．自動車（自分で運転） ５．自動車（人に乗せてもらう）　６．電車　７．路線バス ８．病院や施設のバス　９．車いす　10．電動車いす（カート） 11．歩行器・シルバーカー　12．タクシー　13．その他（　　）

問３　転倒について

1	この１年間に転んだことがありますか。	１．はい　２．いいえ
2	転倒に対する不安は大きいですか。	１．はい　２．いいえ
3	背中が丸くなってきましたか。	１．はい　２．いいえ
4	以前に比べ歩く速度が遅くなってきたと思いますか。	１．はい　２．いいえ
5	杖を使っていますか。	１．はい　２．いいえ

問４　口腔・栄養について

1	６ヶ月間で２～３kg 以上の体重減少がありましたか。	１．はい　２．いいえ
2	身長・体重を教えてください。	
	身長 □□□ cm（百の位・十の位・一の位）　体重 □□□ kg（百の位・十の位・一の位）　数字をご記入ください（小数点以下は省略）	
3	半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか。	１．はい　２．いいえ
4	お茶や汁物等でむせることがありますか。	１．はい　２．いいえ
5	口の渇きが気になりますか。	１．はい　２．いいえ
6	歯磨きを毎日していますか。（人にやってもらう場合も含む）	１．はい　２．いいえ
7	定期的に歯科受診（健診を含む）をしていますか。	１．はい　２．いいえ

8	入れ歯を使用していますか。	1．はい⇒ 8－1 8－2へ　2．いいえ ⇒ 9へ

8で「1」と答えた方（入れ歯のある方）のみ、お答えください。

8－1　噛みあわせは良いですか。　1．はい　2．いいえ

8－2　毎日、入れ歯の手入れをしていますか。　1．はい　2．いいえ

9	１日の食事の回数は何回ですか。（１つだけ）

1．朝昼晩の３食　2．朝晩の２食　3．朝昼の２食　4．昼晩の２食
5．１食　6．その他

10	食事を抜くことがありますか。（１つだけ）

1．毎日ある　2．週に何度かある　3．月に何度かある　4．ほとんどない

11	自分一人ではなく、どなたかと食事をともにする機会はありますか。（１つだけ）

1．毎日ある ⇒ 11-1へ　2．週に何度かある ⇒ 11-1へ
3．月に何度かある ⇒ 11-1へ　4．年に何度かある ⇒ 11-1へ
5．ほとんどない ⇒ 問5へ

11で「1～4」と答えた方(どなたかと食事をともにする機会がある方)のみ、お答えください。

11－1　食事をともにする人はどなたですか。（いくつでも）

1．家族　2．近所の人や友人　3．デイサービスの仲間　4．その他

問５　物忘れについて

1	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか。	1．はい　2．いいえ
2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	1．はい　2．いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がありますか。	1．はい　2．いいえ
4	５分前のことが思い出せますか。	1．はい　2．いいえ

5	その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。（１つだけ）

1．困難なくできる　2．いくらか困難であるが、できる
3．判断するときに、他人からの合図や見守りが必要　4．ほとんど判断できない

6	人に自分の考えをうまく伝えられますか。（１つだけ）

1．伝えられる　2．いくらか困難であるが、伝えられる
3．あまり伝えられない　4．ほとんど伝えられない

問６　日常生活について

1	バスや電車で一人で外出していますか（自家用車でも可）。（１つだけ）
	１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない

2	日用品の買い物をしていますか。（１つだけ）
	１．できるし、している　２．できるけどしていない⇒ 2-1へ　３．できない⇒ 2-1へ

2で「２～３」と答えた方（日用品の買物をしていない、できない方）のみ、お答えください。

2－1　日用品の買物をする人は主にどなたですか。（１つだけ）

１．同居の家族　２．別居の家族　３．ヘルパー　４．配達を依頼　５．その他

3	自分で食事の用意をしていますか。（１つだけ）
	１．できるし、している　２．できるけどしていない⇒ 3-1へ　３．できない⇒ 3-1へ

3で「２～３」と答えた方（自分で食事の用意をしていない、できない方）のみ、お答えください。

3－1　食事の用意をする人は主にどなたですか。（１つだけ）

１．同居の家族　２．別居の家族　３．ヘルパー　４．配食サービス利用　５．その他

4	請求書の支払いをしていますか。（１つだけ）
	１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない
5	預貯金の出し入れをしていますか。（１つだけ）
	１．できるし、している　　２．できるけどしていない　　３．できない
6	食事は自分で食べられますか。（１つだけ）
	１．できる　　２．一部介助があればできる（おかずを切ってもらうなど）　　３．できない
7	寝床に入るとき、何らかの介助を受けますか。（１つだけ）
	１．受けない　　２．一部介助があればできる　　３．全面的な介助が必要
8	座っていることができますか。（１つだけ）
	１．できる　　２．支えが必要　　３．できない
9	自分で洗面や歯磨きができますか。（１つだけ）
	１．できる　　２．一部介助があればできる　　３．できない
10	自分でトイレができますか。（１つだけ）
	１．できる　　２．一部介助があればできる（他人に支えてもらうなど）　　３．できない
11	自分で入浴ができますか。（１つだけ）
	１．できる　　２．一部介助があればできる（他人に支えてもらうなど）　　３．できない
12	５０m以上歩けますか。（杖使用可）（１つだけ）
	１．できる　　２．一部介助があればできる（他人に支えてもらうなど）　　３．できない
13	階段を昇り降りできますか。（手すり使用可）（１つだけ）
	１．できる　　２．介助があればできる　　３．できない

14	自分で着替えができますか。（1つだけ）		
	1．できる	2．介助があればできる	3．できない
15	大便の失敗がありますか。（1つだけ）		
	1．ない	2．ときどきある	3．よくある
16	尿もれや尿失禁がありますか。（1つだけ）		
	1．ない	2．ときどきある	3．よくある
17	家事全般ができていますか。（1つだけ）		
	1．できている	2．できていない	

問7　社会参加について

1	年金などの書類（役所や病院などに出す書類）が書けますか。	1．はい　2．いいえ
2	新聞を読んでいますか。	1．はい　2．いいえ
3	本や雑誌を読んでいますか。	1．はい　2．いいえ
4	健康についての記事や番組に関心がありますか。	1．はい　2．いいえ
5	友人の家を訪ねていますか。	1．はい　2．いいえ
6	家族や友人の相談にのっていますか。	1．はい　2．いいえ
7	病人を見舞うことができますか。	1．はい　2．いいえ
8	若い人に自分から話しかけることがありますか。	1．はい　2．いいえ
9	趣味はありますか。	1．はい　2．いいえ
10	生きがいはありますか。	1．はい　2．いいえ

11	以下のような会・グループ等にどれくらいの頻度で参加していますか。（それぞれ1つだけ）		
①ボランティアのグループ	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない
②スポーツ関係のグループやクラブ	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない
③趣味関係のグループ	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない
④老人クラブ	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない
⑤町内会・自治会	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない
⑥学習・教養サークル	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない
⑦その他の団体や会	1．週4回以上 4．月1～3回	2．週2～3回 5．年に数回	3．週1回 6．参加していない

12	以下のような活動（社会参加活動や仕事）をどのくらいの頻度でしていますか。
①見守りが必要な高齢者を支援する活動（ひとつだけ）	1．週４回以上　2．週２～３回　3．週１回 4．月１～３回　5．年に数回　6．していない
②介護が必要な高齢者を支援する活動　（ひとつだけ）	1．週４回以上　2．週２～３回　3．週１回 4．月１～３回　5．年に数回　6．していない
③子どもを育てている親を支援する活動（ひとつだけ）	1．週４回以上　2．週２～３回　3．週１回 4．月１～３回　5．年に数回　6．していない
④地域の生活環境の改善（美化）活動（ひとつだけ）	1．週４回以上　2．週２～３回　3．週１回 4．月１～３回　5．年に数回　6．していない
⑤収入のある仕事（ひとつだけ）	1．週４回以上　2．週２～３回　3．週１回 4．月１～３回　5．年に数回　6．していない

13	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。 ※あてはまる人がいない場合は「8.そのような人はいない」に○をつけてください。
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）	1．配偶者　2．同居の子ども　3．別居の子ども 4．兄弟姉妹・親戚・親・孫　5．近隣 6．友人　7．その他（　　） 8．そのような人はいない
②反対に、あなたが心配事や愚痴を聞いてあげる人（いくつでも）	1．配偶者　2．同居の子ども　3．別居の子ども 4．兄弟姉妹・親戚・親・孫　5．近隣 6．友人　7．その他（　　） 8．そのような人はいない
③あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）	1．配偶者　2．同居の子ども　3．別居の子ども 4．兄弟姉妹・親戚・親・孫　5．近隣 6．友人　7．その他（　　） 8．そのような人はいない
④反対に看病や世話をしてあげる人（いくつでも）	1．配偶者　2．同居の子ども　3．別居の子ども 4．兄弟姉妹・親戚・親・孫　5．近隣 6．友人　7．その他（　　） 8．そのような人はいない

14	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（いくつでも）
	1．自治会・町内会・老人クラブ　2．社会福祉協議会・民生委員 3．ケアマネジャー　4．医師・歯科医師・看護師 5．地域包括支援センター・役所　6．その他（　　） 7．そのような人はいない

15	友人関係についておうかがいします。
①友人・知人と会う頻度はどれくらいですか。（１つだけ）	１．週４回以上　２．週２～３回 ３．週１回　４．月１～３回 ５．年に数回　６．会っていない
②この１ヶ月間、何人の友人・知人と会いましたか。（１つだけ）	１．０人（いない）　２．１～２人　３．３～５人 ４．６～９人　５．10 人以上 ※同じ人に何回会っても、１人と数えてください
③よく会う友人・知人はどんな関係の人ですか。（いくつでも）	１．近所・同じ地域の人 ２．幼なじみ ３．学生時代の友人 ４．仕事での同僚・元同僚 ５．趣味や関心が同じ友人 ６．ボランティア等の活動での友人 ７．その他 ８．いない

問８　健康について

1	普段、ご自分で健康だと思いますか。（１つだけ）
	１．とても健康　２．まあまあ健康　３．あまり健康でない　４．健康でない
2	現在治療中、または後遺症のある病気はありますか。（いくつでも）
	１．高血圧　２．脳卒中（脳出血・脳梗塞等） ３．心臓病　４．糖尿病 ５．高脂血症（脂質異常）　６．呼吸器の病気（肺炎や気管支炎等） ７．胃腸・肝臓・胆のうの病気　８．腎臓・前立腺の病気 ９．筋骨格の病気（骨粗しょう症、関節症等）　10．外傷（転倒・骨折等） 11．がん（新生物）　12．血液・免疫の病気 13．うつ病　14．認知症（アルツハイマー病等） 15．パーキンソン病　16．目の病気 17．耳の病気　18．その他（　　） 19．特にない
3	現在、医師の処方した薬を何種類飲んでいますか。（１つだけ）
	１．１種類　２．２種類 ３．３種類　４．４種類 ５．５種類以上　６．飲んでいない

4	現在、病院・医院（診療所、クリニック）に通院していますか。（１つだけ）
	１．はい　⇒ 4－1 4－2へ　　２．いいえ　⇒ 5へ

4で「1」と答えた方（通院している方 ）のみ、お答えください。

4－1　その頻度は次のどれですか。（１つだけ）

１．週１回以上　　２．月２～３回　　３．月に１回程度
４．２ヶ月に１回程度　　５．３ヶ月に１回程度

4－2　通院に介助が必要ですか。（１つだけ）

１．はい　　２．いいえ

5	お酒は飲みますか。（１つだけ）
	１．ほぼ毎日飲む　　２．時々飲む ３．ほとんど飲まない　　４．もともと飲まない

6	タバコは吸っていますか。（１つだけ）
	１．ほぼ毎日吸っている　　２．時々吸っている ３．吸っていたがやめた　　４．もともと吸っていない

7	（ここ２週間）毎日の生活に充実感がない。	１．はい	２．いいえ
8	（ここ２週間）これまで楽しんでやれていたことが楽しめなくなった。	１．はい	２．いいえ
9	（ここ２週間）以前まで楽にできていたことが、今ではおっくうに感じられる。	１．はい	２．いいえ
10	（ここ２週間）自分が役に立つ人間だと思えない。	１．はい	２．いいえ
11	（ここ２週間）わけもなく疲れたような感じがする。	１．はい	２．いいえ

問９　介護保険制度及び介護（介護予防）サービスの利用について

1	介護保険制度について、どの程度内容を知っていますか。（１つだけ）
	１．よく理解しているほうだと思う　　２．ある程度は理解していると思う ３．あまり知らない　　４．まったく知らない

2	介護保険制度に関連することについて、どのようなことが知りたいですか。（いくつでも）
	１．サービスの利用方法　　２．サービス事業所・介護保険施設の場所や連絡先 ３．サービスの種類やその空き情報　　４．サービスの利用料金 ５．サービスの苦情・相談窓口　　６．介護保険料 ７．その他（　　）　　８．特にない

3	介護保険料の金額は、市全体での介護サービス給付量によって変わります。 保険料についてあなたのお考えを教えてください。（１つだけ）
	１．介護サービスが充実するなら介護保険料が多少高くなってもやむを得ない ２．介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい ３．その他（　　）　　４．わからない

4	現在、要介護認定を受けていますか。（1つだけ）

1．受けている ⇒4－1 4－2 5へ　　2．受けていない ⇒ 13ページの問10へ

4で「1」と答えた方（現在、認定を受けている方）のみ、お答えください。

4－1　現在の要介護度は。（更新や変更申請中の方は申請前もの）（1つだけ）

1．要支援1　2．要支援2
3．要介護1　4．要介護2　5．要介護3　6．要介護4　7．要介護5
8．わからない

4－2　ご本人が要介護認定を申請した理由は。（1つだけ）

1．必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから
2．介護サービスを利用するため（福祉用具購入・住宅改修のみの利用は除く）
3．福祉用具購入・住宅改修の支給のみの介護サービスを利用するため
4．人から申請するように勧められたため
5．特に理由はないが、とりあえず申請した
6．その他（　　）

5	4で「1」と答えた方（現在、認定を受けている方 ）のみ、お答えください。 介護保険サービスを利用していますか。（1つだけ）

1．利用している　⇒5－1 5－2へ
2．以前は利用していたが、利用を中止した　⇒5－3へ
3．認定は受けたが、現在までまったく介護保険サービスを利用していない　⇒5－4へ

5で「1」と答えた方（利用している方 ）のみ、お答えください。

5－1　以下の在宅サービスを利用していますか。（いくつでも）

1．訪問診療（医師の訪問）　2．訪問介護　3．夜間対応型訪問介護
4．訪問入浴介護　5．訪問看護　6．訪問リハビリテーション
7．通所介護（デイサービス）　8．認知症対応型通所介護
9．通所リハビリテーション（デイケア）
10．小規模多機能型居宅介護
11．短期入所（ショートステイ）
12．医師や薬剤師などによる療養上の指導（居宅療養管理指導）
13．定期巡回・随時対応型訪問介護看護
14．複合型サービス
15．その他（　　）

5－2　全体として現在利用されているサービスに満足していますか。（1つだけ）

1．満足　2．おおむね満足　3．どちらともいえない
4．やや不満　5．不満

⇒ 問10へ

5－3	5で「2」と答えた方（以前利用していたが、中止した方）のみ、お答えください。

利用を中止した理由は何ですか。（主なもの１つだけ）

1．利用する必要がなくなった　　2．体調を崩したり、入院したりする事になった
3．希望のサービスと違った　　4．利用料の負担が大きくなった
5．他の利用者との人間関係がうまくいかなくなった
6．その他（　　）

⇒ 問10へ

5－4	5で「3」と答えた方（現在までまったく介護サービスを利用していない方）のみ、お答えください。

現在、介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（いくつでも）

1．家族が介護しているので必要ない　　2．病院に入院中で利用できなかった
3．今は自分で何とかできるので必要ない　　4．利用料が払えない
5．他人を家に入れたくない　　6．手続きが面倒で利用しにくい
7．利用したいサービスがない　　8．サービスの利用の仕方が分からない
9．現在の介護度では利用したいサービスが利用できない
10．住宅改修、福祉用具を購入したかったため認定申請をした
11．利用したい事業所に空きがない
12．近くにない（地理的理由で利用できない）
13．サービス事業者の信頼性に疑問があり、不安を感じる
14．その他（　　）

問10　地域支援事業等について

1	介護予防について今後やってみたいと思うことがありますか。（いくつでも）

1．専用のトレーニング器具などを使った運動　2．転倒予防など、事故をさけるための教室
3．自宅で手軽にできる運動や健康づくりなどの教室
4．歯磨きや入れ歯の手入れの方法などの教室　5．食生活の改善などの教室
6．認知症の予防、脳のトレーニング教室　　7．調理・掃除・洗濯等の生活実習
8．訪問による保健指導や相談　　9．公民館などで趣味の活動・運動
10．サロンや老人クラブなどの地域活動への参加
11．その他（　　）12．やりたくない（→ 2へ）

1－1	1で「1～11」と回答された方のみ)、お答えください。

参加する際に最も重視するポイントは何ですか。（１つだけ）

1．会場の場所（自宅から近いか）　　2．会場の雰囲気（楽しそうか）
3．内容やテーマ　　4．どんな人を対象としているか（高齢者向けかなど）
5．友人と一緒に参加できるか　6．無料で参加できるか
7．講師がだれか　　8．その他（　　）

2	地域包括支援センターを知っていますか。また利用したことがありますか。（１つだけ） ※地域包括支援センターは、社協、いなば荘北部、萬寿園葛城の谷、萬寿園中部、社協久米田、いなば荘牛滝の谷の６箇所があります。

1．介護予防教室や様々な相談で利用したことがある
2．知っているが、利用したことはない
3．知らない

3	ご自身や家族が認知症になった時に、どのような支援があればよいと思いますか。（3つまで）

1．相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み
2．家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場
3．一時的なボランティアや在宅生活を支えるサービス
4．認知症の人が活動できる場、社会参加できる機会
5．介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会
6．地域の支えあいの仕組み
7．その他（　　）

4	成年後見制度をご存知ですか。（１つだけ）

1．はい　　2．いいえ　　3．聞いたことはあるが、詳しくはわからない

成年後見制度とは、認知症･知的障害･精神障害などにより判断能力が不十分な状態にある本人のために、成年後見人等が財産管理や身上監護を行い、本人が安心して生活できるよう、保護･支援する制度です。

問 11　地域のつながり

1	お住まいの地域について、次のことに当てはまりますか。（それぞれ１つ）

①地域活動や行事が活発だ。
1．あてはまる　　2．どちらかといえばあてはまる
3．どちらかといえばあてはまらない　　4．あてはまらない

②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある。
1．あてはまる　　2．どちらかといえばあてはまる
3．どちらかといえばあてはまらない　　4．あてはまらない

2	緊急時に援護が必要な方の名簿を地域の方で共有することをどう思いますか。（１つだけ）

1．必要だと思う　　2．必要だと思うが、個人情報が守られるか心配
3．必要ない　　4．わからない

問12　日常生活での困りごとや今後の希望

1	日常生活で、困っていることや不安なことはありますか。（いくつでも）

1．自分の健康や体力
2．家族などの健康状態
3．自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと
4．必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるかどうか
5．困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと
6．経済的なこと
7．財産管理や相続のこと
8．家族との人間関係（孤立感、暴力行為など）
9．近所との人間関係
10．趣味や生きがいを見つけられないこと
11．食事や家事（掃除・洗濯・ゴミ出し等）のこと
12．身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと
13．生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと
14．外出時の交通手段のこと
15．災害発生時の避難のこと
16．その他（　　）

2	自分や家族などの健康状態について困ったり、不安になったりした場合に、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか。（いくつでも）

1．健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布
2．近所で気軽に相談できる窓口
3．保健師や栄養士等による健康相談
4．近所で健康づくりの活動ができる場所
5．近所で定期的に健康診査を受診できる機会
6．定期的に医師が訪問して診療するサービス
7．通院の付き添い
8．医療機関まで送迎するサービス
9．その他（　　）

3	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要になった場合に、介護保険サービス以外でどのような支援やサービスがあれば助かると思いますか。（いくつでも）

1．介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口
2．介護用品の紹介や介護方法などを教えてくれる教室
3．紙おむつなどの介護用品の支給
4．介護慰労金などの経済的支援
5．介護している家族がリフレシュできる機会の提供
6．地域の人が、相談相手や助け合えるしくみ
7．緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置
8．その他（　　）

4	食事や家事について困ることになった場合、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか。（いくつでも）

1．買い物の付き添い　　2．買い物場所までの送迎
3．食料や日用品の宅配サービス　　4．食事の準備や掃除・洗濯
5．食事を配達してくれるサービス　　6．ごみ出し
7．電球交換や家具の移動、簡単な大工仕事などの生活支援
8．その他（　　）

5	今後、どのように生活したいと考えていますか。（１つだけ）

1．自宅で、家族に介護してほしい
2．自宅で、家族の介護以外に、訪問介護(ヘルパー派遣)や訪問看護等も利用したい
3．なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい
4．高齢者向けの整備の整った住宅（高齢者ケア付住宅)、有料老人ホームなどで生活したい
5．特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい
6．わからない

6	市の高齢者施策全般についてご意見がある方はご記入ください。

ご協力ありがとうございました。記入もれがないか、今一度お確かめください。
記入した調査票は全て（表紙も含みます）を３つ折りにして、同封している返信用封筒に入れ、平成２６年１月１４日（火）までに、切手を貼らずに投函してください。

岸和田市高齢者福祉施策･介護保険事業 アンケート調査

アンケート調査へのご協力のお願い

日頃から本市福祉行政にご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

本市では、平成 25 年 10 月現在、65 歳以上の第一号被保険者が約 47,500 人、うち要介護認定者は 10,100 人となっており、5 人に 1 人以上が要介護認定を受けておられます。今後も高齢化が進む中、独居や高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者の増加が予測されており、地域全体で介護が必要な高齢者を支える仕組みづくりが課題となっています。

本市としましても現在、高齢者福祉のいっそうの充実と介護保険制度の円滑な実施に向けて、高齢者福祉計画と介護保険事業計画の見直しを行っており、市民の皆様のご意見やご要望を計画に反映できるよう、アンケート調査を実施することといたしました。

このアンケート調査は、今後の本市の高齢者福祉施策及び介護保険事業のための基礎資料とするため、岸和田市内にお住まいの要介護３以上の方から無作為に抽出して、生活の状況や介護保険サービスに関する状況、福祉サービスへのご要望などをお聞かせいただこうとするものです。

皆様方にご回答いただきました内容につきましては、この調査の目的にのみ使用するものであり、ご回答の内容を調査目的以外に使用したり、個人情報が他に漏れることなど、ご迷惑をおかけすることは一切ございません。多数の項目についてご回答をお願いする調査であり、お忙しいところ誠に恐縮でございますが、趣旨をご理解いただきアンケート調査にご協力いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成 25 年 12 月

岸和田市長　信貴　芳則

《ご回答にあたって》

ご回答いただいた調査票は、平成２６年１月１４日（火）までに、同封の返信用封筒に入れ、切手を貼らずにそのままご返送をお願いします。

お問い合わせ先

※記入方法等についてわかりにくい点などございましたら、お気軽にお問い合わせ下さい。

岸和田市役所　介護保険課　介護保険担当
電話（直通）　０７２－４２３－９４７５

B

記入に際してのお願い

1．各設問には、平成25年12月1日現在の状況をお答えください。

2．宛名のご本人に直接ご回答いただくことが難しい場合（病院に入院中など）は、ご家族の方などがご本人の意思を聞き取ってご記入くださいますようお願いいたします。

3．ご回答にあたっては質問をよくお読みいただき、該当する番号を○で囲み、数字を記入する欄は右詰めでご記入ください。

4．この調査で使う用語の意味は、以下の通りです。

介護…介護保険のサービスを受けている場合のほか、認定を受けていない場合でも、常時ご家族などの援助を受けている状態

介助…ご自分の意思により、一時的に他人に援助を頼んでいる状態

5．ふだんの皆様の状況や思っておられることを、ありのままにお答えください。

以下の設問にお答えください。

■この調査票の記入者　（1つだけ）

1．あて名のご本人	2．ご本人の配偶者（夫または妻）
3．子ども	4．子どもの配偶者
5．ケアマネジャーや施設、病院職員	6．その他（　　）

あて名のご本人のことについてお聞きします。

■ご本人の性別　（1つだけ）

1．男性　　2．女性

■ご本人の年齢

1．６０～６４歳	2．６５～６９歳	3．７０～７４歳
4．７５～７９歳	5．８０～８４歳	6．８５歳以上

■ご本人の現在の要介護度は。（更新や変更申請中の方は申請前もの）（1つだけ）

1．要支援1　2．要支援2
3．要介護1　4．要介護2　5．要介護3　6．要介護4　7．要介護5
8．わからない

■ご本人のお住まいの地域　（1つだけ）

1．中央	2．城内	3．浜	4．朝陽	5．東光
6．大宮	7．春木	8．大芝	9．城北	10．新条
11．旭	12．太田	13．天神山	14．修斉	15．東葛城
16．常盤	17．光明	18．八木北	19．八木	20．八木南
21．山直北	22．城東	23．山直南	24．山滝	

問１　あなたのご家族や生活状況について

1　家族構成をお教えください。（１つだけ）

1．一人暮らし　⇒2へ
2．家族などと同居（二世帯住宅を含む）　⇒1-1　1-2へ
3．その他（ 施設入居など ）　⇒2へ

1で「2」と答えた方（ 家族などと同居されている方）のみ 、お答えください。

1－1　ご自分を含めて何人で暮らしていますか。　□□ 人

また、同居されている方はどなたですか（いくつでも）

1．配偶者（夫・妻）　2．息子　3．娘　4．子の配偶者
5．孫　6．兄弟・姉妹　7．その他（　　）

1－2　日中、一人になることがありますか。（１つだけ）

1．よくある　2．たまにある　3．ない

2　あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか。（１つだけ）

1．介護・介助は必要ない　⇒3へ
2．何らかの介護・介助は必要だが、現在は受けていない　⇒2－1 へ
3．現在、何らかの介護を受けている　⇒2－1　2－2　2－3 へ
（ 介護認定を受けずに家族などの介護を受けている場合も含む）

2で「2」または「3」と答えた方（介護・介助が必要な方）のみ、お答えください。

2－1　介護・介助が必要になった主な原因はなんですか。（いくつでも）

1．脳卒中（脳出血・脳梗塞等）　2．心臓病
3．がん（悪性新生物）　4．呼吸器の病気（肺気腫・肺炎等）
5．関節の病気（リウマチ等）　6．認知症（アルツハイマー病等）
7．パーキンソン病　8．糖尿病
9．視覚・聴覚障害　10．骨折・転倒
11．脊椎損傷　12．高齢による衰弱
13．その他（　　）　14．不明

2で「3」と答えた方（介護・介助を受けている方）のみ、お答えください。

2－2　“主に”どなたの介護・介助を受けていますか。（１つだけ）

1．配偶者（夫・妻）　2．息子　3．娘　4．子の配偶者　5．孫
6．兄弟・姉妹　7．介護サービスのヘルパー　8．その他（　　）

2－3　“主に”介護・介助している方の年齢は、次のどれですか。（１つだけ）

1．65 歳未満　2．65～74 歳　3．75～84 歳　4．85 歳以上

3	年金の種類は次のどれですか。（最も金額の大きいもの１つだけ）
	1．国民年金　2．厚生年金（企業年金あり）　3．厚生年金（企業年金なし） 4．共済年金　5．無年金　6．その他
4	現在の暮らしの状況を経済的にみてどう感じていますか。（１つだけ）
	1．苦しい　2．やや苦しい　3．ややゆとりがある　4．ゆとりがある
5	お住まいは一戸建て、または集合住宅のどちらですか。（１つだけ）
	1．一戸建て　2．集合住宅
6	お住まいは、次のどれにあたりますか。（１つだけ）
	1．持家　2．民間賃貸住宅　3．公営賃貸住宅（市・府営、都市機構、公社等） 4．借間　5．その他

7	お住まい（主に生活する部屋）は２階以上にありますか。（１つだけ）
	1．はい　⇒7－1へ　2．いいえ　⇒問2へ
	7で「1」と答えた方（お住まいが２階以上の方）のみ、お答えください。
	7－1　お住まいにエレベーターは設置されていますか。（１つだけ） 1．はい　2．いいえ

問２　日常生活について

1	周りの人から「いつも同じ事を聞く」などの物忘れがあると言われますか。	1．はい　2．いいえ
2	自分で電話番号を調べて、電話をかけることをしていますか。	1．はい　2．いいえ
3	今日が何月何日かわからない時がありますか。	1．はい　2．いいえ
4	５分前のことが思い出せますか。	1．はい　2．いいえ
5	その日の活動（食事をする、衣服を選ぶなど）を自分で判断できますか。（１つだけ）	
	1．困難なくできる　2．いくらか困難であるが、できる 3．判断するときに、他人からの合図や見守りが必要　4．ほとんど判断できない	
6	人に自分の考えをうまく伝えられますか。（１つだけ）	
	1．伝えられる　2．いくらか困難であるが、伝えられる 3．あまり伝えられない　4．ほとんど伝えられない	
7	食事は自分で食べられますか。（１つだけ）	
	1．できる　2．一部介助があればできる（おかずを切ってもらうなど）　3．できない	

問３　社会参加について

1	趣味はありますか。	1．はい　　2．いいえ
2	生きがいはありますか。	1．はい　　2．いいえ
3	あなたとまわりの人の「たすけあい」についておうかがいします。 ※あてはまる人がいない場合は「8.そのような人はいない」に○をつけてください。	
①あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人（いくつでも）	1．配偶者　2．同居の子ども　3．別居の子ども 4．兄弟姉妹・親戚・親・孫　5．近隣 6．友人　7．その他（　　） 8．そのような人はいない	
②あなたが病気で数日間寝込んだ時に、看病や世話をしてくれる人（いくつでも）	1．配偶者　2．同居の子ども　3．別居の子ども 4．兄弟姉妹・親戚・親・孫　5．近隣 6．友人　7．その他（　　） 8．そのような人はいない	
4	家族や友人・知人以外で、何かあったときに相談する相手を教えてください。（いくつでも）	
1．自治会・町内会・老人クラブ 3．ケアマネジャー 5．地域包括支援センター・役所 7．そのような人はいない	2．社会福祉協議会・民生委員 4．医師・歯科医師・看護師 6．その他（　　）	

問４　介護保険制度及び介護サービスの利用について

1	介護保険制度について、どの程度内容を知っていますか。（最も近いもの１つだけ）
1．よく理解しているほうだと思う 3．あまり知らない	2．ある程度は理解していると思う 4．まったく知らない
2	介護保険制度に関連することについて、どのようなことが知りたいですか。（いくつでも）
1．サービスの利用方法 2．サービス事業所・介護保険施設の場所や連絡先 3．サービスの種類やその空き情報 4．サービスの利用料金 5．サービスの苦情・相談窓口 6．介護保険料 7．その他（　　） 8．特にない	

3	介護保険料の金額は、市全体での介護サービス給付量によって変わります。 保険料についてあなたのお考えを教えてください。（１つだけ）

1．介護サービスが充実するなら介護保険料が多少高くなってもやむを得ない
2．介護サービスが充実しなくても介護保険料は安いほうがよい
3．その他（　　）
4．わからない

4	ご本人が要介護認定を申請した理由は。（１つだけ）

1．必要となった時、すぐに介護サービスを受けたいから
2．介護サービスを利用するため（福祉用具購入・住宅改修のみの利用は除く）
3．福祉用具購入・住宅改修の支給のみの介護サービスを利用するため
4．人から申請するように勧められたため
5．特に理由はないが、とりあえず申請した
6．その他（　　）

5	介護保険サービスを利用していますか。（１つだけ）

1．利用している　⇒5－1 5－2へ
2．以前は利用していたが、利用を中止した　⇒5－3へ
3．認定は受けたが、現在までまったく介護保険サービスを利用していない　⇒5－4へ

5で「1」と答えた方（利用している方 ）のみ、お答えください。

5－1　以下の在宅サービスを利用していますか。（いくつでも）

1．訪問診療（医師の訪問）
2．訪問介護
3．夜間対応型訪問介護
4．訪問入浴介護
5．訪問看護
6．訪問リハビリテーション
7．通所介護（デイサービス）
8．認知症対応型通所介護
9．通所リハビリテーション（デイケア）
10．小規模多機能型居宅介護
11．短期入所（ショートステイ）
12．医師や薬剤師などによる療養上の指導（居宅療養管理指導）
13．定期巡回・随時対応型訪問介護看護
14．複合型サービス
15．その他（　　）

5－2　全体として現在利用されているサービスに満足していますか。（１つだけ）

1．満足
2．おおむね満足
3．どちらともいえない
4．やや不満
5．不満

⇒ 問5へ

5－3	5で「2」と答えた方（以前利用していたが、中止した方）のみ、お答えください。

利用を中止した理由は何ですか。（主なもの１つだけ）

1．利用する必要がなくなった
2．体調を崩したり、入院したりする事になった
3．希望のサービスと違った
4．利用料の負担が大きくなった
5．他の利用者との人間関係がうまくいかなくなった
6．その他（　　）

⇒ 問5へ

5－4	5で「3」と答えた方（現在までまったく介護サービスを利用していない方）のみ、お答えください。

現在、介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。（いくつでも）

1．家族が介護しているので必要ない
2．病院に入院中で利用できなかった
3．今は自分で何とかできるので必要ない
4．利用料が払えない
5．他人を家に入れたくない
6．手続きが面倒で利用しにくい
7．利用したいサービスがない
8．サービスの利用の仕方が分からない
9．現在の介護度では利用したいサービスが利用できない
10．住宅改修、福祉用具を購入したかったため認定申請をした
11．利用したい事業所に空きがない
12．近くにない（地理的理由で利用できない）
13．サービス事業者の信頼性に疑問があり、不安を感じる
14．その他（　　）

問５　地域支援事業等について

1	地域包括支援センターを知っていますか。また利用したことがありますか。（１つだけ） ※地域包括支援センターは、社協、いなば荘北部、萬寿園葛城の谷、萬寿園中部、社協久米田、いなば荘牛滝の谷の６箇所にあります。

1．介護予防教室や様々な相談で利用したことがある
2．知っているが、利用したことはない
3．知らない

2	ご自身や家族が認知症になった時に、どのような支援があればよいと思いますか。（3つまで）

1．相談窓口や病院、介護サービスなどの情報が簡単に収集できる仕組み
2．家族交流など介護する家族の精神的負担を軽減できる場
3．一時的なボランティアや在宅生活を支えるサービス
4．認知症の人が活動できる場、社会参加できる機会
5．介護の仕方やコミュニケーション方法などの研修会
6．地域の支えあいの仕組み
7．その他（　　）

3	成年後見制度をご存知ですか。（１つだけ）

1．はい
2．いいえ
3．聞いたことはあるが、詳しくはわからない

成年後見制度とは、認知症･知的障害･精神障害などにより判断能力が不十分な状態にある本人のために、成年後見人等が財産管理や身上監護を行い、本人が安心して生活できるよう、保護･支援する制度です。

問６　地域のつながりについて

1	お住まいの地域について、次のことに当てはまりますか。（それぞれ１つ）

①地域活動や行事が活発だ。

1．あてはまる　　2．どちらかといえばあてはまる
3．どちらかといえばあてはまらない　　4．あてはまらない

②地域に、介護や福祉について相談できる人や場所がたくさんある。

1．あてはまる　　2．どちらかといえばあてはまる
3．どちらかといえばあてはまらない　　4．あてはまらない

2	緊急時に援護が必要な方の名簿を地域の方で共有することをどう思いますか。（１つだけ）

1．必要だと思う
2．必要だと思うが、個人情報が守られるか心配
3．必要ない
4．わからない

問７　日常生活での困りごとや今後の希望

1	日常生活で、困っていることや不安なことはありますか。（いくつでも）
	１．自分の健康や体力 ２．家族などの健康状態 ３．自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要なこと ４．必要な保健・医療・福祉サービスが受けられるかどうか ５．困った時に、頼れる（相談する）人がいないこと ６．経済的なこと ７．財産管理や相続のこと ８．家族との人間関係（孤立感、暴力行為など） ９．近所との人間関係 10．趣味や生きがいを見つけられないこと 11．食事や家事（掃除・洗濯・ゴミ出し等）のこと 12．身の周りの世話や支援をしてくれる人がいないこと 13．生活するうえで必要な情報（医療、買い物など）が得られないこと 14．外出時の交通手段のこと 15．災害発生時の避難のこと 16．その他（　　）
2	自分や家族などの健康状態について困ったり、不安になったりした場合に、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか。（いくつでも）
	１．健康づくりのための情報を掲載したパンフレット等の配布 ２．近所で気軽に相談できる窓口 ３．保健師や栄養士等による健康相談 ４．近所で健康づくりの活動ができる場所 ５．近所で定期的に健康診査を受診できる機会 ６．定期的に医師が訪問して診療するサービス ７．通院の付き添い ８．医療機関まで送迎するサービス ９．その他（　　）

3	自分や配偶者が寝たきりなど、介護や介助が必要になった場合に、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか。（いくつでも）

1．介護や介助についての情報提供や、身近で気軽に相談できる窓口
2．介護用品の紹介や介護方法などを教えてくれる教室
3．紙おむつなどの介護用品の支給
4．介護慰労金などの経済的支援
5．介護している家族がリフレシュできる機会の提供
6．地域の人が、相談相手や助け合えるしくみ
7．緊急時にボタンを押すと近隣協力員などが対応してくれる緊急通報装置の設置
8．その他（　　）

4	食事や家事について困ることになった場合、どのような支援やサービスがあれば助かると思いますか。（いくつでも）

1．買い物の付き添い
2．買い物場所までの送迎
3．食料や日用品の宅配サービス
4．食事の準備や掃除・洗濯
5．食事を配達してくれるサービス
6．ごみ出し
7．電球交換や家具の移動、簡単な大工仕事などの生活支援
8．その他（　　）

5	今後、どのように生活したいと考えていますか。（１つだけ）

1．自宅で、家族に介護してほしい
2．自宅で、家族の介護以外に、訪問介護(ヘルパー派遣)や訪問看護等も利用したい
3．なるべく自宅で介護をしてもらい、たまにデイサービスやショートステイを使いたい
4．高齢者向けの整備の整った住宅（高齢者ケア付住宅)、有料老人ホームなどで生活したい
5．特別養護老人ホームや病院などの施設に入所したい
6．わからない

6	市の高齢者施策全般についてご意見がある方はご記入ください。

ご協力ありがとうございました。記入もれがないか、
今一度お確かめください。
記入した調査票は全て（表紙も含みます）を３つ折りにして、
同封している返信用封筒に入れ、平成２６年１月１４日（火）までに、
切手を貼らずに投函してください。

岸和田市
高齢者福祉施策・介護保険事業アンケート調査
報告書

発行　岸和田市
〒596-8510
大阪府岸和田市岸城町７番１号
電話　072-423-2121（代表）

第6期介護保険事業計画策定スケジュール（案）

作業項目	平成26年								平成27年		
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
人口・認定者数等の推計、給付分析作業											
高齢者保健福祉施策の現状分析業務											
介護保険事業量推計・保険料算定作業											
計画素案の作成											
大阪府のヒアリング（見込み）											
計画素案の編集											
ﾊﾟﾌﾞﾘｯｸｺﾒﾝﾄの実施											
計画書の印刷											
作業部会（随時）											
介護保険事業運営等協議会の開催（予定）											

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

事業計画　共通目標項目

①地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の促進

ⅰ）地域ケア会議の推進

個別事例の検討を通じて多職種協働のケアマネジメントを充実させ、地域課題を発見・抽出し、解決へ向け、地域のネットワークの構築を推進していく。

ⅱ）在宅医療と介護の連携推進

多職種の連携を円滑に行うために、在宅医療と介護を一体的に提供できる環境の構築を推進していく。

ⅲ）認知症施策の推進

早期対応により、認知症高齢者が住み慣れた地域で自立した日常生活を送ることができる支援体制づくりなどを推進していく。

ⅳ）生活支援の充実・強化

高齢者が生きがいを持って生活を継続するための生活支援サービスや社会参加の場の提供など、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化の実現に向かって、基盤整備を図っていく。

②介護給付適正化事業の促進

介護支援専門員への指導及び、困難ケース等に対する相談・支援を促進する。また給付の適正化を進めるため、ケアプランチェックを充実させていく。居宅介護支援事業所へのアウトリーチ型チェック等、有効なチェック方法を検討していく。

さらに様々な専門職の視点からケアプランを分析していけるよう多職種協働型ケアプランチェックについても継続していく。

③身近な介護予防事業の推進

高齢者が生きがいを持って生活できるよう、介護予防の必要性を広め、事業を積極的に推進する。現在、各地域では運動教室等の介護予防事業が各関係機関との連携により行われているが、より多様な参加の場をつくり、専門職が適切に関与していけるようネットワークを構築する。

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

実施方針及び事業計画書

センター名　：　岸和田市地域包括支援センター社協

1．目的

岸和田市地域包括支援センター社協（以下「包括支援センター社協」という）は、地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のための必要な援助を行うことにより、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として設置する。

2．基本方針

包括支援センター社協は、岸和田市の都市中核圏域における、地域包括ケアを有効に機能させるため、公正で中立性の高い事業運営を行う。また岸和田市内の各日常生活圏域を管轄するすべての包括支援センターの基幹的な役割を果たし、岸和田市におけるすべての日常生活圏域において地域包括ケアが有効に機能するよう支援していく。

包括支援センターには、保健師、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、その知識を生かしながら、情報共有及び相互に連携するとともに、地域における様々な社会資源の活用を図り、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現を目指す。

3．包括的支援事業の実施について

（1）総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切なサービスや機関につなげるよう努める。

また、諸問題の発生の予防のため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	地域におけるネットワーク構築
2	担当地域における住民の実態把握
3	援助が必要な高齢者等への個別支援

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	専門職間の情報共有・連携強化	圏域ごとの専門職会議

１．２	地域住民からの地域課題の収集	地域サロン等を活用し、情報収集場所へ積極的に参加
２	アウトリーチによる高齢者の実態把握	市関係課、CSW と連携
１．３	専門職の協働による支援体制の強化	各圏域で専門職（包括、CSW、社協）会議を実施
２．３	地域住民が定期的に相談できる場の提供	月１回、CSW と連携して実施

（2）権利擁護業務

複雑かつ困難な問題を抱えたまま生活している高齢者等に対し、尊厳ある生活を維持し、安心して生活を行う事が出来るよう、包括支援センターの専門職及び関係機関等が相互に連携を行い、全体で対応を検討し、専門的・継続的視点からの支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	成年後見制度の周知と円滑な利用促進
２	高齢者虐待防止研修会の実施
３	高齢者虐待ケース及び権利侵害ケース等への対応及び支援
４	関係機関、専門職の抱える困難事例への支援・対応
５	認知症高齢者の権利擁護

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１	市民後見人や市長申し立てを含む、成年後見制度の活用支援	必要ケース毎に対応
２	専門職を対象とした高齢者虐待防止研修を開催	圏域ごとに年１回 市全体で年１回
３．４	事例検討会等の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
３．４	専門職の相談援助技術や知識の向上	研修会等に参加
５	認知症サポーター養成講座の開催	スーパー等一般企業、地域住民・専門職で実施

（3）包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅及び施設を通じた地域におけるケア体制の構築を実現するため、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高

齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築する。

また、地域の介護支援専門員が居宅介護支援業務を円滑に実践できるよう、個々の支援及び研修会開催や介護支援専門員間の連携促進のための支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	医療と介護の連携体制の構築
2	介護支援専門員に対する研修会の実施
3	介護支援専門員に対する個別支援及び資質向上に対する取り組み

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	医療と介護の連携会議の開催	年10回程度開催
1	地域ケア会議の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
2	多職種連携研修会の実施	市全体、圏域別で実施
2	圏域別の介護支援専門員研修会の実施	年2回
2．3	介護支援専門員からの相談体制の確立	気軽に相談が出来る体制づくり
2．3	介護給付費適正化（ケアプランの点検）事業受託	委託契約に基づく件数をチェック
3	多職種によるケアプランチェック会議の実施	年1回

（4）介護予防ケアマネジメント業務

要支援または要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業の対象者等）を対象に、介護状態となることを予防するため、生活機能向上に対する意欲を高め、心身機能の強化を図り、安心して生活が行えるよう、アセスメント・目標設定・モニタリングの実施・評価を行う。その際には、二次予防事業対象者把握事業を実施する岸和田市と密に連携を図る。また、実施に当たっては、介護予防に関連する市関係課、関係機関等との連携を図り、市内の介護予防事業が効率的に実施されるよう必要な業務を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	二次予防事業対象者把握事業（介護予防事業アンケートの実施）
2	介護予防に関する周知・啓発・推進
3	二次予防教室の周知

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1.2.3	介護予防事業に関係する市関係課等との連携強化	介護予防会議の開催
1	二次予防事業参加者の評価、フォローアップ アンケート未回収者の個別訪問	二次予防事業対象者 把握
2	地域での介護予防健康づくり教室の開催	必要に応じて開催
2	一次予防事業教室に参加し、介護予防教室への周知を行う	随時
2	サロン等を活用した地域との連携、介護予防を周知啓発	随時
2.3	・介護予防健康づくり教室（フレッシュらいふ教室） ① 場所：西之内町会館 対象地域：中央・朝陽・東光・大宮校区	実施予定月 １０月～
1.2.3	・二次予防事業（運動、口腔、栄養、個別訪問） 元気アップ教室：保健センター、サン・アビリティーズ	実施予定月 ９月～、１２月～

（5）日常生活圏域活動

地域包括ケアの実現に向け、地域住民主体の地区会議、地域のサロン並びにあんしんネットワーク会議等を通じて、個別のケースの実態や、そこから見えてくる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けて関係者間のネットワーク構築及び課題解決策を図る。課題解決策には市担当部局への提言も含まれるため、行政との密接な連携を重視する。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	日常生活圏域の課題抽出、ネットワークの構築
2	生活支援サービスや社会参加の場の提供の基盤整備

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	あんしんネットワーク会議、専門職ネットワーク会議の開催	必要に応じて開催
2	地域のサロン等で、地域の要望を確認していく	随時

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

実施方針及び事業計画書

センター名　：　岸和田市地域包括支援センター社協久米田

1．目的

　岸和田市地域包括支援センター社協久米田（以下「包括支援センター社協久米田」という）は、地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のための必要な援助を行うことにより、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として設置する。

2．基本方針

　包括支援センター社協久米田は、岸和田市の久米田圏域における、地域包括ケアを有効に機能させるため、公正で中立性の高い事業運営を行う。

　包括支援センターには、保健師、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、その知識を生かしながら、情報共有及び相互に連携するとともに、地域における様々な社会資源の活用を図り、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現を目指す。

3．包括的支援事業の実施について

（1）総合相談支援事業

　高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切なサービスや機関につなげるよう努める。

　また、諸問題の発生の予防のため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	地域におけるネットワーク構築
2	担当地域における住民の実態把握
3	援助が必要な高齢者等への個別支援

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	専門職間の情報共有・連携強化	圏域ごとの専門職会議
1．2	地域住民からの地域課題の収集	地域サロン等を活用し、情報収集場所へ積極的に参加

2	アウトリーチによる高齢者の実態把握	市関係課、CSW と連携
1．3	専門職の協働による支援体制の強化	各圏域で専門職（包括、CSW、社協）会議を月１回の実施

（2）権利擁護業務

複雑かつ困難な問題を抱えたまま生活している高齢者等に対し、尊厳ある生活を維持し、安心して生活を行う事が出来るよう、包括支援センターの専門職及び関係機関等が相互に連携を行い、全体で対応を検討し、専門的・継続的視点からの支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	成年後見制度の周知と円滑な利用促進
2	高齢者虐待防止研修会の実施
3	高齢者虐待ケース及び権利侵害ケース等への対応及び支援
4	関係機関、専門職の抱える困難事例への支援・対応
5	認知症高齢者の権利擁護

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	市民後見人や市長申し立てを含む、成年後見制度の活用支援	必要ケース毎に対応
2	専門職を対象とした高齢者虐待防止研修を開催	圏域ごとに年1回 市全体で年１回
2	住民を対象とする研修会の開催	圏域ごとで年1回
3．4	事例検討会等の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
3．4	専門職の相談援助技術や知識の向上	研修会等に積極的な参加
5	認知症サポーター養成講座の開催	スーパー等一般企業、地域住民・専門職で実施

（3）包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅及び施設を通じた地域におけるケア体制の構築を実現するため、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築する。

また、地域の介護支援専門員が居宅介護支援業務を円滑に実践できるよう、個々の支援及び

研修会開催や介護支援専門員間の連携促進のための支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	医療と介護の連携体制の構築
2	介護支援専門員に対する研修会の実施
3	介護支援専門員に対する個別支援及び資質向上に対する取り組み

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	医療と介護の連携会議の開催	年10回程度開催
1	地域ケア会議の開催	頻度等は地域の実情に合わせて開催
2	多職種連携研修会の実施	市全体、圏域別で実施
2	介護支援専門員対象の勉強会（研修会）の実施	月に１回程度の開催で介護支援専門員の資質の向上を図る
2・3	介護支援専門員からの相談体制の確立	気軽に相談が出来る体制づくり
2．3	介護給付費適正化（ケアプランの点検）事業受託	委託契約に基づく件数をチェック
3	多職種のケアプランチェック会議の実施	年1回

（4）介護予防ケアマネジメント業務

要支援または要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業の対象者等）を対象に、介護状態となることを予防するため、生活機能向上に対する意欲を高め、心身機能の強化を図り、安心して生活が行えるよう、アセスメント・目標設定・モニタリングの実施・評価を行う。その際には、二次予防事業対象者把握事業を実施する岸和田市と密に連携を図る。また、実施に当たっては、介護予防に関連する市関係課、関係機関等との連携を図り、市内の介護予防事業が効率的に実施されるよう必要な業務を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	二次予防事業対象者把握事業（介護予防事業アンケートの実施）
2	介護予防に関する周知・啓発・推進
3	二次予防教室の周知

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1.2.3	介護予防事業に関係する市関係課等との連携強化	介護予防会議の開催
1	二次予防事業参加者の評価、フォローアップ アンケート未回収者の個別訪問	二次予防事業対象者把握
2	地域での介護予防健康づくり教室の開催	必要に応じて開催
2	一次予防事業教室に参加し、介護予防教室への周知を行う	随時
2	サロン等を活用した地域との連携、介護予防を周知啓発	随時
2．3	・介護予防健康づくり教室（フレッシュらいふ教室） ① 場所：八木市民センター 対象地域：久米田圏域（八木・八木北・八木南） ②場所：箕土路町青少年会館	実施予定月 10月～11月 実施予定月 1月～3月

（5）日常生活圏域活動

地域包括ケアの実現に向け、地域住民主体の地区会議、地域のサロン並びにあんしんネットワーク会議等を通じて、個別のケースの実態や、そこから見えてくる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けて関係者間のネットワーク構築及び課題解決策を図る。課題解決策には市担当部局への提言も含まれるため、行政との密接な連携を重視する。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	日常生活圏域の課題抽出、ネットワークの構築
2	生活支援サービスや社会参加の場の提供の基盤整備

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	あんしんネットワーク会議の開催	年に１回久米田圏域での地域の活動報告会の開催、地区別で必要に応じて開催
1	専門職ネットワーク会議の開催	月に１回の開催
2	地域のサロン等で、地域の要望を確認していく	随時

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

実施方針及び事業計画書

センター名　：　岸和田市地域包括支援センター萬寿園中部

１．目的

岸和田市地域包括支援センター萬寿園中部（以下「包括支援センター萬寿園中部」という）は、地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のための必要な援助を行うことにより、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として設置する。

２．基本方針

包括支援センター萬寿園中部は、岸和田市の中部圏域・都市中核圏域（城内、浜校区）における、地域包括ケアを有効に機能させるため、公正で中立性の高い事業運営を行う。

包括支援センターには、保健師、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、その知識を生かしながら、情報共有及び相互に連携するとともに、地域における様々な社会資源の活用を図り、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現を目指す。

３．包括的支援事業の実施について

（１）総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切なサービスや機関につなげるよう努める。

また、諸問題の発生の予防のため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	地域におけるネットワーク構築
2	担当地域における住民の実態把握
3	援助が必要な高齢者等への個別支援

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	専門職間の情報共有・連携強化	圏域ごとの専門職会議
1	介護保険や医療、健康等に関する講座の開催 健康教育・健康相談の実施	地域の要望 時候に応じて開催

1.2	地域住民からの地域課題の収集	地域サロン等を活用し、情報収集場所へ積極的に参加 民生委員との連携
２	アウトリーチによる高齢者の実態把握	市関係課、CSW、社協と連携
1.3	専門職の協働による支援体制の強化	各圏域で専門職（包括、CSW、社協）会議を実施

（２）権利擁護業務

複雑かつ困難な問題を抱えたまま生活している高齢者等に対し、尊厳ある生活を維持し、安心して生活を行う事が出来るよう、包括支援センターの専門職及び関係機関等が相互に連携を行い、全体で対応を検討し、専門的・継続的視点からの支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	成年後見制度の周知と円滑な利用促進
２	高齢者虐待防止研修会の実施
３	高齢者虐待ケース及び権利侵害ケース等への対応及び支援
４	関係機関、専門職の抱える困難事例への支援・対応
５	認知症高齢者の権利擁護
６	消費者被害への対応

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１	市民後見人や市長申し立てを含む、成年後見制度の活用支援	必要ケース毎に対応
２	専門職を対象とした高齢者虐待防止研修を開催	圏域ごとに年１回 市全体で年１回
3.4	事例検討会等の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
3.4	専門職の相談援助技術や知識の向上	研修会等に参加
５	認知症サポーター養成講座の開催	スーパー等一般企業、地域住民、小学校、専門職で実施
６	消費者被害に対する研修会の開催	消費生活センターと連携し地域で実施

（３）包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅及び施設を通じた地域におけるケア体制の構築を実現するため、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築する。

また、地域の介護支援専門員が居宅介護支援業務を円滑に実践できるよう、個々の支援及び研修会開催や介護支援専門員間の連携促進のための支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	医療と介護の連携体制の構築
２	介護支援専門員に対する研修会の実施
３	介護支援専門員に対する個別支援及び資質向上に対する取り組み

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１	医療と介護の連携会議の開催	年１０回程度開催
１	地域ケア会議の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
１	岸和田市民病院における退院支援カンファレンスへの参加	週 2 回程度（６包括）
２	多職種連携研修会の実施	市全体、圏域別で実施
２	圏域別のケアマネジャー研修会の実施	他の研修と調整
2.3	介護支援専門員からの相談体制の確立	気軽に相談が出来る体制づくり
2.3	介護給付費適正化（ケアプランの点検）事業受託	委託契約に基づく件数をチェック
３	多職種によるケアプランチェック会議の実施	年１回

（４）介護予防ケアマネジメント業務

要支援または要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業の対象者等）を対象に、介護状態となることを予防するため、生活機能向上に対する意欲を高め、心身機能の強化を図り、安心して生活が行えるよう、アセスメント・目標設定・モニタリングの実施・評価を行う。その際には、二次予防事業対象者把握事業を実施する岸和田市と密に連携を図る。また、実施に当たっては、介護予防に関連する市関係課、関係機関等との連携を図り、市内の介護予防事業が効率的に実施されるよう必要な業務を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	二次予防事業対象者把握事業（介護予防事業アンケートの実施）
2	介護予防に関する周知・啓発・推進
3	二次予防教室の周知

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1.2.3	介護予防事業に関係する市関係課等との連携強化	介護予防会議の開催
1	二次予防事業参加者の評価、フォローアップ アンケート未回収者の個別訪問	二次予防事業対象者把握
2	地域での介護予防健康づくり教室の開催	必要に応じて開催
2	一次予防事業教室に参加し、介護予防教室への周知を行う	随時
2	サロン等を活用した地域との連携、介護予防を周知啓発	随時
2.3	・介護予防健康づくり教室（フレッシュらいふ教室） ① 場所：桜台サービスセンター 対象地域：中部圏域	実施予定月 １月～
1.2.3	・二次予防事業（運動、口腔、栄養、個別訪問） 元気アップ教室：臨海会館	実施予定月 ８月～

（５）日常生活圏域活動

地域包括ケアの実現に向け、地域住民主体の地区会議、地域のサロン並びにあんしんネットワーク会議等を通じて、個別のケースの実態や、そこから見えてくる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けて関係者間のネットワーク構築及び課題解決策を図る。課題解決策には市担当部局への提言も含まれるため、行政との密接な連携を重視する。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	日常生活圏域の課題抽出、ネットワークの構築
2	生活支援サービスや社会参加の場の提供の基盤整備

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	あんしんネットワーク会議、専門職ネットワーク会議の開催	必要に応じて開催
1	地区役員会等へ参加し地域のキーパーソンとの連携強化、情報の共有、地域包括支援センターの広報	随時
1	サロンを開催していない地域において地域課題に沿った研修会を開催し、顔の見える関係を作っていく。	随時
2	地域のサロン等で、地域の要望を確認していく	随時

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

実施方針及び事業計画書

センター名　：　岸和田市地域包括支援センター萬寿園葛城の谷

１．目的

岸和田市地域包括支援センター萬寿園葛城の谷（以下「包括支援センター萬寿園葛城の谷」という）は、地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のための必要な援助を行うことにより、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として設置する。

２．基本方針

包括支援センター萬寿園葛城の谷は、岸和田市の葛城の谷圏域における、地域包括ケアを有効に機能させるため、公正で中立性の高い事業運営を行う。

包括支援センターには、保健師、看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、その知識を生かしながら、情報共有及び相互に連携するとともに、地域における様々な社会資源の活用を図り、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現を目指す。

３．包括的支援事業の実施について

（１）総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切なサービスや機関につなげるよう努める。

また、諸問題の発生の予防のため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	地域におけるネットワーク構築
2	担当地域における住民の実態把握
3	援助が必要な高齢者等への個別支援

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	専門職間の情報共有・連携強化	圏域ごとの専門職会議
1	介護保険や、医療、健康等に関する講座の開催。 健康教育・健康相談の実施。	地域の要望 時候に応じて開催

1.2	地域住民からの地域課題の収集	地域サロン等を活用し、情報収集場所へ積極的に参加 民生委員との協力体制
２	アウトリーチによる高齢者の実態把握	市関係課、CSW、社協と連携
1.3	専門職の協働による支援体制の強化	各圏域で専門職（包括、CSW、社協）会議を実施

（２）権利擁護業務

複雑かつ困難な問題を抱えたまま生活している高齢者等に対し、尊厳ある生活を維持し、安心して生活を行う事が出来るよう、包括支援センターの専門職及び関係機関等が相互に連携を行い、全体で対応を検討し、専門的・継続的視点からの支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	成年後見制度の周知と円滑な利用促進
２	高齢者虐待防止研修会の実施
３	高齢者虐待ケース及び権利侵害ケース等への対応及び支援
４	関係機関、専門職の抱える困難事例への支援・対応
５	認知症高齢者の権利擁護
６	消費者被害への対応

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１	市民後見人や市長申し立てを含む、成年後見制度の活用支援	必要ケース毎に対応
２	専門職を対象とした高齢者虐待防止研修を開催	圏域ごとに年１回 市全体で年１回
3.4	事例検討会等の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
3.4	専門職の相談援助技術や知識の向上	研修会等に参加
５	認知症サポーター養成講座の開催	スーパー等一般企業、地域住民、小学校、専門職で実施
６	消費者被害に対する周知啓発、予防	地域のサロンにて実施

（３）包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅及び施設を通じた地域におけるケア体制の構築を実現するため、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築する。

また、地域の介護支援専門員が居宅介護支援業務を円滑に実践できるよう、個々の支援及び研修会開催や介護支援専門員間の連携促進のための支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	医療と介護の連携体制の構築
2	介護支援専門員に対する研修会の実施
3	介護支援専門員に対する個別支援及び資質向上に対する取り組み

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	医療と介護の連携会議の開催	年１０回程度開催
1	地域ケア会議の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
1	岸和田市民病院における退院支援カンファレンスへの参加	週 2 回程度（6 包括）
2	多職種連携研修会の実施	市全体、圏域別で実施
2	圏域別のケアマネジャー研修会の実施	他の研修と調整
2.3	介護支援専門員からの相談体制の確立	気軽に相談が出来る体制づくり
3	小規模居宅に出向いて困難ケースに対する助言・相談対応、同行訪問等の実施	圏域内の居宅
2.3	介護給付費適正化（ケアプランの点検）事業受託	委託契約に基づく件数をチェック
3	多職種によるケアプランチェック会議の実施	年１回

（４）介護予防ケアマネジメント業務

要支援または要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業の対象者等）を対象に、介護状態となることを予防するため、生活機能向上に対する意欲を高め、心身機能の強化を図り、安心して生活が行えるよう、アセスメント・目標設定・モニタリングの実施・評価を行う。その際には、二次予防事業対象者把握事業を実施する岸和田市と密に連携を図る。また、実施に当たっては、介護予防に関連する市関係課、関係機関等との連携を図り、市内の介護予防事業が効率的に実施されるよう必要な業務を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	二次予防事業対象者把握事業（介護予防事業アンケートの実施）
2	介護予防に関する周知・啓発・推進
3	二次予防教室の周知

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1.2.3	介護予防事業に関係する市関係課等との連携強化	介護予防会議の開催
1	二次予防事業参加者の評価、フォローアップ アンケート未回収者の個別訪問	二次予防事業対象者把握
2	地域での介護予防健康づくり教室の開催	必要に応じて開催
2	一次予防事業教室に参加し、介護予防教室への周知を行う	随時
2	サロン等を活用した地域との連携、介護予防を周知啓発	随時
2.3	・介護予防健康づくり教室（フレッシュらいふ教室） 場所：①葛城町会館　②八田町会館　③極楽寺町会館 対象地域：葛城の谷圏域	実施予定月 5 月～ その他調整中

（５）日常生活圏域活動

地域包括ケアの実現に向け、地域住民主体の地区会議、地域のサロン並びにあんしんネットワーク会議等を通じて、個別のケースの実態や、そこから見えてくる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けて関係者間のネットワーク構築及び課題解決策を図る。課題解決策には市担当部局への提言も含まれるため、行政との密接な連携を重視する。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	日常生活圏域の課題抽出、ネットワークの構築
2	生活支援サービスや社会参加の場の提供の基盤整備

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	あんしんネットワーク会議、専門職ネットワーク会議の開催	必要に応じて開催
1	地区役員会等へ参加し情報の共有と地域包括支援センターの周知啓発	顔の見える関係の構築
2	地域のサロン等で、介護保険や医療・健康等の講座の開催を行いながら地域の要望も確認していく	情報提供と要望確認
2	防災を見据えた岸和田支援学校と地域を交えたネットワーク	研修会等への参加

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

実施方針及び事業計画書

センター名　：　岸和田市地域包括支援センターいなば荘北部

１．目的

岸和田市地域包括支援センターいなば荘北部（以下「包括支援センターいなば荘北部」という）は、地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のための必要な援助を行うことにより、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として設置する。

２．基本方針

包括支援センターいなば荘北部は、岸和田市の北部圏域（春木・大芝・新条・城北校区）における、地域包括ケアを有効に機能させるため、公正で中立性の高い事業運営を行う。

包括支援センターには、保健師・看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、その知識を生かしながら、情報共有及び相互に連携するとともに、地域における様々な社会資源の活用を図り、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現を目指す。

３．包括的支援事業の実施について

（１）総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切なサービスや機関につなげるよう努める。

また、諸問題の発生の予防のため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	地域におけるネットワーク構築
2	担当地域における住民の実態把握
3	援助が必要な高齢者等への個別支援

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	専門職間の情報共有・連携強化	圏域ごとの専門職会議
1	地区福祉委員会に出席し、顔の見える関係づくりを行う	校区ごとに参加

1.2	地域住民からの地域課題の収集	地域サロン等を活用し、情報収集場所へ積極的に参加
２	アウトリーチによる高齢者の実態把握	市関係課、CSW と連携
2.3	『情報共有シート』の作成と連携 見守り活動時対象者の不在時や緊急時に活用	若葉ケ丘町 社協、ＣＳＷと連携
2.3	府営住宅内の介護サービス関係者の駐車場確保の調整	若葉ケ丘町 社協、ＣＳＷと連携
1.3	困難事例検討会の実施 地域ボランティアを交えて情報共有と支援方向性を検討	民生委員、ケアマネ、サービス事業所、ＣＳＷ等
1.2.3	個別訪問活動報告会 記録シートの共有、情報提供や支援内容の検討 報告会での気になるケースを各関係機関に連絡対応	春木旭住宅 ｹｱﾏﾈ、ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ 専門職
1.3	専門職の協働による支援体制の強化	各圏域で専門職（包括、CSW、社協）会議を実施

（２）権利擁護業務

複雑かつ困難な問題を抱えたまま生活している高齢者等に対し、尊厳ある生活を維持し、安心して生活を行う事が出来るよう、包括支援センターの専門職及び関係機関等が相互に連携を行い、全体で対応を検討し、専門的・継続的視点からの支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	成年後見制度の周知と円滑な利用促進
２	高齢者虐待防止研修会の実施
３	高齢者虐待ケース及び権利侵害ケース等への対応及び支援
４	関係機関、専門職の抱える困難事例への支援・対応
５	認知症高齢者の権利擁護

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１	市民後見人や市長申し立てを含む、成年後見制度の活用支援	必要ケース毎に対応
２	専門職を対象とした高齢者虐待防止研修を開催	圏域ごとに年１回 市全体で年１回
２	６包括社会福祉士部会での虐待ケース共有会議	月１回 福祉政策課との連携

3.4	事例検討会等の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
3.4	専門職の相談援助技術や知識の向上	研修会等に参加
５	認知症サポーター養成講座の開催	スーパー等一般企業、地域住民・専門職で実施
５	新条小学校における認知症サポーター養成講座を開催	６年生対象
５	大芝小学校における認知症サポーター養成講座を開催	
５	徘徊模擬訓練の実施（認知症の人への声かけ体験）	中井町・若葉ケ丘 地域住民・専門職。福祉政策課で実施
５	徘徊ＳＯＳネットワーク体制の拡大 　協力者・協力事業者への増加、個人登録への検討	随時
５	徘徊ＳＯＳネットワーク登録者へのフォロー、訪問	福祉政策課との連携
５	認知症支援ネットワーク会議に参加	２か月に１回
５	認知症の人を支える家族のつどい　開催支援 　各市民センターにおいて実施	年２回
５	若年性認知症『岸和田まあるい会』への支援 　偶数月　散策 　奇数月　神於山のぼり	月１回

（３）包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅及び施設を通じた地域におけるケア体制の構築を実現するため、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築する。

また、地域の介護支援専門員が居宅介護支援業務を円滑に実践できるよう、個々の支援及び研修会開催や介護支援専門員間の連携促進のための支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	医療と介護の連携体制の構築
2	介護支援専門員に対する研修会の実施
3	介護支援専門員に対する個別支援及び資質向上に対する取り組み

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	医療と介護の連携会議に参加	年１０回程度開催

1	地域ケア会議の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
1.2.3	地域ケア会議（全体会）→校区ごとの具体化会議への発展 　地域全体の課題抽出と、具体的取り組みを絞り込む	地域ケア会議開催後
2	多職種連携研修会の実施	市全体、圏域別で実施
2	岸和田市 6 包括研修会の実施	年１～２回程度
3	包括だよりの発行 　ケアマネに対する情報提供、包括活動報告	２か月に１度
2.3	北部ケアマネ交流会を開催 　地域密着型特別養護老人ホームの地域交流スペースを活 　用し、圏域対象２０事業所に対する交流会を開催	年２～３回
2.3	北部ケアマネ研修会を開催 　圏域対象２０事業所に対する研修会	年１回 ① ケアプランについて
2.3	介護支援専門員からの相談体制の確立	気軽に相談が出来る体制づくり
2.3	介護給付費適正化（ケアプランの点検）事業受託	委託契約に基づく件数をチェック
2.3	介護給付費適正化（ケアプランチェック会議）参加	集団指導形式によるケアプランチェックに参加

（４）介護予防ケアマネジメント業務

要支援または要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業の対象者等）を対象に、介護状態となることを予防するため、生活機能向上に対する意欲を高め、心身機能の強化を図り、安心して生活が行えるよう、アセスメント・目標設定・モニタリングの実施・評価を行う。その際には、二次予防事業対象者把握事業を実施する岸和田市と密に連携を図る。また、実施に当たっては、介護予防に関連する市関係課、関係機関等との連携を図り、市内の介護予防事業が効率的に実施されるよう必要な業務を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	二次予防事業対象者把握事業（介護予防事業アンケートの実施）
2	介護予防に関する周知・啓発・推進
3	一次予防事業・二次予防事業の周知、健康の維持と増進を図る

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1.2.3	介護予防事業に関係する市関係課等との連携強化	介護予防会議の開催
1	二次予防事業参加者の評価、フォローアップ アンケート未回収者の個別訪問	二次予防事業対象者把握
2	地域での介護予防健康づくり教室の開催	必要に応じて開催
2	一次予防事業教室に参加し、介護予防教室への周知を行う	随時
2	サロン等を活用した地域との連携、介護予防を周知啓発 健康手帳の交付と健康相談を実施	随時
2.3	介護予防教室一次予防（フレッシュらいふ教室） 場所：春木市民センター　対象地域：北部圏域	実施予定月 平成２７年１月～
1.2.3	・二次予防事業（運動、口腔、栄養、個別訪問） 元気アップ教室：今年度は実施なし	
2.3	介護予防健康づくり体操教室を通した介護予防の普及 春木校区（春木若松・春木宮川・春木泉・春木泉団地・春木南浜・春木大小路・春木北浜） 大芝校区（八幡・八幡東・神弥・戎・磯上・松風・大道）	１クール３か月×町
2.3	介護予防サポーター養成研修への支援 春木泉・春木南浜・春木若松・春木泉団地・春木大小路 八幡・八幡東・神弥・戎・松風・大道	春木校区９名 大芝校区１３名

（５）日常生活圏域活動

地域包括ケアの実現に向け、地域住民主体の地区会議、地域のサロン並びにあんしんネットワーク会議等を通じて、個別のケースの実態や、そこから見えてくる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けて関係者間のネットワーク構築及び課題解決策を図る。課題解決策には市担当部局への提言も含まれるため、行政との密接な連携を重視する。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	日常生活圏域の課題抽出、ネットワークの構築
2	生活支援サービスや社会参加の場の提供の基盤整備

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	あんしんネットワーク会議、専門職ネットワーク会議の開催	必要に応じて開催

1	小地域ネットワーク親睦会に参加 　地区福祉委員や民生委員、校区小学校や中学校の先生、社協やＣＳＷとの関係づくり	新条地区　年２回
1.2	いきいきサロン 　圏域内の病院との連携において､看護師や理学療法士の体操を導入、地域活動グループ（趣味サークルやボランティア）を活用	新条校区　月１回
1.2	いきいきサロン 　大芝サロン（八幡・八幡東・神弥・戎・磯上・松風・大道）町毎 　にこにこ大芝ボランティアや一般企業等と連携し開催	大芝校区 年３回×７町
1.2	ふれあいサロン 　春木サロン（春木若松・春木宮川・春木泉団地・春木大国・春木宮本・春木南浜）町毎　医療セミナー（市民病院参加）	春木校区 年１回
1.2	春木独居高齢者のためのサロン 　健康相談・介護相談・鍼灸院との調整	年２回
2	地域のサロン等で、地域の要望を確認していく	随時
2	リビング星ヶ丘の活動参加 　茶話会・食事会等に参加、地域住民とボランティアとの関係づくりを行う	随時
2	リビングゆずる（春木旭住宅）開設 　星ケ丘を見学後、リビングの立ち上げへ	月１回
2	リビング春木泉団地開設 　集会所にて、リビングの立ち上げへ	月１回
2	地域住民主体の活動や居場所づくりへの支援 　神弥町　自主体操グループの立ち上げ 　大道町　自主体操グループの立ち上げ 　春木若松町　自主体操グループの立ち上げ 　春木大小路　自主体操グループの立ち上げ 　春木南浜町　自主体操グループへの継続支援 　春木泉町　自主体操グループへの継続支援 　春木泉団地　自主体操グループへの継続支援 　春木泉町　町会館にて居場所づくりの検討 　春木若松町　町会館にて居場所づくりの検討	随時
2	にこにこ大芝ボランティアとの連携や提案 　（配食見守り、子育てサロン、学校遊び倶楽部）	随時
2	大芝校区介護者家族の居場所　『陽だまり』への参加	偶数月の第一日曜日

平成 26 年度　岸和田市地域包括支援センター

実施方針及び事業計画書

センター名　：　岸和田市地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷

１．目的

岸和田市地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷（以下「包括支援センターいなば荘牛滝の谷」という）は、地域の高齢者の心身の健康の保持及び生活の安定のための必要な援助を行うことにより、地域の保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、包括的支援事業等を地域において一体的に実施する役割を担う中核的機関として設置する。

２．基本方針

包括支援センターいなば荘北部は、岸和田市の牛滝の谷圏域（山滝・山直南・山直北・城東校区）における、地域包括ケアを有効に機能させるため、公正で中立性の高い事業運営を行う。

包括支援センターには、保健師・看護師、主任介護支援専門員、社会福祉士等の専門職を配置し、その知識を生かしながら、情報共有及び相互に連携するとともに、地域における様々な社会資源の活用を図り、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を継続することができるよう、地域包括ケアの実現を目指す。

３．包括的支援事業の実施について

（１）総合相談支援事業

高齢者が住み慣れた地域で安心して、その人らしい生活を継続していくことができるよう、支援を必要とする高齢者を把握し、様々な相談を受け、どのような支援が必要かを検討し、適切なサービスや機関につなげるよう努める。

また、諸問題の発生の予防のため、地域における様々な関係者のネットワークの構築を図る。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	地域におけるネットワーク構築
2	担当地域における住民の実態把握
3	援助が必要な高齢者等への個別支援

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	専門職間の情報共有・連携強化	圏域ごとの専門職会議

1	小規模多機能施設との情報交換・連携強化	圏域事業所
1	地区福祉委員会に出席し、顔の見える関係づくりを行う	校区ごとに参加
1.2	地域住民からの地域課題の収集	地域サロン等を活用し、情報収集場所へ積極的に参加
2	アウトリーチによる高齢者の実態把握	市関係課、CSW と連携
2	介護と福祉の相談会の開催 三田町会館での出張相談会を企画	市関係課、ＣＳＷと連携
1.2	地域調査（民生委員に対する聞き取り調査の実施） 地域の実態や社会資源を把握し､地域性を活かした新たな社会資源の開発やボランティアの活用を検討	校区ごとに実施
1.3	専門職の協働による支援体制の強化	各圏域で専門職（包括、CSW、社協）会議を実施

（２）権利擁護業務

複雑かつ困難な問題を抱えたまま生活している高齢者等に対し、尊厳ある生活を維持し、安心して生活を行う事が出来るよう､包括支援センターの専門職及び関係機関等が相互に連携を行い、全体で対応を検討し、専門的・継続的視点からの支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	成年後見制度の周知と円滑な利用促進
2	高齢者虐待防止研修会の実施
3	高齢者虐待ケース及び権利侵害ケース等への対応及び支援
4	関係機関、専門職の抱える困難事例への支援・対応
5	認知症高齢者の権利擁護

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	市民後見人や市長申し立てを含む、成年後見制度の活用支援	必要ケース毎に対応
2	専門職を対象とした高齢者虐待防止研修を開催	圏域ごとに年１回 市全体で年１回
2	６包括社会福祉士部会での虐待ケース共有会議	月１回 福祉政策課との連携
3.4	事例検討会等の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
3.4	専門職の相談援助技術や知識の向上	研修会等に参加
3	消費者被害防止研修会を企画	年１回

５	認知症サポーター養成講座の開催	スーパー等一般企業、地域住民・専門職で実施
５	徘徊ＳＯＳネットワーク登録者へのフォロー、訪問	福祉政策課との連携
５	健康体操終了後に認知症サポーター養成講座を開催	各町
５	グループホームにおける、オレンジカフェ立ち上げへの支援	圏域内グループホーム
５	認知症支援ネットワーク会議に参加	２か月に１回
５	認知症の人を支える家族のつどい　開催支援 　各市民センターにおいて実施	年２回
５	若年性認知症『岸和田まあるい会』への支援 　偶数月　散策 　奇数月　神於山のぼり	月１回

（３）包括的・継続的ケアマネジメント業務

高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、在宅及び施設を通じた地域におけるケア体制の構築を実現するため、地域において多職種相互の協働等により連携し、個々の高齢者の状況や変化に応じて包括的かつ継続的に支援するため、医療機関を含めた関係機関との連携体制を構築する。

また、地域の介護支援専門員が居宅介護支援業務を円滑に実践できるよう、個々の支援及び研修会開催や介護支援専門員間の連携促進のための支援を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	医療と介護の連携体制の構築
２	介護支援専門員に対する研修会の実施
３	介護支援専門員に対する個別支援及び資質向上に対する取り組み

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１	医療と介護の連携会議に参加	年１０回程度開催
１	地域ケア会議の開催	頻度等は地域の実情に合わせて検討
２	多職種連携研修会の実施	市全体、圏域別で実施
２	岸和田市 6 包括研修会の実施	年１～２回程度
３	包括だよりの発行 　ケアマネに対する情報提供、包括活動報告	２か月に１度

2.3	牛滝の谷ケアマネ研修会を開催 圏域対象７事業所に対する研修会	年２回 ① ケアプランについて ② 事例検討会
2.3	介護支援専門員からの相談体制の確立	気軽に相談が出来る体制づくり
2.3	介護給付費適正化（ケアプランの点検）事業受託	委託契約に基づく件数をチェック
2.3	介護給付費適正化（ケアプランチェック会議）参加	集団指導形式によるケアプランチェックに参加

（４）介護予防ケアマネジメント業務

要支援または要介護状態に陥る可能性の高い高齢者（二次予防事業の対象者等）を対象に、介護状態となることを予防するため、生活機能向上に対する意欲を高め、心身機能の強化を図り、安心して生活が行えるよう、アセスメント・目標設定・モニタリングの実施・評価を行う。その際には、二次予防事業対象者把握事業を実施する岸和田市と密に連携を図る。また、実施に当たっては、介護予防に関連する市関係課、関係機関等との連携を図り、市内の介護予防事業が効率的に実施されるよう必要な業務を行う。

・重点項目

番号	重点項目内容
１	二次予防事業対象者把握事業（介護予防事業アンケートの実施）
２	介護予防に関する周知・啓発・推進
３	一次予防事業・二次予防事業の周知、健康の維持と増進を図る

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
１.2.3	介護予防事業に関係する市関係課等との連携強化	介護予防会議の開催
１	二次予防事業参加者の評価、フォローアップ アンケート未回収者の個別訪問	二次予防事業対象者把握
２	地域での介護予防健康づくり教室の開催	必要に応じて開催
２	一次予防事業教室に参加し、介護予防教室への周知を行う	随時
２	サロン等を活用した地域との連携、介護予防を周知啓発 健康手帳の交付と健康相談を実施	随時

2.3	介護予防教室一次予防（フレッシュらいふ教室） ・場所：山滝地区公民会　対象地域：山滝、山直南校区 ・場所：山直市民センター　対象地域：山直北校区 ・場所：久米田青少年会館　対象地域：山直北校区	実施予定月 平成２６年９月～ 平成２７年１月～ 平成２６年１０月～
1.2.3	・二次予防事業（運動、口腔、栄養、個別訪問） 元気アップ教室：今年度は実施なし	
2.3	介護予防健康づくり体操教室を通じた介護予防の普及 山滝校区（大沢、内畑、積川） 山直南校区（稲葉、包近、山直中、翠ケ丘） 山直北校区（岡山、田治米、三田、今木） 城東校区（田治米団地、東ケ丘、摩湯）	１クール３か月×町
2.3	介護予防サポーター養成研修への支援 大沢、内畑、積川 岡山、今木	山滝校区５名 山直北校区５名

（５）日常生活圏域活動

地域包括ケアの実現に向け、地域住民主体の地区会議、地域のサロン並びにあんしんネットワーク会議等を通じて、個別のケースの実態や、そこから見えてくる地域の課題の抽出を行い、課題解決に向けて関係者間のネットワーク構築及び課題解決策を図る。課題解決策には市担当部局への提言も含まれるため、行政との密接な連携を重視する。

・重点項目

番号	重点項目内容
1	日常生活圏域の課題抽出、ネットワークの構築
2	生活支援サービスや社会参加の場の提供の基盤整備

・平成 26 年度　重点項目からの実績見込み

番号	重点項目の具体的活動	設定目標
1	あんしんネットワーク会議、専門職ネットワーク会議の開催	必要に応じて開催
1	地域調査を基に、校区の活動報告会を開催 各校区の独自性を発表する事で､相互における活性化を図る	あんしんネットワーク会議において実施
1	医療講演会の調整 稲葉町　病院が遠く、健康に関するニーズが高い	年１～２回程度
1	老人大学における出前講座	随時

１	世代間交流への支援 　山滝っこ祭り、山直北小学校交流	年１回程度
２	地域のサロン等で、地域の要望を確認していく	随時
２	個人宅を解放している居場所への支援 　（田治米ピアノカフェ）	随時
２	地域住民主体の活動や居場所づくりへの支援 　今木町　自主体操グループの立ち上げ 　摩湯町　自主体操グループの立ち上げ 　田治米団地　趣味の会への参加 　東ケ丘むつみ会　シルバーサロンへの参加 　千亀利荘　施設開放による地域住民への場の提供	随時

平成 26 年度

地域密着型サービス（複合型サービス）整備に係る事業者募集要項（案）

平成 26 年 6 月

岸和田市保健福祉部介護保険課

1　募集の目的

岸和田市では、高齢者福祉計画・第５期介護保険事業計画に基づき、地域密着型サービスの基盤整備を進めています。第５期（平成 24 年～26 年度）の整備計画においては、新たに創設された複合型サービスの整備を１ヶ所予定しています。今回の募集は上記計画に基づく施設整備を行う事業所の募集を行うものです。

2　募集事業所

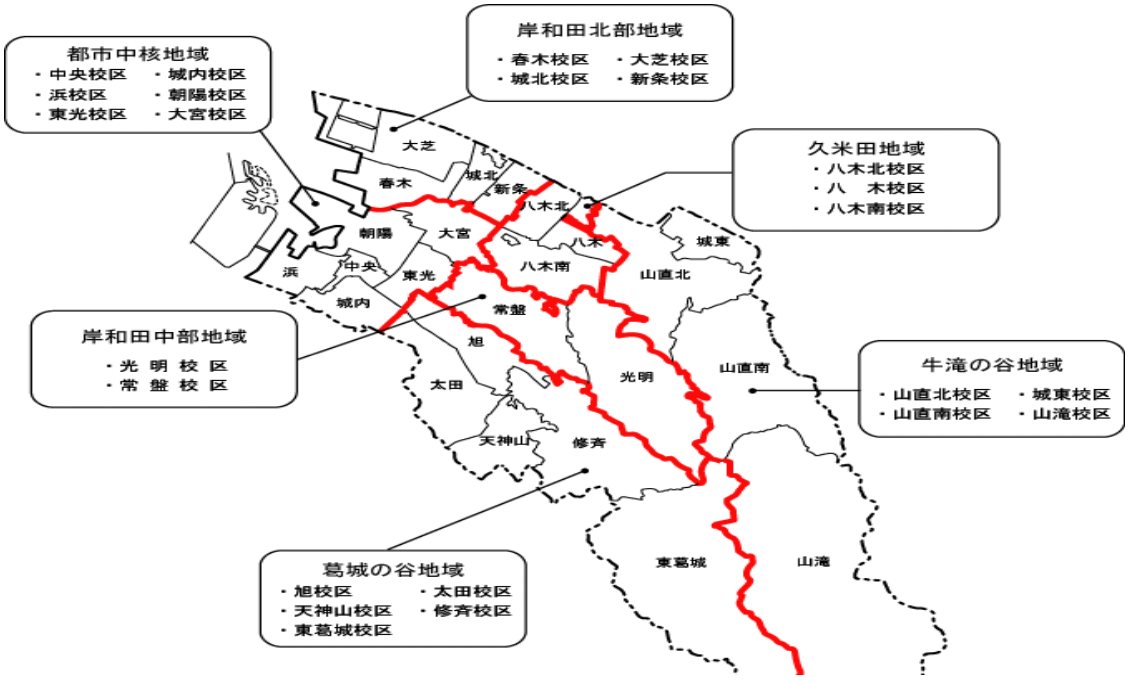
○複合型サービス　１事業所

3　事業開始

平成 27 年３月 31 日までに事業開始をすること。

4　募集対象の日常生活圏域

①都市中核地域



岸和田市の日常生活圏域

小学校区を単位として、６圏域に区分。

都市中核地域	中央・城内・浜・朝陽・東光・大宮各校区
岸和田北部地域	春木・大芝・城北・新条各校区
葛城の谷地域	旭・太田・天神山・修斉・東葛城各校区
岸和田中部地域	光明・常盤各校区
久米田地域	八木北・八木・八木南各校区
牛滝の谷地域	山直北・城東・山直南・山滝各校区

5　応募要件

応募には、次の（１）～（７）の要件をすべて満たすこと。

（１）法人格を有している運営事業者であること。

（２）本事業の実施に必要な人員及び設備等を確保するとともに、本事業の開始当初から安定したサービスを提供することができる体制を整備するための十分な能力及び経験を有していること。

（３）介護保険法（平成９年法律第 123 号）第 78 条の２第４項各号（地域密着型サービス事業者指定に係る欠格事項）の規定に該当しないこと。

（４）下記の条例及び規則の指定基準を満たしていること。

「岸和田市指定地域密着型サービス事業者の指定に関する基準並びに事業の人員､設備及び運営に関する基準を定める条例(平成 25 年条例第８号)」

「岸和田市指定地域密着型サービス事業者の指定に関する基準並びに事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例施行規則（平成 25 年規則第 55 号)」

（５）都市計画法、建築基準法、消防法その他の関連する法令等の基準を満たしていること。

（６）事業を実施するにあたり、事業所物件を確実に確保できる見込みのあるもの。

（７）その他、関係省令・解釈通知などの内容を十分に理解・確認のうえ、申請をおこなってください。

6　地域住民への説明

事業運営にあたり、地域住民等との連携及び協力を行う等、地域との交流を図ること。設置が義務付けられている「運営推進会議」の委員に地域住民の代表者が含まれていることから、地域との交流が不可欠となるため、事前に地域住民への説明を行うこと。なお、説明にあたっては、「岸和田市の地域密着型サービスにおける複合型サービスの公募に応募するための事前説明であり、現時点では整備が確定したものではない。」旨、十分周知を行うこと。

7　補助金・交付金等

本市からの補助金はありません。

8　募集要項の配付

平成 26 年度地域密着型サービス「複合型サービス」整備に係る事業者募集要項は、平成 26 年６月２日（月）から平成 26 年６月 13 日（金）まで配付。

なお、岸和田市ホームページからダウンロード可。

（１）配付場所

岸和田市保健福祉部介護保険課（岸和田市役所旧館１階）

（２）配付時間

午前９時～午後５時 30 分（土・日・祝を除く）

※　岸和田市ホームページ　http://www.city.kishiwada.osaka.jp/

９　応募手続き

応募希望事業者は、「事前協議申請書（様式１－１）」に必要事項を記入し、次のとおり提出。なお、事前協議申請書が期間内に提出されない場合、事前協議は出来ません。

（１）事前協議申請書の提出

応募を希望する事業者は、次のとおり「事前協議申請書」（様式１－１）を提出すること。

ア　受付期間

平成 26 年６月 16 日（月）から６月 20 日（金）まで

イ　受付時間

午前９時から午後５時 30 分まで

ウ　提出場所

岸和田市保健福祉部介護保険課（岸和田市役所本館１階）

エ　提出方法

事前協議申請書は、提出場所へ直接持参すること。郵送、E-mail、FAX 等による提出は認めません。なお、事前に電話にて予約をお願いします。

（２）質問の提出

募集要項等に関する質問受付および回答は、以下のとおり行う。

ア　質問方法

（Ⅰ）対象者は、前記（１）の「事前協議申請書」を提出した事業所とする。

（Ⅱ）質問の内容を簡潔にまとめて、質問書（様式９）に記入の上、持参、郵送（受付期間必着）または E-mail により提出。電話等による質問は、原則として受付けません。

イ　質問の受付

受付期間

平成 26 年６月 16 日（月）～平成 26 年６月 27 日（金）

＊持参する場合の受付時間は午前９時から午後５時 30 分までとする。

（送付先）

〒596-8510 岸和田市岸城町７番１号

岸和田市保健福祉部介護保険課

（E-mail）kaigo@city.kishiwada.osaka.jp

ウ　質問の回答

７月４日（金）17:00 までに E-mail により、質問提出事業者へ回答します。なお、質問の中で応募者全員に周知する必要があると判断した場合は、その質問・回答等を応募者全員に回答いたします。

（３）事前協議

ア　事前協議期間

平成 26 年７月９日（水）から７月 18 日（金）まで。ただし、土・日・祝日を除く。

※　電話により介護保険課と日程調整を行うこと。

電話番号　072-423-9474

（平日午前９時～午後５時 30 分まで土・日・祝を除く）

イ　提出書類

事前協議時に別紙「事前協議に必要な書類一覧表」の内、「事前協議申請書」を除く書類を提出し、協議を行うこと。

部数は、７部（正本１部、副本６部）を提出すること。書類は、原則Ａ４版（縦位置・横書き）に統一し、「事前協議に必要な書類一覧表」の番号順にファイル等に綴り、書類番号のインデックスをつけること。

契約関係書類等の写しを提出する際には、原本証明をすること。

例）

この写しは原本と相違ありません。 平成　　年　　月　　日 ○○○○ 理事長（代表等）　△　△　△　△　実印

ウ　その他留意事項

提出期間終了後は、応募書類の差替えはできない。ただし、本市が必要と判断した場合は、本市から追加資料の提出等を求めることがある。

◇応募の辞退

事前協議申請書を提出した後に辞退する際は、辞退届（様式 10）を提出すること。

10　整備事業者の選定

（１）事前協議書提出時、必要な調査、ヒアリング等を実施します。整備事業者の選定については、岸和田市地域密着型サービス等運営委員会で定めた評価基準（別紙）に基づき、運営事業受託候補者選考委員会において書類審査により選考し、岸和田市地域密着型サービス等運営委員会の審議を経て整備事業者として決定する。

（２）選定結果の通知および公表

選定後、「選定結果通知」を全ての応募者に通知する。また、選定された事業者名等を市のホームページで公表する。

11　禁止、欠格事項

申請書等書類の提出期限後、次に該当する場合は欠格とします。
ア　提出された書類の内容に重大な虚偽、不備があった場合。
イ　重大な事項（設置場所等）に変更があった場合。
ウ　市民の疑惑や不信を招くような行為をしたと市長が認める場合。

12　日程

募集および事業者選定の日程は以下のとおりとする。

平成 26 年６月２日（月）～ 平成 26 年６月 13 日（金）	募集要項配付期間 市ホームページからダウンロード可
平成 26 年６月 16 日（月）～ 平成 26 年６月 20 日（金）	事前協議申請期間
平成 26 年６月 16 日（月）～ 平成 26 年６月 27 日（金）	募集要項等に関する質問の受付期間 （事前協議申請書を提出しないと質問できない）
平成 26 年７月４日（金）	質問に対する回答日
平成 26 年７月９日（水）～ 平成 26 年７月 18 日（金）	事前協議期間 （応募書類の提出、調査・ヒアリング）
平成 26 年７月下旬～８月上旬	事業者の選考
平成 26 年８月中旬	事業者決定の内示
平成 26 年９月中旬～下旬	事業者の決定・通知・公表

◆事前協議に必要な書類一覧表

	提出書類	様式等	備考
□	事前協議申請書	様式１－１	事前協議時のみ提出
□	申請書	様式１－２	事前協議時不要
□	定款		最新のもの
□	法人の財務状況に関する書類		直近３カ年の決算書
□	法人登記簿謄本		協議提出前３ヶ月以内に発行されたもの
□	法人組織図		最新のもの
□	代表者履歴書		最新のもの
□	役員名簿		最新のもの
□	法人概要		最新のもの
□	施設図面・状況写真		最新のもの
□	誓約書	様式２	
□	事業計画書（法人の概要及び実績）	様式３－１	
□	事業計画書（運営方針）	様式３－２	
□	代表者・管理者・介護支援専門員(予定者)経歴書	様式４	
□	設置予定内容について	様式５	
□	設備・備品等の概要	様式６	
□	運営推進会議の構成員	様式７	

【注意事項】

（申請書類）

1　提出書類は、原則としてＡ４で作成（図面等はＡ３をＡ４縦型に折り綴じること）。
2　Ａ４判フラットファイルに綴じて提出。提出部数は正本１部、副本６部。
　副本は正本をコピーしたもので可。
3　上記書類のほか、必要に応じ、書類の提出を依頼することがある。
4　提出書類は返却いたしません。
5　申請に係る必要な費用は、事業者負担とする。

地域密着型サービス事業所の新規指定一覧

サービス種別	法人名称	事業所名称	指定年月日	備考
地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	社会福祉法人和秀会	岸和田北特別養護老人ホーム	平成26年4月1日	
	社会福祉法人和成会	社会福祉法人和成会ひまわりの郷	平成26年4月1日	

地域密着型サービス事業所の指定更新一覧

サービス種別	法人名称	事業所名称	指定更新年月日	備考
認知症対応型通所介護 （介護予防認知症対応型通所介護）	社会福祉法人寺田萬寿会	特別養護老人ホーム萬寿園	平成26年4月1日	
	社会福祉法人緑寿会	デイサービスセンター緑寿荘	平成26年4月1日	
小規模多機能型居宅介護 （介護予防小規模多機能型居宅介護）	株式会社そよかぜ	さくらの苑　内畑	平成26年1月1日	
認知症対応型共同生活介護 （介護予防認知症対応型共同生活介護）	社会福祉法人大恵会	グループホームいなば	平成26年4月1日	

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧（平成26年4月1日現在）

○定期巡回・随時対応型訪問介護看護

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
(社福)寺田萬寿会	定期巡回・随時対応訪問ケア　まんじゅ	※	南上町一丁目48番5号	都市中核地域	平成25年4月12日	平成31年4月11日	
(株)ケアネット徳洲会	ケアネット徳洲会　定期巡回・随時対応型訪問介護看護　岸和田	※	磯上町四丁目22－40	岸和田北部地域	平成25年3月1日	平成31年2月28日	

○夜間対応型訪問介護

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
(社福)寺田萬寿会	ナイトヘルパー　萬寿園	※	尾生町808	岸和田中部地域	平成19年3月1日	平成31年2月28日	

○認知症対応型通所介護（介護予防認知症対応型通所介護）

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
(株)A・T・Sプランニング	わが家	12名	上野町東29－3	都市中核地域	平成19年7月1日	平成31年6月30日	介護予防の指定なし
(社福)寺田萬寿会	まんじゅ　デイサービスセンター	20名	南上町二丁目5－6	都市中核地域	平成19年10月1日	平成31年9月30日	
(社福)緑寿会	デイサービスセンター緑寿荘	10名	流木町668－1	葛城の谷地域	平成12年4月1日	平成32年3月31日	
(社福)寺田萬寿会	特別養護老人ホーム　萬寿園	24名	尾生町808	岸和田中部地域	平成12年4月1日	平成32年3月31日	
(社福)大恵会	デイサービスセンターいなば荘	12名	稲葉町1066	牛滝の谷地域	平成24年4月1日	平成30年3月31日	

○小規模多機能型居宅介護（介護予防小規模多機能型居宅介護）

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
(有)マエダケアサービス	マエダケアフラット	12名	別所町一丁目20－28	都市中核地域	平成19年4月1日	平成31年3月31日	(通所6名宿泊2名)
(社福)寺田萬寿会	居宅介護　まんじゅ	25名	南上町一丁目48－5	都市中核地域	平成19年10月1日	平成31年9月30日	(通所15名宿泊5名)
(株)ニッケ・ケアサービス	ニッケふれあいセンター　下松	25名	額原町1012	久米田地域	平成18年9月1日	平成30年8月31日	(通所15名宿泊8名)
(株)生活支援センター・ひまわり	介護多機能型施設　つばらつばら	18名	大町448－5	久米田地域	平成19年10月1日	平成31年9月30日	(通所12名宿泊4名)
(株)そよかぜ	さくらの苑　内畑	25名	内畑町591	牛滝の谷地域	平成20年1月1日	平成31年12月31日	(通所15名宿泊5名)

地域密着型サービス事業所の指定状況一覧（平成26年4月1日現在）

○認知症対応型共同生活介護（介護予防認知症対応型共同生活介護）

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
(社福)寺田萬寿会	グループホームまんじゅ	18名	南上町二丁目5－6	都市中核地域	平成19年10月1日	平成31年9月30日	
(社福)高陽会	グループホーム凪の里	18名	中井町三丁目2－27	岸和田北部地域	平成19年5月1日	平成31年4月30日	
(社医)慈薫会	グループホーム大阪緑ヶ丘	18名	神須屋町662－2	葛城の谷地域	平成20年6月1日	平成26年5月31日	
(医)利田会	グループホームやすらぎ	9名	尾生町2944	岸和田中部地域	平成21年5月1日	平成27年4月30日	
(株)ライフパートナー	グループホーム　アムール岸和田	18名	池尻町686－7	久米田地域	平成23年3月1日	平成29年2月28日	
(社福)大恵会	グループホームいなば	9名	稲葉町1066	牛滝の谷地域	平成20年4月1日	平成32年3月31日	
(医)徳洲会	医療法人徳洲会　グループホーム三田	9名	三田町134	牛滝の谷地域	平成20年6月1日	平成26年5月31日	
(有)清寿会	グループホーム正寿苑	18名	稲葉町2552－2	牛滝の谷地域	平成20年9月1日	平成26年8月31日	

○地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生活圏域	指定年月日	有効期間満了日	備考
(社福)和秀会	岸和田北特別養護老人ホーム	29名	磯上町三丁目3番13号	岸和田北部地域	平成26年4月1日	平成32年3月31日	
(社福)和成会	社会福祉法人和成会ひまわりの郷	29名	小松里町938－2	久米田地域	平成26年4月1日	平成32年3月31日	

介護予防支援事業所の指定状況一覧（平成26年4月1日現在）

法人名称	事業所名称	定員	事業所所在地	生　活　圏　域	指定年月日	有効期間満了日
(社福)岸和田市社会福祉協議会	岸和田市地域包括支援センター社協	※	別所町三丁目12－1	都市中核（浜、城内を除く）	平成18年4月1日	平成30年3月31日
(社福)大恵会	岸和田市地域包括支援センターいなば荘北部	※	磯上町二丁目7番4号	岸和田北部地域	平成25年10月1日	平成31年9月30日
(社福)寺田萬寿会	岸和田市地域包括支援センター萬寿園葛城の谷	※	土生町二丁目30番12号泉洋ビル3F　302号	葛城の谷地域	平成25年10月1日	平成31年9月30日
(社福)寺田萬寿会	岸和田市地域包括支援センター萬寿園中部	※	尾生町808	岸和田中部地域、都市中核（浜、城内）	平成20年6月1日	平成26年5月31日
(社福)岸和田市社会福祉協議会	岸和田市地域包括支援センター社協久米田	※	下池田町三丁目7番30号	久米田地域	平成25年10月1日	平成31年9月30日
(社福)大恵会	岸和田市地域包括支援センターいなば荘牛滝の谷	※	稲葉町1066	牛滝の谷地域	平成20年6月1日	平成26年5月31日